

平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(平成26年度調査)

(7) 中山間地域等における訪問系・通所系サービスの
評価のあり方に関する調査研究事業
報 告 書

■目次■

設置要綱

中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業

第1章 調査概要.....	1
第2章 事業所向けアンケート.....	8
第1節 調査概要.....	8
第2節 基本集計結果.....	12
第2節－1．事業所票.....	12
1．サービスの提供状況.....	12
2．法人の概要.....	13
3．事業所の概要.....	15
4．事業所の営業日数（平成26年6月）.....	41
5．利用者について.....	42
6．冬期に利用を中止する利用者について.....	45
7．加算の有無.....	48
8．事業所について（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）.....	49
9．従事者について.....	50
10．事業所の損益状況等.....	64
11．中山間地等でのサービス提供上の苦勞、サービス提供の効率化等.....	73
12．今後の経営意向.....	74
第2節－2．利用者票.....	75
1．訪問介護.....	75
2．訪問入浴介護.....	84
3．訪問看護.....	90
4．訪問リハビリテーション.....	97
5．通所介護.....	101
6．通所リハビリテーション.....	105
7．居宅介護支援.....	109
8．定期巡回・随時対応型訪問介護看護.....	114
9．小規模多機能型居宅介護.....	120
第2節－3．移動・稼働票.....	124
1．訪問介護（訪問介護員の移動実績記録）.....	124
2．訪問入浴（訪問入浴車の稼働記録）.....	125
3．訪問看護（訪問看護従事者の移動実績記録）.....	125
4．訪問リハビリテーション（訪問リハビリテーション職員の移動実績記録）.....	126
5．通所介護（送迎車の実績記録）.....	127
6．通所リハビリテーション（送迎車の実績記録）.....	127
7．定期巡回・随時対応型訪問介護看護（訪問介護員の移動実績記録）.....	128

8. 小規模多機能型居宅介護（訪問介護員の移動実績記録）	129
9. 小規模多機能型居宅介護（送迎車の実績記録）	130
第3節. 二次集計結果	131
1. 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅まで最長の移動距離・最遠の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）	131
2. 事業種別×加算の種類×地区の種類（事業所票）	135
3. 事業種別×事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）	138
4. 事業種別×居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）	141
5. 事業種別×事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）	150
6. 事業種別×事業所からの距離×要介護度（利用者票）	157
7. 事業種別×事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）	161
8. 事業種別×要介護度×1か月の訪問・利用回数（利用者票）	165
9. 事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問・利用回数（利用者票）	167
10. 訪問介護の訪問状況（利用者票）	169
11. 訪問看護の訪問状況（利用者票）	175
12. 事業種別×事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数・利用日数（利用者票）	177
13. 事業種別×事業所からの距離×要介護度×訪問回数・利用日数（利用者票）	184
第3章 離島等相当サービスの実施状況	191
第1節 調査実施概要	191
第2節 調査結果	193
第4章 中山間地域等における訪問系・通所系サービスの事例調査結果	244
第1節 調査実施概要	244
第2節 調査結果	245
1. 美瑛町（北海道）	245
2. 笠岡市（岡山県）	253
3. 大豊町（高知県）	264
第5章 まとめ	275
第1節 今回調査で明らかになったこと	275
第2節 中山間地域等における介護保険訪問系・通所系サービス提供事業の支援のあり方の方向性について	276
第3節 今後の調査研究課題	277
<付属資料>	279
1. 「都道府県向けアンケート」の概要	281
2. 「事業所向けアンケート」回収結果から選定した事例	285
3. 調査票一式	291

中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する
調査研究事業の調査検討組織
設置要綱

1. 設置目的

三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社は中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施体制

- （１）本調査検討組織は、上智大学准教授 藤井賢一郎を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- （２）委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- （１）調査検討組織の運営は、三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社が行う。
- （２）前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業の
調査検討組織 委員等

委員長	藤井 賢一郎	（上智大学 総合人間科学部 准教授）
委 員	稲葉 雅之	（有限会社伊豆介護センター 代表取締役）
委 員	井上 由起子	（日本社会事業大学 専門職大学院 教授）
委 員	小山 剛	（社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンター こぶし園 総合施設長）
委 員	中村 知佐	（高知県 地域福祉部 高齢者福祉課 課長）
委 員	原 光宏	（北海道 保健福祉部福祉局 高齢者保健福祉課 介護運営担当課長）

（敬称略、５０音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局 振興課 課長補佐 稲葉好晴
- 厚生労働省 老健局 振興課 課長補佐 蛭田俊明
- 厚生労働省 老健局 振興課 基準第一係長 渡辺正毅
- 厚生労働省 老健局 振興課 基準第二係長 服部剛
- 厚生労働省 老健局 振興課 基準第一係 大久保潤也
- 厚生労働省 老健局 振興課 基準第二係 植竹隼平
- 厚生労働省 老健局 老人保健課 看護専門官 猿渡央子
- 厚生労働省 老健局 老人保健課 看護係 小田純子

中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する調査研究事業

1. 調査の目的

訪問系・通所系サービスについては、中山間地域等に事業所が所在する場合や中山間地域等に居住している利用者に対してサービスを提供した場合、介護報酬における加算で評価されているところであるが、事業運営が厳しいといった現状がある。このため、中山間地域等におけるサービス提供の実態等を把握し、中山間地域等におけるサービス提供や介護報酬の評価のあり方について検討するためのデータ等を収集することを目的とする。

2. 調査客体

(1) 事業所調査（アンケート調査）

＜対象事業所（悉皆調査・抽出調査）＞

- ・中山間地域等に所在し介護報酬の加算（15%、10%）を算定している事業所（約 5,200 事業所）
- ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）を算定している事業所（約 1,000 事業所）
- ・特別地域加算（15%）が算定可能な地域に所在する小規模多機能型居宅介護事業所（約 100 事業所）
- ・離島等において相当サービスを実施している事業所（約 20 事業所）

＜対象サービス＞

- | | | | |
|---------------------|----------------------|----------------|-----------------|
| ・訪問介護事業所 | ・訪問入浴介護事業所 | ・訪問看護事業所 | ・訪問リハビリテーション事業所 |
| ・通所介護事業所 | ・通所リハビリテーション事業所 | ・居宅介護支援事業所（抽出） | |
| ・小規模多機能型居宅介護事業所（抽出） | ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 | | |

(2) 自治体調査（アンケート調査）

- ・対象自治体：全都道府県

(3) ヒアリング調査

- ・離島等において相当サービスを実施している事業所及び離島等において相当サービスを実施している保険者
- ・訪問系・通所系サービスについて独自事業を行っている保険者と、その市町村に所在する事業所

3. 主な調査項目

＜事業所調査（アンケート調査）＞

- ・事業所の状況（算定加算の種別、サービス提供状況、職員体制、移動状況、収支状況、経営課題 等）
- ・利用者の状況（世帯状況、要介護度、他のサービスの利用状況 等）

＜自治体調査（アンケート調査）＞

- ・独自事業の実施状況、都道府県下の市町村で行っている事業の実施状況 等

＜ヒアリング調査＞

- ・自治体：独自事業の内容、サービス提供上の課題 等
- ・事業所：移動コストの削減・圧縮方法、経営上の工夫・課題 等

4. 調査内容（調査票種類、調査内容等）

調査票の種類は事業所票と自治体票の2種類を作成する。事業所票では、利用者の状況や職員の就業状況を把握する設問も設定する。

5. 調査方法

（アンケート調査）郵送配布、郵送回収。

（ヒアリング調査）訪問を基本とするが、対象事業所及び保険者の地理的・交通アクセス状況を鑑みて、一部の対象については電話ヒアリング及びEメールにより実施する。

第1章 調査概要

1. 調査の目的

中山間地域等の高齢者に対する介護保険給付を円滑かつ継続的に提供するため、介護保険制度創設当初から、厚生労働省令で定める人員・設備・運営基準の一部を緩和した「基準該当サービス」としてサービス提供を可能とすることや、指定サービスや基準該当サービスの確保が著しく困難な離島等の地域において市町村が必要と認める場合、これらのサービスに「相当するサービス」として柔軟なサービス提供を可能とし、事業実施環境の充実に図ってきた。

なお、その後も中山間地域等においては、利用者が分散して居住しており、かつ交通の便や豪雪等の要因のためにサービス提供に係る移動コストがかかること、利用者数の確保難も加わって移動時間や待機時間等がかかり事業の効率化が図りにくいこと等により、事業者の事業インセンティブが働きにくいという課題がある。

介護報酬制度では、このような中山間地域等の課題の改善を図るべく、制度創設時から「特別地域加算（15%）」、平成21年度の介護報酬改定から「中山間地域等における小規模事業所加算（10%）」、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）」が導入されてきた。

本調査研究は、これまでの加算創設の経緯、地域特性等を踏まえ、全国の中山間地域等における訪問系・通所系介護サービスの事業実施実態、利用者のサービス利用実態をアンケートやヒアリング等を実施して把握・分析し、社会保障審議会介護給付費分科会等において中山間地域等における訪問系・通所系サービスの評価のあり方に関する検討を行うための基礎資料を得ることを目的とした。

2. 本調査研究の対象範囲

（1）中山間地域等に関する加算を算定している事業所

「特別地域加算」「中山間地域等における小規模事業所加算」「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」を算定して訪問系・通所系サービスを実施している事業所を対象とした。

図表1 調査対象

サービス種別 加算の種別	訪問系						通所系	
	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	通所介護	通所リハビリテーション
(ア)「特別地域加算」	○	○	○		○	○		
(イ)「中山間地域等における小規模事業所加算」	○	○	○		○	○		
(ウ)「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」	○	○	○	○	○	○	○	○

※（ウ）と（ア）または（イ）は併給できる。

※各加算の対象地域は次頁の通り。

○特別地域加算(15/100)

・離島等一定の地域に所在する事業所が行う訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等について、サービス費用の15%を加算する。

【対象地域】

①離島振興対策実施地域 ②奄美群島 ③振興山村 ④小笠原諸島 ⑤沖縄の離島 ⑥豪雪地帯、特別豪雪地帯、辺地、過疎地域等であって、人口密度が希薄、交通が不便等の利用によりサービスの確保が著しく困難な地域

○中山間地域等における小規模事業所加算(10/100)

・中山間地域等(特別地域加算の算定対象となる地域を除く)に所在する事業所であって、小規模なもの(訪問介護の場合:1月あたり延訪問回数が200回以下の事業所)が行う訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・福祉用具貸与等について、サービス費用の10%を加算する。(特別地域加算対象地域は除く。)

【対象地域】

①豪雪地帯及び特別豪雪地帯 ②辺地 ③半島振興対策実施地域 ④特定農山村 ⑤過疎地域

○中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5/100)

・中山間地域等に居住する利用者に対して、通常の事業の実施地域を越えてサービス提供した場合について、サービス費用の5%を加算する。(上記の加算と同時算定可)

【対象地域】

①離島振興対策実施地域 ②奄美群島 ③豪雪地帯及び特別豪雪地帯 ④辺地 ⑤振興山村 ⑥小笠原諸島 ⑦半島振興対策実施地域 ⑧特定農山村地域 ⑨過疎地域 ⑩沖縄の離島

(2) 「離島等相当サービス」実施地域

全国の「離島等相当サービス」を実施している全ての市町村を対象とした。

なお、介護保険サービスの提供方法には、以下の通り「指定サービス」「基準該当サービス」「離島等相当サービス」の3つの方法がある。

①指定サービス	厚生労働省令で定める人員・設備・運営基準を満たしたサービス。 【指定】都道府県 【範囲】全国
②基準該当サービス	厚生労働省令で定める人員・設備・運営基準の一部を満たしていないが、市町村が必要と認める場合、一定の基準を満たしていればサービスの提供が可能。 【指定】市町村 【範囲】当該市町村
③相当するサービス (特例居宅介護サービス費)	上記の①指定サービスや②基準該当サービスの確保が著しく困難な離島等の地域において、市町村が必要と認める場合、これらのサービスに相当するサービス(人員・設備・運営基準が緩和され、事業運営も比較的安価に実施可能)とし、柔軟なサービスの提供が可能。 【指定】市町村 【範囲】当該市町村 ＜介護保険法第42条＞ 市町村は、次に掲げる場合には、居宅要介護被保険者に対し、 <u>特例居宅介護サービス費</u> を支給する。 三 指定居宅介護サービス及び基準該当居宅サービスの確保が著しく困難である離島その他の地域であって厚生労働大臣が定める基準(※)に該当する <u>もの</u> に住所を有する居宅要介護被保険者が、指定居宅サービス及び基準該当居宅サービス以外の居宅サービス又は <u>これに相当するサービス</u> を受けた場合において、必要があると認めるとき。 ※厚生労働大臣が定める特例居宅介護サービス等の支給に係る離島その他の地域の基準(平成11年3月31日厚生省告示第99号) ①離島振興法により指定された離島振興対策実施地域

	②奄美群島振興開発特別措置法に規定する奄美群島 ③山村振興法により指定された振興山村 ④小笠原諸島振興開発特別措置法に規定する小笠原群島 ⑤沖縄振興特別措置法に規定する離島 ⑥豪雪地域対策特別措置法により指定された豪雪地帯及び特別豪雪地帯、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に規定する辺地、過疎地域自立促進特別措置法に規定する過疎地域その他の地域のうち、人口が希薄であること、交通が不便であること等の理由によりサービスの確保が著しく困難であると認められる地域であって、厚生労働大臣が別に定めるもの。
--	--

（３）特別地域加算が算定可能な地域に所在する小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護については、「通い」「訪問」「泊まり」を組み合わせるサービス提供を行うため、訪問系・通所系サービスと同様の課題があると考えられることから、特別地域加算が算定可能な地域に所在する小規模多機能型居宅介護事業所を対象とした。

３．調査内容と方法

（１）都道府県向けアンケート

①調査目的

都道府県独自事業、市町村独自事業、両者の共同事業及び圏内での特徴的な先行実施事例情報を得ることを目的とした。

②調査対象

全都道府県を対象とした。

③調査方法

郵送法（電子メールでの実施も併用）。

④主な調査項目（別紙調査票素案も参照）

- 都道府県で実施している中山間地域等における介護保険の訪問系・通所系サービス等の事業推進、利用者の利用支援に関する補助・助成・支援制度
- 管内市町村が実施している補助・助成・支援制度
- その他、特色ある取組
- 重点的に充実させていく方針にある補助・助成・支援制度等
- 地域で話題になっている論点や工夫・方策等

（２）事業所向けアンケート

※詳細は、「第２章 第１節」に記載。

①調査目的

事業所のサービス提供に関する移動コストや人材コスト等の内容と対応実態を把握し、他の地域の対応においても有用な対応策や工夫の事例を収集することを目的に実施した。

②調査対象

「特別地域加算」「中山間地域等における小規模事業所加算」「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」を算定して訪問系・通所系サービスを実施している事業所を対象とした。

また、中山間地域に所在する小規模多機能型居宅介護事業所も対象とした。

③抽出方法

○中山間地域等に所在し介護報酬の加算（15%、10%）を算定している事業所

【悉皆】・訪問介護事業所 ・訪問入浴介護事業所 ・訪問看護事業所
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

【抽出】・居宅介護支援事業所

○中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）を算定している事業所

【悉皆】・訪問リハビリテーション事業所 ・通所介護事業所 ・通所リハビリテーション事業所

○中山間地域等に所在する小規模多機能型居宅介護事業所

【抽出】・小規模多機能型居宅介護事業所

④調査方法

郵送法（電子メールでの実施も併用）。

⑤主な調査項目

<事業所票>

○法人の概要

○事業所の状況

- ・自治体による事業に関する補助・助成の受給状況 ・事業所が立地する地区の種類
- ・事業の実施地域 ・サテライト事業所の状況
- ・同一法人が行っている介護保険サービス
- ・通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の状況 ／等

○利用者の状況

- ・総利用登録者数 ・総延べ利用者数 ・冬期に利用を中止する利用者の状況 ／等

○加算の有無

○従事者の状況

- ・従事者数 ・資格等 ・延べ勤務時間数 ／等

○事業所の損益状況等

○中山間地域等でのサービス提供上の苦労、サービス提供の効率化等

○今後の経営意向

<利用者票>

○居住地の加算のタイプ

○世帯構成

○要介護度

○認知症高齢者の日常生活自立度

○利用者に必要な医療ケア

○利用した他のサービス

○最も合理的な経路

○サービス提供状況 ／等

＜移動・稼働票＞

※訪問系サービス

- 職種 ○勤務形態 ○総勤務時間 ○訪問した利用者数
- 利用者宅までの訪問パターン別：延べ訪問件数、延べ移動時間、主な移動手段

※通所系サービス

- 送迎車の種類 ○送迎担当職員人数 ○担当職員の勤務形態
- 延べ送迎時間数 ○送迎した利用者数
- 利用者宅までの訪問パターン別：延べ訪問件数、延べ移動時間

（３）離島等相当サービスの実施状況調査

※詳細は、「第３章 第１節」に記載。

①調査目的

全国の「離島等相当サービス」を実施している全ての市町村を対象に、実施に至る経緯や具体的な実施の仕組み、事業実績、成果の状況等の取組状況を把握し、中山間地域等における居宅サービス等の今後のあり方を検討するための基礎資料を作成することを目的に実施した。

②調査対象

離島等において相当サービスを実施している事業所及び離島等において相当サービスを実施している全保険者を対象とした。

③調査方法

厚生労働省の把握している全国の「離島等相当サービス」を実施している全ての市町村を対象に電話によるヒアリングを実施した上で、各市町村の担当課に対するＦＡＸアンケートを実施した。

なお、以下の２地域事例に対しては、現地訪問調査を実施した。

【現地訪問調査実施地域】

- ・秋田県上小阿仁村
- ・山形県酒田市

④調査内容

- | | |
|--------------------|------------------|
| ○実施に至る経緯 | ○実施しているサービス種別・内容 |
| ○緩和した基準内容 | ○実施の仕組み、担い手の特性 |
| ○事業実績（サービス提供・利用） | ○事業効果 |
| ○課題状況、今後の展望 等 | |

（４）中山間地域等における訪問系・通所系サービスの事例調査

※詳細は、「第４章 第１節」に記載。

①調査目的

地域住民との協働や他機関との連携、人材の発掘・活用、自治体による財政支援等により、継続的・安定的なサービス提供を実現し、利用者のＱＯＬ維持、重度化予防、住みなれた地域での在宅生活の

継続等を図っている事例に対してヒアリング調査を行い、中山間地域等に居住している要介護高齢者に対する居宅サービス等の今後のあり方を検討するための基礎資料を作成することを目的とした。

②調査対象の選定方法

調査検討組織における委員推薦、本事業で実施した都道府県アンケート結果、事業所アンケート結果等をもとに候補事例を選定し、調査検討組織において検討した。

③調査対象

下記の3地域において調査を実施した。

	調査地域		調査実施日
1	北海道 上川郡 美瑛町		平成 27 年 2 月 19 日
2	岡山県 笠岡市	笠岡諸島	平成 27 年 3 月 9 日～10 日
3	高知県 長岡郡 大豊町		平成 27 年 2 月 25 日～26 日

④調査方法

現地を訪問してのヒアリング調査。

⑤調査内容

- 取組の開始年、及び経緯
- 取組の詳細内容、対象者、規模等
- 現在の取組の苦労・課題状況と対応状況（人件費・移動費確保、人的体制確保、等）
- 自治体との財政支援以外での連携状況
- サービスを実施した結果、どのような効果があったか（利用者、その家族、事業者、従業員、地域等）
- 今後の取組の展望（人的資源の確保育成、移動コスト削減、新たな提供の仕組み導入等）

4. 調査検討組織の設置

(1) 目的

介護報酬改定検証・検討委員会委員を委員長とし、本調査テーマ及び事業実務に関する有識者委員から構成する調査検討組織を設置し、調査票の企画設計及び集計分析、評価のあり方の提案、成果報告書作成に至るまで全般にわたってご指導いただいた。

(2) 委員構成

委員長	藤井 賢一郎	上智大学 総合人間科学部 准教授
委員	稲葉 雅之	有限会社伊豆介護センター 代表取締役
委員	井上 由起子	日本社会事業大学 専門職大学院 教授
委員	小山 剛	社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長
委員	中村 知佐	高知県 地域福祉部 高齢者福祉課 課長
委員	原 光宏	北海道 保健福祉部福祉局 高齢者保健福祉課介護運営担当課長

(敬称略、50 音順)

(3) 調査検討組織の開催

以下の4回を実施した。

	開催時期	主な検討テーマ
第一回	6月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・本調査研究の実施計画案について ・アンケート素案について
第二回	9月18日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所アンケート中間集計結果について ・事業所アンケート集計計画について ・都道府県、市町村の関連施策調査について
第三回	12月22日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所アンケート集計結果について ・事業所アンケート集計分析計画について ・訪問調査対象事例の選定について ・最終成果報告書の基本構成案について
第四回	3月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所アンケート集計結果について ・好事例訪問調査ヒアリング調査結果について ・調査研究の最終まとめ素案について

第2章 事業所向けアンケート

第1節 調査概要

1. 調査対象

調査対象は、「特別地域加算」「中山間地域等における小規模事業所加算」「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」を算定して訪問系サービス及び通所系サービスを実施している事業所である。
また、中山間地域等に所在する小規模多機能型居宅介護事業所等も対象とした。

図表2 調査対象

①「特別地域加算」「中山間地域等における小規模事業所加算」「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」を算定して訪問系サービス及び通所系サービスを実施している事業所

サービス種別 加算の種別	訪問系						通所系	
	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	通所介護	通所リハビリテーション
(ア)「特別地域加算」	○	○	○		○	○		
(イ)「中山間地域等における小規模事業所加算」	○	○	○		○	○		
(ウ)「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」	○	○	○	○	○	○	○	○

※(ウ)と(ア)または(イ)は併給できる。

※各加算の対象地域は以下の通り。

○特別地域加算(15/100)

・離島等一定の地域に所在する事業所が行う訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等について、サービス費用の15%を加算する。

【対象地域】

①離島振興対策実施地域 ②奄美群島 ③振興山村 ④小笠原諸島 ⑤沖縄の離島 ⑥豪雪地帯、特別豪雪地帯、辺地、過疎地域等であって、人口密度が希薄、交通が不便等の利用によりサービスの確保が著しく困難な地域

○中山間地域等における小規模事業所加算(10/100)

・中山間地域等(特別地域加算の算定対象となる地域を除く)に所在する事業所であって、小規模なもの(訪問介護の場合:1月あたり延訪問回数が200回以下の事業所)が行う訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・福祉用具貸与等について、サービス費用の10%を加算する。(特別地域加算対象地域は除く。)

【対象地域】

①豪雪地帯及び特別豪雪地帯 ②辺地 ③半島振興対策実施地域 ④特定農山村 ⑤過疎地域

○中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5/100)

・中山間地域等に居住する利用者に対して、通常の事業の実施地域を越えてサービス提供した場合について、サービス費用の5%を加算する。(上記の加算と同時算定可)

【対象地域】

①離島振興対策実施地域 ②奄美群島 ③豪雪地帯及び特別豪雪地帯 ④辺地 ⑤振興山村 ⑥小笠原諸島 ⑦半島振興対策実施地域 ⑧特定農山村地域 ⑨過疎地域 ⑩沖縄の離島

②中山間地域等に所在する小規模多機能型居宅介護事業所

③離島等相当サービス事業所

2. 調査対象数、抽出方法

調査対象数と抽出方法は下表のとおりである。

図表 3 調査対象数、抽出方法

◆ 悉皆調査

	対象数
訪問介護	1,566
訪問介護（15%）	1,138
訪問介護（10%）	138
訪問介護（5%）	273
相当サービス	17
訪問入浴介護	221
訪問入浴介護（15%）	140
訪問入浴介護（10%）	16
訪問入浴介護（5%）	65
訪問看護	680
訪問看護（15%）	348
訪問看護（10%）	140
訪問看護（5%）	191
相当サービス	1
訪問リハビリテーション	121
訪問リハ（5%）	120
相当サービス	1
通所介護	406
通所介護（5%）	392
相当サービス	14
通所リハビリテーション	176
通所リハ（5%）	175
相当サービス	1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9
定期巡回（15%）	3
定期巡回（10%）	1
定期巡回（5%）	5
計	3,179

◆ 抽出調査

居宅介護支援（加算の種類毎に1,000件無作為抽出）	1,000
居宅介護支援（15%）	635
居宅介護支援（15%+5%）	1
居宅介護支援（10%）	107
居宅介護支援（10%+5%）	3
居宅介護支援（5%）	254
相当サービス	4
計（1,000件+相当サービス）	1,004
小規模多機能型居宅介護 （中山間地域等に所在する事業所を300件無作為抽出）	300
相当サービス	1
計（3000件+相当サービス）	301

3. 調査票の形態

調査票は、各事業所別に事業所票、職員移動票もしくは送迎車の実施記録票、利用者票の3種類より構成した（居宅介護支援は、事業所票、利用者票の2種類、小規模多機能型居宅介護は、事業所票、職員移動票、送迎車の実施記録票、利用者票の4種類）。

図表4 調査票の形態

訪問介護	事業所票、職員移動票、利用者票
訪問入浴介護	事業所票、訪問入浴車の稼働記録票、利用者票
訪問看護	事業所票、職員移動票、利用者票
訪問リハビリテーション	事業所票、職員移動票、利用者票
通所介護	事業所票、送迎車の実施記録票、利用者票
通所リハビリテーション	事業所票、送迎車の実績記録票、利用者票
居宅介護支援	事業所票、利用者票
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	事業所票、職員移動票、利用者票
小規模多機能型居宅介護	事業所票、職員移動票、送迎車の実績記録票、利用者票

4. 調査実施方法

調査は、配布・回収とも郵送により実施した。

5. 実施時期

平成26年7月31日～9月19日。

6. 回収状況

回収状況は下表のとおりである。

図表5 回収状況

調査票名	母集団	発出数	回収数	回収率
訪問介護事業所票	1,566	1,566	720	46.0%
訪問入浴介護事業所票	221	221	124	56.1%
訪問看護事業所票	680	680	294	43.2%
訪問リハビリテーション事業所票	121	121	58	47.9%
通所介護事業所票	406	406	179	44.1%
通所リハビリテーション事業所票	176	176	74	42.0%
居宅介護支援事業所票	2,721	1,004	489	48.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所票	9	9	6	66.7%
小規模多機能型居宅介護事業所票	-	301	100	33.2%

【参考】

都道府県票	47	47	47	100.0%
-------	----	----	----	--------

7. 基本クロス集計軸の解説

基本クロス軸として、「算定している加算×サービス別」「地区の種類別」の2種類を設定した。各クロス軸の設定方法は下表のとおりである。

図表 6 基本クロス軸

■算定している加算×サービス別

15%：訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・15%加算を算定している事業所 ・訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
10%：訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・10%加算を算定している事業所 ・訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
5%：訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・5%加算を算定している事業所 ・訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
15%+5%：訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・15%加算、5%加算を算定している事業所 ・訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
10%+5%：訪問系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・10%加算、5%加算を算定している事業所 ・訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
5%：通所系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・5%加算を算定している事業所 ・通所系サービス（通所介護、通所リハビリテーション）
15%：居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> ・15%加算を算定している事業所 ・居宅介護支援事業所
10%：居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> ・10%加算を算定している事業所 ・居宅介護支援事業所
5%：居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> ・5%加算を算定している事業所 ・居宅介護支援事業所
15%+5%：居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> ・15%、5%加算を算定している事業所 ・居宅介護支援事業所
10%+5%：居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> ・10%、5%加算を算定している事業所 ・居宅介護支援事業所
加算は算定していない	<ul style="list-style-type: none"> ・加算を算定していない事業所
小規模多機能型居宅介護	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護事業所

■地区の種類別

	事業所が立地する地区の種類 (国の関連する地域指定種類)
離島	「離島振興対策実施地域」「奄美群島」「小笠原諸島」「沖縄の離島」のいずれかを選択した事業所
豪雪地帯	「豪雪地帯及び特別豪雪地帯」を選択した事業所
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	『離島』『豪雪地帯』以外で、「辺地」「振興山村」「半島振興対策実施地域」「特定農山村地域」「過疎地域」のいずれかを選択した事業所
その他	「その他」を選択した事業所

第2節 基本集計結果

第2節－1．事業所票

1．サービスの提供状況

サービスの提供状況を見ると、2044 件中、「廃止した・休止中である」は 32 件となっている。以降の集計は、「サービス提供中である」と回答した 2012 件で行っている。

図表 7 サービスの提供状況（単数回答）

	合計	Q3(1) [共通]サービス提供状況		
		サービス提供中である	廃止した・休止中である	無回答
全体	2044 100.0	2012 98.4	32 1.6	0 0.0
訪問介護	720 100.0	709 98.5	11 1.5	0 0.0
訪問入浴介護	124 100.0	121 97.6	3 2.4	0 0.0
訪問看護	294 100.0	290 98.6	4 1.4	0 0.0
訪問リハビリテーション	58 100.0	57 98.3	1 1.7	0 0.0
通所介護	179 100.0	178 99.4	1 0.6	0 0.0
通所リハビリテーション	74 100.0	74 100.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援	489 100.0	480 98.2	9 1.8	0 0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	100 100.0	97 97.0	3 3.0	0 0.0

2. 法人の概要

(1) 法人の形態

事業種別に法人の形態をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」は「社会福祉協議会」、「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」は「医療法人」、「通所介護」「居宅介護支援」は「社会福祉法人」の割合が高い。「小規模多機能型居宅介護」は「営利法人」と「社会福祉法人」の割合が高い。

また、全体と比較して、「訪問看護」は「社団・財団法人」、「通所介護」は「営利法人」の割合が高い。

図表 8 法人の形態（単数回答）

	合計	Q2(1) [共通]法人形態(提供中)													
		都道府県	市区町村	広域連合・一部事務組合	社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	農業協同組合及び連合会	消費生活協同組合及び連合会	営利法人	特定非営利活動法人	その他の法人	1～12以外	無回答
全体	2012 100.0	7 0.3	81 4.0	12 0.6	444 22.1	507 25.2	334 16.6	56 2.8	28 1.4	12 0.6	373 18.5	63 3.1	51 2.5	18 0.9	26 1.3
訪問介護	709 100.0	2 0.3	6 0.8	1 0.1	254 35.8	194 27.4	37 5.2	7 1.0	16 2.3	1 0.1	144 20.3	23 3.2	15 2.1	3 0.4	6 0.8
訪問入浴介護	121 100.0	0 0.0	2 1.7	0 0.0	62 51.2	35 28.9	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	16 13.2	1 0.8	0 0.0	0 0.0	3 2.5
訪問看護	290 100.0	3 1.0	51 17.6	8 2.8	9 3.1	20 6.9	97 33.4	30 10.3	5 1.7	3 1.0	33 11.4	5 1.7	13 4.5	6 2.1	7 2.4
訪問リハビリテーション	57 100.0	1 1.8	2 3.5	1 1.8	0 0.0	1 1.8	39 68.4	3 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.8	3 5.3	2 3.5
通所介護	178 100.0	0 0.0	3 1.7	0 0.0	11 6.2	77 43.3	18 10.1	4 2.2	0 0.0	2 1.1	54 30.3	5 2.8	1 0.6	0 0.0	3 1.7
通所リハビリテーション	74 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0	6 8.1	62 83.8	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	2 2.7	1 1.4
居宅介護支援	480 100.0	1 0.2	17 3.5	1 0.2	98 20.4	146 30.4	68 14.2	10 2.1	6 1.3	4 0.8	90 18.8	18 3.8	14 2.9	3 0.6	4 0.8
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 9.3	27 27.8	12 12.4	0 0.0	0 0.0	1 1.0	35 36.1	10 10.3	2 2.1	1 1.0	0 0.0

(2) 法人の介護事業従事者数

①法人の総従事者数（介護保険事業関係）

事業種別に法人の総従事者数（介護保険事業関係）の中央値をみると、「訪問介護」は32.0人、「訪問入浴介護」は68.0人、「訪問看護」は13.0人、「訪問リハビリテーション」は35.0人、「通所介護」は75.5人、「通所リハビリテーション」は83.0人、「居宅介護支援」は41.5人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は126.5人、「小規模多機能型居宅介護」は35.0人である。

図表9 法人の総従事者数（介護保険事業関係）（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1729	191.2	1,405.8	38.0	40,000.0	0.0
訪問介護	635	154.8	980.0	32.0	16,000.0	1.0
訪問入浴介護	107	417.4	2,166.1	68.0	15,858.0	3.0
訪問看護	232	164.1	1,024.1	13.0	15,349.0	0.0
訪問リハビリテーション	45	90.1	154.5	35.0	791.0	1.0
通所介護	152	201.2	987.5	75.5	12,106.0	3.0
通所リハビリテーション	61	102.5	92.5	83.0	436.0	5.0
居宅介護支援	412	248.5	2,154.0	41.5	40,000.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	162.3	141.0	126.5	350.0	46.0
小規模多機能型居宅介護	81	70.5	87.5	35.0	557.0	7.0

②法人の総従事者数（介護保険事業関係）のうち正規職員数

事業種別に法人の総従事者数（介護保険事業関係）のうちの正規職員数の中央値をみると、「訪問介護」は12.0人、「訪問入浴介護」は20.0人、「訪問看護」は8.0人、「訪問リハビリテーション」は20.0人、「通所介護」は38.5人、「通所リハビリテーション」は59.0人、「居宅介護支援」は18.0人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は84.0人、「小規模多機能型居宅介護」は16.0人である。

図表10 法人の総従事者数（介護保険事業関係）のうち正規職員数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1697	63.0	225.3	15.0	5,000.0	0.0
訪問介護	619	53.3	247.7	12.0	5,000.0	0.0
訪問入浴介護	107	102.2	379.2	20.0	2,589.0	0.0
訪問看護	227	73.5	233.5	8.0	2,849.0	0.0
訪問リハビリテーション	43	69.2	123.7	20.0	628.0	0.0
通所介護	150	67.0	103.1	38.5	893.0	1.0
通所リハビリテーション	60	71.6	68.3	59.0	357.0	1.0
居宅介護支援	407	63.7	208.8	18.0	2,851.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	85.5	45.8	84.0	130.0	44.0
小規模多機能型居宅介護	80	33.8	37.4	16.0	150.0	0.0

3. 事業所の概要

(1) 事業所の種類

事業所の種類を全体でみると、「基準該当サービス事業所」は 56 件、「相当サービス事業所」は 24 件となっている。

図表 11 事業所の種類（単数回答）

	合計	Q3(2) [共通] 事業所の種類			
		指定居宅サービス事業所	基準該当サービス事業所	相当サービス事業所	無回答
全体	2012 100.0	1852 92.0	56 2.8	24 1.2	80 4.0
訪問介護	709 100.0	654 92.2	21 3.0	8 1.1	26 3.7
訪問入浴介護	121 100.0	110 90.9	5 4.1	0 0.0	6 5.0
訪問看護	290 100.0	255 87.9	11 3.8	4 1.4	20 6.9
訪問リハビリテーション	57 100.0	44 77.2	6 10.5	2 3.5	5 8.8
通所介護	178 100.0	157 88.2	10 5.6	3 1.7	8 4.5
通所リハビリテーション	74 100.0	68 91.9	3 4.1	1 1.4	2 2.7
居宅介護支援	480 100.0	473 98.5	0 0.0	2 0.4	5 1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	86 88.7	0 0.0	4 4.1	7 7.2

(2) 算定している関連加算

事業種別に算定している関連加算をみると、「訪問介護」は「特別地域加算」が76.4%、「中山間地域等における小規模事業所加算」が8.2%、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」が16.8%、「訪問入浴介護」は「特別地域加算」が68.6%、「中山間地域等における小規模事業所加算」が9.9%、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」が29.8%、「訪問看護」は「特別地域加算」が51.7%、「中山間地域等における小規模事業所加算」が16.2%、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」が33.4%、「居宅介護支援」は「特別地域加算」が63.8%、「中山間地域等における小規模事業所加算」が9.0%、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」が24.6%となっている。

「訪問リハビリテーション」「通所介護」「通所リハビリテーション」について、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」の割合をみると、それぞれ94.7%、89.9%、97.3%となっている。

図表 12 算定している関連加算（複数回答）

	合計	Q3(3) [①②③④⑤⑥⑦⑧]算定している関連加算				
		特別地域加算	中山間地域等における小規模事業所加算	中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算	上記の加算は算定していない	無回答
全体	1915 100.0	1083 56.6	161 8.4	659 34.4	73 3.8	34 1.8
訪問介護	709 100.0	542 76.4	58 8.2	119 16.8	15 2.1	14 2.0
訪問入浴介護	121 100.0	83 68.6	12 9.9	36 29.8	1 0.8	1 0.8
訪問看護	290 100.0	150 51.7	47 16.2	97 33.4	10 3.4	7 2.4
訪問リハビリテーション	57 100.0	0 0.0	0 0.0	54 94.7	3 5.3	0 0.0
通所介護	178 100.0	0 0.0	0 0.0	160 89.9	18 10.1	0 0.0
通所リハビリテーション	74 100.0	0 0.0	0 0.0	72 97.3	2 2.7	0 0.0
居宅介護支援	480 100.0	306 63.8	43 9.0	118 24.6	24 5.0	12 2.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0

(3) 自治体による事業に関する補助・助成の受給状況

事業種別に、自治体による事業に関する補助・助成の受給状況をみると、いずれも「都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない」の割合が4割～6割強となっている。

「都道府県」もしくは「市町村」から補助・助成を受けている事業所は、「小規模多機能型居宅介護」以外の事業では1～2割程度である。

「小規模多機能型居宅介護」は「都道府県」からが10.3%、「市町村」からが28.9%と全体と比較して割合が高い。

図表 13 自治体による事業に関する補助・助成の受給状況（複数回答）

	合計	Q3(4) [共通] 事業に関する補助・助成の受給状況			
		都道府県からの補助・助成を受給している	市町村からの補助・助成を受給している	都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない	無回答
全体	2012 100.0	98 4.9	280 13.9	1137 56.5	562 27.9
訪問介護	709 100.0	36 5.1	127 17.9	378 53.3	195 27.5
訪問入浴介護	121 100.0	8 6.6	18 14.9	58 47.9	44 36.4
訪問看護	290 100.0	17 5.9	41 14.1	175 60.3	64 22.1
訪問リハビリテーション	57 100.0	4 7.0	4 7.0	32 56.1	19 33.3
通所介護	178 100.0	8 4.5	18 10.1	105 59.0	52 29.2
通所リハビリテーション	74 100.0	4 5.4	4 5.4	48 64.9	19 25.7
居宅介護支援	480 100.0	11 2.3	37 7.7	298 62.1	143 29.8
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	10 10.3	28 28.9	40 41.2	26 26.8

(4) 事業所が立地する地区の種類

事業種別に事業所が立地する地区の種類をみると、「訪問介護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」「小規模多機能型居宅介護」は「豪雪地帯及び特別豪雪地帯」「過疎地域」、「訪問入浴介護」「訪問看護」は「豪雪地帯及び特別豪雪地帯」「振興山村」「過疎地域」、「通所介護」は「豪雪地帯及び特別豪雪地帯」、「通所リハビリテーション」は「豪雪地帯及び特別豪雪地帯」「特定農山村地域」「過疎地域」の割合が高くなっている。

図表 14 事業所が立地する地区の種類（複数回答）

	合計	Q3(5) [共通] 事業所が立地する地区の種類											
		離島 振興 対策 実施 地域	奄美 群島	豪雪 地帯 及び 特別 豪雪 地帯	辺地	振興 山村	小笠 原諸 島	半島 振興 対策 実施 地域	特定 農山 村地 域	過疎 地域	沖縄 の離 島	その 他	無回 答
全体	2012 100.0	134 6.7	47 2.3	430 21.4	178 8.8	296 14.7	4 0.2	68 3.4	201 10.0	500 24.9	43 2.1	337 16.7	537 26.7
訪問介護	709 100.0	70 9.9	22 3.1	151 21.3	78 11.0	117 16.5	2 0.3	26 3.7	76 10.7	208 29.3	23 3.2	99 14.0	155 21.9
訪問入浴介護	121 100.0	11 9.1	1 0.8	27 22.3	14 11.6	24 19.8	0 0.0	2 1.7	13 10.7	33 27.3	2 1.7	17 14.0	32 26.4
訪問看護	290 100.0	13 4.5	8 2.8	66 22.8	27 9.3	54 18.6	0 0.0	10 3.4	31 10.7	82 28.3	4 1.4	44 15.2	78 26.9
訪問リハビリテーション	57 100.0	1 1.8	0 0.0	8 14.0	5 8.8	2 3.5	0 0.0	3 5.3	5 8.8	8 14.0	0 0.0	15 26.3	23 40.4
通所介護	178 100.0	4 2.2	0 0.0	48 27.0	8 4.5	5 2.8	2 1.1	6 3.4	8 4.5	19 10.7	1 0.6	33 18.5	65 36.5
通所リハビリテーション	74 100.0	0 0.0	0 0.0	13 17.6	4 5.4	5 6.8	0 0.0	2 2.7	13 17.6	16 21.6	0 0.0	15 20.3	28 37.8
居宅介護支援	480 100.0	25 5.2	14 2.9	97 20.2	34 7.1	82 17.1	0 0.0	18 3.8	45 9.4	112 23.3	9 1.9	96 20.0	120 25.0
定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	6 100.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
小規模多機能型居宅 介護	97 100.0	8 8.2	2 2.1	19 19.6	7 7.2	7 7.2	0 0.0	1 1.0	10 10.3	21 21.6	4 4.1	17 17.5	35 36.1

(5) 事業所の開設年

事業種別に事業の開設年をみると、全体と比較して、「訪問入浴介護」「居宅介護支援」は「2000 年」、「訪問看護」「通所リハビリテーション」は「～1999 年」、「訪問リハビリテーション」「通所介護」は「2006～2010 年」の割合が高い。「小規模多機能型居宅介護」は「2006～2010 年」「2011 年～」の割合が高い。

図表 15 事業所の開設年（数値回答）

	合計	Q3(6) [共通]事業所の開設年月:年					
		～1999 年	2000 年	2001～ 2005 年	2006～ 2010 年	2011 年 ～	無回答
全体	2012 100.0	393 19.5	451 22.4	439 21.8	435 21.6	225 11.2	69 3.4
訪問介護	709 100.0	123 17.3	175 24.7	191 26.9	136 19.2	58 8.2	26 3.7
訪問入浴介護	121 100.0	34 28.1	37 30.6	19 15.7	21 17.4	2 1.7	8 6.6
訪問看護	290 100.0	101 34.8	50 17.2	43 14.8	52 17.9	33 11.4	11 3.8
訪問リハビリテーション	57 100.0	9 15.8	9 15.8	8 14.0	20 35.1	9 15.8	2 3.5
通所介護	178 100.0	45 25.3	11 6.2	42 23.6	54 30.3	22 12.4	4 2.2
通所リハビリテーション	74 100.0	28 37.8	12 16.2	16 21.6	10 13.5	7 9.5	1 1.4
居宅介護支援	480 100.0	53 11.0	157 32.7	118 24.6	90 18.8	46 9.6	16 3.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	5 83.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	52 53.6	43 44.3	1 1.0

(6) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年

事業種別に事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「通所リハビリテーション」「居宅介護支援」は「1999～2000年」の割合が最も高い。

「小規模多機能型居宅介護」は「2006年～2010年」「2011年～」の割合がそれぞれ4割以上と全体と比較して高い。

図表 16 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年（数値回答）

	合計	Q3(7) [共通]事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月:年				
		1999～ 2000年	2001～ 2005年	2006～ 2010年	2011年 ～	無回答
全体	2012 100.0	753 37.4	461 22.9	450 22.4	247 12.3	0 0.0
訪問介護	709 100.0	274 38.6	199 28.1	144 20.3	68 9.6	0 0.0
訪問入浴介護	121 100.0	64 52.9	26 21.5	21 17.4	3 2.5	0 0.0
訪問看護	290 100.0	130 44.8	49 16.9	55 19.0	33 11.4	0 0.0
訪問リハビリテーション	57 100.0	14 24.6	7 12.3	20 35.1	9 15.8	0 0.0
通所介護	178 100.0	48 27.0	43 24.2	54 30.3	25 14.0	0 0.0
通所リハビリテーション	74 100.0	31 41.9	18 24.3	9 12.2	7 9.5	0 0.0
居宅介護支援	480 100.0	191 39.8	118 24.6	99 20.6	54 11.3	0 0.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	1 1.0	1 1.0	48 49.5	42 43.3	0 0.0

(7) 事業の実施地域

①通常の実施地域

事業種別に通常の実施地域をみると、全体と比較して、「訪問介護」「訪問入浴介護」は「市町村全域」、「訪問看護」「訪問リハビリテーション」は「複数市町村」、「通所リハビリテーション」は「複数市町村」「複数中学校区」、「小規模多機能型居宅介護」は「市町村全域」「中学校区」の割合が高い。

図表 17 通常の実施地域（単数回答）

	合計	Q3(8) [共通]通常の実施地域						
		小学校区	中学校区	複数中学校区	市町村全域	複数市町村	その他広域圏域	無回答
全体	2012 100.0	41 2.0	156 7.8	192 9.5	936 46.5	540 26.8	78 3.9	69 3.4
訪問介護	709 100.0	11 1.6	46 6.5	65 9.2	383 54.0	149 21.0	24 3.4	31 4.4
訪問入浴介護	121 100.0	1 0.8	3 2.5	5 4.1	75 62.0	29 24.0	4 3.3	4 3.3
訪問看護	290 100.0	9 3.1	19 6.6	24 8.3	109 37.6	108 37.2	16 5.5	5 1.7
訪問リハビリテーション	57 100.0	0 0.0	4 7.0	10 17.5	16 28.1	20 35.1	2 3.5	5 8.8
通所介護	178 100.0	8 4.5	21 11.8	21 11.8	63 35.4	46 25.8	9 5.1	10 5.6
通所リハビリテーション	74 100.0	2 2.7	4 5.4	15 20.3	15 20.3	33 44.6	2 2.7	3 4.1
居宅介護支援	480 100.0	3 0.6	42 8.8	43 9.0	212 44.2	152 31.7	17 3.5	11 2.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	6 6.2	17 17.5	7 7.2	61 62.9	3 3.1	3 3.1	0 0.0

②通常の事業の実施地域

1) 事業所からの移動：最遠の時間数（分）

事業種別に、通常の事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の時間数の中央値をみると、「通所介護」「小規模多機能型居宅介護」は20.0分、「訪問リハビリテーション」は26.5分、「通所リハビリテーション」は25.0分、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は27.5分と30分以内である。「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「居宅介護支援」は30.0分である。

図表 18 通常の事業の実施地域：事業所からの移動距離：最遠の時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1937	30.8	16.4	30.0	150.0	1.0
訪問介護	682	30.1	16.9	30.0	150.0	1.0
訪問入浴介護	117	33.0	15.8	30.0	75.0	5.0
訪問看護	282	32.6	16.3	30.0	96.0	1.0
訪問リハビリテーション	54	30.0	15.6	26.5	80.0	10.0
通所介護	169	24.4	11.2	20.0	70.0	3.0
通所リハビリテーション	72	27.8	13.7	25.0	90.0	5.0
居宅介護支援	463	34.3	17.8	30.0	150.0	2.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	24.2	7.4	27.5	30.0	15.0
小規模多機能型居宅介護	92	25.7	11.9	20.0	60.0	5.0

2) 事業所からの移動：最遠の距離（km）

事業種別に、通常の事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の距離の中央値をみると、「訪問入浴介護」は21.0km、「訪問看護」「居宅介護支援」は20.0kmと20km台である。「通所介護」は11.0km、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は11.5kmと10km強、「訪問リハビリテーション」は14.5km、「通所リハビリテーション」「小規模多機能型居宅介護」は15.0km、「訪問介護」は17.0kmである。

図表 19 通常の事業の実施地域：事業所からの移動距離：最遠の距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1847	20.4	12.7	18.0	100.0	0.0
訪問介護	640	20.1	12.3	17.0	80.0	0.0
訪問入浴介護	113	24.0	14.5	21.0	100.0	1.0
訪問看護	272	22.3	13.1	20.0	80.0	0.5
訪問リハビリテーション	51	17.5	14.0	14.5	80.0	2.0
通所介護	163	13.7	8.7	11.0	50.0	0.5
通所リハビリテーション	71	16.5	9.6	15.0	46.0	4.0
居宅介護支援	439	23.2	13.4	20.0	100.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	13.7	10.1	11.5	30.0	4.0
小規模多機能型居宅介護	92	16.3	10.0	15.0	45.0	1.0

3) 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、通常の事業の実施地域内に居住する利用登録者数

事業種別に、平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、通常の事業の実施地域内に居住する利用登録者数の中央値をみると、「訪問入浴介護」は 10.0 人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 9.0 人と 10 人以内、「訪問看護」は 25.0 人、「訪問リハビリテーション」は 26.5 人、「小規模多機能型居宅介護」は 20.0 人と 20 人台である。「訪問介護」は 31.0 人、「通所介護」は 48.5 人、「通所リハビリテーション」は 64.0 人、「居宅介護支援」は 55.0 人である。

図表 20 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、
通常の事業の実施地域内に居住する利用登録者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1965	47.5	46.7	33.0	465.0	0.0
訪問介護	693	39.6	36.7	31.0	306.0	0.0
訪問入浴介護	118	15.7	21.4	10.0	160.0	0.0
訪問看護	285	39.0	38.3	25.0	204.0	0.0
訪問リハビリテーション	56	37.3	36.0	26.5	153.0	0.0
通所介護	172	59.1	51.2	48.5	465.0	0.0
通所リハビリテーション	72	71.7	44.8	64.0	261.0	9.0
居宅介護支援	472	71.6	58.2	55.0	390.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	10.5	9.9	9.0	25.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	91	17.9	6.6	20.0	25.0	1.0

③通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域

1) 通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域の有無

事業種別に通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域の有無をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「居宅介護支援」「小規模多機能型居宅介護」は「無い」が 7 割～9 割弱である。「訪問リハビリテーション」「通所介護」「通所リハビリテーション」は「有る」が 7 割～8 割弱である。

図表 21 通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域の有無（単数回答）

	合計	Q3(10) [共通]通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域の有無		
		有る	無い	無回答
全体	2012 100.0	581 28.9	1394 69.3	37 1.8
訪問介護	709 100.0	102 14.4	593 83.6	14 2.0
訪問入浴介護	121 100.0	27 22.3	92 76.0	2 1.7
訪問看護	290 100.0	87 30.0	197 67.9	6 2.1
訪問リハビリテーション	57 100.0	40 70.2	15 26.3	2 3.5
通所介護	178 100.0	125 70.2	51 28.7	2 1.1
通所リハビリテーション	74 100.0	58 78.4	16 21.6	0 0.0
居宅介護支援	480 100.0	131 27.3	340 70.8	9 1.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	9 9.3	86 88.7	2 2.1

2) 事業所からの移動：最遠の時間数（分）

事業種別に、通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の時間数の中央値をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「通所リハビリテーション」「居宅介護支援」は30.0分、「訪問リハビリテーション」は40.0分である。「通所介護」は25.0分、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は27.5分、「小規模多機能型居宅介護」は20.0分と20台である。

図表 22 通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域：事業所からの移動：
：最遠の時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	553	33.4	17.2	30.0	150.0	2.5
訪問介護	97	36.6	21.7	30.0	150.0	8.0
訪問入浴介護	24	35.3	15.8	30.0	60.0	12.0
訪問看護	83	38.1	17.0	30.0	100.0	10.0
訪問リハビリテーション	39	39.8	16.4	40.0	90.0	20.0
通所介護	118	26.2	12.8	25.0	70.0	2.5
通所リハビリテーション	56	30.7	13.6	30.0	90.0	5.0
居宅介護支援	125	34.6	17.0	30.0	121.0	7.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	27.5	3.5	27.5	30.0	25.0
小規模多機能型居宅介護	9	20.2	5.6	20.0	30.0	10.0

3) 事業所からの移動：最遠の距離（km）

事業種別に、通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の距離の中央値をみると、「通所介護」は13.0km、「小規模多機能型居宅介護」は15.0kmと、全体と比較して距離が短い。

図表 23 通常の事業の実施地域を超えるサービス提供地域：事業所からの移動：
：最遠の距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	536	20.8	13.2	18.0	125.0	1.0
訪問介護	91	22.2	16.2	20.0	125.0	2.0
訪問入浴介護	23	26.7	17.6	20.0	73.0	7.5
訪問看護	82	24.2	14.8	20.5	100.0	4.0
訪問リハビリテーション	38	23.4	11.6	20.0	50.0	7.0
通所介護	114	15.0	9.4	13.0	60.0	1.0
通所リハビリテーション	56	18.8	9.0	17.5	40.0	2.0
居宅介護支援	121	22.6	12.4	20.0	70.0	3.6
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	12.0		12.0	12.0	12.0
小規模多機能型居宅介護	9	13.6	5.4	15.0	20.0	3.0

4) 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、通常の事業の実施地域外に居住する利用登録者数

事業種別に、平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、通常の事業の実施地域外に居住する利用登録者数の中央値をみると、「訪問介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」は 2.0 人、「訪問入浴介護」「居宅介護支援」は 3.0 人、「訪問看護」「通所介護」は 4.0 人、「訪問リハビリテーション」は 5.0 人、「通所リハビリテーション」は 7.0 人である。

図表 24 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、
通常の事業の実施地域外に居住する利用登録者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	611	8.9	17.2	4.0	175.0	0.0
訪問介護	107	6.4	15.2	2.0	140.0	0.0
訪問入浴介護	25	4.2	3.9	3.0	17.0	1.0
訪問看護	93	11.1	24.2	4.0	175.0	0.0
訪問リハビリテーション	44	8.7	11.8	5.0	68.0	1.0
通所介護	135	9.9	15.4	4.0	75.0	0.0
通所リハビリテーション	61	13.6	19.7	7.0	97.0	1.0
居宅介護支援	134	7.2	16.6	3.0	144.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	10.7	15.9	2.0	29.0	1.0
小規模多機能型居宅介護	9	4.2	4.1	2.0	12.0	1.0

④事業の実施地域における事業所からの最遠の時間・距離

※「通常の事業の実施地域における事業所からの最遠の時間数」もしくは「通常の事業の実施地域を越えるサービス提供地域における事業所からの最遠の時間数」より、時間のかかっている方で集計した結果。

1) 事業の実施地域における事業所からの最遠の時間数（分）

事業種別に事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の時間数の中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 40.0 分、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「通所リハビリテーション」「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 30.0 分、「通所介護」は 27.5 分、「小規模多機能型居宅介護」は 22.0 分である。

図表 25 事業の実施地域における事業所からの最遠の時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1945	33.6	17.2	30.0	150.0	1
訪問介護	682	31.8	18.0	30.0	150.0	1
訪問入浴介護	117	35.1	15.9	30.0	75.0	7
訪問看護	283	36.3	17.1	30.0	100.0	1
訪問リハビリテーション	55	41.2	17.3	40.0	90.0	10
通所介護	171	28.6	12.2	27.5	70.0	3
通所リハビリテーション	73	32.6	13.0	30.0	90.0	10
居宅介護支援	466	36.7	18.3	30.0	150.0	2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	28.3	2.6	30.0	30.0	25
小規模多機能型居宅介護	92	26.1	11.8	22.0	60.0	5

算定している加算×サービス別に、事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の時間数の中央値をみると、訪問系サービスの「5%」は35.0分、居宅介護支援の「5%」は32.0分、訪問系サービスの「10%」は25.0分であり、その他の場合は30.0分である。また、小規模多機能型居宅介護は22.0分である。

図表 26 算定している加算×サービス別
事業の実施地域における事業所からの最遠の時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1945	33.6	17.2	30.0	150.0	1
15%:訪問系サービス	706	33.0	18.4	30.0	150.0	1
10%:訪問系サービス	89	27.4	13.5	25.0	60.0	5
5%:訪問系サービス	229	39.0	16.9	35.0	106.0	10
15%+5%:訪問系サービス	44	35.4	14.6	30.0	85.0	10
10%+5%:訪問系サービス	26	33.9	17.9	30.0	80.0	1
5%:通所系サービス	227	30.4	12.5	30.0	90.0	5
15%:居宅介護支援	282	37.8	19.9	30.0	150.0	2
10%:居宅介護支援	35	31.4	17.8	30.0	78.0	7
5%:居宅介護支援	93	37.7	16.1	32.0	121.0	10
15%+5%:居宅介護支援	17	32.6	12.3	30.0	60.0	20
10%+5%:居宅介護支援	5	33.0	14.0	30.0	50.0	20
加算は算定していない	67	29.0	12.9	30.0	60.0	3
小規模多機能型居宅介護	92	26.1	11.8	22.0	60.0	5

地区の種類別に中央値をみると、「離島」、「豪雪地帯」、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」のいずれも30.0分である。

図表 27 地区の種類別 事業の実施地域における事業所からの最遠の時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1945	33.6	17.2	30.0	150.0	1
離島	214	34.5	21.3	30.0	120.0	1
豪雪地帯	410	31.6	16.3	30.0	150.0	6
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	514	35.1	16.9	30.0	150.0	1
その他	299	33.8	17.7	30.0	134.0	1

2) 事業の実施地域における事業所からの最遠の距離 (km)

事業種別に、事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の距離の中央値をみると、「訪問入浴介護」は 24.0 km、「訪問看護」「訪問リハビリテーション」は 22.0 km、「居宅介護支援」は 20.2 km、「訪問介護」は 20.0 km、「通所リハビリテーション」は 18.0 km、「通所介護」「小規模多機能型居宅介護」は 15.0 km、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 13.5 kmである。

図表 28 事業の実施地域における事業所からの最遠の距離 (数値回答)

(単位 : km)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1860	22.2	13.2	20.0	125.0	0
訪問介護	642	21.2	13.0	20.0	125.0	0
訪問入浴介護	113	25.8	14.8	24.0	100.0	4
訪問看護	274	24.9	14.1	22.0	100.0	0.5
訪問リハビリテーション	53	24.6	14.4	22.0	80.0	5
通所介護	164	16.6	9.5	15.0	60.0	0.5
通所リハビリテーション	73	19.7	9.5	18.0	46.0	5
居宅介護支援	443	24.7	13.6	20.2	100.0	1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	15.5	8.8	13.5	30.0	4
小規模多機能型居宅介護	92	16.5	9.9	15.0	45.0	1

算定している加算×サービス別に、事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の距離の中央値をみると、居宅介護支援の「15%」は 25.0 km、訪問系サービスの「10%+5%」は 24.0 km、訪問系サービスの「15%」「5%」「15%+5%」及び居宅介護支援の「5%」「15%+5%」は 20.0 km、居宅介護支援の「10%+5%」は 16.0 km、訪問系サービスの「10%」、通所系サービスの「5%」、居宅介護支援の「10%」及び「小規模多機能型居宅介護」は 15.0 kmである。

図表 29 算定している加算×サービス別

事業の実施地域における事業所からの最遠の距離 (数値回答)

(単位 : km)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1860	22.2	13.2	20.0	125.0	0
15%: 訪問系サービス	667	23.2	13.9	20.0	125.0	0
10%: 訪問系サービス	84	17.8	11.7	15.0	60.0	2
5%: 訪問系サービス	222	23.6	13.4	20.0	100.0	4
15%+5%: 訪問系サービス	44	24.3	15.8	20.0	100.0	2
10%+5%: 訪問系サービス	24	23.8	15.3	24.0	65.0	0.5
5%: 通所系サービス	222	18.0	9.6	15.0	60.0	4
15%: 居宅介護支援	266	26.7	14.8	25.0	100.0	1
10%: 居宅介護支援	31	19.8	13.6	15.0	45.0	2
5%: 居宅介護支援	93	22.8	10.9	20.0	60.0	3.6
15%+5%: 居宅介護支援	17	24.4	12.7	20.0	60.0	14
10%+5%: 居宅介護支援	5	23.5	10.5	16.0	37.5	16
加算は算定していない	61	17.1	9.4	16.0	43.0	0.3
小規模多機能型居宅介護	92	16.5	9.9	15.0	45.0	1

地区の種類別に、事業の実施地域が事業所からどのくらいの範囲か、最遠の距離の中央値をみると、「離島」「豪雪地帯」「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」のいずれも 20.0 km である。

図表 30 地区の種類別 事業の実施地域における事業所からの最遠の距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1860	22.2	13.2	20.0	125.0	0
離島	203	20.6	14.2	20.0	100.0	0
豪雪地帯	400	21.7	13.5	20.0	125.0	2
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	495	23.8	12.8	20.0	80.0	0.01
その他	290	21.0	12.7	19.0	100.0	0.5

⑤通常の事業の実施地域内の集落数

事業種別に、通常の事業の実施地域内の集落数について中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 35.5 か所、「通所リハビリテーション」は 29.5 か所と多い。

図表 31 通常の事業の実施地域内の集落数（数値回答）

（単位：か所）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1462	49.4	102.3	16.0	1,762.0	1462
訪問介護	539	42.2	81.4	15.0	627.0	539
訪問入浴介護	93	75.3	118.1	21.0	533.0	93
訪問看護	206	48.5	101.6	13.0	757.0	206
訪問リハビリテーション	26	57.0	64.8	35.5	229.0	26
通所介護	128	30.5	47.1	12.0	264.0	128
通所リハビリテーション	54	48.5	69.0	29.5	415.0	54
居宅介護支援	352	63.3	144.2	20.0	1,762.0	352
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	115.5	161.9	115.5	230.0	2
小規模多機能型居宅介護	62	32.1	45.0	13.0	212.0	62

⑥利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動

1) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動：時間数（分）

事業種別に、利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動時間数について中央値をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」は 30.0 分、「通所介護」「小規模多機能型居宅介護」は 20.0 分、「通所リハビリテーション」は 15.0 分、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 12.5 分である。

図表 32 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動：時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1815	29.8	16.5	30.0	150.0	0.0
訪問介護	638	28.9	14.8	30.0	90.0	0.0
訪問入浴介護	111	29.6	16.2	30.0	75.0	4.0
訪問看護	254	33.2	17.2	30.0	120.0	0.0
訪問リハビリテーション	49	33.5	13.5	30.0	69.0	8.0
通所介護	160	21.9	13.9	20.0	85.0	3.0
通所リハビリテーション	71	19.5	14.7	15.0	90.0	5.0
居宅介護支援	434	34.8	18.0	30.0	150.0	2.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	14.2	5.8	12.5	25.0	10.0
小規模多機能型居宅介護	92	23.0	13.5	20.0	70.0	2.0

2) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動：距離（km）

事業種別に、利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動距離について中央値をみると、「訪問入浴介護」「訪問看護」「居宅介護支援」は 20.0 km、「訪問介護」「訪問リハビリテーション」は 17.0 km、「小規模多機能型居宅介護」は 11.0 km、「通所介護」「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 10.0 kmである。

図表 33 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動：距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1725	19.6	12.7	17.0	100.0	0.0
訪問介護	593	19.4	11.7	17.0	75.0	0.0
訪問入浴介護	110	20.3	13.1	20.0	60.0	4.0
訪問看護	246	22.8	13.7	20.0	100.0	0.0
訪問リハビリテーション	46	20.8	12.0	17.0	50.0	5.0
通所介護	153	12.2	9.5	10.0	50.0	0.2
通所リハビリテーション	69	10.1	6.7	10.0	40.0	1.0
居宅介護支援	414	23.4	13.2	20.0	80.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	9.1	7.7	10.0	20.0	0.5
小規模多機能型居宅介護	89	13.9	9.3	11.0	40.0	0.5

⑦利用者がいる集落の中で集落規模が5世帯以下の集落の有無

事業種別に、利用者がいる集落の中で集落規模が5世帯以下の集落の有無をみると、「有る」と回答した割合は 10～25%程度である。全体と比較して、「通所リハビリテーション」で「有る」の割合が高く、24.3%となっている。

図表 34 利用者がいる集落の中で集落規模が5世帯以下の集落の有無（単数回答）

	合計	Q3(13) [共通]利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落の有無		
		有る	無い	無回答
全体	2012	289	1605	118
	100.0	14.4	79.8	5.9
訪問介護	709	117	554	38
	100.0	16.5	78.1	5.4
訪問入浴介護	121	12	103	6
	100.0	9.9	85.1	5.0
訪問看護	290	30	241	19
	100.0	10.3	83.1	6.6
訪問リハビリテーション	57	4	44	9
	100.0	7.0	77.2	15.8
通所介護	178	19	145	14
	100.0	10.7	81.5	7.9
通所リハビリテーション	74	18	51	5
	100.0	24.3	68.9	6.8
居宅介護支援	480	80	378	22
	100.0	16.7	78.8	4.6
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	0	6	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	97	9	83	5
	100.0	9.3	85.6	5.2

(8) サテライト事業所

①サテライト事業所の有無

事業種別に、サテライト事業所の有無をみると、「有る」と回答した割合は、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」以外、いずれも 10%に満たない。

図表 35 サテライト事業所の有無（単数回答）

	合計	Q3(14) [共通] サテライト事業所の有無		
		有る	無い	無回答
全体	2012	74	1886	52
	100.0	3.7	93.7	2.6
訪問介護	709	32	657	20
	100.0	4.5	92.7	2.8
訪問入浴介護	121	2	116	3
	100.0	1.7	95.9	2.5
訪問看護	290	27	255	8
	100.0	9.3	87.9	2.8
訪問リハビリテーション	57	3	51	3
	100.0	5.3	89.5	5.3
通所介護	178	4	168	6
	100.0	2.2	94.4	3.4
通所リハビリテーション	74	0	71	3
	100.0	0.0	95.9	4.1
居宅介護支援	480	3	471	6
	100.0	0.6	98.1	1.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	1	5	0
	100.0	16.7	83.3	0.0
小規模多機能型居宅介護	97	2	92	3
	100.0	2.1	94.8	3.1

②サテライト事業所数

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、サテライト事業所数の中央値をみると、いずれも 1 か所である。

図表 36 サテライト事業所数（数値回答）

（単位：か所）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	73	1.4	0.7	1.0	4.0	1.0
訪問介護	32	1.3	0.7	1.0	4.0	1.0
訪問入浴介護	2	1.0		1.0	1.0	1.0
訪問看護	27	1.5	0.8	1.0	4.0	1.0
訪問リハビリテーション	3	1.3	0.6	1.0	2.0	1.0
通所介護	4	1.5	1.0	1.0	3.0	1.0
通所リハビリテーション	0					
居宅介護支援	2	1.0		1.0	1.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1.0		1.0	1.0	1.0
小規模多機能型居宅介護	2	1.0		1.0	1.0	1.0

③最も遠いサテライト事業所

1) 最も遠いサテライト事業所：事業所からの移動：時間数（分）

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、最も遠いサテライト事業所の事業所からの移動時間数の中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 50.0 分、「訪問看護」は 30.0 分、「訪問介護」は 22.5 分、「訪問入浴介護」は 18.5 分、「通所介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 15.0 分、「居宅介護支援」は 9.0 分、「小規模多機能型居宅介護」は 5.0 分である。

図表 37 事業所からの移動：時間数（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	73	27.8	17.8	30.0	90.0	1.0
訪問介護	32	23.2	12.0	22.5	45.0	5.0
訪問入浴介護	2	18.5	16.3	18.5	30.0	7.0
訪問看護	27	34.7	17.9	30.0	80.0	8.0
訪問リハビリテーション	3	41.7	14.4	50.0	50.0	25.0
通所介護	3	39.0	44.2	15.0	90.0	12.0
通所リハビリテーション	0					
居宅介護支援	3	15.0	17.8	9.0	35.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	15.0		15.0	15.0	15.0
小規模多機能型居宅介護	2	5.0		5.0	5.0	5.0

2) 最も遠いサテライト事業所：事業所からの移動：距離（km）

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、最も遠いサテライト事業所の事業所からの移動距離の中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 30.0 km、「訪問看護」は 25.0 km、「訪問介護」は 15.0 km、「訪問入浴介護」は 14.0 km、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 13.0 km、「通所介護」は 6.0 km、「居宅介護支援」は 4.0 km、「小規模多機能型居宅介護」は 3.0 km である。

図表 38 事業所からの移動：距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	71	19.8	14.1	18.0	60.0	0.1
訪問介護	31	15.9	10.1	15.0	38.0	1.5
訪問入浴介護	2	14.0	5.7	14.0	18.0	10.0
訪問看護	26	26.6	15.2	25.0	60.0	6.0
訪問リハビリテーション	3	26.7	15.3	30.0	40.0	10.0
通所介護	3	20.3	25.7	6.0	50.0	5.0
通所リハビリテーション	0					
居宅介護支援	3	11.0	15.7	4.0	29.0	0.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	13.0		13.0	13.0	13.0
小規模多機能型居宅介護	2	3.0		3.0	3.0	3.0

④サテライトの利用者数（６月一か月間）

１）利用者実人数

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、６月一か月間の利用者実人数の中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 44.0 人、「訪問看護」は 27.0 人、「訪問介護」は 18.0 人、「通所介護」は 17.5 人、「訪問入浴介護」は 14.0 人、「小規模多機能型居宅介護」は 9.0 人、「居宅介護支援」は 5.5 人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 4.0 人である。

図表 39 サテライトの利用者数（６月一か月間）：利用者実人数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	66	29.3	33.1	21.0	199.0	0.0
訪問介護	28	33.4	45.1	18.0	199.0	0.0
訪問入浴介護	2	14.0	19.8	14.0	28.0	0.0
訪問看護	26	28.7	19.4	27.0	72.0	0.0
訪問リハビリテーション	3	52.7	16.8	44.0	72.0	42.0
通所介護	2	17.5	12.0	17.5	26.0	9.0
通所リハビリテーション	0					
居宅介護支援	2	5.5	4.9	5.5	9.0	2.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	4.0		4.0	4.0	4.0
小規模多機能型居宅介護	2	9.0	12.7	9.0	18.0	0.0

２）延べ利用者数

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、６月一か月間の延べ利用者数の中央値をみると、「訪問リハビリテーション」は 229.5 人、「小規模多機能型居宅介護」は 175.0 人、「通所介護」は 126.0 人、「訪問看護」は 101.0 人、「訪問介護」は 86.0 人、「訪問入浴介護」は 62.5 人、「居宅介護支援」は 7.5 人である。

図表 40 サテライトの利用者数（６月一か月間）：延べ利用者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	62	192.1	370.9	103.5	2,680.0	0.0
訪問介護	26	269.0	546.8	86.0	2,680.0	0.0
訪問入浴介護	2	62.5	88.4	62.5	125.0	0.0
訪問看護	25	124.8	108.7	101.0	391.0	0.0
訪問リハビリテーション	2	229.5	70.0	229.5	279.0	180.0
通所介護	3	281.7	285.4	126.0	611.0	108.0
通所リハビリテーション	0					
居宅介護支援	2	7.5	7.8	7.5	13.0	2.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0					
小規模多機能型居宅介護	2	175.0	247.5	175.0	350.0	0.0

⑤サテライトを設置した目的

事業種別に、サテライト事業所が「有る」と回答した事業所について、サテライトを設置した目的をみると、全体と比較して「訪問看護」は「利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため」の割合が高い。

図表 41 サテライトを設置した目的（複数回答）

	合計	Q3(14)-4 [共通]サテライトを設置した目的				
		利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため	サービス提供職員の確保しやすくするため	利用者の状態を随時確認できるようにするため	その他	無回答
全体	74 100.0	38 51.4	25 33.8	25 33.8	20 27.0	10 13.5
訪問介護	32 100.0	16 50.0	12 37.5	9 28.1	5 15.6	5 15.6
訪問入浴介護	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
訪問看護	27 100.0	19 70.4	8 29.6	14 51.9	10 37.0	1 3.7
訪問リハビリテーション	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
通所介護	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0
通所リハビリテーション	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

(9) 同一法人が行っている介護保険サービス
(併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内)

①訪問系サービス

事業種別に、同一法人が行っている介護保険サービスのうち訪問系サービスの実施状況をみると、全体と比較して、「訪問介護」は「ひとつもない」、「訪問入浴介護」「通所リハビリテーション」「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は「併設」の割合が高い。「通所リハビリテーション」は「小学校区内」の割合も高い。

図表 42 同一法人が行っている介護保険サービス（併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内）：
訪問系サービス（複数回答）

	合計	Q3(15)1 [共通]同一法人が行っている介護保険サービス有無:訪問系サービス				
		併設	小学校区内	中学校区内	ひとつもない	無回答
全体	2012 100.0	806 40.1	134 6.7	152 7.6	653 32.5	356 17.7
訪問介護	709 100.0	204 28.8	34 4.8	39 5.5	291 41.0	167 23.6
訪問入浴介護	121 100.0	94 77.7	8 6.6	10 8.3	14 11.6	4 3.3
訪問看護	290 100.0	117 40.3	19 6.6	24 8.3	110 37.9	35 12.1
訪問リハビリテーション	57 100.0	27 47.4	6 10.5	5 8.8	15 26.3	7 12.3
通所介護	178 100.0	52 29.2	16 9.0	24 13.5	60 33.7	36 20.2
通所リハビリテーション	74 100.0	40 54.1	12 16.2	5 6.8	18 24.3	6 8.1
居宅介護支援	480 100.0	249 51.9	29 6.0	34 7.1	111 23.1	75 15.6
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	6 100.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
小規模多機能型居宅 介護	97 100.0	19 19.6	10 10.3	11 11.3	33 34.0	25 25.8

②通所系サービス

事業種別に、同一法人が行っている介護保険サービスのうち通所系サービスの実施状況をみると、全体と比較して、「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は「併設」、「訪問看護」「通所介護」「小規模多機能型居宅介護」は「ひとつもない」の割合が高い。

図表 43 同一法人が行っている介護保険サービス（併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内）：
通所系サービス（複数回答）

	合計	Q3(15)2 [共通]同一法人が行っている介護保険サービス有無:通所系サービス				
		併設	小学校区内	中学校区内	ひとつもない	無回答
全体	2012 100.0	910 45.2	237 11.8	241 12.0	515 25.6	290 14.4
訪問介護	709 100.0	352 49.6	70 9.9	80 11.3	167 23.6	98 13.8
訪問入浴介護	121 100.0	64 52.9	17 14.0	25 20.7	23 19.0	14 11.6
訪問看護	290 100.0	125 43.1	36 12.4	27 9.3	91 31.4	36 12.4
訪問リハビリテーション	57 100.0	38 66.7	9 15.8	10 17.5	9 15.8	2 3.5
通所介護	178 100.0	22 12.4	22 12.4	30 16.9	75 42.1	41 23.0
通所リハビリテーション	74 100.0	21 28.4	14 18.9	6 8.1	25 33.8	15 20.3
居宅介護支援	480 100.0	269 56.0	53 11.0	51 10.6	90 18.8	58 12.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	15 15.5	15 15.5	12 12.4	34 35.1	25 25.8

③その他居宅サービス等

事業種別に、同一法人が行っている介護保険サービスのうち、その他居宅サービスの実施状況を見ると、全体と比較して、「訪問介護」「訪問入浴介護」「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は「併設」、「訪問看護」「小規模多機能型居宅介護」は「ひとつもない」の割合が高い。

図表 44 同一法人が行っている介護保険サービス（併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内）：
その他居宅サービス等（複数回答）

	合計	Q3(15)3 [共通]同一法人が行っている介護保険サービス有無:その他居宅サービス等				
		併設	小学校区内	中学校区内	ひとつもない	無回答
全体	2012 100.0	919 45.7	174 8.6	206 10.2	508 25.2	352 17.5
訪問介護	709 100.0	372 52.5	46 6.5	69 9.7	156 22.0	119 16.8
訪問入浴介護	121 100.0	69 57.0	12 9.9	17 14.0	16 13.2	22 18.2
訪問看護	290 100.0	136 46.9	34 11.7	28 9.7	87 30.0	32 11.0
訪問リハビリテーション	57 100.0	26 45.6	9 15.8	8 14.0	14 24.6	6 10.5
通所介護	178 100.0	78 43.8	16 9.0	25 14.0	47 26.4	26 14.6
通所リハビリテーション	74 100.0	50 67.6	8 10.8	7 9.5	12 16.2	5 6.8
居宅介護支援	480 100.0	168 35.0	38 7.9	42 8.8	142 29.6	113 23.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	17 17.5	10 10.3	10 10.3	33 34.0	28 28.9

④地域密着型サービス

事業種別に、同一法人が行っている介護保険サービスのうち、地域密着型サービスの実施状況を見ると、全体と比較して、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」は「併設」、「訪問看護」は「ひとつもない」の割合が高い。

図表 45 同一法人が行っている介護保険サービス（併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内）：
地域密着型サービス（複数回答）

	合計	Q3(15)4 [共通]同一法人が行っている介護保険サービス有無:地域密着型サービス				
		併設	小学校区内	中学校区内	ひとつもない	無回答
全体	2012 100.0	323 16.1	134 6.7	189 9.4	904 44.9	527 26.2
訪問介護	709 100.0	112 15.8	53 7.5	58 8.2	304 42.9	205 28.9
訪問入浴介護	121 100.0	21 17.4	7 5.8	16 13.2	50 41.3	32 26.4
訪問看護	290 100.0	36 12.4	18 6.2	27 9.3	163 56.2	56 19.3
訪問リハビリテーション	57 100.0	11 19.3	2 3.5	9 15.8	27 47.4	9 15.8
通所介護	178 100.0	31 17.4	7 3.9	17 9.6	84 47.2	44 24.7
通所リハビリテーション	74 100.0	16 21.6	7 9.5	10 13.5	28 37.8	14 18.9
居宅介護支援	480 100.0	61 12.7	33 6.9	45 9.4	214 44.6	141 29.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	30 30.9	6 6.2	7 7.2	34 35.1	25 25.8

⑤施設

事業種別に、同一法人が行っている介護保険サービスのうち、施設をみると、全体と比較して、「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」は「併設」の割合が高い。

図表 46 同一法人が行っている介護保険サービス（併設、同じ小学校区内、同じ中学校区内）：
施設（複数回答）

	合計	Q3(15)5 [共通]同一法人が行っている介護保険サービス有無:施設				
		併設	小学校区内	中学校区内	ひとつもない	無回答
全体	2012	523	147	175	776	479
	100.0	26.0	7.3	8.7	38.6	23.8
訪問介護	709	162	38	57	278	199
	100.0	22.8	5.4	8.0	39.2	28.1
訪問入浴介護	121	30	9	14	47	29
	100.0	24.8	7.4	11.6	38.8	24.0
訪問看護	290	74	25	28	130	46
	100.0	25.5	8.6	9.7	44.8	15.9
訪問リハビリテーション	57	23	8	9	16	7
	100.0	40.4	14.0	15.8	28.1	12.3
通所介護	178	45	12	17	71	41
	100.0	25.3	6.7	9.6	39.9	23.0
通所リハビリテーション	74	33	10	6	21	8
	100.0	44.6	13.5	8.1	28.4	10.8
居宅介護支援	480	150	35	36	169	112
	100.0	31.3	7.3	7.5	35.2	23.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	1	1	0	2	2
	100.0	16.7	16.7	0.0	33.3	33.3
小規模多機能型居宅介護	97	5	9	8	42	35
	100.0	5.2	9.3	8.2	43.3	36.1

(10) 通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所

①通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の有無

事業種別に、通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の有無をみると、全体と比較して、「訪問入浴介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」は「ない」の割合が高い。

図表 47 通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の有無（単数回答）

	合計	Q3(16) [共通]通常の事業の実施地域内の他法人の同一サービス提供の事業所の有無（統合）			
		ない	ある	分からない	無回答
全体	2012 100.0	567 28.2	1379 68.5	20 1.0	46 2.3
訪問介護	709 100.0	198 27.9	488 68.8	3 0.4	20 2.8
訪問入浴介護	121 100.0	71 58.7	45 37.2	2 1.7	3 2.5
訪問看護	290 100.0	107 36.9	170 58.6	5 1.7	8 2.8
訪問リハビリテーション	57 100.0	9 15.8	45 78.9	2 3.5	1 1.8
通所介護	178 100.0	37 20.8	135 75.8	1 0.6	5 2.8
通所リハビリテーション	74 100.0	20 27.0	53 71.6	0 0.0	1 1.4
居宅介護支援	480 100.0	65 13.5	405 84.4	6 1.3	4 0.8
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	54 55.7	38 39.2	1 1.0	4 4.1

算定している加算×サービス別に、通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の有無をみると、訪問系サービス、居宅介護支援とも 15%加算を算定している事業所で「ない」の割合が高い。

図表 48 算定している加算×サービス別

通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所の有無（単数回答）

	合計	Q3(16) [共通]通常の事業の実施地域内の他法人の同一サービス提供の事業所の有無（統合）			
		ない	ある	分からない	無回答
全体	2012 100.0	567 28.2	1379 68.5	20 1.0	46 2.3
15%:訪問系サービス	732 100.0	286 39.1	425 58.1	3 0.4	18 2.5
10%:訪問系サービス	91 100.0	21 23.1	67 73.6	2 2.2	1 1.1
5%:訪問系サービス	237 100.0	50 21.1	172 72.6	6 2.5	9 3.8
15%+5%加算:訪問系サービス	45 100.0	20 44.4	25 55.6	0 0.0	0 0.0
10%+5%加算:訪問系サービス	27 100.0	3 11.1	24 88.9	0 0.0	0 0.0
5%:通所系サービス	232 100.0	49 21.1	178 76.7	1 0.4	4 1.7
15%:居宅介護支援	288 100.0	50 17.4	236 81.9	0 0.0	2 0.7
10%:居宅介護支援	38 100.0	1 2.6	35 92.1	2 5.3	0 0.0
5%:居宅介護支援	95 100.0	6 6.3	87 91.6	1 1.1	1 1.1
15%+5%加算:居宅介護支援	18 100.0	2 11.1	15 83.3	1 5.6	0 0.0
10%+5%加算:居宅介護支援	5 100.0	0 0.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0
加算は算定していない	73 100.0	20 27.4	46 63.0	3 4.1	4 5.5
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	54 55.7	38 39.2	1 1.0	4 4.1

②通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所数

事業種別に、通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所が「ある」と回答した事業所について、その事業所数の中央値をみると、「通所介護」「居宅介護支援」は4か所、「通所リハビリテーション」は3か所、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」は2か所、「訪問リハビリテーション」「小規模多機能型居宅介護」は1か所となっている。

図表 49 通常の事業の実施地域内における他法人の同一サービス提供事業所数（数値回答）

（単位：か所）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	975	7.2	16.2	3.0	248.0	0.0
訪問介護	330	6.0	16.5	2.0	248.0	1.0
訪問入浴介護	42	2.4	1.8	2.0	8.0	1.0
訪問看護	126	4.0	5.4	2.0	38.0	1.0
訪問リハビリテーション	30	2.2	2.1	1.0	10.0	1.0
通所介護	78	10.0	15.8	4.0	109.0	1.0
通所リハビリテーション	39	3.1	2.2	3.0	9.0	1.0
居宅介護支援	298	11.5	21.1	4.0	206.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0					
小規模多機能型居宅介護	32	2.1	1.5	1.0	5.0	0.0

4. 事業所の営業日数（平成 26 年 6 月）

事業種別に、事業所の営業日数の中央値をみると、「訪問介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」が30日、「通所介護」「通所リハビリテーション」は25日、「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」は21日となっている。

図表 50 事業所の営業日数（平成 26 年 6 月）（数値回答）

（単位：日）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1970	24.8	4.8	25.0	30.0	0.0
訪問介護	690	27.8	3.7	30.0	30.0	2.5
訪問入浴介護	120	18.9	7.2	21.0	30.0	3.0
訪問看護	286	22.8	4.3	21.0	30.0	0.0
訪問リハビリテーション	57	22.1	3.7	21.0	30.0	0.0
通所介護	176	25.1	3.1	25.0	30.0	13.0
通所リハビリテーション	74	24.0	3.1	25.0	30.0	12.0
居宅介護支援	472	22.5	2.8	21.0	30.0	12.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	30.0		30.0	30.0	30.0
小規模多機能型居宅介護	89	29.9	1.3	30.0	30.0	18.0

5. 利用者について

(1) 事業所の総利用登録者数

事業種別に、事業所の総利用登録者数の中央値をみると、「通所リハビリテーション」は 76.5 人、「居宅介護支援」は 58.0 人、「通所介護」は 57.5 人、「訪問リハビリテーション」は 33.0 人、「訪問介護」は 32.0 人、「訪問看護」は 27.0 人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 16.5 人、「訪問入浴介護」は 11.0 人となっている。

「小規模多機能型居宅介護」の登録定員数等の中央値をみると、登録定員数は 25.0 人、宿泊サービスの利用定員数は 9.0 人、通いサービスの利用定員数は 15.0 人、総利用登録者数は 21.0 人となっている。

図表 51 事業所の総利用登録者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1877	51.6	48.8	37.0	470.0	0.0
訪問介護	692	40.4	36.6	32.0	306.0	0.0
訪問入浴介護	118	16.6	22.2	11.0	161.0	1.0
訪問看護	286	42.5	42.5	27.0	274.0	0.0
訪問リハビリテーション	56	44.2	40.4	33.0	170.0	0.0
通所介護	174	66.1	52.3	57.5	470.0	0.0
通所リハビリテーション	72	83.3	46.0	76.5	261.0	17.0
居宅介護支援	473	73.5	59.3	58.0	391.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	15.8	10.9	16.5	29.0	2.0

＜小規模多機能型居宅介護＞

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
登録定員数	96	23.3	4.8	25.0	25.0	1.0
宿泊サービスの利用定員数	96	7.2	2.2	9.0	9.0	1.0
通いサービスの利用定員数	96	13.8	2.9	15.0	15.0	1.0
総利用登録者数	86	19.1	5.8	21.0	25.0	1.0

(2) 5%加算地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者数

事業種別に、5%加算地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者数の中央値をみると、いずれも 0.0 人となっている。

図表 52 5%加算地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1266	0.1	1.3	0.0	37.0	0.0
訪問介護	389	0.1	1.9	0.0	37.0	0.0
訪問入浴介護	72	0.0		0.0	0.0	0.0
訪問看護	191	0.3	1.7	0.0	20.0	0.0
訪問リハビリテーション	56	0.2	0.7	0.0	4.0	0.0
通所介護	160	0.1	0.6	0.0	7.0	0.0
通所リハビリテーション	70	0.0	0.4	0.0	3.0	0.0
居宅介護支援	324	0.0	0.1	0.0	1.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4	0.0		0.0	0.0	0.0

(3) 総延べ利用者数

①総延べ利用者数（平成 26 年 6 月一か月間）

事業種別に、平成 26 年 6 月一か月間の総延べ利用者数の中央値をみると、「通所リハビリテーション」は 531.0 人、「通所介護」は 447.0 人、「訪問介護」は 168.0 人、「訪問リハビリテーション」は 133.5 人、「訪問看護」は 91.0 人、「居宅介護支援」は 61.5 人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 43.0 人、「訪問入浴介護」は 30.0 人となっている。

「小規模多機能型居宅介護」の利用実人数等の中央値をみると、通い_利用実人数は 19.0 人、通い_延べ利用者数は 319.5 人、訪問_利用実人数は 5.0 人、訪問_延べ利用者数は 72.5 人、宿泊_利用実人数は 8.0 人、宿泊_延べ利用者数は 130.0 人となっている。

図表 53 総延べ利用者数（平成 26 年 6 月一か月間）（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1860	256.7	376.9	111.0	4,535.0	0.0
訪問介護	693	324.8	433.6	168.0	3,313.0	0.0
訪問入浴介護	120	58.9	94.2	30.0	800.0	1.0
訪問看護	283	179.0	344.9	91.0	4,535.0	0.0
訪問リハビリテーション	56	206.8	204.6	133.5	916.0	0.0
通所介護	173	490.7	350.5	447.0	3,219.0	0.0
通所リハビリテーション	73	648.7	384.1	531.0	2,059.0	59.0
居宅介護支援	456	108.4	230.8	61.5	3,000.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	230.3	348.0	43.0	870.0	5.0

＜小規模多機能型居宅介護＞

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通い_利用実人数	93	17.6	6.1	19.0	25.0	1.0
通い_延べ利用者数	92	287.8	114.9	319.5	469.0	8.0
訪問_利用実人数	93	7.6	6.4	5.0	25.0	0.0
訪問_延べ利用者数	92	135.0	176.1	72.5	964.0	0.0
宿泊_利用実人数	92	8.4	4.4	8.0	18.0	0.0
宿泊_延べ利用者数	91	128.1	82.2	130.0	270.0	0.0

②総延べ利用者数（平成 26 年 1 月一か月間）

事業種別に、平成 26 年 1 月一か月間の総延べ利用者数の中央値をみると、「通所リハビリテーション」は 497.0 人、「通所介護」は 387.0 人、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は 321.0 人、「訪問介護」は 137.0 人、「訪問リハビリテーション」は 90.5 人、「訪問看護」「居宅介護支援」は 54.0 人、「訪問入浴介護」は 22.0 人、となっている。

「小規模多機能型居宅介護」の利用実人数等の中央値をみると、通い_利用実人数は 19.0 人、通い_延べ利用者数は 275.0 人、訪問_利用実人数は 6.0 人、訪問_延べ利用者数は 93.0 人、宿泊_利用実人数は 10.0 人、宿泊_延べ利用者数は 146.0 人となっている。

図表 54 総延べ利用者数（平成 26 年 1 月一か月間）（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	350	213.3	307.3	95.0	2,672.0	0.0
訪問介護	123	261.8	392.5	137.0	2,672.0	0.0
訪問入浴介護	25	59.4	156.0	22.0	800.0	0.0
訪問看護	59	121.9	165.7	54.0	814.0	0.0
訪問リハビリテーション	8	173.8	178.8	90.5	478.0	5.0
通所介護	40	420.7	266.0	387.0	985.0	0.0
通所リハビリテーション	12	484.2	325.9	497.0	1,205.0	7.0
居宅介護支援	82	114.9	193.7	54.0	969.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	321.0		321.0	321.0	321.0

＜小規模多機能型居宅介護＞

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通い_利用実人数	15	18.6	4.3	19.0	24.0	12.0
通い_延べ利用者数	15	348.1	214.1	275.0	1,047.0	148.0
訪問_利用実人数	15	7.9	6.1	6.0	19.0	2.0
訪問_延べ利用者数	15	176.3	207.7	93.0	677.0	11.0
宿泊_利用実人数	15	9.9	4.3	10.0	18.0	3.0
宿泊_延べ利用者数	15	142.3	74.8	146.0	279.0	37.0

6. 冬期に利用を中止する利用者について

(1) 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者

①冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者の有無

事業種別に、冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者の有無をみると、「いる」と回答した割合は、いずれも30%未満である。

地区の種類別にみると、「豪雪地帯」で「いる」と回答した割合は、35.9%となっている。

図表 55 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者の有無（単数回答）

	合計	Q6(1) [共通] 冬期、自宅を離れるため、本サービスの利用を中止する利用者の有無		
		いない	いる	無回答
全体	2012 100.0	1498 74.5	456 22.7	58 2.9
訪問介護	709 100.0	497 70.1	195 27.5	17 2.4
訪問入浴介護	121 100.0	107 88.4	11 9.1	3 2.5
訪問看護	290 100.0	228 78.6	56 19.3	6 2.1
訪問リハビリテーション	57 100.0	51 89.5	4 7.0	2 3.5
通所介護	178 100.0	130 73.0	43 24.2	5 2.8
通所リハビリテーション	74 100.0	55 74.3	17 23.0	2 2.7
居宅介護支援	480 100.0	338 70.4	125 26.0	17 3.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	87 89.7	4 4.1	6 6.2

図表 56 地区の種類別 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者の有無（単数回答）

	合計	Q6(1) [共通] 冬期、自宅を離れるため、本サービスの利用を中止する利用者の有無		
		いない	いる	無回答
全体	2012 100.0	1498 74.5	456 22.7	58 2.9
離島	218 100.0	187 85.8	17 7.8	14 6.4
豪雪地帯	426 100.0	271 63.6	153 35.9	2 0.5
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	525 100.0	376 71.6	139 26.5	10 1.9
その他	306 100.0	242 79.1	58 19.0	6 2.0

②冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者数

事業種別に、冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が「いる」と回答した事業所について、その人数の中央値をみると、「通所リハビリテーション」は3.5人、「訪問介護」「訪問入浴介護」「通所介護」「居宅介護支援」は2.0人、「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」は1.0人となっている。

地区の種類別にみると、「離島」「豪雪地帯」「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」とも2.0人となっている。

図表 57 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	440	2.5	2.7	2.0	39.0	1.0
訪問介護	189	2.5	3.2	2.0	39.0	1.0
訪問入浴介護	11	1.8	0.9	2.0	3.0	1.0
訪問看護	52	2.2	1.7	1.0	10.0	1.0
訪問リハビリテーション	4	1.3	0.5	1.0	2.0	1.0
通所介護	41	2.6	2.5	2.0	10.0	1.0
通所リハビリテーション	16	4.3	3.8	3.5	15.0	1.0
居宅介護支援	122	2.7	2.3	2.0	11.0	1.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1.0		1.0	1.0	1.0
小規模多機能型居宅介護	4	1.3	0.5	1.0	2.0	1.0

図表 58 地区の種類別 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者数（数値回答）

（単位：人）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	440	2.5	2.7	2.0	39.0	1.0
離島	17	2.4	1.9	2.0	8.0	1.0
豪雪地帯	147	2.5	2.0	2.0	10.0	1.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	132	2.4	2.0	2.0	11.0	1.0
その他	56	2.5	2.7	1.5	15.0	1.0

③冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が冬期に利用しているサービス

事業種別に、冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が「いる」と回答した事業所について、冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が冬期に利用しているサービスをみると、全体と比較して、「訪問介護」は「家族、親族等の家に滞在」、「通所介護」は「ショートステイを利用」、「居宅介護支援」は「介護保険施設を利用」の割合が高い。

地区の種類別にみると、「豪雪地帯」は「家族、親族等の家に滞在」が 50.3%、「介護保険施設を利用」が 43.1%、「ショートステイを利用」が 27.5%となっている。

図表 59 冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が冬期に利用しているサービス（複数回答）

	合計	Q6(1)-1 [共通] 冬期、事業所の利用を中止している利用者が利用しているサービス									
		ショートステイ を利用	介護保険 施設を利用	公営住 宅、高 齢者生 活福祉 センター等 を利用	民間の高 齢者向け 住宅を利用	グループ ホームを 利用	病院等 に入院	家族、 親族等 の家に 滞在	その他 の場所	把握し ていな い	無回 答
全体	456 100.0	150 32.9	217 47.6	12 2.6	16 3.5	3 0.7	43 9.4	213 46.7	11 2.4	0 0.0	12 2.6
訪問介護	195 100.0	66 33.8	71 36.4	6 3.1	8 4.1	1 0.5	13 6.7	114 58.5	1 0.5	0 0.0	7 3.6
訪問入浴介護	11 100.0	4 36.4	4 36.4	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
訪問看護	56 100.0	21 37.5	31 55.4	0 0.0	3 5.4	1 1.8	9 16.1	19 33.9	1 1.8	0 0.0	2 3.6
訪問リハビリテーション	4 100.0	2 50.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	43 100.0	21 48.8	17 39.5	1 2.3	2 4.7	1 2.3	3 7.0	18 41.9	3 7.0	0 0.0	0 0.0
通所リハビリテーション	17 100.0	8 47.1	9 52.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0	3 17.6	4 23.5	0 0.0	0 0.0	1 5.9
居宅介護支援	125 100.0	27 21.6	79 63.2	4 3.2	2 1.6	0 0.0	11 8.8	57 45.6	5 4.0	0 0.0	2 1.6
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	4 100.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

図表 60 地区の種類別

冬期に事業所のサービス利用を中止する利用者が冬期に利用しているサービス（複数回答）

	合計	Q6(1)-1 [共通] 冬期、事業所の利用を中止している利用者が利用しているサービス									
		ショートステイ を利用	介護保険 施設を利用	公営住 宅、高 齢者生 活福祉 センター等 を利用	民間の高 齢者向け 住宅を利用	グループ ホームを 利用	病院等 に入院	家族、 親族等 の家に 滞在	その他 の場所	把握し ていな い	無回 答
全体	456 100.0	150 32.9	217 47.6	12 2.6	16 3.5	3 0.7	43 9.4	213 46.7	11 2.4	0 0.0	12 2.6
離島	17 100.0	4 23.5	10 58.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	10 58.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯	153 100.0	42 27.5	66 43.1	10 6.5	11 7.2	1 0.7	14 9.2	77 50.3	3 2.0	0 0.0	4 2.6
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	139 100.0	51 36.7	65 46.8	1 0.7	3 2.2	1 0.7	17 12.2	70 50.4	2 1.4	0 0.0	3 2.2
その他	58 100.0	21 36.2	34 58.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.6	22 37.9	4 6.9	0 0.0	1 1.7

7. 加算の有無

(1) 訪問介護

訪問介護の加算算定の状況をみると、「特定事業所加算」は37.8%、「緊急時訪問介護加算」は24.5%が「加算算定あり」となっている。

図表 61 訪問介護：加算の有無（単数回答）

	合計	算定あり	算定なし	無回答
特定事業所加算	709 100.0	268 37.8	422 59.5	19 2.7
緊急時訪問介護加算	709 100.0	174 24.5	492 69.4	43 6.1

(2) 訪問看護

訪問看護の加算算定の状況をみると、「緊急時訪問看護加算」は70.7%、「ターミナルケア加算」は37.2%が「加算算定あり」となっている。

図表 62 訪問看護：加算の有無（単数回答）

	合計	算定あり	算定なし	無回答
緊急時訪問看護加算	290 100.0	205 70.7	80 27.6	5 1.7
ターミナルケア加算	290 100.0	108 37.2	176 60.7	6 2.1

(3) 居宅介護支援

居宅介護支援の加算算定の状況をみると、「特定事業所加算（Ⅰ）」は5.0%、「特定事業所加算（Ⅱ）」は27.9%、「緊急時等居宅カンファレンス加算」は3.8%が「加算算定あり」となっている。

図表 63 居宅介護支援：加算の有無（単数回答）

	合計	算定あり	算定なし	無回答
特定事業所加算（Ⅰ）	480 100.0	24 5.0	414 86.3	42 8.8
特定事業所加算（Ⅱ）	480 100.0	134 27.9	325 67.7	21 4.4
緊急時等居宅カンファレンス加算	480 100.0	18 3.8	413 86.0	49 10.2

(4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の加算算定の状況をみると、「緊急時訪問看護加算」は33.3%（2件）、「退院時共同指導加算」は16.7%（1件）が「加算算定あり」となっている。

図表 64 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：加算の有無（単数回答）

	合計	算定あり	算定なし	無回答
緊急時訪問看護加算	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
退院時共同指導加算	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0

(5) 小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護の加算算定の状況をみると、「認知症加算」は 84.5%、「看護職員配置加算」は 53.6%、「サービス提供体制強化加算」は 55.7%、「小規模多機能型居宅介護費市町村独自加算」は 2.1%（2 件）が「加算算定あり」となっている。

図表 65 小規模多機能型居宅介護：加算の有無（単数回答）

	合計	算定あり	算定なし	無回答
認知症加算	97 100.0	82 84.5	13 13.4	2 2.1
看護職員配置加算	97 100.0	52 53.6	44 45.4	1 1.0
サービス提供体制強化加算	97 100.0	54 55.7	41 42.3	2 2.1
小規模多機能型居宅介護費 市町村独自加算	97 100.0	2 2.1	89 91.8	6 6.2

8. 事業所について（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

(1) サービスの提供類型

定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスの提供類型をみると、「介護・看護一体型」が 33.3%（2 件）、「介護・看護連携型」が 66.7%（4 件）となっている。

図表 66 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：サービスの提供類型（単数回答）

	合計	Q8(1) [⑧]サービスの提供類型			
		介護・看護一 体型	介護・看護連 携型	いずれも	無回答
定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0

(2) 訪問対応（訪問看護を除く）の他事業所への委託状況

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の訪問対応（訪問看護を除く）の他事業所への委託状況をみると、「現在委託はしておらず、今後も考えていない」が 83.3%（5 件）、「現在委託はしていないが、今後、考えている」が 16.7%（1 件）となっている。

図表 67 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：

訪問対応（訪問看護を除く）の他事業所への委託状況（単数回答）

	合計	Q8(2) [⑧]訪問対応の他事業所への委託状況				
		同一法人内 の他の訪問 介護事業所 等の一部事 業を委託	他の法人の 訪問介護事 業所等に一 部事業を委 託	現在委託は していない が、今後、考 えている	現在委託は しておら ず、今後も 考えていな い	無回答
定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0

9. 従事者について

(1) 従事者数

①訪問介護

訪問介護の従事者数の中央値をみると、「訪問介護員」が4.5人、うち「訪問介護員(サテライト事業所)」が2.8人、「その他の職員」が0.0人、「サービス提供責任者」が1.0人となっている。

図表 68 訪問介護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	1. 訪問介護員	1-1. うちサテライト事業所の従事者	2. その他の職員	3. (1及び2の従事者のうち) サービス提供責任者
常勤換算数 (常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	4.5 (n=577)	2.8 (n=20)	0.0 (n=654)	1.0 (n=485)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問介護員	577	6.3	5.3	4.5	42.0	0.1
訪問介護員(サテライト事業所)	20	5.1	9.3	2.8	42.0	0.0
その他の職員	654	0.2	0.6	0.0	7.0	0.0
サービス提供責任者	485	1.8	1.4	1.0	11.0	0.2

②訪問入浴介護

訪問入浴介護の従事者数の中央値をみると、「介護職員」が2.0人、「看護師」が0.9人、「准看護師」が0.7人、「その他の職員」が0.0人となっている。

図表 69 訪問入浴介護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	介護職員	看護師	准看護師	その他の職員
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	2.0 (n=99)	0.9 (n=64)	0.7 (n=106)	0.0 (n=110)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護職員	99	2.9	2.9	2.0	13.7	0.1
看護師	64	1.0	1.0	0.9	4.2	0.0
准看護師	106	0.8	0.9	0.7	4.7	0.0
その他の職員	110	0.1	0.5	0.0	4.3	0.0

③訪問看護

訪問看護の従事者数の中央値をみると、「看護師」が3.0人、他は0.0人となっている。

図表 70 訪問看護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	その他の職員
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	0.0 (n=284)	0.0 (n=285)	3.0 (n=265)	0.0 (n=276)	0.0 (n=284)	0.0 (n=284)	0.0 (n=283)	0.0 (n=275)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
保健師	284	0.1	0.3	0.0	3.6	0.0
助産師	285	0.0	0.2	0.0	3.7	0.0
看護師	265	3.6	4.1	3.0	39.5	0.0
准看護師	276	0.6	1.1	0.0	11.0	0.0
理学療法士	284	0.5	1.2	0.0	10.0	0.0
作業療法士	284	0.2	0.6	0.0	6.0	0.0
言語聴覚士	283	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0
その他の職員	275	0.4	1.3	0.0	17.8	0.0

④訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションの従事者数の中央値をみると、「理学療法士」が2.0人、「作業療法士」が0.9人、「言語聴覚士」が0.0人となっている。

図表 71 訪問リハビリテーション：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	2.0 (n=50)	0.9 (n=53)	0.0 (n=54)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
理学療法士	50	2.7	2.6	2.0	16.0	0.0
作業療法士	53	1.2	1.8	0.9	8.8	0.0
言語聴覚士	54	0.3	0.6	0.0	3.0	0.0

⑤通所介護

通所介護の従事者数の中央値をみると、「看護師」が 0.4 人、「准看護師」が 0.6 人、「機能訓練指導員」が 0.9 人、「生活相談員」が 1.2 人、「介護職員」が 5.5 人、「その他の職員」が 0.7 人となっている。

図表 72 通所介護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	看護師	准看護師	機能訓練指導員	生活相談員	介護職員	その他の職員
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	0.4 (n=167)	0.6 (n=167)	0.9 (n=163)	1.2 (n=164)	5.5 (n=164)	0.7 (n=163)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
看護師	167	0.6	0.7	0.4	3.0	0.0
准看護師	167	0.7	0.9	0.6	7.0	0.0
機能訓練指導員	163	1.0	1.0	0.9	6.0	0.0
生活相談員	164	1.6	1.0	1.2	7.0	0.0
介護職員	164	5.9	3.5	5.5	19.6	1.0
その他の職員	163	1.1	1.5	0.7	11.0	0.0

⑥通所リハビリテーション

通所リハビリテーションの従事者数の中央値をみると、「介護職員」が 7.7 人、「理学療法士」が 1.2 人、「その他の職員」が 0.9 人、「医師」「看護師」「作業療法士」がそれぞれ 0.5 人、「准看護師」が 0.2 人となっている。

図表 73 通所リハビリテーション：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	医師	歯科医師	看護師	准看護師	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	その他の職員
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	0.5 (n=70)	0.0 (n=73)	0.5 (n=72)	0.2 (n=72)	7.7 (n=72)	1.2 (n=70)	0.5 (n=73)	0.0 (n=72)	0.0 (n=73)	0.0 (n=72)	0.0 (n=73)	0.9 (n=71)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
医師	70	0.6	0.5	0.5	2.7	0.0
歯科医師	73	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
看護師	72	0.6	0.6	0.5	2.0	0.0
准看護師	72	0.7	1.1	0.2	7.0	0.0
介護職員	72	8.2	5.3	7.7	31.0	0.0
理学療法士	70	1.5	1.3	1.2	6.0	0.0
作業療法士	73	0.8	1.0	0.5	4.0	0.0
言語聴覚士	72	0.1	0.3	0.0	2.0	0.0
歯科衛生士	73	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0
管理栄養士	72	0.3	0.5	0.0	2.0	0.0
栄養士	73	0.1	0.5	0.0	3.0	0.0
その他の職員	71	1.8	3.2	0.9	20.8	0.0

⑦居宅介護支援

居宅介護支援の従事者数の中央値をみると、「介護支援専門員」が 2.0 人、他は「主任介護支援専門員」「その他の職員」とも 0.0 人となっている。

図表 74 居宅介護支援：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	介護支援専門員		その他の職員
		うち 主任介護支援専門員	
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	2.0 (n=446)	0.0 (n=433)	0.0 (n=471)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護支援専門員	446	2.5	1.7	2.0	11.0	0.1
主任介護支援専門員	433	0.7	1.0	0.0	6.0	0.0
その他の職員	471	0.2	1.9	0.0	39.8	0.0

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の従事者数の中央値をみると、「訪問介護員等」が 2.5 人、うち「介護福祉士」が 2.5 人、「オペレーター」が 4.6 人、他は 0.0 人となっている。

図表 75 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	訪問介護員等	うち介護福祉士	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	オペレーター	その他の職員
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	2.5 (n=5)	2.5 (n=5)	0.0 (n=5)	0.0 (n=5)	0.0 (n=6)	0.0 (n=6)	0.0 (n=6)	4.6 (n=6)	0.0 (n=6)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問介護員等	5	7.0	7.5	2.5	17.0	1.0
介護福祉士	5	5.1	6.1	2.5	14.8	0.0
看護師	5	0.4	0.7	0.0	1.5	0.0
准看護師	5	0.3	0.4	0.0	1.0	0.0
理学療法士	6	0.0		0.0	0.0	0.0
作業療法士	6	0.0		0.0	0.0	0.0
言語聴覚士	6	0.0		0.0	0.0	0.0
オペレーター	6	4.2	3.2	4.6	8.0	0.0
その他の職員	6	0.0		0.0	0.0	0.0

⑨小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護の従事者数の中央値をみると、「介護職員」が9.0人、「看護師」が0.0人、「准看護師」が0.6人、「介護支援専門員」が0.6人、「その他の職員」が0.0人となっている。

図表 76 小規模多機能型居宅介護：従事者数：中央値（数値回答）

（単位：人）

	介護職員	看護師	准看護師	介護支援専門員	その他の職員
常勤換算数 (常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)	9.0 (n=79)	0.0 (n=91)	0.6 (n=90)	0.6 (n=82)	0.0 (n=82)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護職員	79	9.0	2.9	9.0	19.3	0.9
看護師	91	0.4	0.5	0.0	2.0	0.0
准看護師	90	0.6	0.5	0.6	2.5	0.0
介護支援専門員	82	0.7	0.3	0.6	2.0	0.1
その他の職員	85	0.5	0.8	0.0	4.0	0.0

（２）資格等

①訪問介護

訪問介護の資格等を取得している従事者数の中央値をみると、「介護福祉士」が3.0人、「介護職員実務者研修修了者」「介護職員基礎研修課程修了者」がそれぞれ0.0人、「ホームヘルパー１級研修（訪問介護員養成研修１級課程）修了者」が1.0人、「ホームヘルパー２級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修２級課程）修了者」が5.0人となっている。

図表 77 訪問介護：資格等：中央値（数値回答）

（単位：人）

介護福祉士	3.0 (n=689)
介護職員実務者研修修了者	0.0 (n=192)
介護職員基礎研修課程修了者	0.0 (n=232)
ホームヘルパー１級研修 (訪問介護員養成研修１級課程) 修了者	1.0 (n=350)
ホームヘルパー２級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修２級課程）修了者	5.0 (n=676)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護福祉士	689	4.8	4.5	3.0	57.0	0.0
介護職員実務者研修修了者	192	0.6	2.3	0.0	18.0	0.0
介護職員基礎研修課程修了者	232	1.1	2.5	0.0	18.0	0.0
ホームヘルパー１級研修修了者	350	1.3	1.6	1.0	19.0	0.0
ホームヘルパー２級研修修了者	676	7.3	8.3	5.0	110.0	0.0

②訪問入浴介護

訪問入浴介護の資格等を取得している従事者数の中央値をみると、「介護福祉士」が3.0人、「介護職員実務者研修修了者」「介護職員基礎研修課程修了者」がそれぞれ0.0人、「ホームヘルパー1級研修（訪問介護員養成研修1級課程）修了者」が1.0人、「ホームヘルパー2級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修2級課程）修了者」が3.0人となっている。

図表 78 訪問入浴介護：資格等：中央値（数値回答）

（単位：人）

介護福祉士	3.0 (n=112)
介護職員実務者研修修了者	0.0 (n=31)
介護職員基礎研修課程修了者	0.0 (n=33)
ホームヘルパー1級研修 （訪問介護員養成研修1級課程）修了者	1.0 (n=45)
ホームヘルパー2級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修2級課程）修了者	3.0 (n=102)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護福祉士	112	3.3	3.0	3.0	27.0	0.0
介護職員実務者研修修了者	31	0.1	0.2	0.0	1.0	0.0
介護職員基礎研修課程修了者	33	0.2	0.7	0.0	3.0	0.0
ホームヘルパー1級研修修了者	45	0.8	0.8	1.0	3.0	0.0
ホームヘルパー2級研修修了者	102	3.8	4.2	3.0	29.0	0.0

③通所介護

通所介護の資格等を取得している従事者数の中央値をみると、「理学療法士」「看護師」「准看護師」がそれぞれ1.0人、「作業療法士」「言語聴覚士」「柔道整復師」「あん摩マッサージ指圧師」がそれぞれ0.0人となっている。

図表 79 通所介護：資格等：中央値（数値回答）

（単位：人）

理学療法士	1.0 (n=60)
作業療法士	0.0 (n=52)
言語聴覚士	0.0 (n=44)
看護師	1.0 (n=117)
准看護師	1.0 (n=121)
柔道整復師	0.0 (n=48)
あん摩マッサージ指圧師	0.0 (n=52)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
理学療法士	60	0.9	1.1	1.0	6.0	0.0
作業療法士	52	0.5	0.9	0.0	4.0	0.0
言語聴覚士	44	0.2	0.5	0.0	2.0	0.0
看護師	117	1.6	1.0	1.0	4.0	0.0
准看護師	121	1.6	1.3	1.0	11.0	0.0
柔道整復師	48	15.9	107.3	0.0	744.0	0.0
あん摩マッサージ指圧師	52	19.7	139.7	0.0	1,008.0	0.0

④定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の資格等を取得している従事者数の中央値をみると、「介護福祉士」が 9.0 人、「介護支援専門員」が 3.0 人、「看護師」「准看護師」「社会福祉士」がそれぞれ 1.0 人、「医師」「保健師」がそれぞれ 0.0 人となっている。

図表 80 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：オペレーターの資格等：中央値（数値回答）

（単位：人）

医師	0.0 (n=2)
保健師	0.0 (n=2)
看護師	1.0 (n=3)
准看護師	1.0 (n=3)
社会福祉士	1.0 (n=3)
介護福祉士	9.0 (n=6)
介護支援専門員	3.0 (n=3)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
医師	2	0.0		0.0	0.0	0.0
保健師	2	0.0		0.0	0.0	0.0
看護師	3	0.7	0.6	1.0	1.0	0.0
准看護師	3	1.0	1.0	1.0	2.0	0.0
社会福祉士	3	1.7	1.2	1.0	3.0	1.0
介護福祉士	6	10.5	5.8	9.0	21.0	6.0
介護支援専門員	3	3.0	2.0	3.0	5.0	1.0

⑤小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護の資格等を取得している従事者数の中央値をみると、「介護福祉士」が 4.0 人、「ホームヘルパー 2 級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修 2 級課程）修了者」が 5.0 人、「介護職員実務者研修修了者」が 1.0 人、「介護職員基礎研修課程修了者」「ホームヘルパー 1 級研修（訪問介護員養成研修 1 級課程）修了者」がそれぞれ 0.0 人となっている。

図表 81 小規模多機能型居宅介護：資格等：中央値（数値回答）

（単位：人）

介護福祉士	4.0 (n=92)
介護職員実務者研修修了者	1.0 (n=50)
介護職員基礎研修課程修了者	0.0 (n=53)
ホームヘルパー 1 級研修 （訪問介護員養成研修 1 級課程）修了者	0.0 (n=46)
ホームヘルパー 2 級研修（介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修 2 級課程）修了者	5.0 (n=88)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
介護福祉士	92	4.1	2.5	4.0	10.0	0.0
介護職員実務者研修修了者	50	1.0	1.2	1.0	4.0	0.0
介護職員基礎研修課程修了者	53	0.7	1.0	0.0	4.0	0.0
ホームヘルパー 1 級研修修了者	46	0.7	0.9	0.0	4.0	0.0
ホームヘルパー 2 級研修修了者	88	5.6	3.4	5.0	19.0	1.0

(3) 従業者の延べ勤務時間数（平成 26 年 6 月一か月）

①全従事者について

1) 常勤職員（時間）

事業種別に、従業者の延べ勤務時間数（平成 26 年 6 月一か月）より、全従事者（常勤職員）の中央値をみると、300 時間未満が、「訪問入浴介護」（168.0 時間）、「居宅介護支援」（241.0 時間）、400～500 時間未満が「訪問介護」（469.7 時間）、「訪問看護」（473.1 時間）、「訪問リハビリテーション」（410.8 時間）、900 時間以上が、「通所介護」（992.0 時間）、「通所リハビリテーション」（1,680.0 時間）、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」（2,872.0 時間）、「小規模多機能型居宅介護」（1,344.0 時間）となっている。

図表 82 全従事者：常勤職員（数値回答）

（単位：時間）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1848	699.0	930.6	465.0	17,325.0	0.0
訪問介護	648	625.1	635.2	469.7	7,489.5	0.0
訪問入浴介護	111	426.4	1,177.3	168.0	11,960.0	6.8
訪問看護	260	688.8	1,188.2	473.1	17,325.0	2.5
訪問リハビリテーション	47	740.6	928.2	410.8	4,337.0	0.0
通所介護	167	1,196.3	1,066.9	992.0	7,920.0	0.5
通所リハビリテーション	69	1,862.0	1,861.8	1,680.0	13,240.3	8.0
居宅介護支援	453	364.8	329.7	241.0	2,924.0	8.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	2,349.3	1,429.4	2,872.0	3,864.0	408.0
小規模多機能型居宅介護	88	1,365.6	749.3	1,344.0	5,556.0	8.0

2) 非常勤職員（時間）

事業種別に、従業者の延べ勤務時間数（平成 26 年 6 月一か月）より、全従事者（非常勤職員）の中央値をみると、100 時間未満が「居宅介護支援」（84.0 時間）、100～200 時間未満が「訪問入浴介護」（113.1 時間）、「訪問看護」（150.0 時間）、「訪問リハビリテーション」（131.8 時間）、200～300 時間未満が「訪問介護」（276.8 時間）、「通所リハビリテーション」（275.2 時間）、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」（240.5 時間）、300～400 時間未満が「通所介護」（368.0 時間）、「小規模多機能型居宅介護」（360.0 時間）となっている。

図表 83 全従事者：非常勤職員（数値回答）

（単位：時間）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1242	386.0	485.1	231.0	4,610.5	0.0
訪問介護	570	434.2	502.0	276.8	4,592.0	0.0
訪問入浴介護	96	179.4	266.5	113.1	2,207.0	0.0
訪問看護	171	291.9	403.7	150.0	3,115.0	0.0
訪問リハビリテーション	15	270.6	400.4	131.8	1,412.3	0.0
通所介護	155	526.4	573.8	368.0	4,610.5	0.0
通所リハビリテーション	65	477.3	512.3	275.2	2,729.8	6.0
居宅介護支援	90	143.5	421.4	84.0	3,918.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	718.8	861.2	240.5	1,713.0	203.0
小規模多機能型居宅介護	77	428.2	374.6	360.0	2,223.0	0.0

②全従事者のうち各サービスの訪問・送迎職員について

1) 訪問介護：訪問介護員

訪問介護の訪問介護員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 376.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 268.5 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 365.5 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 37.0 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 40.0 時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は 319.8 時間となっている。

図表 84 訪問介護：訪問介護員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	376.0 時間 (n=663)
	非常勤職員	268.5 時間 (n=583)
2) 利用者宅延べ訪問回数		365.5 回 (n=674)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	37.0 時間 (n=527)
	非常勤職員	40.0 時間 (n=480)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		319.8 時間 (n=623)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	663	515.9	489.9	376.0	3,695.0	0.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	583	393.7	401.1	268.5	3,136.9	0.0
2) 利用者宅延べ訪問回数	674	517.6	503.7	365.5	4,807.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員	527	78.8	158.8	37.0	2,503.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員	480	78.3	121.6	40.0	1,556.0	0.0
4) 利用者宅延べ滞在時間数	623	442.6	410.1	319.8	2,611.3	0.0

2) 訪問入浴介護：介護職員

訪問入浴介護の介護職員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 162.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 96.0 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 45.0 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 13.2 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 12.0 時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は 50.8 時間となっている。

図表 85 訪問入浴介護：介護職員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間	常勤職員	162.0 時間 (n=102)
	非常勤職員	96.0 時間 (n=87)
2) 利用者宅延べ訪問回数		45.0 回 (n=116)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	13.2 時間 (n=88)
	非常勤職員	12.0 時間 (n=77)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		50.8 時間 (n=109)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1)総勤務時間数：常勤職員	102	276.4	391.7	162.0	2,304.0	4.5
1)総勤務時間数：非常勤職員	87	144.1	254.8	96.0	2,207.0	0.0
2)利用者宅延べ訪問回数	116	85.8	151.3	45.0	1,175.0	0.0
3)利用者宅への延べ移動時間数 ：常勤職員	88	43.3	105.2	13.2	840.0	0.0
3)利用者宅への延べ移動時間数 ：非常勤職員	77	24.4	32.7	12.0	211.0	0.0
4)利用者宅延べ滞在時間数	109	122.1	354.1	50.8	3,550.0	1.0

3) 訪問看護：訪問看護従事者

訪問看護の訪問看護従事者の平成26年6月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は415.0時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は145.5時間、「利用者宅延べ訪問回数」は167.5回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は38.5時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は16.5時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は122.3時間となっている。

図表 86 訪問看護：訪問看護従事者：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	415.0 時間 (n=259)
	非常勤職員	145.5 時間 (n=166)
2) 利用者宅延べ訪問回数		167.5 回 (n=272)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	38.5 時間 (n=230)
	非常勤職員	16.5 時間 (n=145)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		122.3 時間 (n=259)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1)総勤務時間数：常勤職員	259	471.2	426.8	415.0	2,798.0	0.0
1)総勤務時間数：非常勤職員	166	218.2	250.3	145.5	1,536.0	0.0
2)利用者宅延べ訪問回数	272	240.8	269.2	167.5	2,354.0	0.0
3)利用者宅への延べ移動時間数 ：常勤職員	230	72.0	105.5	38.5	698.0	0.0
3)利用者宅への延べ移動時間数 ：非常勤職員	145	37.9	52.3	16.5	264.0	0.0
4)利用者宅延べ滞在時間数	259	197.1	265.8	122.3	2,160.0	0.0

4) 訪問リハビリテーション：訪問リハビリテーション職員

訪問リハビリテーションの訪問リハビリテーション職員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 323.3 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 64.0 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 194.0 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 71.8 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 6.0 時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は 147.5 時間となっている。

図表 87 訪問リハビリテーション：訪問リハビリテーション職員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	323.3 時間 (n=46)
	非常勤職員	64.0 時間 (n=13)
2) 利用者宅延べ訪問回数		194.0 回 (n=52)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	71.8 時間 (n=43)
	非常勤職員	6.0 時間 (n=12)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		147.5 時間 (n=50)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	46	527.2	497.4	323.3	2,184.0	7.5
1) 総勤務時間数：非常勤職員	13	147.6	232.5	64.0	672.0	0.0
2) 利用者宅延べ訪問回数	52	311.4	367.3	194.0	1,833.0	2.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員	43	89.9	76.3	71.8	287.5	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員	12	18.0	36.0	6.0	128.8	0.0
4) 利用者宅延べ滞在時間数	50	453.9	1,396.7	147.5	9,120.0	11.5

5) 通所介護：利用者の送迎業務に携わった職員

通所介護の利用者の送迎業務に携わった職員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 840.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 202.3 時間、「延べ送迎回数」は 270.5 回、「延べ送迎時間数：常勤職員」は 117.0 時間、「延べ送迎時間数：非常勤職員」は 43.5 時間となっている。

図表 88 通所介護：利用者の送迎業務に携わった職員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	840.0 時間 (n=160)
	非常勤職員	202.3 時間 (n=144)
2) 延べ送迎回数 例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復=2回とカウント 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復=4回とカウント		270.5 回 (n=160)
3) 延べ送迎時間数	常勤職員	117.0 時間 (n=150)
	非常勤職員	43.5 時間 (n=139)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	160	931.7	651.9	840.0	3,358.0	0.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	144	320.1	365.4	202.3	2,283.0	0.0
2) 延べ送迎回数	160	359.7	370.5	270.5	3,024.0	0.0
3) 延べ送迎時間数：常勤職員	150	170.3	168.3	117.0	948.0	0.0
3) 延べ送迎時間数：非常勤職員	139	83.6	119.0	43.5	853.7	0.0

6) 通所リハビリテーション：利用者の送迎業務に携わった職員

通所リハビリテーションの利用者の送迎業務に携わった職員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 1,128.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 207.3 時間、「延べ送迎回数」は 348.5 回、「延べ送迎時間数：常勤職員」は 250.0 時間、「延べ送迎時間数：非常勤職員」は 55.5 時間となっている。

図表 89 通所リハビリテーション：利用者の送迎業務に携わった職員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	1,128.0 時間 (n=69)
	非常勤職員	207.3 時間 (n=62)
2) 延べ送迎回数 例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復=2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復=4回とカウントしてください		348.5 回 (n=66)
3) 延べ送迎時間数	常勤職員	250.0 時間 (n=68)
	非常勤職員	55.5 時間 (n=58)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	69	1,362.0	1,315.2	1,128.0	9,600.0	8.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	62	382.2	526.2	207.3	2,715.8	0.0
2) 延べ送迎回数	66	473.7	664.0	348.5	5,200.0	2.0
3) 延べ送迎時間数：常勤職員	68	254.7	201.1	250.0	1,050.0	1.0
3) 延べ送迎時間数：非常勤職員	58	130.9	168.1	55.5	632.0	0.0

7) 居宅介護支援：介護支援専門員

居宅介護支援の介護支援専門員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 194.5 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 80.0 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 75.0 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 20.1 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 3.0 時間となっている。

図表 90 居宅介護支援：介護支援専門員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	194.5 時間 (n=456)
	非常勤職員	80.0 時間 (n=84)
2) 利用者宅延べ訪問回数		75.0 回 (n=415)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	20.1 時間 (n=366)
	非常勤職員	3.0 時間 (n=67)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	456	335.6	264.8	194.5	1,596.0	8.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	84	82.5	66.5	80.0	464.0	0.0
2) 利用者宅延べ訪問回数	415	102.8	91.3	75.0	838.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員	366	48.1	152.9	20.1	2,740.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員	67	7.8	15.0	3.0	102.0	0.0

8) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：訪問介護員

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の訪問介護員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 2,464.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 548.8 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 1,245.0 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 102.5 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 42.5 時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は 378.1 時間となっている。

図表 91 定期巡回・随時対応型訪問介護看護：訪問介護員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	2,464.0 時間 (n=5)
	非常勤職員	548.8 時間 (n=4)
2) 利用者宅延べ訪問回数		1,245.0 回 (n=6)
3) 利用者宅への延べ移動時間数	常勤職員	102.5 時間 (n=4)
	非常勤職員	42.5 時間 (n=3)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		378.1 時間 (n=6)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	5	2,210.1	1,353.0	2,464.0	3,864.0	360.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	4	606.1	552.2	548.8	1,260.0	67.0
2) 利用者宅延べ訪問回数	6	1,383.5	1,027.7	1,245.0	3,048.0	300.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員	4	96.5	46.7	102.5	147.0	34.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員	3	31.3	23.8	42.5	47.5	4.0
4) 利用者宅延べ滞在時間数	6	443.8	312.7	378.1	1,015.0	150.0

9) 小規模多機能型居宅介護：訪問介護員／利用者の送迎業務に携わった職員

小規模多機能型居宅介護の訪問介護員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 716.5 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 159.0 時間、「利用者宅延べ訪問回数」は 77.0 回、「利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員」は 30.0 時間、「利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員」は 7.5 時間、「利用者宅延べ滞在時間数」は 29.5 時間となっている。

図表 92 小規模多機能型居宅介護：訪問介護員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	716.5 時間 (n=75)
	非常勤職員	159.0 時間 (n=57)
2) 利用者宅延べ訪問回数		77.0 回 (n=87)
3) 利用者宅への延べ訪問時間数	常勤職員	30.0 時間 (n=75)
	非常勤職員	7.5 時間 (n=56)
4) 利用者宅延べ滞在時間数		29.5 時間 (n=74)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	72	856.0	741.0	716.5	3,540.0	4.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	57	256.2	308.4	159.0	1,275.0	0.0
2) 利用者宅延べ訪問回数	87	143.7	192.4	77.0	964.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：常勤職員	75	166.8	774.8	30.0	6,715.0	0.0
3) 利用者宅への延べ移動時間数：非常勤職員	56	27.6	68.4	7.5	396.5	0.0
4) 利用者宅延べ滞在時間数	74	127.4	365.0	29.5	2,975.0	0.0

小規模多機能型居宅介護の利用者の送迎業務に携わった職員の平成 26 年 6 月一か月の勤務時間数等の中央値をみると、「総勤務時間数：常勤職員」は 860.0 時間、「総勤務時間数：非常勤職員」は 112.0 時間、「延べ送迎回数」は 177.0 回、「延べ送迎時間数：常勤職員」は 72.5 時間、「延べ送迎時間数：非常勤職員」は 12.6 時間となっている。

図表 93 小規模多機能型居宅介護：利用者の送迎業務に携わった職員：中央値（数値回答）

1) 総勤務時間数	常勤職員	860.0 時間 (n=67)
	非常勤職員	112.0 時間 (n=57)
2) 延べ送迎回数 例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復=2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復=4回とカウントしてください		177.0 回 (n=79)
3) 延べ送迎時間数	常勤職員	72.5 時間 (n=70)
	非常勤職員	12.6 時間 (n=56)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
1) 総勤務時間数：常勤職員	67	925.6	673.4	860.0	2,565.0	0.0
1) 総勤務時間数：非常勤職員	57	234.9	322.9	112.0	1,275.0	0.0
2) 延べ送迎回数	79	237.2	354.2	177.0	3,043.0	6.0
3) 延べ送迎時間数：常勤職員	70	309.9	1,286.2	72.5	9,910.0	0.0
3) 延べ送迎時間数：非常勤職員	56	177.2	967.6	12.6	7,136.0	0.0

10. 事業所の損益状況等

(1) 会計の区分状況

事業種別に会計の区分状況をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「通所介護」「居宅介護支援」「小規模多機能型居宅介護」は「調査対象サービス単独で費用が区分できている」、「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は「調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上」の割合が高い。

図表 94 会計の区分状況（単数回答）

	合計	Q10(1)1 [共通]調査対象サービスにおける会計の区分状況		
		調査対象サービス単独で費用が区分できている	調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上	無回答
全体	2012 100.0	846 42.0	303 15.1	863 42.9
訪問介護	709 100.0	358 50.5	101 14.2	250 35.3
訪問入浴介護	121 100.0	59 48.8	13 10.7	49 40.5
訪問看護	290 100.0	100 34.5	64 22.1	126 43.4
訪問リハビリテーション	57 100.0	10 17.5	13 22.8	34 59.6
通所介護	178 100.0	76 42.7	20 11.2	82 46.1
通所リハビリテーション	74 100.0	13 17.6	25 33.8	36 48.6
居宅介護支援	480 100.0	201 41.9	56 11.7	223 46.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	3 50.0	3 50.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	29 29.9	8 8.2	60 61.9

(2) 平成 25 年度の事業の損益

①事業活動収入（収益）

1) 介護料収入（収益）（1 割の利用者負担分を含む）

事業種別に介護料収入(収益)(1 割の利用者負担分を含む)の中央値をみると、40,000 千円～60,000 千円未満は「通所介護」「通所リハビリテーション」「小規模多機能型居宅介護」、10,000 千円～40,000 千円未満は「訪問介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、10,000 千円未満は「訪問入浴介護」「居宅介護支援」となっている。

図表 95 介護料収入（収益）（1 割の利用者負担分を含む）（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	24,228.7	33,348.7	14,380.0	742,752.0	0.0
訪問介護	554	19,516.0	19,270.4	13,667.0	130,462.0	0.0
訪問入浴介護	100	13,862.4	22,349.9	6,956.0	133,947.0	88.0
訪問看護	181	22,607.3	24,319.0	14,484.0	167,402.0	29.6
訪問リハビリテーション	34	13,656.9	12,653.4	10,101.5	52,320.0	688.0
通所介護	134	48,211.4	32,142.8	46,222.0	143,824.0	0.0
通所リハビリテーション	56	85,170.2	108,791.5	59,958.5	742,752.0	4,612.1
居宅介護支援	339	14,037.2	16,042.1	9,023.0	144,992.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	36,796.6	24,885.5	29,292.0	75,819.0	9,575.0
小規模多機能型居宅介護	62	41,422.7	16,735.3	40,909.5	77,480.0	3,000.0

2) 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料

事業種別に通常の事業実施地域外の移動に係る利用料の中央値をみると、いずれも 0.0 千円となっている。

図表 96 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	26.8	241.5	0.0	4,766.0	0.0
訪問介護	554	36.0	321.7	0.0	4,766.0	0.0
訪問入浴介護	100	0.2	1.8	0.0	18.0	0.0
訪問看護	181	25.8	130.0	0.0	1,398.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	26.0	102.2	0.0	586.0	0.0
通所介護	134	29.6	118.8	0.0	804.0	0.0
通所リハビリテーション	56	13.7	77.8	0.0	566.0	0.0
居宅介護支援	339	8.6	113.0	0.0	2,016.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	556.8	1,245.0	0.0	2,784.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	53.5	411.4	0.0	3,240.0	0.0

3) 保険外の利用料

事業種別に保険外の利用料の中央値をみると、「小規模多機能型居宅介護」が3,808.5千円、「通所リハビリテーション」が1,315.0千円、「通所介護」が540.5千円、他は0.0円となっている。

図表 97 保険外の利用料（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	766.4	3,316.4	0.0	68,313.0	0.0
訪問介護	554	262.3	1,234.2	0.0	17,689.0	0.0
訪問入浴介護	100	53.1	229.7	0.0	1,550.0	0.0
訪問看護	181	683.9	4,603.7	0.0	59,374.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	8.0	37.2	0.0	212.0	0.0
通所介護	134	1,667.1	2,283.4	540.5	10,880.0	0.0
通所リハビリテーション	56	3,785.7	6,253.5	1,315.0	30,571.0	0.0
居宅介護支援	339	160.5	1,416.2	0.0	21,377.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	13,677.8	30,542.0	0.0	68,313.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	4,675.9	4,873.8	3,808.5	21,508.0	0.0

4) その他の事業収入（補助金、市町村特別事業収入）

事業種別にその他の事業収入（補助金、市町村特別事業収入）の中央値をみると、いずれも0.0千円となっている。

図表 98 その他の事業収入（補助金、市町村特別事業収入）（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	860.5	4,671.3	0.0	107,485.0	0.0
訪問介護	554	700.4	2,758.9	0.0	28,699.0	0.0
訪問入浴介護	100	525.3	1,442.4	0.0	7,688.0	0.0
訪問看護	181	1,334.6	6,422.9	0.0	73,794.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	29.5	121.7	0.0	588.0	0.0
通所介護	134	1,742.4	9,974.1	0.0	107,485.0	0.0
通所リハビリテーション	56	32.7	128.6	0.0	660.0	0.0
居宅介護支援	339	599.5	3,010.4	0.0	43,249.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	3.2	7.2	0.0	16.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	2,242.3	7,501.6	0.0	43,900.0	0.0

5) その他の収入

事業種別にその他の収入の中央値をみると、「訪問介護」「小規模多機能型居宅介護」が2.0千円、他は0.0千円となっている。

図表 99 その他の収入（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	1,723.5	10,482.6	0.0	287,561.0	0.0
訪問介護	554	1,278.1	4,763.7	2.0	71,132.0	0.0
訪問入浴介護	100	300.8	902.8	0.0	6,221.0	0.0
訪問看護	181	6,739.4	24,245.5	0.0	287,561.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	161.4	925.4	0.0	5,398.3	0.0
通所介護	134	704.9	1,965.7	0.0	15,213.0	0.0
通所リハビリテーション	56	1,446.3	5,794.0	0.0	39,140.0	0.0
居宅介護支援	339	926.0	10,052.0	0.0	181,262.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	1,163.3	2,991.7	2.0	19,175.0	0.0

②事業活動支出

１）給与費：常勤職員

事業種別に給与費：常勤職員の中央値をみると、20,000 千円～30,000 千円未満が「通所介護」「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、10,000 千円～20,000 千円未満が「訪問看護」「小規模多機能型居宅介護」、10,000 千円未満が「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」となっている。

図表 100 給与費：常勤職員（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,436	13,230.8	16,573.1	8,938.5	362,753.0	0.0
訪問介護	550	9,846.2	9,042.2	7,668.5	66,426.0	9.6
訪問入浴介護	94	6,495.8	9,199.2	3,421.5	51,278.0	0.0
訪問看護	171	15,433.2	12,935.6	12,528.0	66,493.0	0.0
訪問リハビリテーション	31	10,398.3	10,757.7	6,588.0	44,646.0	784.0
通所介護	133	22,998.8	16,425.7	20,654.0	82,853.0	0.0
通所リハビリテーション	56	37,754.1	53,568.1	23,734.0	362,753.0	36.7
居宅介護支援	338	10,072.8	10,029.1	7,449.5	89,242.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	37,890.0	30,111.9	28,920.0	85,097.0	7,651.0
小規模多機能型居宅介護	58	21,463.4	13,349.5	18,912.0	65,672.0	1,920.0

２）給与費：非常勤職員

事業種別に給与費：非常勤職員の中央値をみると、4,000 千円以上が「通所介護」「小規模多機能型居宅介護」、2,000 千円～4,000 千円未満が「訪問介護」「訪問看護」「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、2,000 千円未満が「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」となっている。

図表 101 給与費：非常勤職員（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,103	5,669.8	7,591.6	2,972.0	67,633.0	0.0
訪問介護	513	6,508.8	8,074.7	3,767.0	67,633.0	0.0
訪問入浴介護	92	3,244.6	6,394.7	1,690.5	50,840.0	0.0
訪問看護	141	4,333.6	6,343.0	2,304.0	44,245.0	0.0
訪問リハビリテーション	20	1,726.7	3,686.7	24.0	14,714.0	0.0
通所介護	128	7,239.7	6,759.5	4,924.5	29,952.0	0.0
通所リハビリテーション	50	6,391.8	8,865.2	2,139.5	38,987.0	0.0
居宅介護支援	102	2,811.6	6,962.1	1,085.2	53,479.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	4,884.8	5,096.3	3,392.0	13,532.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	52	7,946.5	7,607.3	6,136.0	34,542.0	0.0

３）車両費（修理費、車検費、リース代）

事業種別に車両費（修理費、車検費、リース代）の中央値をみると、1,000 千円以上が「通所リハビリテーション」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、500 千円～1,000 千円未満が「通所介護」、500 千円未満が「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」「小規模多機能型居宅介護」となっている。

図表 102 車両費（修理費、車検費、リース代）（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	535.4	1,023.1	233.0	20,345.0	0.0
訪問介護	554	414.2	533.3	242.5	3,703.0	0.0
訪問入浴介護	100	390.9	777.7	121.5	5,180.0	0.0
訪問看護	181	550.8	860.3	242.0	6,710.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	401.1	581.8	216.5	3,013.0	0.0
通所介護	134	1,226.1	2,050.3	739.0	20,345.0	0.0
通所リハビリテーション	56	1,458.1	1,601.4	1,168.0	8,965.0	0.0
居宅介護支援	339	325.5	909.0	153.0	10,910.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	1,212.6	891.3	1,200.0	2,486.0	43.0
小規模多機能型居宅介護	62	648.3	883.8	347.0	5,351.0	0.0

４）燃料費（光熱費を除く）

事業種別に燃料費（光熱費を除く）の中央値をみると、500 千円以上が「通所介護」「通所リハビリテーション」、500 千円未満が「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」となっている。

図表 103 燃料費（光熱費を除く）（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	489.2	1,023.9	200.0	16,000.0	0.0
訪問介護	554	415.4	764.0	224.0	12,410.0	0.0
訪問入浴介護	100	300.3	450.8	142.0	2,307.0	0.0
訪問看護	181	409.5	641.1	249.0	4,752.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	163.0	182.1	102.5	686.0	0.0
通所介護	134	1,131.1	1,611.2	783.5	12,410.0	0.0
通所リハビリテーション	56	1,625.5	2,282.1	967.5	16,000.0	0.0
居宅介護支援	339	275.9	935.3	118.0	12,410.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	308.8	597.0	0.0	1,368.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	632.3	727.7	464.0	3,600.0	0.0

５）利用者宅への送迎委託費

事業種別に利用者宅への送迎委託費の中央値をみると、いずれも 0.0 千円となっている。

図表 104 利用者宅への送迎委託費（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	304	211.4	1,017.4	0.0	8,551.0	0.0
通所介護	172	179.5	943.2	0.0	7,268.0	0.0
通所リハビリテーション	70	477.2	1,492.1	0.0	8,551.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6) その他

事業種別にその他事業活動費の中央値をみると、5,000千円以上が「通所介護」「通所リハビリテーション」「小規模多機能型居宅介護」、5,000千円未満が「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」となっている。

図表 105 その他（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	5,370.7	18,007.4	1,146.0	406,832.0	0.0
訪問介護	554	3,122.7	5,177.9	1,243.5	46,522.0	0.0
訪問入浴介護	100	2,361.3	5,139.8	584.0	31,288.0	0.0
訪問看護	181	5,744.5	28,093.9	1,088.0	362,629.0	0.0
訪問リハビリテーション	34	1,393.9	4,296.0	4.0	23,988.0	0.0
通所介護	134	12,149.4	14,311.7	8,784.0	78,146.0	0.0
通所リハビリテーション	56	26,758.3	60,391.7	9,646.5	406,832.0	0.0
居宅介護支援	339	2,706.5	10,377.5	860.0	165,849.0	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	14,569.0	22,927.9	4,598.0	54,522.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	62	11,258.1	10,899.8	9,800.5	40,500.0	0.0

③収支差率

事業種別に収支差率の中央値をみると、10.0%以上が「訪問リハビリテーション」「通所介護」「通所リハビリテーション」「小規模多機能型居宅介護」、5%～10%未満が「訪問入浴介護」「訪問看護」「居宅介護支援」、0%超～5%未満が「訪問介護」、0%未満が「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」となっている。

図表 106 収支差率（数値回答）

（単位：%）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,465	2.0	52.8	6.8	99.6	-613.3
訪問介護	554	0.6	36.7	4.7	97.4	-245.5
訪問入浴介護	100	6.0	63.0	8.3	97.5	-536.2
訪問看護	181	-1.6	81.1	8.0	99.6	-613.3
訪問リハビリテーション	34	-6.5	95.1	17.2	59.7	-476.7
通所介護	134	10.0	38.7	11.1	63.8	-195.1
通所リハビリテーション	56	25.4	26.6	16.3	79.9	-21.4
居宅介護支援	339	-2.9	51.4	5.3	99.3	-494.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	-85.4	201.7	-11.4	39.6	-444.3
小規模多機能型居宅介護	62	18.2	29.6	14.7	94.9	-52.4

	合計	収支差率					
		-20%未満	-20%～ -10%未満	-10%～ 0%未満	0～10% 未満	10～20% 未満	20%以上
全体	1465 100.0	226 15.4	66 4.5	176 12.0	335 22.9	229 15.6	433 29.6
訪問介護	554 100.0	97 17.5	23 4.2	68 12.3	134 24.2	96 17.3	136 24.5
訪問入浴介護	100 100.0	12 12.0	2 2.0	14 14.0	25 25.0	13 13.0	34 34.0
訪問看護	181 100.0	30 16.6	13 7.2	22 12.2	31 17.1	24 13.3	61 33.7
訪問リハビリテーション	34 100.0	7 20.6	1 2.9	4 11.8	3 8.8	3 8.8	16 47.1
通所介護	134 100.0	11 8.2	2 1.5	17 12.7	34 25.4	22 16.4	48 35.8
通所リハビリテーション	56 100.0	1 1.8	1 1.8	5 8.9	14 25.0	9 16.1	26 46.4
居宅介護支援	339 100.0	64 18.9	16 4.7	42 12.4	80 23.6	50 14.7	87 25.7
定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	5 100.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
小規模多機能型居宅介護	62 100.0	3 4.8	6 9.7	4 6.5	13 21.0	12 19.4	24 38.7

④移動コスト

1) 金額

事業種別に移動コストの中央値をみると、1,000 千円以上が「訪問介護」「訪問看護」、500 千円～1,000 千円未満が「居宅介護支援」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」、500 千円未満が「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」となっている。

図表 107 移動コスト：金額（数値回答）

（単位：千円）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,001	1,947.7	3,111.4	902.6	41,627.1	0.0
訪問介護	431	2,373.3	3,757.3	1,252.6	41,627.1	0.0
訪問入浴介護	79	1,259.1	2,166.1	477.6	14,624.8	0.0
訪問看護	148	2,474.7	2,712.5	1,582.8	13,989.9	0.0
訪問リハビリテーション	28	1,389.8	1,951.2	471.0	7,642.2	0.0
居宅介護支援	265	1,327.1	2,454.4	525.5	25,733.3	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	1,664.3	2,158.0	552.3	4,151.5	289.2
小規模多機能型居宅介護	47	1,392.0	1,968.4	658.2	11,133.8	0.0

※「移動コスト」：移動時間分の給与費（給与費×「延べ移動時間数・延べ送迎時間数／総勤務時間数」）
+車両費+燃料費

2) 比率

事業種別に移動コストの比率の中央値をみると、9%台が「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」、8%台が「訪問看護」、5%台が「居宅介護支援」、1%台が「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」となっている。

図表 108 移動コスト：比率（数値回答）

（単位：％）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1,001	10.8	11.1	7.8	86.0	0.0
訪問介護	431	12.0	10.6	9.7	69.6	0.0
訪問入浴介護	79	13.0	13.7	9.4	76.3	0.0
訪問看護	148	10.4	10.2	8.3	86.0	0.0
訪問リハビリテーション	28	9.8	7.6	9.1	34.0	0.0
居宅介護支援	265	9.8	12.0	5.4	77.6	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	4.8	5.8	1.8	11.5	1.1
小規模多機能型居宅介護	47	3.0	3.4	1.8	17.8	0.0

（3）利用者宅間への移動時間に対して支払う賃金額

①非常勤の訪問職員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賃金額の規程

事業種別に、非常勤の訪問職員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賃金額の規程の状況をみると、「訪問介護」は「従事する時間に対して支払う賃金額と同額にしている」「従事する時間に対して支払う賃金額とは異なっている」がそれぞれ30%程度、「訪問入浴介護」は「従事する時間に対して支払う賃金額と同額にしている」が44.6%となっている。

図表 109 非常勤の訪問職員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賃金額の規程
（単数回答）

	合計	Q10(2)1 [①②③④⑧]非常勤の訪問介護員に移動時間について支払う賃金額の規程				
		従事する時間 に対して支払 う賃金額と同 額にしている	従事する時間 に対して支払 う賃金額とは 異なっている	移動時間に対 して賃金を支 払っていない	その他	無回答
全体	1183	320	293	184	137	249
	100.0	27.0	24.8	15.6	11.6	21.0
訪問介護	709	214	242	108	83	62
	100.0	30.2	34.1	15.2	11.7	8.7
訪問入浴介護	121	54	25	20	8	14
	100.0	44.6	20.7	16.5	6.6	11.6
訪問看護	290	46	23	47	39	135
	100.0	15.9	7.9	16.2	13.4	46.6
訪問リハビリテーション	57	5	1	9	5	37
	100.0	8.8	1.8	15.8	8.8	64.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	1	2	0	2	1
	100.0	16.7	33.3	0.0	33.3	16.7

②「従事する時間に対して支払う賃金額とは異なっている」場合、賃金額の設定方法

事業種別に、非常勤の訪問職員に対して、「従事する時間に対して支払う賃金額とは異なっている」場合の賃金額の設定方法をみると、「訪問介護」「訪問入浴介護」とも「距離、時間に応じて設定した金額を支払っている」の割合が高い。

図表 110 「従事する時間に対して支払う賃金額とは異なっている」場合、賃金額の設定方法
(複数回答)

	合計	Q10(2)2 [①②③④⑧]移動時間に対して支払う賃金額の設定方法			
		距離、時間によらず、一律に決めた定額を支払っている	距離、時間に応じて設定した金額を支払っている	その他	無回答
全体	293 100.0	84 28.7	194 66.2	18 6.1	5 1.7
訪問介護	242 100.0	70 28.9	161 66.5	15 6.2	4 1.7
訪問入浴介護	25 100.0	4 16.0	20 80.0	1 4.0	0 0.0
訪問看護	23 100.0	9 39.1	11 47.8	2 8.7	1 4.3
訪問リハビリテーション	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

11. 中山間地等でのサービス提供上の苦勞、サービス提供の効率化等

(1) 最近1か月間に遠方を理由にサービス提供(訪問系)/送迎(通所系)を断ったこと

事業種別に、最近1か月間に遠方を理由にサービス提供(訪問系)/送迎(通所系)を断ったことがあるかをみると、いずれも「断ったことはない」が7～8割程度を占めている。

図表 111 最近1か月間に遠方を理由にサービス提供(訪問系)/送迎(通所系)を断ったこと
(単数回答)

	合計	Q11(4) [共通]最近1か月間に遠方を理由にサービス提供(訪問系)/送迎(通所系)を断ったこと		
		断ったことがある	断ったことはない	無回答
全体	2012 100.0	49 2.4	1638 81.4	325 16.2
訪問介護	709 100.0	12 1.7	569 80.3	128 18.1
訪問入浴介護	121 100.0	1 0.8	102 84.3	18 14.9
訪問看護	290 100.0	13 4.5	227 78.3	50 17.2
訪問リハビリテーション	57 100.0	5 8.8	49 86.0	3 5.3
通所介護	178 100.0	9 5.1	152 85.4	17 9.6
通所リハビリテーション	74 100.0	6 8.1	63 85.1	5 6.8
居宅介護支援	480 100.0	2 0.4	405 84.4	73 15.2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	0 0.0	66 68.0	31 32.0

12. 今後の経営意向

(1) 今後の事業所の本サービスの経営意向

事業種別に今後の事業所の本サービスの経営意向をみると、いずれのサービスとも「現在の地域での事業を縮小したい」「現在の地域での事業を撤退したい」と回答したところは、ほとんど見られない。

図表 112 今後の事業所の本サービスの経営意向（単数回答）

	合計	Q12 [共通] 今後の事業所の本サービスの経営についての意向					
		現在の地域での事業を拡大したい	現在の地域での事業を維持したい	現在の地域での事業を縮小したい	現在の地域での事業を撤退したい	現在検討中である、分からない	無回答
全体	2012 100.0	436 21.7	1143 56.8	10 0.5	10 0.5	140 7.0	273 13.6
訪問介護	709 100.0	146 20.6	425 59.9	2 0.3	5 0.7	48 6.8	83 11.7
訪問入浴介護	121 100.0	21 17.4	77 63.6	1 0.8	2 1.7	9 7.4	11 9.1
訪問看護	290 100.0	78 26.9	155 53.4	2 0.7	0 0.0	21 7.2	34 11.7
訪問リハビリテーション	57 100.0	30 52.6	12 21.1	0 0.0	0 0.0	5 8.8	10 17.5
通所介護	178 100.0	37 20.8	101 56.7	0 0.0	1 0.6	13 7.3	26 14.6
通所リハビリテーション	74 100.0	23 31.1	41 55.4	0 0.0	0 0.0	3 4.1	7 9.5
居宅介護支援	480 100.0	83 17.3	287 59.8	5 1.0	2 0.4	30 6.3	73 15.2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	14 14.4	44 45.4	0 0.0	0 0.0	11 11.3	28 28.9

第2節－2．利用者票

1．訪問介護

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「15%の加算対象地域内」が70.8%を占めている。

図表 113 【訪問介護】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	15%の加算対象地域内	14616	70.8
2	15%+5%の加算対象地域内	216	1.0
3	10%の加算対象地域内	592	2.9
4	10%+5%の加算対象地域内	242	1.2
5	5%の加算対象地域内	473	2.3
6	加算対象地域外	3973	19.2
	無回答	537	2.6
	全体	20649	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「5%の加算対象地域内」は「算定している」が83.3%を占めている。

図表 114 【訪問介護】加算算定の有無（単数回答）

	合計	② 加算算定の有無		
		算定している	算定していない	無回答
全体	931 100.0	508 54.6	381 40.9	42 4.5
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	48 22.2	163 75.5	5 2.3
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	66 27.3	175 72.3	1 0.4
5%の加算対象地域内	473 100.0	394 83.3	43 9.1	36 7.6

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に、世帯構成をみると、いずれも「独居」の割合が高い。

図表 115 【訪問介護】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	20649 100.0	11529 55.8	3678 17.8	3756 18.2	1353 6.6	333 1.6
15%の加算対象地域内	14616 100.0	8318 56.9	2571 17.6	2644 18.1	978 6.7	105 0.7
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	93 43.1	45 20.8	47 21.8	27 12.5	4 1.9
10%の加算対象地域内	592 100.0	351 59.3	98 16.6	101 17.1	42 7.1	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	141 58.3	38 15.7	41 16.9	22 9.1	0 0.0
5%の加算対象地域内	473 100.0	250 52.9	85 18.0	110 23.3	26 5.5	2 0.4
加算対象地域外	3973 100.0	2104 53.0	769 19.4	739 18.6	242 6.1	119 3.0

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に、要介護度をみると、いずれも要支援2から要介護2の割合が高い傾向にある。

図表 116 【訪問介護】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	無回答
全体	20649 100.0	3191 15.5	3823 18.5	4934 23.9	3830 18.5	2062 10.0	1350 6.5	1065 5.2	194 0.9	200 1.0
15%の加算対象地域内	14616 100.0	2255 15.4	2671 18.3	3600 24.6	2716 18.6	1413 9.7	997 6.8	753 5.2	119 0.8	92 0.6
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	19 8.8	40 18.5	51 23.6	44 20.4	30 13.9	14 6.5	17 7.9	0 0.0	1 0.5
10%の加算対象地域内	592 100.0	110 18.6	87 14.7	150 25.3	112 18.9	68 11.5	26 4.4	26 4.4	13 2.2	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	23 9.5	37 15.3	70 28.9	41 16.9	32 13.2	19 7.9	19 7.9	1 0.4	0 0.0
5%の加算対象地域内	473 100.0	50 10.6	73 15.4	94 19.9	101 21.4	78 16.5	40 8.5	34 7.2	1 0.2	2 0.4
加算対象地域外	3973 100.0	632 15.9	777 19.6	861 21.7	748 18.8	415 10.4	240 6.0	207 5.2	56 1.4	37 0.9

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に、認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも「自立」「Ⅰ」の割合が高い傾向にある。

図表 117 【訪問介護】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	20649 100.0	5461 26.4	3756 18.2	2072 10.0	2046 9.9	1251 6.1	382 1.8	365 1.8	101 0.5	2245 10.9	2970 14.4
15%の加算対象地域内	14616 100.0	3752 25.7	2719 18.6	1507 10.3	1494 10.2	904 6.2	287 2.0	275 1.9	66 0.5	1573 10.8	2039 14.0
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	41 19.0	23 10.6	7 3.2	17 7.9	10 4.6	7 3.2	10 4.6	5 2.3	61 28.2	35 16.2
10%の加算対象地域内	592 100.0	174 29.4	105 17.7	81 13.7	73 12.3	41 6.9	10 1.7	6 1.0	2 0.3	38 6.4	62 10.5
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	32 13.2	30 12.4	20 8.3	26 10.7	32 13.2	4 1.7	6 2.5	2 0.8	72 29.8	18 7.4
5%の加算対象地域内	473 100.0	124 26.2	72 15.2	48 10.1	65 13.7	24 5.1	13 2.7	7 1.5	5 1.1	48 10.1	67 14.2
加算対象地域外	3973 100.0	1255 31.6	725 18.2	381 9.6	340 8.6	212 5.3	54 1.4	60 1.5	20 0.5	410 10.3	516 13.0

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、「5%の加算対象地域内」以外は、「医療ケアは必要ない」が半数以上を占めている。「5%の加算対象地域内」は、全体と比較して、「その他」の割合が高い。

図表 118 【訪問介護】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	20649 100.0	157 0.8	9 0.0	236 1.1	95 0.5	229 1.1	10 0.0	43 0.2	356 1.7
15%の加算対象地域内	14616 100.0	93 0.6	4 0.0	168 1.1	62 0.4	149 1.0	6 0.0	31 0.2	234 1.6
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	0 0.0	1 0.5	3 1.4	1 0.5	3 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	592 100.0	6 1.0	0 0.0	5 0.8	4 0.7	10 1.7	0 0.0	1 0.2	27 4.6
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	6 2.5	0 0.0	3 1.2	0 0.0	5 2.1	0 0.0	0 0.0	3 1.2
5%の加算対象地域内	473 100.0	5 1.1	0 0.0	9 1.9	2 0.4	13 2.7	1 0.2	7 1.5	7 1.5
加算対象地域外	3973 100.0	39 1.0	4 0.1	42 1.1	24 0.6	43 1.1	2 0.1	4 0.1	66 1.7

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア						
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	20649 100.0	193 0.9	43 0.2	341 1.7	214 1.0	2575 12.5	11723 56.8	4920 23.8
15%の加算対象地域内	14616 100.0	138 0.9	6 0.0	208 1.4	148 1.0	1826 12.5	8240 56.4	3631 24.8
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	3 1.4	1 0.5	5 2.3	1 0.5	26 12.0	145 67.1	29 13.4
10%の加算対象地域内	592 100.0	1 0.2	0 0.0	15 2.5	5 0.8	66 11.1	417 70.4	61 10.3
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	1 0.4	0 0.0	8 3.3	2 0.8	12 5.0	180 74.4	33 13.6
5%の加算対象地域内	473 100.0	11 2.3	18 3.8	10 2.1	4 0.8	139 29.4	176 37.2	103 21.8
加算対象地域外	3973 100.0	36 0.9	17 0.4	77 1.9	47 1.2	423 10.6	2423 61.0	803 20.2

(6) 平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、全体と比較して、「10%の加算対象地域内」は「通所リハビリテーション」、「10%+5%の加算対象地域内」は「居宅介護支援」「その他の介護保険給付サービス」「配食サービス」の割合が高い。

図表 119 【訪問介護】居住地のタイプ別

平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	20649 100.0	3596 17.4	509 2.5	1853 9.0	462 2.2	7443 36.0	1770 8.6	718 3.5	92 0.4	3084 14.9	39 0.2
15%の加算対象地域内	14616 100.0	2772 19.0	364 2.5	1274 8.7	305 2.1	5377 36.8	1194 8.2	525 3.6	72 0.5	2248 15.4	29 0.2
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	2 0.9	11 5.1	10 4.6	7 3.2	76 35.2	21 9.7	10 4.6	2 0.9	9 4.2	0 0.0
10%の加算対象地域内	592 100.0	86 14.5	8 1.4	46 7.8	19 3.2	207 35.0	102 17.2	19 3.2	6 1.0	49 8.3	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	7 2.9	6 2.5	27 11.2	2 0.8	69 28.5	10 4.1	6 2.5	0 0.0	115 47.5	0 0.0
5%の加算対象地域内	473 100.0	87 18.4	19 4.0	75 15.9	13 2.7	201 42.5	42 8.9	15 3.2	1 0.2	100 21.1	0 0.0
加算対象地域外	3973 100.0	600 15.1	88 2.2	395 9.9	107 2.7	1342 33.8	381 9.6	139 3.5	11 0.3	557 14.0	9 0.2

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス								
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他生活支援サービス	無回答
全体	20649 100.0	42 0.2	83 0.4	17 0.1	30 0.1	1232 6.0	1543 7.5	44 0.2	257 1.2	6272 30.4
15%の加算対象地域内	14616 100.0	37 0.3	56 0.4	14 0.1	27 0.2	844 5.8	1268 8.7	34 0.2	172 1.2	4314 29.5
15%+5%の加算対象地域内	216 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	23 10.6	16 7.4	0 0.0	5 2.3	85 39.4
10%の加算対象地域内	592 100.0	1 0.2	2 0.3	0 0.0	0 0.0	21 3.5	46 7.8	4 0.7	14 2.4	155 26.2
10%+5%の加算対象地域内	242 100.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	38 15.7	37 15.3	2 0.8	1 0.4	63 26.0
5%の加算対象地域内	473 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 9.3	18 3.8	1 0.2	3 0.6	96 20.3
加算対象地域外	3973 100.0	3 0.1	24 0.6	3 0.1	2 0.1	245 6.2	133 3.3	3 0.1	59 1.5	1302 32.8

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、3 km台が「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」、4 km台が「15%の加算対象地域内」「15%+5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」、10 km台が「5%の加算対象地域内」となっている。

図表 120 【訪問介護】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	18,523	6.6	6.78	4.5	80.0	0.0
15%の加算対象地域内	12,900	6.7	6.97	4.0	70.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	209	6.6	7.15	4.0	35.0	0.2
10%の加算対象地域内	548	4.6	4.68	3.5	26.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	238	4.1	3.76	3.0	29.0	0.5
5%の加算対象地域内	469	12.8	10.97	10.0	59.0	0.3
加算対象地域外	3,710	5.6	4.94	4.7	37.0	0.0

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が20.0分、その他は10.0分となっている。

図表 121 【訪問介護】
居住地のタイプ別 最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	19,486	11.8	10.05	10.0	121.0	0.0
15%の加算対象地域内	13,706	11.2	9.62	10.0	95.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	209	11.3	7.92	10.0	35.0	2.0
10%の加算対象地域内	591	9.6	7.60	10.0	52.0	0.3
10%+5%の加算対象地域内	238	9.7	5.30	10.0	50.0	3.0
5%の加算対象地域内	468	23.8	20.90	20.0	121.0	2.0
加算対象地域外	3,778	12.6	9.04	10.0	112.0	0.0

(8) 1週間の延べ訪問回数

①1週間の延べ訪問回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数の中央値をみると、いずれも2.0回となっている。

図表 122 【訪問介護】居住地のタイプ別 1週間の延べ訪問回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	19,967	3.6	4.06	2.0	70.0	0.0
15%の加算対象地域内	14,070	3.7	4.26	2.0	70.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	212	3.7	3.61	2.0	20.0	1.0
10%の加算対象地域内	572	3.2	3.32	2.0	23.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	238	3.6	3.59	2.0	19.0	1.0
5%の加算対象地域内	470	3.7	3.64	2.0	25.0	1.0
加算対象地域外	3,888	3.3	3.57	2.0	40.0	0.0

②うち、「身体介護のみ」の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「身体介護のみ」の延べ提供回数の中央値をみると、「10%+5%の加算対象地域内」は3.0回、「10%の加算対象地域内」は1.0回、他は2.0回となっている。

図表 123 【訪問介護】居住地のタイプ別 うち、「身体介護のみ」の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	7,392	3.7	4.93	2.0	40.0	0.0
15%の加算対象地域内	5,204	3.9	5.19	2.0	33.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	99	4.2	4.25	2.0	20.0	0.0
10%の加算対象地域内	232	2.7	3.69	1.0	16.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	116	4.4	3.97	3.0	19.0	1.0
5%の加算対象地域内	189	3.3	3.99	2.0	25.0	0.0
加算対象地域外	1,427	3.2	4.41	2.0	40.0	0.0

③うち、「身体+生活援助」の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「身体+生活援助」の延べ提供回数の中央値をみると、「10%+5%の加算対象地域内」が2.0回、「15%+5%の加算対象地域内」が1.5回、「15%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」が1.0回、「10%の加算対象地域内」が0.0回となっている。

図表 124 【訪問介護】居住地のタイプ別 うち、「身体+生活援助」の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	5,351	1.8	2.78	1.0	21.0	0.0
15%の加算対象地域内	3,805	1.8	2.78	1.0	21.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	40	1.8	1.72	1.5	7.0	0.0
10%の加算対象地域内	188	1.3	2.17	0.0	21.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	32	3.7	3.62	2.0	18.0	1.0
5%の加算対象地域内	131	2.0	2.79	1.0	19.0	0.0
加算対象地域外	1,051	1.9	2.90	1.0	21.0	0.0

④うち、「生活援助のみ」の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「生活援助のみ」の延べ提供回数の中央値をみると、いずれも2.0回となっている。

図表 125 【訪問介護】居住地のタイプ別 うち、「生活援助のみ」の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	7,689	2.6	2.94	2.0	21.0	0.0
15%の加算対象地域内	5,511	2.6	3.04	2.0	21.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	67	2.8	3.05	2.0	19.0	0.0
10%の加算対象地域内	265	1.9	2.02	2.0	10.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	64	2.4	1.89	2.0	9.0	1.0
5%の加算対象地域内	187	3.1	3.54	2.0	16.0	0.0
加算対象地域外	1,454	2.4	2.59	2.0	18.0	0.0

⑤「生活援助のみ」で実施した内容

居住地のタイプ別に、「生活援助のみ」で実施した内容をみると、いずれも「掃除」の割合が最も高く、次いで「調理・配膳」や「洗濯」の割合が高い傾向にある。

図表 126 【訪問介護】居住地のタイプ別 「生活援助のみ」で実施した内容（複数回答）

	合計	⑨-3-1 実施した内容:生活援助のみ						
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助	無回答
全体	13220 100.0	3375 25.5	1813 13.7	5251 39.7	2350 17.8	2369 17.9	1960 14.8	7087 53.6
15%の加算対象地域内	9458 100.0	2491 26.3	1383 14.6	3808 40.3	1742 18.4	1659 17.5	1424 15.1	5021 53.1
15%+5%の加算対象地域内	156 100.0	27 17.3	13 8.3	47 30.1	28 17.9	18 11.5	34 21.8	105 67.3
10%の加算対象地域内	382 100.0	82 21.5	67 17.5	176 46.1	101 26.4	84 22.0	92 24.1	187 49.0
10%+5%の加算対象地域内	181 100.0	33 18.2	7 3.9	58 32.0	20 11.0	27 14.9	14 7.7	112 61.9
5%の加算対象地域内	347 100.0	93 26.8	46 13.3	107 30.8	54 15.6	52 15.0	25 7.2	208 59.9
加算対象地域外	2471 100.0	570 23.1	236 9.6	945 38.2	340 13.8	470 19.0	294 11.9	1353 54.8

⑥うち、「通院等乗降介助」の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「通院等乗降介助」の延べ提供回数の中央値をみると、いずれも0.0回となっている。

図表 127 【訪問介護】居住地のタイプ別

うち、「通院等乗降介助」の延べ提供回数（回）（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	3,465	0.3	1.03	0.0	17.0	0.0
15%の加算対象地域内	2,548	0.3	0.97	0.0	17.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	15	0.1	0.35	0.0	1.0	0.0
10%の加算対象地域内	178	0.4	1.22	0.0	8.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	0					
5%の加算対象地域内	77	0.6	1.20	0.0	6.0	0.0
加算対象地域外	599	0.4	1.13	0.0	6.0	0.0

(9) 平均滞在時間（分）

居住地のタイプ別に、平均滞在時間の中央値をみると、いずれも 60.0 分となっている。

図表 128 【訪問介護】居住地のタイプ別 平均滞在時間（分）（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	19,507	56.4	19.13	60.0	380.0	0.0
15%の加算対象地域内	13,682	56.0	18.65	60.0	360.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	199	56.9	33.09	60.0	380.0	25.0
10%の加算対象地域内	561	57.9	17.44	60.0	150.0	1.2
10%+5%の加算対象地域内	238	53.5	19.30	60.0	150.0	25.0
5%の加算対象地域内	465	56.3	18.50	60.0	150.0	8.6
加算対象地域外	3,856	57.6	20.20	60.0	300.0	2.0

2. 訪問入浴介護

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「15%の加算対象地域内」が 45.3%、「加算対象地域外」が 36.8%を占めている。

図表 129 【訪問入浴介護】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	
1	15%の加算対象地域内	631	45.3
2	15%+5%の加算対象地域内	35	2.5
3	10%の加算対象地域内	48	3.4
4	10%+5%の加算対象地域内	9	0.6
5	5%の加算対象地域内	137	9.8
6	加算対象地域外	512	36.8
	無回答	21	1.5
	全体	1393	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「5%の加算対象地域内」は「算定している」が 73.7%を占めている。

図表 130 【訪問入浴介護】加算算定の有無（単数回答）

	合計	② 加算算定の有無		
		算定している	算定していない	無回答
全体	181	109	67	5
	100.0	60.2	37.0	2.8
15%+5%の加算対象地域内	35	6	29	0
5%の加算対象地域内	100.0	17.1	82.9	0.0
10%+5%の加算対象地域内	9	2	7	0
	100.0	22.2	77.8	0.0
5%の加算対象地域内	137	101	31	5
	100.0	73.7	22.6	3.6

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、いずれも「子どもと同居」の割合が高い。

図表 131 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ 世帯	子どもと 同居	その他同 居	無回答
全体	1393	47	286	845	211	4
	100.0	3.4	20.5	60.7	15.1	0.3
15%の加算対象地域内	631	23	144	352	112	0
	100.0	3.6	22.8	55.8	17.7	0.0
15%+5%の加算対象地域内	35	1	8	24	2	0
	100.0	2.9	22.9	68.6	5.7	0.0
10%の加算対象地域内	48	2	6	36	4	0
	100.0	4.2	12.5	75.0	8.3	0.0
10%+5%の加算対象地域内	9	0	1	8	0	0
	100.0	0.0	11.1	88.9	0.0	0.0
5%の加算対象地域内	137	4	38	79	15	1
	100.0	2.9	27.7	57.7	10.9	0.7
加算対象地域外	512	16	81	342	73	0
	100.0	3.1	15.8	66.8	14.3	0.0

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、全体と比較して、「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」は「要介護5」の割合が高い。

図表 132 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答
全体	1393 100.0	6 0.4	19 1.4	59 4.2	131 9.4	228 16.4	346 24.8	569 40.8	31 2.2	4 0.3
15%の加算対象地域内	631 100.0	4 0.6	11 1.7	27 4.3	64 10.1	101 16.0	166 26.3	248 39.3	9 1.4	1 0.2
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	0 0.0	1 2.9	6 17.1	2 5.7	10 28.6	4 11.4	12 34.3	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	48 100.0	1 2.1	2 4.2	0 0.0	6 12.5	7 14.6	4 8.3	28 58.3	0 0.0	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1	5 55.6	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	137 100.0	0 0.0	1 0.7	7 5.1	12 8.8	33 24.1	24 17.5	55 40.1	5 3.6	0 0.0
加算対象地域外	512 100.0	1 0.2	4 0.8	18 3.5	46 9.0	69 13.5	142 27.7	217 42.4	15 2.9	0 0.0

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、自立～Ⅳまでばらつきが見られる。

図表 133 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	1393 100.0	198 14.2	142 10.2	108 7.8	103 7.4	145 10.4	75 5.4	116 8.3	46 3.3	295 21.2	165 11.8
15%の加算対象地域内	631 100.0	102 16.2	79 12.5	50 7.9	44 7.0	76 12.0	23 3.6	59 9.4	19 3.0	135 21.4	44 7.0
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	4 11.4	7 20.0	3 8.6	5 14.3	7 20.0	1 2.9	1 2.9	2 5.7	5 14.3	0 0.0
10%の加算対象地域内	48 100.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.3	0 0.0	32 66.7	11 22.9
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1
5%の加算対象地域内	137 100.0	11 8.0	16 11.7	6 4.4	14 10.2	15 10.9	6 4.4	1 0.7	6 4.4	46 33.6	16 11.7
加算対象地域外	512 100.0	74 14.5	39 7.6	47 9.2	40 7.8	43 8.4	44 8.6	51 10.0	19 3.7	73 14.3	82 16.0

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、全体と比較して、「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」は「経管栄養」、「10%+5%の加算対象地域内」は「カテーテル」、「15%+5%の加算対象地域内」は「医療ケアは必要ない」の割合が高い。

図表 134 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	1393 100.0	47 3.4	14 1.0	20 1.4	32 2.3	64 4.6	18 1.3	71 5.1	32 2.3
15%の加算対象地域内	631 100.0	16 2.5	6 1.0	13 2.1	11 1.7	29 4.6	6 1.0	17 2.7	23 3.6
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	2 5.7	2 5.7	1 2.9
10%の加算対象地域内	48 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.2	0 0.0	4 8.3	2 4.2
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0
5%の加算対象地域内	137 100.0	6 4.4	0 0.0	1 0.7	2 1.5	8 5.8	2 1.5	13 9.5	2 1.5
加算対象地域外	512 100.0	25 4.9	8 1.6	6 1.2	19 3.7	23 4.5	8 1.6	32 6.3	4 0.8

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア						
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	1393 100.0	238 17.1	6 0.4	161 11.6	162 11.6	247 17.7	398 28.6	215 15.4
15%の加算対象地域内	631 100.0	98 15.5	0 0.0	90 14.3	75 11.9	114 18.1	197 31.2	77 12.2
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	6 17.1	0 0.0	3 8.6	2 5.7	2 5.7	22 62.9	0 0.0
10%の加算対象地域内	48 100.0	13 27.1	1 2.1	5 10.4	1 2.1	3 6.3	4 8.3	22 45.8
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	3 33.3	0 0.0
5%の加算対象地域内	137 100.0	33 24.1	2 1.5	16 11.7	25 18.2	33 24.1	31 22.6	13 9.5
加算対象地域外	512 100.0	80 15.6	3 0.6	47 9.2	53 10.4	95 18.6	135 26.4	94 18.4

(6) 平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」は「訪問介護」「その他の介護保険給付サービス」、「10%の加算対象地域内」は「訪問入浴介護」、「10%+5%の加算対象地域内」は「訪問介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」、「5%の加算対象地域内」は「訪問看護」、「加算対象地域外」は「居宅介護支援」の割合が高い。

図表 135 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別

平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	1393 100.0	503 36.1	300 21.5	531 38.1	144 10.3	68 4.9	30 2.2	80 5.7	15 1.1	233 16.7	31 2.2
15%の加算対象地域内	631 100.0	240 38.0	127 20.1	209 33.1	55 8.7	33 5.2	13 2.1	32 5.1	4 0.6	60 9.5	7 1.1
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	17 48.6	0 0.0	15 42.9	9 25.7	3 8.6	0 0.0	4 11.4	1 2.9	3 8.6	0 0.0
10%の加算対象地域内	48 100.0	6 12.5	31 64.6	14 29.2	1 2.1	1 2.1	1 2.1	1 2.1	0 0.0	5 10.4	2 4.2
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	6 66.7	1 11.1	6 66.7	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	137 100.0	48 35.0	38 27.7	71 51.8	15 10.9	8 5.8	5 3.6	7 5.1	1 0.7	28 20.4	1 0.7
加算対象地域外	512 100.0	179 35.0	103 20.1	209 40.8	58 11.3	22 4.3	10 2.0	33 6.4	9 1.8	137 26.8	21 4.1

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス								
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他生活支援サービス	無回答
全体	1393 100.0	7 0.5	1 0.1	5 0.4	0 0.0	180 12.9	15 1.1	1 0.1	10 0.7	282 20.2
15%の加算対象地域内	631 100.0	5 0.8	1 0.2	2 0.3	0 0.0	77 12.2	10 1.6	1 0.2	6 1.0	147 23.3
15%+5%の加算対象地域内	35 100.0	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 34.3	1 2.9	0 0.0	0 0.0	5 14.3
10%の加算対象地域内	48 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
5%の加算対象地域内	137 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.5	0 0.0	16 11.7	1 0.7	0 0.0	3 2.2	12 8.8
加算対象地域外	512 100.0	1 0.2	0 0.0	1 0.2	0 0.0	72 14.1	3 0.6	0 0.0	1 0.2	109 21.3

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が 18.0 km で最も遠く、次いで「15%の加算対象地域内」が 10.0 km となっている。

図表 136 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別

最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離 (km) (数値回答)

(単位：km)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1345	11.7	9.59	10.0	72.0	0.1
15%の加算対象地域内	629	11.8	10.00	10.0	72.0	0.1
15%+5%の加算対象地域内	34	13.0	15.02	8.7	72.0	0.4
10%の加算対象地域内	15	6.1	3.35	5.0	15.0	2.0
10%+5%の加算対象地域内	9	5.6	3.88	4.0	12.0	2.0
5%の加算対象地域内	135	19.0	11.21	18.0	60.0	1.0
加算対象地域外	502	9.7	6.68	8.0	35.0	0.4

②事業所からの移動時間 (分)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が 30.0 分で最も時間がかかっている。次いで、「15%の加算対象地域内」「15%+5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」が 15.0 分となっている。

図表 137 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別

最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間 (数値回答)

(単位：分)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1349	18.8	12.50	15.0	120.0	2.0
15%の加算対象地域内	629	18.2	13.34	15.0	120.0	2.0
15%+5%の加算対象地域内	35	19.9	16.38	15.0	60.0	2.0
10%の加算対象地域内	18	12.5	7.07	10.5	30.0	4.0
10%+5%の加算対象地域内	9	10.1	6.91	6.0	20.0	3.0
5%の加算対象地域内	135	29.1	14.12	30.0	75.0	5.0
加算対象地域外	502	17.1	8.94	15.0	50.0	2.0

(8) 1週間の延べ訪問回数 (回)

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数の中央値をみると、いずれも 1.0 回となっている。

図表 138 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 1週間の延べ訪問回数 (数値回答)

(単位：回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1360	1.3	0.50	1.0	4.0	0.3
15%の加算対象地域内	629	1.3	0.45	1.0	3.0	0.5
15%+5%の加算対象地域内	35	1.2	0.42	1.0	2.0	0.5
10%の加算対象地域内	18	1.2	0.52	1.0	2.0	0.5
10%+5%の加算対象地域内	9	1.2	0.44	1.0	2.0	1.0
5%の加算対象地域内	137	1.2	0.45	1.0	3.0	0.8
加算対象地域外	511	1.3	0.56	1.0	4.0	0.3

(9) 平均滞在時間（分）

居住地のタイプ別に、平均滞在時間の中央値をみると、「10%の加算対象地域内」が 80.0 分、「15%の加算対象地域内」「15%+5%の加算対象地域内」が 60.0 分、「10%+5%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」が 50.0 分となっている。

図表 139 【訪問入浴介護】居住地のタイプ別 平均滞在時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1349	56.8	13.20	60.0	180.0	30.0
15%の加算対象地域内	630	58.2	10.90	60.0	180.0	40.0
15%+5%の加算対象地域内	35	59.4	12.22	60.0	90.0	40.0
10%の加算対象地域内	18	77.8	14.37	80.0	120.0	60.0
10%+5%の加算対象地域内	9	52.8	8.33	50.0	60.0	35.0
5%の加算対象地域内	135	54.9	14.06	50.0	100.0	30.0
加算対象地域外	501	54.5	14.87	50.0	135.0	30.0

3. 訪問看護

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「15%の加算対象地域内」が 39.2%、「加算対象地域外」が 45.0%を占めている。

図表 140 【訪問看護】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	15%の加算対象地域内	3356	39.2
2	15%+5%の加算対象地域内	80	0.9
3	10%の加算対象地域内	292	3.4
4	10%+5%の加算対象地域内	70	0.8
5	5%の加算対象地域内	811	9.5
6	加算対象地域外	3855	45.0
	無回答	97	1.1
	全体	8561	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算を「算定している」割合をみると、「15%+5%の加算対象地域内」は 88.8%、「10%+5%の加算対象地域内」は 75.7%、「5%の加算対象地域内」は 69.3%を占めている。

図表 141 【訪問看護】加算算定の有無（単数回答）

	合計	② 加算算定の有無		
		算定している	算定していない	無回答
全体	961 100.0	686 71.4	267 27.8	8 0.8
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	71 88.8	9 11.3	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	53 75.7	17 24.3	0 0.0
5%の加算対象地域内	811 100.0	562 69.3	241 29.7	8 1.0

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、全体と比較して、「10%+5%の加算対象地域内」は「子どもと同居」の割合が高い。

図表 142 【訪問看護】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	8561 100.0	1725 20.1	2176 25.4	3641 42.5	974 11.4	45 0.5
15%の加算対象地域内	3356 100.0	829 24.7	866 25.8	1259 37.5	378 11.3	24 0.7
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	7 8.8	23 28.8	39 48.8	11 13.8	0 0.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	53 18.2	65 22.3	144 49.3	30 10.3	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	5 7.1	21 30.0	37 52.9	7 10.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	811 100.0	133 16.4	205 25.3	398 49.1	74 9.1	1 0.1
加算対象地域外	3855 100.0	679 17.6	966 25.1	1730 44.9	465 12.1	15 0.4

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」は「要介護5」の割合が高い。

図表 143 【訪問看護】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	無回答
全体	8561 100.0	394 4.6	745 8.7	1325 15.5	1471 17.2	1216 14.2	1198 14.0	1633 19.1	429 5.0	150 1.8
15%の加算対象地域内	3356 100.0	173 5.2	300 8.9	611 18.2	598 17.8	459 13.7	410 12.2	586 17.5	153 4.6	66 2.0
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	8 10.0	9 11.3	8 10.0	8 10.0	9 11.3	9 11.3	24 30.0	4 5.0	1 1.3
10%の加算対象地域内	292 100.0	17 5.8	24 8.2	40 13.7	47 16.1	53 18.2	49 16.8	50 17.1	12 4.1	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	4 5.7	5 7.1	12 17.1	13 18.6	10 14.3	8 11.4	15 21.4	3 4.3	0 0.0
5%の加算対象地域内	811 100.0	45 5.5	82 10.1	108 13.3	139 17.1	104 12.8	133 16.4	155 19.1	34 4.2	11 1.4
加算対象地域外	3855 100.0	144 3.7	322 8.4	532 13.8	657 17.0	568 14.7	575 14.9	793 20.6	205 5.3	59 1.5

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」は「自立」の割合が高い。

図表 144 【訪問看護】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	分からない	無回答
全体	8561 100.0	1716 20.0	1763 20.6	1086 12.7	1129 13.2	906 10.6	402 4.7	702 8.2	207 2.4	214 2.5	436 5.1
15%の加算対象地域内	3356 100.0	632 18.8	682 20.3	427 12.7	461 13.7	360 10.7	162 4.8	221 6.6	66 2.0	96 2.9	249 7.4
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	29 36.3	7 8.8	13 16.3	6 7.5	9 11.3	0 0.0	15 18.8	0 0.0	1 1.3	0 0.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	48 16.4	78 26.7	45 15.4	35 12.0	33 11.3	16 5.5	21 7.2	10 3.4	6 2.1	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	24 34.3	7 10.0	9 12.9	3 4.3	6 8.6	2 2.9	2 2.9	1 1.4	12 17.1	4 5.7
5%の加算対象地域内	811 100.0	165 20.3	175 21.6	103 12.7	77 9.5	82 10.1	41 5.1	85 10.5	20 2.5	14 1.7	49 6.0
加算対象地域外	3855 100.0	805 20.9	791 20.5	471 12.2	537 13.9	411 10.7	177 4.6	352 9.1	107 2.8	84 2.2	120 3.1

（５）利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」は「カテーテル」「その他」、「10%+5%の加算対象地域内」は「その他」の割合が高い。

図表 145 【訪問看護】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスビレーター	気管切開	疼痛
全体	8561 100.0	230 2.7	44 0.5	63 0.7	231 2.7	506 5.9	70 0.8	146 1.7	281 3.3
15%の加算対象地域内	3356 100.0	71 2.1	7 0.2	15 0.4	80 2.4	185 5.5	23 0.7	52 1.5	94 2.8
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	2 2.5	1 1.3	0 0.0	3 3.8	0 0.0	0 0.0	2 2.5	4 5.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	11 3.8	2 0.7	3 1.0	5 1.7	20 6.8	2 0.7	2 0.7	17 5.8
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	2 2.9	0 0.0	2 2.9	0 0.0	4 5.7	0 0.0	2 2.9	0 0.0
5%の加算対象地域内	811 100.0	22 2.7	6 0.7	6 0.7	29 3.6	29 3.6	3 0.4	9 1.1	26 3.2
加算対象地域外	3855 100.0	120 3.1	27 0.7	37 1.0	113 2.9	261 6.8	42 1.1	77 2.0	133 3.5

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	8561 100.0	611 7.1	86 1.0	713 8.3	1005 11.7	3560 41.6	2822 33.0	319 3.7
15%の加算対象地域内	3356 100.0	216 6.4	39 1.2	246 7.3	365 10.9	1411 42.0	1180 35.2	96 2.9
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	9 11.3	5 6.3	4 5.0	19 23.8	65 81.3	2 2.5	0 0.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	20 6.8	21 7.2	24 8.2	35 12.0	90 30.8	73 25.0	28 9.6
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	4 5.7	3 4.3	9 12.9	6 8.6	40 57.1	10 14.3	5 7.1
5%の加算対象地域内	811 100.0	59 7.3	2 0.2	69 8.5	103 12.7	275 33.9	290 35.8	73 9.0
加算対象地域外	3855 100.0	300 7.8	16 0.4	354 9.2	470 12.2	1646 42.7	1242 32.2	97 2.5

(6) 平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、居住地のタイプで特徴は見られない。全体でみると、「訪問介護」「通所介護」はいずれも 30%以上 (36.1%、31.9%) で割合が高くなっている。

図表 146 【訪問看護】居住地のタイプ別

平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問 介護	訪問入 浴介護	訪問看 護	訪問リ ハビリテー ション	通所介 護	通所リ ハビリテー ション	短期入 所生活 介護	短期入 所療養 介護	居宅介 護支援	定期巡 回・随 時対応 型訪問 介護看 護
全体	8561 100.0	3089 36.1	897 10.5	1644 19.2	499 5.8	2729 31.9	882 10.3	474 5.5	123 1.4	1801 21.0	16 0.2
15%の加算対象地域内	3356 100.0	1286 38.3	241 7.2	865 25.8	137 4.1	1109 33.0	360 10.7	190 5.7	29 0.9	549 16.4	11 0.3
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	16 20.0	5 6.3	5 6.3	3 3.8	21 26.3	6 7.5	4 5.0	0 0.0	7 8.8	0 0.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	73 25.0	30 10.3	60 20.5	25 8.6	94 32.2	28 9.6	21 7.2	1 0.3	33 11.3	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	19 27.1	6 8.6	3 4.3	2 2.9	18 25.7	8 11.4	7 10.0	0 0.0	13 18.6	0 0.0
5%の加算対象地域内	811 100.0	228 28.1	93 11.5	69 8.5	62 7.6	279 34.4	60 7.4	41 5.1	14 1.7	177 21.8	0 0.0
加算対象地域外	3855 100.0	1445 37.5	517 13.4	633 16.4	267 6.9	1182 30.7	401 10.4	208 5.4	77 2.0	998 25.9	5 0.1

	合計									
		夜間対 応型訪 問介護	認知症 対応型 通所介 護	小規模 多機能 型居宅 介護	複合型 サービス	その他 の介護 保険給 付サービ ス	配食サ ービス	家事代 行サービ ス、家政 婦サービ ス	その他 生活支 援サービ ス	無回答
全体	8561 100.0	9 0.1	40 0.5	90 1.1	5 0.1	858 10.0	204 2.4	28 0.3	103 1.2	1315 15.4
15%の加算対象地域内	3356 100.0	3 0.1	22 0.7	31 0.9	2 0.1	298 8.9	109 3.2	9 0.3	28 0.8	487 14.5
15%+5%の加算対象地域内	80 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3	32 40.0
10%の加算対象地域内	292 100.0	0 0.0	1 0.3	2 0.7	0 0.0	36 12.3	4 1.4	0 0.0	6 2.1	53 18.2
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 32.9
5%の加算対象地域内	811 100.0	1 0.1	2 0.2	22 2.7	0 0.0	72 8.9	21 2.6	1 0.1	5 0.6	171 21.1
加算対象地域外	3855 100.0	5 0.1	15 0.4	35 0.9	3 0.1	450 11.7	69 1.8	18 0.5	60 1.6	521 13.5

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「10%+5%の加算対象地域内」が 11.0 km、「5%の加算対象地域内」が 10.0 km で距離が遠くなっている。

図表 147 【訪問看護】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	8265	8.1	7.79	5.2	72.0	0.0
15%の加算対象地域内	3122	8.8	8.54	6.0	60.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	80	10.1	8.50	8.5	30.0	0.3
10%の加算対象地域内	282	7.6	7.29	5.3	60.0	0.1
10%+5%の加算対象地域内	69	10.0	5.88	11.0	25.0	1.5
5%の加算対象地域内	770	12.9	10.66	10.0	72.0	0.5
加算対象地域外	3845	6.5	5.78	5.0	45.0	0.0

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「10%+5%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」が 20.0 分で時間がかかっている。

図表 148 【訪問看護】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	8413	14.9	11.29	12.0	90.0	0.0
15%の加算対象地域内	3265	14.2	11.54	10.0	90.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	79	17.2	11.88	13.0	50.0	3.0
10%の加算対象地域内	284	13.6	9.91	10.0	60.0	1.0
10%+5%の加算対象地域内	67	18.5	8.62	20.0	30.0	5.0
5%の加算対象地域内	771	22.9	16.39	20.0	90.0	2.0
加算対象地域外	3850	13.9	9.04	12.0	80.0	0.0

(8) 1 週間の延べ訪問回数

① 1 週間の延べ訪問回数（回）

居住地のタイプ別に、1 週間の延べ訪問回数の中央値をみると、いずれも 1.0 回となっている。

図表 149 【訪問看護】居住地のタイプ別 1 週間の延べ訪問回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	8486	1.6	1.26	1.0	20.0	0.0
15%の加算対象地域内	3318	1.5	1.25	1.0	20.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	80	1.9	1.98	1.0	12.0	1.0
10%の加算対象地域内	292	1.3	0.66	1.0	5.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	69	1.3	0.85	1.0	6.0	0.5
5%の加算対象地域内	804	1.5	1.25	1.0	14.0	0.0
加算対象地域外	3826	1.6	1.29	1.0	18.0	0.0

②「医療処置」の服薬介助、吸入の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「医療処置」の服薬介助、吸入の延べ提供回数の中央値をみると、いずれも0.0回となっている。

図表 150 【訪問看護】居住地のタイプ別
「医療処置」の服薬介助、吸入の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	5229	0.4	1.14	0.0	20.0	0.0
15%の加算対象地域内	2043	0.6	1.44	0.0	20.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	20	0.2	0.52	0.0	2.0	0.0
10%の加算対象地域内	72	0.5	0.77	0.0	3.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	15	0.4	0.63	0.0	2.0	0.0
5%の加算対象地域内	605	0.3	1.09	0.0	14.0	0.0
加算対象地域外	2456	0.4	0.85	0.0	11.0	0.0

③「医療処置」の服薬介助、吸入以外の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「医療処置」の服薬介助、吸入以外の延べ提供回数の中央値をみると、「15%+5%の加算対象地域内」は2.0回、他は1.0回となっている。

図表 151 【訪問看護】居住地のタイプ別
「医療処置」の服薬介助、吸入以外の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	6206	1.1	1.54	1.0	20.0	0.0
15%の加算対象地域内	2417	1.0	1.45	1.0	18.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	40	2.9	3.11	2.0	12.0	0.0
10%の加算対象地域内	142	1.2	0.79	1.0	5.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	21	1.3	1.02	1.0	5.0	0.0
5%の加算対象地域内	664	0.9	1.46	1.0	14.0	0.0
加算対象地域外	2889	1.2	1.62	1.0	20.0	0.0

③「療養上の世話」の延べ提供回数（回）

居住地のタイプ別に、1週間の延べ訪問回数のうち、「療養上の世話」の延べ提供回数の中央値をみると、いずれも1.0回となっている。

図表 152 【訪問看護】居住地のタイプ別 「療養上の世話」の延べ提供回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	6952	1.4	1.90	1.0	64.0	0.0
15%の加算対象地域内	2660	1.5	1.86	1.0	22.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	78	2.0	1.83	1.0	11.0	0.0
10%の加算対象地域内	204	1.1	0.67	1.0	5.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	60	1.3	0.97	1.0	6.0	0.0
5%の加算対象地域内	682	1.2	1.50	1.0	14.0	0.0
加算対象地域外	3198	1.4	2.08	1.0	64.0	0.0

(9) 平均滞在時間（分）

居住地のタイプ別に、平均滞在時間の中央値をみると、「15%+5%の加算対象地域内」「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」が 60.0 分、「加算対象地域外」が 59.0 分、「15%の加算対象地域内」が 45.0 分となっている。

図表 153 【訪問看護】居住地のタイプ別 平均滞在時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	8495	48.2	16.64	50.0	210.0	0.0
15%の加算対象地域内	3305	46.3	18.21	45.0	210.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	80	55.5	13.44	60.0	83.0	29.0
10%の加算対象地域内	292	49.2	17.31	60.0	100.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	69	54.6	16.39	60.0	90.0	10.0
5%の加算対象地域内	811	50.6	14.82	60.0	90.0	20.0
加算対象地域外	3843	49.2	15.35	59.0	120.0	0.0

4. 訪問リハビリテーション

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「5%の加算対象地域内」は20.2%となっている。

図表 154 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
5	5%の加算対象地域内	402	20.2
6	加算対象地域外	1592	79.8
	全体	1994	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「算定している」が75.1%を占めている。

図表 155 【訪問リハビリテーション】加算算定の有無（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	302	75.1
2	算定していない	98	24.4
	無回答	2	0.5
	全体	402	100.0

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、「5%の加算対象地域内」は「子どもと同居」が44.5%、「夫婦のみ世帯」が30.1%を占めている。

図表 156 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	1994	243	631	839	257	24
	100.0	12.2	31.6	42.1	12.9	1.2
5%の加算対象地域内	402	56	121	179	41	5
	100.0	13.9	30.1	44.5	10.2	1.2
加算対象地域外	1592	187	510	660	216	19
	100.0	11.7	32.0	41.5	13.6	1.2

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、「5%の加算対象地域内」は、「要介護1」「要介護2」の割合が高くなっている。

図表 157 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度							
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他
全体	1994	87	262	311	449	332	282	247	9
	100.0	4.4	13.1	15.6	22.5	16.6	14.1	12.4	0.5
5%の加算対象地域内	402	20	45	77	76	67	60	52	0
	100.0	5.0	11.2	19.2	18.9	16.7	14.9	12.9	0.0
加算対象地域外	1592	67	217	234	373	265	222	195	9
	100.0	4.2	13.6	14.7	23.4	16.6	13.9	12.2	0.6

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると「5%の加算対象地域内」は、「自立」が33.6%、「Ⅰ」が18.4%となっている。

図表 158 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	1994	742	384	164	229	146	33	77	21	147	51
	100.0	37.2	19.3	8.2	11.5	7.3	1.7	3.9	1.1	7.4	2.6
5%の加算対象地域内	402	135	74	46	49	27	11	19	6	27	8
	100.0	33.6	18.4	11.4	12.2	6.7	2.7	4.7	1.5	6.7	2.0
加算対象地域外	1592	607	310	118	180	119	22	58	15	120	43
	100.0	38.1	19.5	7.4	11.3	7.5	1.4	3.6	0.9	7.5	2.7

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、「5%の加算対象地域内」は「疼痛」が14.2%となっている。「医療ケアは必要ない」は57.0%となっている。

図表 159 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	1994	24	5	32	18	40	7	21	214
	100.0	1.2	0.3	1.6	0.9	2.0	0.4	1.1	10.7
5%の加算対象地域内	402	8	0	1	6	7	1	3	57
	100.0	2.0	0.0	0.2	1.5	1.7	0.2	0.7	14.2
加算対象地域外	1592	16	5	31	12	33	6	18	157
	100.0	1.0	0.3	1.9	0.8	2.1	0.4	1.1	9.9

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	1994	85	1	88	51	114	1224	236
	100.0	4.3	0.1	4.4	2.6	5.7	61.4	11.8
5%の加算対象地域内	402	16	1	12	7	32	229	59
	100.0	4.0	0.2	3.0	1.7	8.0	57.0	14.7
加算対象地域外	1592	69	0	76	44	82	995	177
	100.0	4.3	0.0	4.8	2.8	5.2	62.5	11.1

(6) 平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、「5%の加算対象地域内」は、「通所介護」が 35.8%で最も割合が高く、次いで「訪問介護」が 24.4%となっている。

図表 160 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別
平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問 介護	訪問 入浴 介護	訪問 看護	訪問リ ハビリテ ーション	通所 介護	通所リ ハビリテ ーション	短期 入所 生活 介護	短期 入所 療養 介護	居宅 介護 支援	定期 巡回・ 随時 対応 型訪 問介 護看 護
全体	1994 100.0	513 25.7	159 8.0	281 14.1	439 22.0	690 34.6	279 14.0	60 3.0	14 0.7	170 8.5	10 0.5
5%の加算対象地域内	402 100.0	98 24.4	32 8.0	53 13.2	34 8.5	144 35.8	46 11.4	15 3.7	1 0.2	36 9.0	1 0.2
加算対象地域外	1592 100.0	415 26.1	127 8.0	228 14.3	405 25.4	546 34.3	233 14.6	45 2.8	13 0.8	134 8.4	9 0.6

	合計									
		夜間 対応 型訪 問介 護	認知 症対 応型 通所 介護	小規 模多 機能 型居 宅介 護	複合 型サ ービス	その 他の 介護 保険 給付サ ービス	配食サ ービス	家事 代行サ ービス、 家政 婦サ ービス	その 他生 活支 援サ ービス	無回 答
全体	1994 100.0	3 0.2	3 0.2	21 1.1	1 0.1	206 10.3	57 2.9	10 0.5	20 1.0	360 18.1
5%の加算対象地域内	402 100.0	0 0.0	0 0.0	4 1.0	0 0.0	27 6.7	6 1.5	1 0.2	3 0.7	101 25.1
加算対象地域外	1592 100.0	3 0.2	3 0.2	17 1.1	1 0.1	179 11.2	51 3.2	9 0.6	17 1.1	259 16.3

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」は10.0 kmとなっている。

図表 161 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1827	8.5	8.10	6.0	50.0	0.1
5%の加算対象地域内	400	14.1	10.59	10.0	50.0	0.3
加算対象地域外	1427	6.9	6.43	5.0	47.0	0.1

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」は20.0 分となっている。

図表 162 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1829	16.7	11.86	15.0	90.0	1.0
5%の加算対象地域内	401	25.0	15.92	20.0	90.0	2.0
加算対象地域外	1428	14.4	9.19	13.0	67.0	1.0

(8) 1 週間の延べ訪問回数（回）

居住地のタイプ別に、1 週間の延べ訪問回数の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」とも1.0 回となっている。

図表 163 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 1 週間の延べ訪問回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1989	1.7	0.90	1.0	6.0	0.0
5%の加算対象地域内	402	1.6	0.81	1.0	6.0	0.0
加算対象地域外	1587	1.7	0.92	1.0	6.0	0.0

(9) 平均滞在時間（分）

居住地のタイプ別に、平均滞在時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」とも40.0 分となっている。

図表 164 【訪問リハビリテーション】居住地のタイプ別 平均滞在時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1988	42.5	9.85	40.0	135.0	4.0
5%の加算対象地域内	402	43.9	9.35	40.0	80.0	20.0
加算対象地域外	1586	42.2	9.95	40.0	135.0	4.0

5. 通所介護

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「5%の加算対象地域内」は17.2%を占めている。

図表 165 【通所介護】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
5	5%の加算対象地域内	1403	17.2
6	加算対象地域外	6711	82.1
	無回答	62	0.8
	全体	8176	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「算定している」が73.7%を占めている。

図表 166 【通所介護】加算算定の有無（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	1034	73.7
2	算定していない	270	19.2
	無回答	99	7.1
	全体	1403	100.0

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、いずれも「子どもと同居」の割合が高く、「5%の加算対象地域内」は48.3%を占めている。

図表 167 【通所介護】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	8176 100.0	1542 18.9	1299 15.9	4169 51.0	990 12.1	176 2.2
5%の加算対象地域内	1403 100.0	275 19.6	240 17.1	677 48.3	204 14.5	7 0.5
加算対象地域外	6711 100.0	1255 18.7	1052 15.7	3465 51.6	784 11.7	155 2.3

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、いずれも「要介護1」「要介護2」の割合が高くなっている。

図表 168 【通所介護】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答
全体	8176	991	1258	2203	1830	1018	544	304	23	5
	100.0	12.1	15.4	26.9	22.4	12.5	6.7	3.7	0.3	0.1
5%の加算対象地域内	1403	195	207	374	307	182	77	58	3	0
	100.0	13.9	14.8	26.7	21.9	13.0	5.5	4.1	0.2	0.0
加算対象地域外	6711	784	1039	1806	1514	834	465	245	20	4
	100.0	11.7	15.5	26.9	22.6	12.4	6.9	3.7	0.3	0.1

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも「自立」「Ⅰ」の割合が高い。

図表 169 【通所介護】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	8176 100.0	1745 21.3	1658 20.3	985 12.0	1045 12.8	549 6.7	160 2.0	200 2.4	58 0.7	1046 12.8	730 8.9
5%の加算対象地域内	1403 100.0	326 23.2	250 17.8	157 11.2	194 13.8	121 8.6	24 1.7	43 3.1	11 0.8	193 13.8	84 6.0
加算対象地域外	6711 100.0	1415 21.1	1389 20.7	826 12.3	844 12.6	418 6.2	132 2.0	157 2.3	47 0.7	853 12.7	630 9.4

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、「5%の加算対象地域内」の方が「医療ケアは必要ない」の割合が高く、74.8%となっている。

図表 170 【通所介護】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	8176 100.0	21 0.3	1 0.0	45 0.6	39 0.5	68 0.8	2 0.0	16 0.2	171 2.1
5%の加算対象地域内	1403 100.0	2 0.1	0 0.0	8 0.6	10 0.7	6 0.4	0 0.0	2 0.1	26 1.9
加算対象地域外	6711 100.0	19 0.3	1 0.0	37 0.6	28 0.4	62 0.9	2 0.0	14 0.2	144 2.1

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	8176 100.0	50 0.6	0 0.0	107 1.3	76 0.9	608 7.4	5408 66.1	1700 20.8
5%の加算対象地域内	1403 100.0	10 0.7	0 0.0	17 1.2	13 0.9	123 8.8	1049 74.8	153 10.9
加算対象地域外	6711 100.0	40 0.6	0 0.0	89 1.3	62 0.9	478 7.1	4323 64.4	1531 22.8

（６）平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、「5%の加算対象地域内」は、「居宅介護支援」が 21.8%で最も割合が高く、次いで「通所介護」が 15.1%、「訪問介護」が 14.5%となっている。

図表 171 【通所介護】居住地のタイプ別

平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	8176 100.0	1212 14.8	18 0.2	298 3.6	131 1.6	875 10.7	284 3.5	598 7.3	37 0.5	1090 13.3	22 0.3
5%の加算対象地域内	1403 100.0	204 14.5	3 0.2	43 3.1	29 2.1	212 15.1	50 3.6	85 6.1	1 0.1	306 21.8	0 0.0
加算対象地域外	6711 100.0	999 14.9	15 0.2	251 3.7	101 1.5	661 9.8	234 3.5	508 7.6	36 0.5	778 11.6	22 0.3

	合計									無回答
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他生活支援サービス	
全体	8176 100.0	4 0.0	15 0.2	1 0.0	1 0.0	678 8.3	171 2.1	13 0.2	68 0.8	4388 53.7
5%の加算対象地域内	1403 100.0	0 0.0	2 0.1	0 0.0	1 0.1	146 10.4	15 1.1	1 0.1	35 2.5	684 48.8
加算対象地域外	6711 100.0	4 0.1	13 0.2	1 0.0	0 0.0	527 7.9	151 2.3	12 0.2	33 0.5	3662 54.6

（７）最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離（km）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると「5%の加算対象地域内」は 7.0 km となっている。

図表 172 【通所介護】居住地のタイプ別

最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（km）（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	7625	5.4	5.17	4.0	50.0	0.0
5%の加算対象地域内	1335	8.4	6.47	7.0	50.0	0.0
加算対象地域外	6231	4.8	4.60	3.5	50.0	0.0

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」は15.0分となっている。

図表 173 【通所介護】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	7767	11.1	8.32	10.0	75.0	0.0
5%の加算対象地域内	1343	15.9	10.03	15.0	75.0	0.0
加算対象地域外	6365	10.1	7.54	9.0	70.0	0.0

（8）1週間の利用日数（日）

居住地のタイプ別に、1週間の利用日数の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」とも2.0日となっている。

図表 174 【通所介護】居住地のタイプ別 1週間の利用日数（数値回答）

（単位：日）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	8085	2.1	1.10	2.0	7.0	0.0
5%の加算対象地域内	1398	2.1	1.09	2.0	6.0	0.0
加算対象地域外	6629	2.1	1.10	2.0	7.0	0.0

6. 通所リハビリテーション

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「5%の加算対象地域内」は17.8%を占めている。

図表 175 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
5	5%の加算対象地域内	929	17.8
6	加算対象地域外	4145	79.5
	無回答	143	2.7
	全体	5217	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「算定している」が87.0%を占めている。

図表 176 【通所リハビリテーション】加算算定の有無（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	算定している	808	87.0
2	算定していない	108	11.6
	無回答	13	1.4
	全体	929	100.0

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、いずれも「子どもと同居」の割合が高く50.7%を占めている。

図表 177 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	5217 100.0	786 15.1	1258 24.1	2651 50.8	517 9.9	5 0.1
5%の加算対象地域内	929 100.0	139 15.0	228 24.5	471 50.7	89 9.6	2 0.2
加算対象地域外	4145 100.0	623 15.0	997 24.1	2100 50.7	422 10.2	3 0.1

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、いずれも「要介護1」「要介護2」の割合が高くなっている。

図表 178 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	無回答
全体	5217 100.0	530 10.2	882 16.9	1310 25.1	1239 23.7	690 13.2	403 7.7	155 3.0	8 0.2	0 0.0
5%の加算対象地域内	929 100.0	130 14.0	187 20.1	226 24.3	204 22.0	100 10.8	61 6.6	20 2.2	1 0.1	0 0.0
加算対象地域外	4145 100.0	394 9.5	689 16.6	1056 25.5	988 23.8	566 13.7	319 7.7	126 3.0	7 0.2	0 0.0

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも「自立」「Ⅰ」の割合が高い。

図表 179 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	5217 100.0	1351 25.9	1364 26.1	834 16.0	827 15.9	383 7.3	75 1.4	71 1.4	19 0.4	111 2.1	182 3.5
5%の加算対象地域内	929 100.0	269 29.0	260 28.0	137 14.7	124 13.3	68 7.3	12 1.3	20 2.2	3 0.3	10 1.1	26 2.8
加算対象地域外	4145 100.0	1037 25.0	1061 25.6	687 16.6	675 16.3	301 7.3	61 1.5	50 1.2	16 0.4	101 2.4	156 3.8

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、いずれも「医療ケアは必要ない」の割合が高く、「5%の加算対象地域内」は64.9%となっている。

図表 180 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	5217 100.0	7 0.1	0 0.0	53 1.0	21 0.4	24 0.5	1 0.0	10 0.2	498 9.5
5%の加算対象地域内	929 100.0	1 0.1	0 0.0	10 1.1	5 0.5	5 0.5	1 0.1	0 0.0	78 8.4
加算対象地域外	4145 100.0	5 0.1	0 0.0	42 1.0	15 0.4	19 0.5	0 0.0	10 0.2	400 9.7

	合計	⑦ 利用者に必要な医療ケア（複数回答）						
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	5217 100.0	31 0.6	45 0.9	57 1.1	45 0.9	613 11.8	3369 64.6	717 13.7
5%の加算対象地域内	929 100.0	6 0.6	6 0.6	14 1.5	7 0.8	60 6.5	603 64.9	170 18.3
加算対象地域外	4145 100.0	25 0.6	39 0.9	40 1.0	38 0.9	545 13.1	2716 65.5	485 11.7

（６）平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、「5%の加算対象地域内」は、「居宅介護支援」が 21.0%で最も割合が高く、次いで「その他の介護保険給付サービス」が 18.0%となっている。

図表 181 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別
平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	5217 100.0	605 11.6	19 0.4	244 4.7	92 1.8	600 11.5	725 13.9	261 5.0	142 2.7	682 13.1	7 0.1
5%の加算対象地域内	929 100.0	117 12.6	4 0.4	41 4.4	25 2.7	125 13.5	155 16.7	53 5.7	21 2.3	195 21.0	1 0.1
加算対象地域外	4145 100.0	471 11.4	15 0.4	203 4.9	67 1.6	463 11.2	569 13.7	204 4.9	116 2.8	487 11.7	6 0.1

	合計									
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他の生活支援サービス	無回答
全体	5217 100.0	1 0.0	6 0.1	8 0.2	2 0.0	721 13.8	71 1.4	4 0.1	106 2.0	2423 46.4
5%の加算対象地域内	929 100.0	0 0.0	2 0.2	1 0.1	0 0.0	167 18.0	12 1.3	1 0.1	16 1.7	355 38.2
加算対象地域外	4145 100.0	1 0.0	4 0.1	7 0.2	2 0.0	554 13.4	59 1.4	3 0.1	90 2.2	1961 47.3

（７）最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離（km）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると「5%の加算対象地域内」は 10.3 km となっている。

図表 182 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	4989	6.4	5.49	5.0	46.0	0.0
5%の加算対象地域内	912	11.6	6.43	10.3	40.0	0.0
加算対象地域外	3994	5.2	4.52	4.0	46.0	0.0

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」は20.0分となっている。

図表 183 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	5138	12.6	8.18	10.0	60.0	0.0
5%の加算対象地域内	924	20.1	9.49	20.0	51.0	0.0
加算対象地域外	4071	11.0	6.89	10.0	60.0	0.0

（8）1週間の利用日数（日）

居住地のタイプ別に、1週間の利用日数の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」「加算対象地域外」とも2.0日となっている。

図表 184 【通所リハビリテーション】居住地のタイプ別 1週間の利用日数（数値回答）

（単位：日）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	5176	2.1	0.93	2.0	7.0	0.0
5%の加算対象地域内	929	2.0	0.87	2.0	7.0	0.0
加算対象地域外	4104	2.1	0.95	2.0	7.0	0.0

7. 居宅介護支援

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「15%の加算対象地域内」が 59.2%を占めている。

図表 185 【居宅介護支援】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	15%の加算対象地域内	16815	59.2
2	15%+5%の加算対象地域内	152	0.5
3	10%の加算対象地域内	530	1.9
4	10%+5%の加算対象地域内	162	0.6
5	5%の加算対象地域内	1072	3.8
6	加算対象地域外	9101	32.1
	無回答	560	2.0
	全体	28392	100.0

「5%の加算対象地域内」の人について、加算を「算定している」割合をみると、「15%+5%の加算対象地域内」は 11.8%、「10%+5%の加算対象地域内」は 32.7%、「5%の加算対象地域内」は 56.1%を占めている。

図表 186 【居宅介護支援】加算算定の有無（単数回答）

	合計	② 加算算定の有無		
		算定している	算定していない	無回答
全体	1386 100.0	672 48.5	690 49.8	24 1.7
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	18 11.8	134 88.2	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	53 32.7	109 67.3	0 0.0
5%の加算対象地域内	1072 100.0	601 56.1	447 41.7	24 2.2

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、いずれも「子どもと同居」の割合が高く、特に全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」の割合が 60.5%で高い。

図表 187 【居宅介護支援】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	28392 100.0	5824 20.5	5526 19.5	12902 45.4	4031 14.2	109 0.4
15%の加算対象地域内	16815 100.0	3481 20.7	3317 19.7	7606 45.2	2382 14.2	29 0.2
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	22 14.5	26 17.1	92 60.5	12 7.9	0 0.0
10%の加算対象地域内	530 100.0	109 20.6	106 20.0	238 44.9	76 14.3	1 0.2
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	22 13.6	28 17.3	73 45.1	14 8.6	25 15.4
5%の加算対象地域内	1072 100.0	197 18.4	184 17.2	490 45.7	198 18.5	3 0.3
加算対象地域外	9101 100.0	1860 20.4	1741 19.1	4157 45.7	1292 14.2	51 0.6

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、いずれも要介護1、要介護2の割合が高い。

図表 188 【居宅介護支援】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答
全体	28392 100.0	2564 9.0	2911 10.3	8104 28.5	6944 24.5	4006 14.1	2290 8.1	1475 5.2	15 0.1	83 0.3
15%の加算対象地域内	16815 100.0	1561 9.3	1644 9.8	4883 29.0	4121 24.5	2357 14.0	1323 7.9	874 5.2	10 0.1	42 0.2
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	10 6.6	18 11.8	33 21.7	40 26.3	25 16.4	16 10.5	10 6.6	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	530 100.0	41 7.7	60 11.3	160 30.2	116 21.9	85 16.0	45 8.5	19 3.6	3 0.6	1 0.2
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	6 3.7	8 4.9	33 20.4	35 21.6	17 10.5	18 11.1	20 12.3	0 0.0	25 15.4
5%の加算対象地域内	1072 100.0	76 7.1	85 7.9	302 28.2	282 26.3	182 17.0	83 7.7	62 5.8	0 0.0	0 0.0
加算対象地域外	9101 100.0	754 8.3	993 10.9	2561 28.1	2233 24.5	1297 14.3	768 8.4	478 5.3	2 0.0	15 0.2

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも「自立」～「Ⅲa」で割合がばらついている。

図表 189 【居宅介護支援】居住地のタイプ別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	28392 100.0	4540 16.0	6026 21.2	4511 15.9	5691 20.0	4126 14.5	1172 4.1	1258 4.4	284 1.0	112 0.4	672 2.4
15%の加算対象地域内	16815 100.0	2402 14.3	3571 21.2	2682 16.0	3534 21.0	2518 15.0	706 4.2	725 4.3	144 0.9	61 0.4	472 2.8
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	26 17.1	30 19.7	24 15.8	24 15.8	23 15.1	10 6.6	11 7.2	4 2.6	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	530 100.0	62 11.7	107 20.2	88 16.6	114 21.5	90 17.0	17 3.2	19 3.6	7 1.3	0 0.0	26 4.9
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	28 17.3	26 16.0	23 14.2	25 15.4	17 10.5	5 3.1	10 6.2	3 1.9	0 0.0	25 15.4
5%の加算対象地域内	1072 100.0	164 15.3	227 21.2	172 16.0	217 20.2	164 15.3	41 3.8	54 5.0	15 1.4	2 0.2	16 1.5
加算対象地域外	9101 100.0	1715 18.8	1928 21.2	1437 15.8	1687 18.5	1253 13.8	380 4.2	429 4.7	109 1.2	49 0.5	114 1.3

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、いずれも「医療ケアは必要ない」の割合が高く、6～8 割弱を占めている。

図表 190 【居宅介護支援】居住地のタイプ別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	28392 100.0	230 0.8	26 0.1	288 1.0	172 0.6	400 1.4	26 0.1	65 0.2	513 1.8
15%の加算対象地域内	16815 100.0	135 0.8	7 0.0	151 0.9	79 0.5	224 1.3	12 0.1	40 0.2	272 1.6
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	2 1.3	0 0.0	2 1.3	0 0.0	4 2.6	1 0.7	1 0.7	5 3.3
10%の加算対象地域内	530 100.0	5 0.9	0 0.0	8 1.5	4 0.8	8 1.5	2 0.4	1 0.2	20 3.8
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	3 1.9	1 0.6	2 1.2	1 0.6	3 1.9	0 0.0	0 0.0	3 1.9
5%の加算対象地域内	1072 100.0	7 0.7	0 0.0	8 0.7	12 1.1	19 1.8	2 0.2	4 0.4	14 1.3
加算対象地域外	9101 100.0	75 0.8	18 0.2	114 1.3	71 0.8	135 1.5	9 0.1	17 0.2	190 2.1

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	28392 100.0	405 1.4	24 0.1	587 2.1	528 1.9	2255 7.9	20763 73.1	3099 10.9
15%の加算対象地域内	16815 100.0	215 1.3	20 0.1	352 2.1	292 1.7	1269 7.5	12028 71.5	2251 13.4
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	0 0.0	0 0.0	7 4.6	2 1.3	10 6.6	115 75.7	10 6.6
10%の加算対象地域内	530 100.0	6 1.1	0 0.0	8 1.5	10 1.9	31 5.8	346 65.3	100 18.9
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	5 3.1	0 0.0	7 4.3	5 3.1	13 8.0	102 63.0	25 15.4
5%の加算対象地域内	1072 100.0	20 1.9	0 0.0	30 2.8	23 2.1	71 6.6	804 75.0	102 9.5
加算対象地域外	9101 100.0	153 1.7	4 0.0	172 1.9	190 2.1	711 7.8	7045 77.4	556 6.1

(6) 平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、全体と比較して、「10%+5%の加算対象地域内」は「その他の介護保険給付サービス」の割合が高い。

図表 191 【居宅介護支援】居住地のタイプ別

平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	28392 100.0	8248 29.1	640 2.3	2860 10.1	833 2.9	15335 54.0	4600 16.2	3858 13.6	566 2.0	10263 36.1	18 0.1
15%の加算対象地域内	16815 100.0	4677 27.8	365 2.2	1619 9.6	434 2.6	9536 56.7	2388 14.2	2488 14.8	314 1.9	5712 34.0	16 0.1
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	41 27.0	7 4.6	17 11.2	2 1.3	79 52.0	18 11.8	28 18.4	1 0.7	69 45.4	0 0.0
10%の加算対象地域内	530 100.0	165 31.1	15 2.8	52 9.8	9 1.7	263 49.6	65 12.3	44 8.3	18 3.4	190 35.8	0 0.0
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	55 34.0	4 2.5	23 14.2	5 3.1	72 44.4	29 17.9	19 11.7	2 1.2	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	1072 100.0	291 27.1	19 1.8	98 9.1	42 3.9	613 57.2	178 16.6	141 13.2	26 2.4	361 33.7	0 0.0
加算対象地域外	9101 100.0	2863 31.5	213 2.3	1002 11.0	324 3.6	4427 48.6	1857 20.4	1079 11.9	203 2.2	3696 40.6	2 0.0

	合計									
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他生活支援サービス	無回答
全体	28392 100.0	26 0.1	479 1.7	27 0.1	13 0.0	9904 34.9	1020 3.6	74 0.3	625 2.2	797 2.8
15%の加算対象地域内	16815 100.0	14 0.1	231 1.4	20 0.1	10 0.1	5676 33.8	727 4.3	49 0.3	361 2.1	455 2.7
15%+5%の加算対象地域内	152 100.0	0 0.0	3 2.0	0 0.0	0 0.0	58 38.2	9 5.9	0 0.0	0 0.0	5 3.3
10%の加算対象地域内	530 100.0	0 0.0	20 3.8	0 0.0	0 0.0	119 22.5	8 1.5	0 0.0	16 3.0	46 8.7
10%+5%の加算対象地域内	162 100.0	0 0.0	2 1.2	0 0.0	0 0.0	82 50.6	9 5.6	0 0.0	0 0.0	25 15.4
5%の加算対象地域内	1072 100.0	1 0.1	25 2.3	2 0.2	0 0.0	413 38.5	30 2.8	3 0.3	48 4.5	14 1.3
加算対象地域外	9101 100.0	11 0.1	196 2.2	5 0.1	2 0.0	3381 37.1	220 2.4	22 0.2	196 2.2	244 2.7

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が 8.0 km で距離が遠くなっている。

図表 192 【居宅介護支援】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	27004	7.3	6.99	5.0	100.0	0.0
15%の加算対象地域内	15889	7.7	7.63	5.0	100.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	152	7.4	6.82	5.0	35.0	0.2
10%の加算対象地域内	514	6.0	6.40	4.0	45.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	84	3.0	1.64	2.0	8.3	0.2
5%の加算対象地域内	1064	10.3	8.38	8.0	50.0	0.0
加算対象地域外	8793	6.2	5.29	5.0	69.0	0.0

②事業所からの移動時間（分）

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が 15.0 分で時間がかかっている。

図表 193 【居宅介護支援】居住地のタイプ別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	27809	12.4	9.89	10.0	121.0	0.0
15%の加算対象地域内	16370	12.3	10.14	10.0	115.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	152	12.1	9.53	10.0	40.0	1.0
10%の加算対象地域内	514	10.5	8.68	8.5	60.0	0.0
10%+5%の加算対象地域内	137	7.9	5.26	5.0	20.0	2.0
5%の加算対象地域内	1067	17.8	16.83	15.0	121.0	0.0
加算対象地域外	9010	12.2	8.21	10.0	70.0	1.0

(8) 1か月の延べ訪問回数（回）

居住地のタイプ別に、1か月の延べ訪問回数の中央値をみると、いずれも 1.0 回となっている。

図表 194 【居宅介護支援】居住地のタイプ別 1か月の延べ訪問回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	27922	1.4	1.08	1.0	62.0	0.0
15%の加算対象地域内	16489	1.4	1.22	1.0	62.0	0.0
15%+5%の加算対象地域内	152	1.6	1.09	1.0	6.0	0.0
10%の加算対象地域内	517	1.6	0.90	1.0	6.0	1.0
10%+5%の加算対象地域内	137	2.0	1.81	1.0	12.0	1.0
5%の加算対象地域内	1068	1.5	0.95	1.0	8.0	0.0
加算対象地域外	9000	1.3	0.76	1.0	9.0	0.0

8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

(1) 居住地のタイプ

居住地のタイプをみると、「5%の加算対象地域内」が40.4%、「10%+5%の加算対象地域内」が34.0%を占めている。

図表 195 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	15%の加算対象地域内	0	0.0
2	15%+5%の加算対象地域内	2	2.1
3	10%の加算対象地域内	0	0.0
4	10%+5%の加算対象地域内	32	34.0
5	5%の加算対象地域内	38	40.4
6	加算対象地域外	0	0.0
	無回答	94	100.0
	全体	22	23.4

「5%の加算対象地域内」の人について、加算算定の有無をみると、「算定している」が96.9%を占めている。

図表 196 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】加算算定の有無（単数回答）

	合計	② 加算算定の有無		
		算定している	算定していない	無回答
5%の加算対象地域内	32 100.0	31 96.9	1 3.1	0 0.0

(2) 世帯構成

居住地のタイプ別に世帯構成をみると、「15%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」は「独居」の割合が高い。「加算対象地域外」は「独居」と「夫婦のみ世帯」が同割合で割合が高くなっている。

図表 197 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	94 100.0	55 58.5	24 25.5	13 13.8	1 1.1	1 1.1
15%の加算対象地域内	22 100.0	15 68.2	4 18.2	3 13.6	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	25 78.1	6 18.8	1 3.1	0 0.0	0 0.0
加算対象地域外	38 100.0	14 36.8	14 36.8	8 21.1	1 2.6	1 2.6

(3) 要介護度

居住地のタイプ別に要介護度をみると、「15%の加算対象地域内」は「要支援1」～「要介護2」の割合が高い。「5%の加算対象地域内」は「要介護1」「要介護2」の割合が高い。「加算対象地域外」は「要介護1」～「要介護3」の割合が高い。

図表 198 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答
全体	94 100.0	8 8.5	11 11.7	23 24.5	21 22.3	17 18.1	10 10.6	4 4.3	0 0.0	0 0.0
15%の加算対象地域内	22 100.0	7 31.8	4 18.2	5 22.7	4 18.2	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	0 0.0	9 28.1	9 28.1	6 18.8	6 18.8	2 6.3	0 0.0	0 0.0
加算対象地域外	38 100.0	1 2.6	7 18.4	9 23.7	8 21.1	9 23.7	3 7.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0

(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

居住地のタイプ別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも全体的にばらついている。

図表 199 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別

認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	94 100.0	7 7.4	15 16.0	5 5.3	11 11.7	10 10.6	6 6.4	8 8.5	0 0.0	2 2.1	30 31.9
15%の加算対象地域内	22 100.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	1 4.5	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 77.3
10%の加算対象地域内	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	5 15.6	2 6.3	2 6.3	3 9.4	2 6.3	6 18.8	0 0.0	0 0.0	12 37.5
加算対象地域外	38 100.0	6 15.8	9 23.7	3 7.9	8 21.1	6 15.8	2 5.3	2 5.3	0 0.0	1 2.6	1 2.6

(5) 利用者に必要な医療ケア

居住地のタイプ別に、利用者に必要な医療ケアをみると、全体では、「医療ケアは必要ない」が 57.4% となっている。

図表 200 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別
利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	94 100.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
15%の加算対象地域内	22 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
加算対象地域外	38 100.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょくそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	94 100.0	1 1.1	0 0.0	3 3.2	2 2.1	5 5.3	54 57.4	30 31.9
15%の加算対象地域内	22 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 22.7	17 77.3
10%の加算対象地域内	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.1	1 3.1	0 0.0	28 87.5	1 3.1
加算対象地域外	38 100.0	0 0.0	0 0.0	2 5.3	1 2.6	5 13.2	20 52.6	12 31.6

（６）平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス

居住地のタイプ別に、平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービスをみると、「通所介護」は「15%の加算対象地域内」で 63.6%、「5%の加算対象地域内」で 90.6%、「加算対象地域外」で 57.9%となっている。

図表 201 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別
平成 26 年 6 月 22 日～28 日に利用した他のサービス（複数回答）

	合計	⑦ H26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス									
		訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
全体	94 100.0	0 0.0	3 3.2	2 2.1	1 1.1	65 69.1	3 3.2	3 3.2	1 1.1	12 12.8	0 0.0
15%の加算対象地域内	22 100.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	14 63.6	0 0.0	3 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	1 3.1	1 3.1	0 0.0	29 90.6	1 3.1	0 0.0	1 3.1	2 6.3	0 0.0
加算対象地域外	38 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	22 57.9	2 5.3	0 0.0	0 0.0	10 26.3	0 0.0

	合計									
		夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	その他の介護保険給付サービス	配食サービス	家事代行サービス、家政婦サービス	その他生活支援サービス	無回答
全体	94 100.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	0 0.0	15 16.0	16 17.0	2 2.1	30 31.9	7 7.4
15%の加算対象地域内	22 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 22.7
10%の加算対象地域内	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
5%の加算対象地域内	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.3	1 3.1	0 0.0	28 87.5	0 0.0
加算対象地域外	38 100.0	0 0.0	2 5.3	0 0.0	0 0.0	13 34.2	14 36.8	1 2.6	2 5.3	2 5.3

(7) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「加算対象地域外」が 4.0 km、「10%の加算対象地域内」が 3.5 km、「15%の加算対象地域内」が 0.4 kmとなっている。

図表 202 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別

最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	94	2.7	3.48	1.8	19.5	0.0
15%の加算対象地域内	22	2.6	4.28	0.4	19.5	0.0
10%の加算対象地域内	2	3.5	0.71	3.5	4.0	3.0
5%の加算対象地域内	32	1.2	3.70	0.0	15.0	0.0
加算対象地域外	38	4.0	2.17	4.0	10.0	0.0

②事業所からの移動時間 (分)

居住地のタイプ別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「加算対象地域外」が 10.0 分、「10%の加算対象地域内」が 9.0 分、「15%の加算対象地域内」が 5.0 分、「5%の加算対象地域内」が 1.0 分となっている。

図表 203 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別

最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	94	7.0	6.28	5.0	25.0	0.0
15%の加算対象地域内	22	6.9	5.49	5.0	25.0	1.0
10%の加算対象地域内	2	9.0	1.41	9.0	10.0	8.0
5%の加算対象地域内	32	3.2	6.65	1.0	25.0	1.0
加算対象地域外	38	10.2	4.66	10.0	20.0	0.0

(8) 1 週間の延べ訪問回数

①定期訪問 (回)

居住地のタイプ別に 1 週間の延べ訪問回数：定期訪問の中央値をみると、「10%の加算対象地域内」が 33.0 回、「15%の加算対象地域内」が 20.0 回、「5%の加算対象地域内」が 14.0 回、「加算対象地域外」が 18.0 回となっている。

図表 204 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別

1 週間の延べ訪問回数：定期訪問（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	94	17.5	8.48	17.0	41.0	0.0
15%の加算対象地域内	22	18.7	6.83	20.0	28.0	5.0
10%の加算対象地域内	2	33.0	8.49	33.0	39.0	27.0
5%の加算対象地域内	32	15.0	7.25	14.0	33.0	7.0
加算対象地域外	38	18.2	9.41	18.0	41.0	0.0

②随時訪問（回）

居住地のタイプ別に1週間の延べ訪問回数：随時訪問の中央値をみると、「5%の加算対象地域内」が3.5回、「15%の加算対象地域内」「10%の加算対象地域内」が1.0回となっている。

図表 205 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別
1週間の延べ訪問回数：随時訪問（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	65	5.8	11.65	0.0	45.0	0.0
15%の加算対象地域内	1	1.0		1.0	1.0	1.0
10%の加算対象地域内	2	1.0	1.41	1.0	2.0	0.0
5%の加算対象地域内	32	11.1	14.89	3.5	45.0	0.0
加算対象地域外	30	0.6	1.03	0.0	4.0	0.0

（9）平均滞在時間

①定期訪問（分）

居住地のタイプ別に平均滞在時間：定期訪問の中央値をみると、「10%の加算対象地域内」が28.0分、「15%の加算対象地域内」「5%の加算対象地域内」が20.0分、「加算対象地域外」が15.0分となっている。

図表 206 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別
平均滞在時間：定期訪問（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	93	20.8	9.67	20.0	60.0	5.0
15%の加算対象地域内	21	25.6	12.77	20.0	60.0	10.0
10%の加算対象地域内	2	28.0	1.41	28.0	29.0	27.0
5%の加算対象地域内	32	20.6	6.06	20.0	44.0	10.0
加算対象地域外	38	17.9	9.43	15.0	40.0	5.0

②随時訪問（分）

居住地のタイプ別に平均滞在時間：随時訪問の中央値をみると、「15%の加算対象地域内」が20.0分、「10%の加算対象地域内」が11.0分、「加算対象地域外」が10.0分、「5%の加算対象地域内」が5.0分となっている。

図表 207 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】居住地のタイプ別
平均滞在時間：随時訪問（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	55	8.7	8.63	5.0	30.0	0.0
15%の加算対象地域内	1	20.0		20.0	20.0	20.0
10%の加算対象地域内	2	11.0	15.56	11.0	22.0	0.0
5%の加算対象地域内	31	3.9	4.95	5.0	20.0	0.0
加算対象地域外	21	15.0	8.22	10.0	30.0	5.0

9. 小規模多機能型居宅介護

(1) 世帯構成

地区の種類別に世帯構成をみると、いずれも「子どもと同居」の割合が高い。次いで「独居」の割合が高い。

図表 208 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 世帯構成（単数回答）

	合計	③ 世帯構成				
		独居	夫婦のみ世帯	子どもと同居	その他同居	無回答
全体	1570 100.0	502 32.0	194 12.4	730 46.5	119 7.6	25 1.6
離島	228 100.0	78 34.2	37 16.2	102 44.7	11 4.8	0 0.0
豪雪地帯及び特別豪雪地帯	297 100.0	88 29.6	28 9.4	147 49.5	27 9.1	7 2.4
豪雪地帯及び特別豪雪地帯以外の中山間地域	249 100.0	79 31.7	30 12.0	121 48.6	19 7.6	0 0.0
その他	264 100.0	85 32.2	31 11.7	133 50.4	15 5.7	0 0.0

(2) 要介護度

地区の種類別に要介護度をみると、いずれも要支援1から要介護3の割合が高い傾向にある。

図表 209 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 要介護度（単数回答）

	合計	④ 要介護度								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	無回答
全体	1570 100.0	129 8.2	167 10.6	385 24.5	355 22.6	267 17.0	155 9.9	97 6.2	2 0.1	13 0.8
離島	228 100.0	21 9.2	22 9.6	47 20.6	52 22.8	48 21.1	24 10.5	13 5.7	1 0.4	0 0.0
豪雪地帯	297 100.0	29 9.8	30 10.1	83 27.9	53 17.8	51 17.2	28 9.4	16 5.4	0 0.0	7 2.4
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	249 100.0	11 4.4	15 6.0	58 23.3	80 32.1	34 13.7	33 13.3	18 7.2	0 0.0	0 0.0
その他	264 100.0	9 3.4	40 15.2	76 28.8	52 19.7	43 16.3	22 8.3	21 8.0	1 0.4	0 0.0

(3) 認知症高齢者の日常生活自立度

地区の種類別に認知症高齢者の日常生活自立度をみると、いずれも自立～Ⅳまでばらついている。

図表 210 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	分からない	無回答
全体	1570 100.0	165 10.5	281 17.9	233 14.8	319 20.3	283 18.0	107 6.8	121 7.7	23 1.5	2 0.1	36 2.3
離島	228 100.0	32 14.0	50 21.9	19 8.3	38 16.7	56 24.6	12 5.3	17 7.5	4 1.8	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯	297 100.0	32 10.8	58 19.5	52 17.5	70 23.6	54 18.2	13 4.4	16 5.4	1 0.3	1 0.3	0 0.0
離島・豪雪地帯以外の 中山間地域	249 100.0	32 12.9	36 14.5	31 12.4	54 21.7	47 18.9	20 8.0	25 10.0	4 1.6	0 0.0	0 0.0
その他	264 100.0	20 7.6	48 18.2	44 16.7	52 19.7	37 14.0	22 8.3	17 6.4	4 1.5	0 0.0	20 7.6

(4) 利用者に必要な医療ケア

地区の種類別に、利用者に必要な医療ケアをみると、いずれも「医療ケアは必要ない」の割合が高い。

図表 211 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 利用者に必要な医療ケア（複数回答）

	合計	⑥ 利用者に必要な医療ケア							
		点滴	中心静脈栄養	透析	ストーマ	酸素療法	レスピレーター	気管切開	疼痛
全体	1570 100.0	3 0.2	1 0.1	10 0.6	9 0.6	16 1.0	0 0.0	0 0.0	32 2.0
離島	228 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	1 0.4	5 2.2	0 0.0	0 0.0	3 1.3
豪雪地帯	297 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	3 1.0	2 0.7	0 0.0	0 0.0	7 2.4
離島・豪雪地帯以外の 中山間地域	249 100.0	0 0.0	0 0.0	2 0.8	1 0.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	10 4.0
その他	264 100.0	0 0.0	0 0.0	2 0.8	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	7 2.7

	合計							
		経管栄養	常時のモニター測定	じょうそう	カテーテル	その他	医療ケアは必要ない	無回答
全体	1570 100.0	17 1.1	1 0.1	31 2.0	24 1.5	211 13.4	872 55.5	383 24.4
離島	228 100.0	1 0.4	0 0.0	6 2.6	2 0.9	37 16.2	126 55.3	48 21.1
豪雪地帯	297 100.0	1 0.3	0 0.0	12 4.0	4 1.3	64 21.5	173 58.2	44 14.8
離島・豪雪地帯以外の 中山間地域	249 100.0	7 2.8	0 0.0	2 0.8	9 3.6	28 11.2	94 37.8	102 41.0
その他	264 100.0	6 2.3	0 0.0	3 1.1	3 1.1	44 16.7	140 53.0	67 25.4

(5) 最も合理的な通常の経路

①事業所からの移動距離 (km)

地区の種類別に、事業所からの移動距離の中央値をみると、「離島」「豪雪地帯」「その他」が 3.0 km、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が 2.6 kmとなっている。

図表 212 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動距離（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1371	4.9	5.18	3.0	40.0	0.0
離島	195	4.9	4.88	3.0	25.0	0.0
豪雪地帯	290	5.0	5.01	3.0	25.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	248	4.5	4.97	2.6	30.0	0.0
その他	235	4.3	4.56	3.0	30.0	0.0

②事業所からの移動時間 (分)

地区の種類別に、事業所からの移動時間の中央値をみると、「離島」が 10.0 分、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が 9.0 分、「豪雪地帯」「その他」が 8.0 分となっている。

図表 213 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別
最も合理的な通常の経路：事業所からの移動時間（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1400	10.2	7.78	10.0	60.0	0.0
離島	215	10.0	6.43	10.0	30.0	0.0
豪雪地帯	288	9.9	7.05	8.0	30.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	248	9.9	7.71	9.0	40.0	1.0
その他	235	9.2	7.03	8.0	40.0	0.0

(6) 1 週間の延べ訪問回数 (回)

地区の種類別に、1 週間の延べ訪問回数の中央値をみると、「離島」が 1.0 回、それ以外は 0.0 回となっている。

図表 214 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別
1 週間の延べ訪問回数（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1245	2.5	5.03	0.0	49.0	0.0
離島	140	4.7	7.51	1.0	49.0	0.0
豪雪地帯	248	2.8	5.42	0.0	42.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	203	2.5	5.29	0.0	29.0	0.0
その他	217	2.0	3.37	0.0	21.0	0.0

(7) 1週間の延べ通い回数(回)

地区の種類別に、1週間の延べ通い回数の中央値をみると、「離島」「その他」が4.0回、「豪雪地帯」「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が3.0回となっている。

図表 215 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 1週間の延べ通い回数(数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1487	4.0	2.22	4.0	14.0	0.0
離島	226	4.5	2.19	4.0	14.0	0.0
豪雪地帯	280	3.8	2.23	3.0	7.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	248	3.5	2.10	3.0	7.0	0.0
その他	242	4.2	2.22	4.0	7.0	0.0

(8) 1週間の延べ泊まり回数(回)

地区の種類別に、1週間の延べ泊まり回数の中央値をみると、「離島」が1.0回、「豪雪地帯」「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」「その他」が0.0回となっている。

図表 216 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 1週間の延べ泊まり回数(数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1289	2.0	2.72	0.0	7.0	0.0
離島	157	2.4	2.96	1.0	7.0	0.0
豪雪地帯	230	1.8	2.63	0.0	7.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	213	1.8	2.55	0.0	7.0	0.0
その他	233	1.8	2.67	0.0	7.0	0.0

(9) 利用者宅平均滞在時間(分)

地区の種類別に、利用者宅平均滞在時間の中央値をみると、「離島」が12.5分、「豪雪地帯」「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が5.0分、「その他」が1.0分となっている。

図表 217 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 利用者宅平均滞在時間(数値回答)

(単位:分)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1053	16.2	26.96	5.0	180.0	0.0
離島	132	20.8	23.82	12.5	150.0	0.0
豪雪地帯	247	11.8	19.22	5.0	120.0	0.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	170	17.5	23.03	5.0	120.0	0.0
その他	177	20.0	40.71	1.0	180.0	0.0

第2節－3．移動・稼働票

1．訪問介護（訪問介護員の移動実績記録）

【平成26年6月30日】

（1）延べ移動時間割合

算定している加算の種類別に、平成26年6月30日の訪問介護員の延べ移動時間割合の中央値をみると、「10%加算」「5%加算」が20.0%、「加算は算定していない」が19.1%、「15%加算」が16.3%、「15%+5%加算」が16.0%、「10%+5%加算」が13.5%となっている。

図表 218 【訪問介護】算定している加算の種類別
延べ移動時間割合：平成26年6月30日（数値回答）

（単位：％）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	2144	18.5	11.38	16.9	98.4	0.2
15%加算	1684	17.9	11.30	16.3	98.4	0.2
10%加算	76	20.4	12.23	20.0	57.1	0.4
5%加算	225	22.2	10.87	20.0	58.3	1.0
15%+5%加算	75	18.6	11.43	16.0	57.1	1.1
10%+5%加算	12	15.5	11.96	13.5	40.0	2.0
加算は算定していない	39	20.6	11.02	19.1	50.0	2.0

（2）1件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成26年6月30日の訪問介護員の1件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「10%+5%加算」が20.0分、「10%加算」「5%加算」が15.0分、「加算は算定していない」が12.5分、「15%加算」が12.1分となっている。

図表 219 【訪問介護】算定している加算の種類別
1件あたり移動時間：平成26年6月30日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	3343	15.9	15.40	12.5	450.0	0.1
15%加算	2578	15.4	15.60	12.1	450.0	0.1
10%加算	106	19.1	18.00	15.0	110.0	1.0
5%加算	375	19.8	15.53	15.0	150.0	2.5
15%+5%加算	133	13.9	10.46	12.0	60.0	1.3
10%+5%加算	20	20.9	17.04	20.0	60.0	0.5
加算は算定していない	49	14.5	9.40	12.5	60.0	2.9

2. 訪問入浴（訪問入浴車の稼働記録）

【平成 26 年 6 月 22 日～6 月 28 日】

（１）１件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 22 日～6 月 28 日の訪問入浴車の稼働記録より、1 件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「15%+5%加算」が 47.5 分、「15%加算」が 20.0 分、「10%+5%加算」が 19.1 分、「10%加算」が 18.8 分、「5%加算」が 17.0 分、「加算は算定していない」が 8.7 分となっている。

図表 220 【訪問入浴】算定している加算の種類別 １件あたり移動時間
：平成 26 年 6 月 22 日～28 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	140	34.1	90.58	20.0	1065.0	2.2
15%加算	84	39.5	115.78	20.0	1065.0	2.2
10%加算	6	20.1	8.31	18.8	30.0	11.3
5%加算	29	19.2	7.78	17.0	42.5	10.0
15%+5%加算	10	51.3	29.76	47.5	106.7	12.8
10%+5%加算	10	25.0	19.71	19.1	80.0	14.1
加算は算定していない	1	8.7		8.7	8.7	8.7

3. 訪問看護（訪問看護従事者の移動実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）延べ移動時間割合

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の訪問看護従事者の延べ移動時間割合の中央値をみると、「15%+5%加算」が 29.6%、「加算は算定していない」が 27.4%、「5%加算」が 22.2%、「10%+5%加算」が 21.7%、「15%加算」が 18.8%、「10%加算」が 17.2%となっている。

図表 221 【訪問看護】算定している加算の種類別
延べ移動時間割合：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：%）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	588	23.0	13.54	20.8	100.0	0.0
15%加算	276	21.4	13.15	18.8	100.0	1.0
10%加算	33	22.8	17.72	17.2	80.0	2.0
5%加算	212	23.5	13.42	22.2	100.0	0.0
15%+5%加算	39	29.5	11.27	29.6	47.6	0.0
10%+5%加算	12	25.4	13.87	21.7	50.0	3.2
加算は算定していない	6	28.9	6.06	27.4	40.0	22.8

(2) 1件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成26年6月30日の訪問看護従事者の1件あたり移動時間(片道)の中央値をみると、「加算は算定していない」が20.0分、「15%+5%加算」が18.0分、「5%加算」が16.7分、「10%+5%加算」が16.0分、「15%加算」「10%加算」が15.0分となっている。

図表 222 【訪問看護】算定している加算の種類別
1件あたり移動時間：平成26年6月30日（数値回答）

(単位：分)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	765	19.6	12.85	16.3	100.0	0.6
15%加算	368	19.4	12.58	15.0	70.0	1.0
10%加算	43	19.0	13.09	15.0	50.0	4.0
5%加算	253	19.3	11.85	16.7	100.0	5.0
15%+5%加算	50	23.6	18.91	18.0	100.0	5.8
10%+5%加算	15	17.3	8.71	16.0	40.0	2.0
加算は算定していない	15	25.8	13.45	20.0	60.0	10.0

4. 訪問リハビリテーション（訪問リハビリテーション職員の移動実績記録）

【平成26年6月30日】

(1) 延べ移動時間割合

算定している加算の種類別に、平成26年6月30日の訪問リハビリテーション職員の延べ移動時間割合の中央値をみると、「5%加算」が23.2%、「加算は算定していない」が32.3%となっている。

図表 223 【訪問リハビリテーション】算定している加算の種類別 延べ移動時間割合
：平成26年6月30日（数値回答）

(単位：%)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	131	25.3	13.47	24.0	77.3	0.0
5%加算	129	25.2	13.54	23.2	77.3	0.0
加算は算定していない	2	32.3	0.04	32.3	32.3	32.3

(2) 1件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成26年6月30日の訪問リハビリテーション職員の1件あたり移動時間(片道)の中央値をみると、「5%加算」が16.3分、「加算は算定していない」が15.8分となっている。

図表 224 【訪問看護】算定している加算の種類別
1件あたり移動時間：平成26年6月30日（数値回答）

(単位：分)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	140	18.2	9.98	16.3	70.0	0.0
5%加算	138	18.2	10.05	16.3	70.0	0.0
加算は算定していない	2	15.8	1.18	15.8	16.7	15.0

5. 通所介護（送迎車の実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）１件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の送迎車の実績記録より、１件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「5%加算」が 10.6 分、「加算は算定していない」が 7.0 分となっている。

図表 225 【通所介護】算定している加算の種類別

１件あたり移動時間：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	493	13.7	12.23	10.0	130.0	0.0
5%加算	452	14.0	12.29	10.6	130.0	0.9
加算は算定していない	41	10.7	11.26	7.0	60.0	0.0

6. 通所リハビリテーション（送迎車の実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）１件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の送迎車の実績記録より、１件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「5%加算」が 10.3 分、「加算は算定していない」が 10.0 分となっている。

図表 226 【通所リハビリテーション】算定している加算の種類別

１件あたり移動時間
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	372	13.4	10.27	10.3	90.0	1.1
5%加算	364	13.2	9.96	10.3	90.0	1.1
加算は算定していない	8	21.2	19.54	10.0	60.0	6.3

7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（訪問介護員の移動実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）延べ移動時間割合

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の訪問介護員の延べ移動時間割合の中央値をみると、「10%加算」が 39.3%、「15%加算」が 11.1%、「5%加算」が 8.3%となっている。

図表 227 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】算定している加算の種類別 延べ移動時間割合
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：％）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	38	13.0	12.64	8.9	50.0	0.0
15%加算	11	9.5	6.19	11.1	19.6	1.0
10%加算	2	39.3	15.15	39.3	50.0	28.6
5%加算	25	12.5	12.54	8.3	42.9	0.0
15%+5%加算	0					
10%+5%加算	0					
加算は算定していない	0					

（２）１件あたり移動時間

算定している加算の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の訪問介護員の１件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「10%加算」が 9.9 分、「15%加算」が 5.0 分、「5%加算」が 4.5 分となっている。

図表 228 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】算定している加算の種類別 １件あたり移動時間
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	46	6.0	4.72	5.2	23.0	0.0
15%加算	16	5.0	2.62	5.0	10.0	1.0
10%加算	5	9.2	1.08	9.9	10.0	8.0
5%加算	25	6.0	5.87	4.5	23.0	0.0
15%+5%加算	0					
10%+5%加算	0					
加算は算定していない	0					

8. 小規模多機能型居宅介護（訪問介護員の移動実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）延べ移動時間割合

地区の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の訪問介護員の延べ移動時間割合の中央値をみると、「その他」が 38.1%、「豪雪地帯」が 30.2%、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が 28.3%、「離島」が 16.0% となっている。

図表 229 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 延べ移動時間割合
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：％）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	82	48.6	163.43	29.0	1500.0	1.4
離島	14	25.4	20.37	16.0	75.0	5.7
豪雪地帯	15	127.4	380.01	30.2	1500.0	5.0
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	12	29.4	15.37	28.3	50.0	7.7
その他	14	40.8	28.62	38.1	90.9	2.8

（２）１件あたり移動時間

地区の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の訪問介護員の 1 件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「その他」が 16.0 分、「豪雪地帯」が 13.3 分、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が 10.8 分、「離島」が 10.0 分となっている。

図表 230 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 １件あたり移動時間
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	149	14.9	12.96	11.5	90.0	1.0
離島	25	13.7	10.05	10.0	30.0	1.8
豪雪地帯	33	13.7	8.07	13.3	39.0	3.3
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	26	13.1	9.36	10.8	36.0	1.7
その他	21	18.0	12.23	16.0	60.0	5.0

9. 小規模多機能型居宅介護（送迎車の実績記録）

【平成 26 年 6 月 30 日】

（１）１件あたり移動時間

地区の種類別に、平成 26 年 6 月 30 日の送迎車の実績記録より、１件あたり移動時間（片道）の中央値をみると、「その他」が 15.0 分、「離島」が 13.6 分、「離島・豪雪地帯以外の中山間地域」が 11.3 分、「豪雪地帯」が 10.0 分となっている。

図表 231 【小規模多機能型居宅介護】地区の種類別 １件あたり移動時間
：平成 26 年 6 月 30 日（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	166	16.0	11.64	13.8	70.0	0.0
離島	24	13.2	7.43	13.6	30.0	1.7
豪雪地帯	33	12.2	7.77	10.0	30.0	2.7
離島・豪雪地帯以外の中山間地域	29	15.5	14.73	11.3	60.0	0.0
その他	26	17.4	10.74	15.0	55.0	7.0

第3節. 二次集計結果

1. 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅まで最長の移動距離・最長の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）

（1）最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅まで最長の移動距離（片道）

事業種別に、最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅まで最長の移動距離（片道）の中央値をみると、20.0 kmが「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅介護支援」、15～20 kmが「訪問介護」「訪問入浴介護」「通所リハビリテーション」、15 km未満が「通所介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」となっている。

分布でみると、全体と比較して、「通所介護」は「12 km未満」、「訪問入浴介護」「訪問リハビリテーション」は「32 km以上」で割合が高くなっている。

図表 232 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の

事業所から利用者宅までの最長の移動距離（片道）：利用者票より事業所ごとに集計（数値回答）

（単位：km）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1709	18.9	11.4	16.6	100.0	0
訪問介護	591	17.3	10.5	15.0	80.0	0
訪問入浴介護	109	21.0	14.4	19.0	72.0	1.5
訪問看護	246	20.4	12.4	20.0	72.0	0.05
訪問リハビリテーション	51	23.0	12.4	20.0	50.0	5
通所介護	148	15.1	7.9	13.9	50.0	0
通所リハビリテーション	70	19.7	8.7	17.5	46.0	6
居宅介護支援	407	21.9	11.8	20.0	100.0	0.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	9.2	7.4	8.0	19.5	0.5
小規模多機能型居宅介護	81	13.1	7.7	12.0	40.0	0

図表 233 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の

事業所から利用者宅までの最長の移動距離（片道）：利用者票より事業所ごとに集計（単数回答）

	合計	事業実施地域の事業所からの移動距離／km					
		12 km未満	12～16 km未満	16～24 km未満	24～32 km未満	32 km以上	無回答
全体	2012	365	329	452	404	310	152
	100.0	18.1	16.4	22.5	20.1	15.4	7.6
訪問介護	709	134	127	164	121	96	67
	100.0	18.9	17.9	23.1	17.1	13.5	9.4
訪問入浴介護	121	15	13	27	31	27	8
	100.0	12.4	10.7	22.3	25.6	22.3	6.6
訪問看護	290	38	30	74	77	55	16
	100.0	13.1	10.3	25.5	26.6	19.0	5.5
訪問リハビリテーション	57	12	6	11	10	14	4
	100.0	21.1	10.5	19.3	17.5	24.6	7.0
通所介護	178	61	35	33	26	9	14
	100.0	34.3	19.7	18.5	14.6	5.1	7.9
通所リハビリテーション	74	16	14	19	17	7	1
	100.0	21.6	18.9	25.7	23.0	9.5	1.4
居宅介護支援	480	57	73	108	110	95	37
	100.0	11.9	15.2	22.5	22.9	19.8	7.7
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	1	3	1	1	0	0
	100.0	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	97	31	28	15	11	7	5
	100.0	32.0	28.9	15.5	11.3	7.2	5.2

(2) 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅までの最長の移動時間（片道）

事業種別に、最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅までの最長の移動時間（片道）の中央値をみると、30 分以上が「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」「居宅介護支援」、25～30 分未満が「訪問介護」「通所介護」、25 分未満が「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」となっている。

分布でみると、全体と比較して、「小規模多機能型居宅介護」は「20 分未満」、「通所介護」は「20～30 分未満」、「通所リハビリテーション」は「30～40 分未満」、「訪問リハビリテーション」は「50 分以上」の割合が高くなっている。

図表 234 最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合の事業所から利用者宅までの最長の移動時間（片道）：利用者票より事業所ごとに集計（数値回答）

（単位：分）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全体	1761	29.8	15.7	30.0	121.0	0
訪問介護	613	27.6	15.7	25.0	121.0	0
訪問入浴介護	110	30.8	18.0	30.0	120.0	2
訪問看護	250	32.1	16.9	30.0	90.0	1
訪問リハビリテーション	51	39.0	17.6	35.0	90.0	15
通所介護	153	26.1	11.5	25.0	75.0	1
通所リハビリテーション	71	31.9	10.8	30.0	60.0	15
居宅介護支援	425	33.0	15.9	30.0	121.0	2
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6	16.7	9.3	17.5	25.0	5
小規模多機能型居宅介護	82	22.7	9.3	20.0	60.0	0

図表 235 最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動時間（数値回答）

	合計	実施地域の事業所からの移動時間／分					
		20 分未満	20～30 分未満	30～40 分未満	40～50 分未満	50 分以上	無回答
全体	2012 100.0	246 12.2	461 22.9	580 28.8	332 16.5	326 16.2	67 3.3
訪問介護	709 100.0	119 16.8	166 23.4	197 27.8	100 14.1	100 14.1	27 3.8
訪問入浴介護	121 100.0	16 13.2	21 17.4	31 25.6	24 19.8	25 20.7	4 3.3
訪問看護	290 100.0	24 8.3	54 18.6	83 28.6	66 22.8	56 19.3	7 2.4
訪問リハビリテーション	57 100.0	2 3.5	10 17.5	12 21.1	13 22.8	18 31.6	2 3.5
通所介護	178 100.0	26 14.6	60 33.7	49 27.5	24 13.5	12 6.7	7 3.9
通所リハビリテーション	74 100.0	6 8.1	19 25.7	26 35.1	13 17.6	9 12.2	1 1.4
居宅介護支援	480 100.0	33 6.9	97 20.2	151 31.5	85 17.7	100 20.8	14 2.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	97 100.0	20 20.6	32 33.0	27 27.8	7 7.2	6 6.2	5 5.2

(3) 既存資料との比較

○最も合理的な通常の経路で訪問や送迎を行った場合に、事業所から利用者宅までの最長の移動時間又は最遠の距離について、中山間地域以外の事業所も含めた全体の状況と比較するため、既存資料の収集を行い、「訪問介護」、「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」、「通所介護」、「小規模多機能型居宅介護」について比較を行った。

○「訪問介護」、「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」、「小規模多機能型居宅介護」で、本調査の対象事業所の方が長時間・遠距離の傾向があり、中山間地域等に関する加算を算定している事業所の方が、より遠いところまでサービス提供している割合が高かった。

※既存資料は別の目的で行った調査であり、時点や質問の仕方も異なっている。

そのため、本調査と既存資料の結果を単純に比較することはできない。

※「本調査」について、加算を算定していない事業所は除いて集計している。

※「無回答」を除いて集計している。

①訪問介護

図表 236 既存調査との比較：訪問介護（数値回答）

本調査：「最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）」

既存資料：「事業所から利用者宅への最長の移動時間」

平成 24 年度「集合住宅における訪問系サービス等の評価のあり方に関する調査研究報告書」日本総合研究所

調査対象：無作為抽出した非減算訪問介護事業所 4,000 事業所

	全体	15 分未満	15～30 分未満	30～45 分未満	45～60 分未満	60 分以上
本調査：訪問介護	604	69	271	193	40	31
	100.0%	11.4%	44.9%	32.0%	6.6%	5.1%
既存資料：訪問介護	438	81	217	119	13	8
	100.0%	18.5%	49.5%	27.2%	3.0%	1.8%

②訪問看護

図表 237 既存調査との比較：訪問看護（数値回答）

本調査：「最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）」

既存資料：「事業所から最も遠い利用者宅まで片道にかかる時間」

平成 23 年度「訪問看護の基礎強化に関する調査研究事業」全国訪問看護事業協会

調査対象：全国の訪問看護ステーション 5,743 事業所のうち 1/2 無作為抽出した 2,871 事業所

	全体	10 分未満	10～20 分未満	20～30 分未満	30～40 分未満	40～50 分未満	50～60 分未満	60 分以上
本調査：訪問看護	243	12	29	55	73	37	17	20
	100.0%	4.9%	11.9%	22.6%	30.0%	15.2%	7.0%	8.2%
既存資料：訪問看護	1,200	8	107	419	423	164	18	61
	100.0%	0.7%	8.9%	34.9%	35.3%	13.7%	1.5%	5.1%

③訪問リハビリテーション

図表 238 既存調査との比較：訪問リハビリテーション（数値回答）

本調査：「最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）」

既存資料：「事業所から利用者宅までの移動時間が、最もかかる訪問リハサービス利用者の事業所からの所要時間」

平成 25 年度「訪問リハビリテーションと、訪問看護ステーションからの理学療法士等による訪問の提供実態に関する調査研究事業調査報告書」日本理学療法士協会

調査対象：全国の訪問リハビリテーション事業所より 800 事業所

	全体	10 分未満	10～20 分未満	20～30 分未満	30～40 分未満	40～50 分未満	50～60 分未満	60 分以上
本調査：訪問リハビリテーション	49	0	0	15	12	6	7	9
	100.0%	0.0%	0.0%	30.6%	24.5%	12.2%	14.3%	18.4%
既存資料：訪問リハビリテーション	396	7	51	138	138	41	11	10
	100.0%	1.8%	12.9%	34.8%	34.8%	10.4%	2.8%	2.5%

④通所介護

図表 239 既存調査との比較：通所介護（数値回答）

本調査：「最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動時間（利用者票より事業所ごとに集計）」
 既存資料：「事業所から現在の利用者宅訪問に要する片道の最長時間」

平成 23 年度「デイサービスにおけるサービス提供実態に関する調査研究」三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング
 調査対象：全国の指定通所介護事業所 27,802 事業所より無作為抽出した 10,000 事業所

	全体	10 分未満	10～ 20 分未満	20～ 30 分未満	30～ 40 分未満	40～ 50 分未満	50～ 60 分未満	60 分以上
本調査:通所介護	141	2	31	49	34	20	1	4
	100.0%	1.4%	22.0%	34.8%	24.1%	14.2%	0.7%	2.8%
既存資料:通所介護	1,541	16	218	594	423	151	42	97
	100.0%	1.0%	14.1%	38.5%	27.4%	9.8%	2.7%	6.3%

⑤小規模多機能型居宅介護

図表 240 既存調査との比較：小規模多機能型居宅介護（数値回答）

本調査：「最も合理的な通常の経路で最も時間のかかっている利用者の片道の移動距離（利用者票より事業所ごとに集計）」
 既存資料：「利用者票：利用者宅から事業所までの距離で最も遠い利用者の距離」

平成 25 年度「平成 24 年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査／（12）集合住宅における小規模多機能型居宅介護の提供状況に関する調査研究事業報告書」三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング
 調査対象：災害被災地を除く全小規模多機能型居宅介護事業所 4,177 事業所

	全体	3 km未満	3～5 km未満	5～10 km未満	10～20 km未満	20 km以上
本調査:小規模多機能型居宅介護	81	4	4	19	38	16
	100.0%	4.9%	4.9%	23.5%	46.9%	19.8%
既存資料:小規模多機能型居宅介護	1,922	571	420	558	318	55
	100.0%	29.7%	21.9%	29.0%	16.5%	2.9%

2. 事業種別×加算の種類×地区の種類（事業所票）

○「事業種別×加算の種類×地区の種類」の結果をみると、「①訪問介護」で特徴が見られ、全体と比較して、「10%加算」は「豪雪地帯」（34.1%）、「15%+5%加算」は「その他の中山間地域」（56.0%）で割合が高い傾向にある。

①訪問介護

図表 241 【訪問介護】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地帯	その他中山間地域	無回答
全体	709 100.0	111 15.7	148 20.9	295 41.6	155 21.9
15%加算	517 100.0	104 20.1	111 21.5	211 40.8	91 17.6
10%加算	44 100.0	0 0.0	15 34.1	18 40.9	11 25.0
5%加算	80 100.0	2 2.5	8 10.0	38 47.5	32 40.0
15%+5%加算	25 100.0	3 12.0	5 20.0	14 56.0	3 12.0
10%+5%加算	14 100.0	0 0.0	3 21.4	5 35.7	6 42.9
加算は算定していない	15 100.0	1 6.7	1 6.7	6 40.0	7 46.7

②訪問入浴介護

図表 242 【訪問入浴介護】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地帯	その他中山間地域	無回答
全体	121 100.0	13 10.7	26 21.5	50 41.3	32 26.4
15%加算	77 100.0	13 16.9	17 22.1	31 40.3	16 20.8
10%加算	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3
5%加算	24 100.0	0 0.0	5 20.8	11 45.8	8 33.3
15%+5%加算	6 100.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	1 16.7
10%+5%加算	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7
加算は算定していない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

③訪問看護

図表 243 【訪問看護】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	290 100.0	24 8.3	66 22.8	122 42.1	78 26.9
15%加算	136 100.0	21 15.4	36 26.5	59 43.4	20 14.7
10%加算	40 100.0	1 2.5	9 22.5	14 35.0	16 40.0
5%加算	76 100.0	0 0.0	11 14.5	32 42.1	33 43.4
15%+5%加算	14 100.0	1 7.1	4 28.6	7 50.0	2 14.3
10%+5%加算	7 100.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3
加算は算定していない	10 100.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0

④訪問リハビリテーション

図表 244 【訪問リハビリテーション】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	57 100.0	1 1.8	8 14.0	25 43.9	23 40.4
5%加算	54 100.0	1 1.9	8 14.8	24 44.4	21 38.9
加算は算定していない	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7

⑤通所介護

図表 245 【通所介護】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	178 100.0	7 3.9	48 27.0	58 32.6	65 36.5
5%加算	160 100.0	3 1.9	46 28.8	53 33.1	58 36.3
加算は算定していない	18 100.0	4 22.2	2 11.1	5 27.8	7 38.9

⑥通所リハビリテーション

図表 246 【通所リハビリテーション】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	74 100.0	0 0.0	13 17.6	33 44.6	28 37.8
5%加算	72 100.0	0 0.0	13 18.1	33 45.8	26 36.1
加算は算定していない	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0

⑦居宅介護支援

図表 247 【居宅介護支援】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	480 100.0	46 9.6	97 20.2	217 45.2	120 25.0
15%加算	288 100.0	44 15.3	63 21.9	123 42.7	58 20.1
10%加算	38 100.0	0 0.0	10 26.3	18 47.4	10 26.3
5%加算	95 100.0	0 0.0	14 14.7	45 47.4	36 37.9
15%+5%加算	18 100.0	1 5.6	7 38.9	9 50.0	1 5.6
10%+5%加算	5 100.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0
加算は算定していない	24 100.0	0 0.0	1 4.2	13 54.2	10 41.7

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

図表 248 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】加算の種類×地区の種類（事業所票）（単数回答）

	合計	地区の種類（統合）			
		離島	豪雪地域	その他中山間地域	無回答
全体	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7
15%加算	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%加算	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
5%加算	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
15%+5%加算	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%+5%加算	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
加算は算定していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

3. 事業種別×事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）

- 「事業種別×事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離」の結果をみると、「①訪問介護」は全体と比較して「加算は算定していない」で「2 km未満」の割合が高く、距離が近い傾向にある。
- 「②訪問入浴介護」は全体と比較して、「15%加算」で「16 km以上」の割合が高く、距離が遠い傾向にある。
- 「④訪問リハビリテーション」「⑤通所介護」「⑥通所リハビリテーション」は、いずれも「5 %加算」の方が距離が遠い傾向にある。

①訪問介護

図表 249 【訪問介護】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	20649 100.0	4378 21.2	3770 18.3	4503 21.8	4187 20.3	1685 8.2	2126 10.3
15%加算	14943 100.0	3309 22.1	2594 17.4	2923 19.6	3068 20.5	1366 9.1	1683 11.3
10%加算	642 100.0	141 22.0	130 20.2	171 26.6	96 15.0	17 2.6	87 13.6
5 %加算	4133 100.0	747 18.1	795 19.2	1212 29.3	856 20.7	239 5.8	284 6.9
加算は算定していない	297 100.0	89 30.0	40 13.5	30 10.1	44 14.8	23 7.7	71 23.9

②訪問入浴介護

図表 250 【訪問入浴介護】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	1393 100.0	85 6.1	169 12.1	305 21.9	453 32.5	333 23.9	48 3.4
15%加算	661 100.0	53 8.0	81 12.3	132 20.0	205 31.0	188 28.4	2 0.3
10%加算	18 100.0	0 0.0	2 11.1	10 55.6	3 16.7	0 0.0	3 16.7
5 %加算	702 100.0	32 4.6	78 11.1	162 23.1	244 34.8	143 20.4	43 6.1
加算は算定していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

③訪問看護

図表 251 【訪問看護】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	8561 100.0	1169 13.7	1641 19.2	2276 26.6	2169 25.3	1010 11.8	296 3.5
15%加算	3351 100.0	587 17.5	561 16.7	765 22.8	814 24.3	469 14.0	155 4.6
10%加算	335 100.0	58 17.3	78 23.3	90 26.9	69 20.6	30 9.0	10 3.0
5%加算	4482 100.0	486 10.8	953 21.3	1329 29.7	1133 25.3	451 10.1	130 2.9
加算は算定していない	144 100.0	19 13.2	28 19.4	38 26.4	40 27.8	19 13.2	0 0.0

④訪問リハビリテーション

図表 252 【訪問リハビリテーション】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	1994 100.0	220 11.0	370 18.6	529 26.5	463 23.2	245 12.3	167 8.4
5%加算	1972 100.0	219 11.1	360 18.3	521 26.4	462 23.4	245 12.4	165 8.4
加算は算定していない	22 100.0	1 4.5	10 45.5	8 36.4	1 4.5	0 0.0	2 9.1

⑤通所介護

図表 253 【通所介護】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	8176 100.0	1781 21.8	1759 21.5	2277 27.8	1461 17.9	347 4.2	551 6.7
5%加算	7714 100.0	1606 20.8	1636 21.2	2193 28.4	1410 18.3	346 4.5	523 6.8
加算は算定していない	462 100.0	175 37.9	123 26.6	84 18.2	51 11.0	1 0.2	28 6.1

⑥通所リハビリテーション

図表 254 【通所リハビリテーション】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	5217 100.0	853 16.4	1138 21.8	1444 27.7	1227 23.5	327 6.3	228 4.4
5%加算	5090 100.0	837 16.4	1119 22.0	1422 27.9	1217 23.9	327 6.4	168 3.3
加算は算定していない	127 100.0	16 12.6	19 15.0	22 17.3	10 7.9	0 0.0	60 47.2

⑦居宅介護支援

図表 255 【居宅介護支援】事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	28392 100.0	4425 15.6	5631 19.8	7467 26.3	6765 23.8	2716 9.6	1388 4.9
15%加算	17610 100.0	2737 15.5	3313 18.8	4375 24.8	4165 23.7	2045 11.6	975 5.5
10%加算	583 100.0	112 19.2	139 23.8	161 27.6	114 19.6	41 7.0	16 2.7
5 %加算	8514 100.0	1344 15.8	1786 21.0	2568 30.2	2051 24.1	493 5.8	272 3.2
加算は算定していない	789 100.0	119 15.1	207 26.2	189 24.0	187 23.7	16 2.0	71 9.0

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

図表 256 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

事業所が算定している加算の種類×事業所からの移動距離（利用者票）（単数回答）

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	94 100.0	47 50.0	16 17.0	24 25.5	6 6.4	1 1.1	0 0.0
15%加算	22 100.0	13 59.1	3 13.6	5 22.7	0 0.0	1 4.5	0 0.0
10%加算	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
5 %加算	70 100.0	34 48.6	12 17.1	18 25.7	6 8.6	0 0.0	0 0.0
加算は算定していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

4. 事業種別×居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）

- 「事業種別×居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離」の結果について、「①訪問介護」をみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」は「ある（2事業所以上）」の方が距離が遠い傾向にある（競合がある方がより遠いところまで対応）。
- 「②訪問入浴介護」をみると、全体と比較して「加算対象地域外」は「ない」の方が距離が近い傾向にある（競合がない方がより近い範囲で対応）。
- 「③訪問看護」をみると、全体と比較して「10%の加算対象地域内」は「ない」の方が距離が近い傾向にある（競合がない方がより近い範囲で対応）。
- 一方、「5%加算対象地域内」は「ない」の方が、距離が遠い傾向にある（競合がない方がより遠い範囲で対応）。
- 「⑥通所リハビリテーション」をみると、全体と比較して、「5%加算対象地域内」は「ある（1事業所）」「ある（2事業所以上）」の方が「ない」よりも、距離が遠い傾向にある。（競合がある方がより遠いところまで対応）。
- 「⑦居宅介護支援」をみると、全体と比較して、「5%加算対象地域内」は「ある（2事業所以上）」の方が距離が近い傾向にある（競合が多い方がより近い範囲で対応）。

①訪問介護

図表 257 【訪問介護】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：15%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	14616 100.0	3277 22.4	2525 17.3	2849 19.5	2946 20.2	1303 8.9	1716 11.7
ない	3849 100.0	998 25.9	787 20.4	673 17.5	744 19.3	282 7.3	365 9.5
ある（1事業所）	2919 100.0	598 20.5	499 17.1	649 22.2	572 19.6	331 11.3	270 9.2
ある（2事業所以上）	5216 100.0	1104 21.2	864 16.6	1108 21.2	1113 21.3	467 9.0	560 10.7
ある（事業所数はわからない）	2316 100.0	500 21.6	347 15.0	347 15.0	438 18.9	218 9.4	466 20.1
わからない	25 100.0	13 52.0	4 16.0	0 0.0	6 24.0	2 8.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：15%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	216 100.0	46 21.3	58 26.9	46 21.3	37 17.1	22 10.2	7 3.2
ない	20 100.0	9 45.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0	2 10.0	3 15.0
ある（1事業所）	65 100.0	17 26.2	24 36.9	5 7.7	10 15.4	5 7.7	4 6.2
ある（2事業所以上）	78 100.0	7 9.0	10 12.8	28 35.9	24 30.8	9 11.5	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	47 100.0	13 27.7	19 40.4	12 25.5	3 6.4	0 0.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：10%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	592 100.0	163 27.5	116 19.6	168 28.4	83 14.0	18 3.0	44 7.4
ない	40 100.0	6 15.0	10 25.0	19 47.5	3 7.5	2 5.0	0 0.0
ある（1事業所）	32 100.0	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ある（2事業所以上）	203 100.0	59 29.1	53 26.1	41 20.2	29 14.3	5 2.5	16 7.9
ある（事業所数はわからない）	308 100.0	62 20.1	53 17.2	104 33.8	50 16.2	11 3.6	28 9.1

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：10%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	242 100.0	36 14.9	108 44.6	58 24.0	31 12.8	5 2.1	4 1.7
ない	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ある（2事業所以上）	171 100.0	29 17.0	71 41.5	42 24.6	23 13.5	2 1.2	4 2.3
ある（事業所数はわからない）	63 100.0	7 11.1	35 55.6	12 19.0	8 12.7	1 1.6	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	473 100.0	24 5.1	53 11.2	80 16.9	199 42.1	113 23.9	4 0.8
ない	48 100.0	7 14.6	4 8.3	13 27.1	19 39.6	5 10.4	0 0.0
ある（1事業所）	27 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	18 66.7	7 25.9	1 3.7
ある（2事業所以上）	247 100.0	15 6.1	45 18.2	33 13.4	105 42.5	49 19.8	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	98 100.0	1 1.0	4 4.1	31 31.6	31 31.6	28 28.6	3 3.1
わからない	12 100.0	1 8.3	0 0.0	2 16.7	7 58.3	2 16.7	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問介護：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	3973 100.0	757 19.1	825 20.8	1163 29.3	812 20.4	153 3.9	263 6.6
ない	434 100.0	127 29.3	77 17.7	151 34.8	66 15.2	12 2.8	1 0.2
ある（1事業所）	278 100.0	37 13.3	48 17.3	57 20.5	49 17.6	1 0.4	86 30.9
ある（2事業所以上）	1655 100.0	277 16.7	338 20.4	535 32.3	355 21.5	49 3.0	101 6.1
ある（事業所数はわからない）	1370 100.0	277 20.2	316 23.1	364 26.6	279 20.4	59 4.3	75 5.5
わからない	86 100.0	31 36.0	23 26.7	16 18.6	14 16.3	2 2.3	0 0.0

②訪問入浴介護

図表 258 【訪問入浴介護】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：15%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	631 100.0	53 8.4	77 12.2	127 20.1	207 32.8	165 26.1	2 0.3
ない	392 100.0	34 8.7	53 13.5	79 20.2	136 34.7	88 22.4	2 0.5
ある（1事業所）	152 100.0	11 7.2	12 7.9	22 14.5	43 28.3	64 42.1	0 0.0
ある（2事業所以上）	31 100.0	2 6.5	1 3.2	12 38.7	8 25.8	8 25.8	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	31 100.0	2 6.5	9 29.0	7 22.6	10 32.3	3 9.7	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：15%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	35 100.0	6 17.1	7 20.0	3 8.6	7 20.0	11 31.4	1 2.9
ない	12 100.0	0 0.0	4 33.3	0 0.0	1 8.3	7 58.3	0 0.0
ある（2事業所以上）	23 100.0	6 26.1	3 13.0	3 13.0	6 26.1	4 17.4	1 4.3

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：10%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	48 100.0	0 0.0	2 4.2	10 20.8	3 6.3	0 0.0	33 68.8
ない	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0
ある（1事業所）	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ある（2事業所以上）	41 100.0	0 0.0	1 2.4	7 17.1	3 7.3	0 0.0	30 73.2

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：10%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	9 100.0	0 0.0	4 44.4	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0
ない	6 100.0	0 0.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
ある（2事業所以上）	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	137 100.0	1 0.7	5 3.6	18 13.1	39 28.5	72 52.6	2 1.5
ない	44 100.0	1 2.3	5 11.4	10 22.7	18 40.9	8 18.2	2 4.5
ある（1事業所）	35 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	5 14.3	29 82.9	0 0.0
ある（2事業所以上）	52 100.0	0 0.0	0 0.0	7 13.5	15 28.8	30 57.7	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
わからない	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問入浴介護：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	512 100.0	25 4.9	72 14.1	141 27.5	183 35.7	81 15.8	10 2.0
ない	82 100.0	11 13.4	19 23.2	27 32.9	14 17.1	1 1.2	10 12.2
ある（1事業所）	96 100.0	2 2.1	5 5.2	14 14.6	59 61.5	16 16.7	0 0.0
ある（2事業所以上）	302 100.0	12 4.0	47 15.6	88 29.1	96 31.8	59 19.5	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	17 100.0	0 0.0	1 5.9	3 17.6	9 52.9	4 23.5	0 0.0
わからない	15 100.0	0 0.0	0 0.0	9 60.0	5 33.3	1 6.7	0 0.0

③訪問看護

図表 259 【訪問看護】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：15%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	3356 100.0	562 16.7	509 15.2	717 21.4	855 25.5	479 14.3	234 7.0
ない	1674 100.0	310 18.5	225 13.4	346 20.7	447 26.7	263 15.7	83 5.0
ある（1事業所）	611 100.0	104 17.0	129 21.1	120 19.6	116 19.0	119 19.5	23 3.8
ある（2事業所以上）	847 100.0	89 10.5	109 12.9	181 21.4	253 29.9	87 10.3	128 15.1
ある（事業所数はわからない）	163 100.0	50 30.7	25 15.3	49 30.1	31 19.0	8 4.9	0 0.0
わからない	55 100.0	6 10.9	21 38.2	20 36.4	6 10.9	2 3.6	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：15%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	80 100.0	15 18.8	8 10.0	17 21.3	24 30.0	16 20.0	0 0.0
ない	15 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 66.7	5 33.3	0 0.0
ある（1事業所）	52 100.0	15 28.8	8 15.4	17 32.7	10 19.2	2 3.8	0 0.0
ある（2事業所以上）	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 30.8	9 69.2	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：10%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	292 100.0	47 16.1	54 18.5	73 25.0	69 23.6	39 13.4	10 3.4
ない	72 100.0	19 26.4	14 19.4	22 30.6	13 18.1	3 4.2	1 1.4
ある（1事業所）	43 100.0	7 16.3	4 9.3	17 39.5	9 20.9	6 14.0	0 0.0
ある（2事業所以上）	68 100.0	10 14.7	15 22.1	23 33.8	15 22.1	2 2.9	3 4.4
ある（事業所数はわからない）	93 100.0	8 8.6	16 17.2	10 10.8	25 26.9	28 30.1	6 6.5
わからない	16 100.0	3 18.8	5 31.3	1 6.3	7 43.8	0 0.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：10%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	70 100.0	3 4.3	13 18.6	12 17.1	30 42.9	11 15.7	1 1.4
ある（1事業所）	36 100.0	2 5.6	2 5.6	6 16.7	20 55.6	6 16.7	0 0.0
ある（2事業所以上）	33 100.0	1 3.0	11 33.3	6 18.2	9 27.3	5 15.2	1 3.0
ある（事業所数はわからない）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	811 100.0	19 2.3	83 10.2	167 20.6	300 37.0	201 24.8	41 5.1
ない	181 100.0	12 6.6	9 5.0	34 18.8	68 37.6	58 32.0	0 0.0
ある（1事業所）	266 100.0	3 1.1	36 13.5	57 21.4	91 34.2	38 14.3	41 15.4
ある（2事業所以上）	263 100.0	4 1.5	31 11.8	44 16.7	134 51.0	50 19.0	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	93 100.0	0 0.0	7 7.5	31 33.3	7 7.5	48 51.6	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問看護：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	3855 100.0	509 13.2	962 25.0	1267 32.9	865 22.4	242 6.3	10 0.3
ない	920 100.0	143 15.5	247 26.8	347 37.7	152 16.5	30 3.3	1 0.1
ある（1事業所）	398 100.0	40 10.1	76 19.1	132 33.2	113 28.4	37 9.3	0 0.0
ある（2事業所以上）	1620 100.0	200 12.3	422 26.0	549 33.9	374 23.1	75 4.6	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	733 100.0	103 14.1	175 23.9	204 27.8	156 21.3	88 12.0	7 1.0

④訪問リハビリテーション

図表 260 【訪問リハビリテーション】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）
（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：訪問リハビリテーション：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	402 100.0	10 2.5	35 8.7	91 22.6	136 33.8	128 31.8	2 0.5
ない	69 100.0	0 0.0	11 15.9	13 18.8	24 34.8	20 29.0	1 1.4
ある（1事業所）	115 100.0	6 5.2	12 10.4	24 20.9	44 38.3	28 24.3	1 0.9
ある（2事業所以上）	55 100.0	0 0.0	2 3.6	17 30.9	18 32.7	18 32.7	0 0.0
ある（事業所数はわからない）	152 100.0	4 2.6	10 6.6	37 24.3	49 32.2	52 34.2	0 0.0
わからない	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：訪問リハビリテーション：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	1592 100.0	210 13.2	335 21.0	438 27.5	327 20.5	117 7.3	165 10.4
ない	180 100.0	16 8.9	23 12.8	13 7.2	6 3.3	3 1.7	119 66.1
ある（1事業所）	321 100.0	53 16.5	58 18.1	79 24.6	74 23.1	17 5.3	40 12.5
ある（2事業所以上）	402 100.0	61 15.2	98 24.4	113 28.1	88 21.9	40 10.0	2 0.5
ある（事業所数はわからない）	609 100.0	63 10.3	142 23.3	208 34.2	143 23.5	49 8.0	4 0.7
わからない	51 100.0	14 27.5	13 25.5	20 39.2	4 7.8	0 0.0	0 0.0

⑤通所介護

図表 261 【通所介護】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：通所介護：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	1403 100.0	154 11.0	173 12.3	407 29.0	435 31.0	166 11.8	68 4.8
ない	292 100.0	10 3.4	39 13.4	88 30.1	64 21.9	55 18.8	36 12.3
ある（1事業所）	125 100.0	17 13.6	6 4.8	42 33.6	47 37.6	10 8.0	3 2.4
ある（2事業所以上）	621 100.0	82 13.2	86 13.8	181 29.1	193 31.1	75 12.1	4 0.6
ある（事業所数はわからない）	356 100.0	45 12.6	42 11.8	92 25.8	131 36.8	22 6.2	24 6.7
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

事業種別×居住地のタイプ：通所介護：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	6711 100.0	1603 23.9	1578 23.5	1850 27.6	1023 15.2	177 2.6	480 7.2
ない	1034 100.0	354 34.2	205 19.8	234 22.6	167 16.2	26 2.5	48 4.6
ある（1事業所）	334 100.0	67 20.1	72 21.6	142 42.5	39 11.7	14 4.2	0 0.0
ある（2事業所以上）	2995 100.0	658 22.0	769 25.7	800 26.7	501 16.7	114 3.8	153 5.1
ある（事業所数はわからない）	2163 100.0	491 22.7	490 22.7	635 29.4	312 14.4	23 1.1	212 9.8
わからない	39 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	39 100.0

⑥通所リハビリテーション

図表 262 【通所リハビリテーション】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）
（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：通所リハビリテーション：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	929 100.0	32 3.4	35 3.8	180 19.4	473 50.9	192 20.7	17 1.8
ない	377 100.0	21 5.6	17 4.5	61 16.2	214 56.8	64 17.0	0 0.0
ある（1事業所）	82 100.0	1 1.2	2 2.4	18 22.0	33 40.2	26 31.7	2 2.4
ある（2事業所以上）	269 100.0	0 0.0	7 2.6	41 15.2	124 46.1	84 31.2	13 4.8
ある（事業所数はわからない）	157 100.0	3 1.9	6 3.8	45 28.7	83 52.9	18 11.5	2 1.3

事業種別×居住地のタイプ：通所リハビリテーション：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	4145 100.0	800 19.3	1078 26.0	1235 29.8	746 18.0	135 3.3	151 3.6
ない	921 100.0	124 13.5	194 21.1	259 28.1	237 25.7	66 7.2	41 4.5
ある（1事業所）	665 100.0	177 26.6	146 22.0	141 21.2	130 19.5	25 3.8	46 6.9
ある（2事業所以上）	1638 100.0	326 19.9	493 30.1	498 30.4	227 13.9	32 2.0	62 3.8
ある（事業所数はわからない）	921 100.0	173 18.8	245 26.6	337 36.6	152 16.5	12 1.3	2 0.2

⑦居宅介護支援

図表 263 【居宅介護支援】居住地の加算タイプ×競合状況×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：15%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	16815 100.0	2784 16.6	3183 18.9	4005 23.8	3938 23.4	1979 11.8	926 5.5
ない	2863 100.0	560 19.6	560 19.6	612 21.4	582 20.3	255 8.9	294 10.3
ある（1事業所）	2500 100.0	340 13.6	368 14.7	605 24.2	624 25.0	256 10.2	307 12.3
ある（2事業所以上）	8874 100.0	1441 16.2	1786 20.1	2177 24.5	2099 23.7	1161 13.1	210 2.4
ある（事業所数はわからない）	2511 100.0	443 17.6	469 18.7	597 23.8	629 25.0	306 12.2	67 2.7
わからない	19 100.0	0 0.0	0 0.0	14 73.7	4 21.1	1 5.3	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：15%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	152 100.0	22 14.5	39 25.7	33 21.7	42 27.6	16 10.5	0 0.0
ない	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0
ある（1事業所）	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	6 66.7	0 0.0
ある（2事業所以上）	138 100.0	22 15.9	39 28.3	33 23.9	38 27.5	6 4.3	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：10%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	530 100.0	106 20.0	123 23.2	157 29.6	96 18.1	32 6.0	16 3.0
ない	33 100.0	3 9.1	12 36.4	17 51.5	1 3.0	0 0.0	0 0.0
ある（1事業所）	37 100.0	2 5.4	5 13.5	20 54.1	8 21.6	2 5.4	0 0.0
ある（2事業所以上）	266 100.0	51 19.2	73 27.4	58 21.8	51 19.2	17 6.4	16 6.0
ある（事業所数はわからない）	194 100.0	50 25.8	33 17.0	62 32.0	36 18.6	13 6.7	0 0.0

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：10%+5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	162	8	54	20	2	0	78
	100.0	4.9	33.3	12.3	1.2	0.0	48.1
ある（2事業所以上）	137	8	54	20	2	0	53
	100.0	5.8	39.4	14.6	1.5	0.0	38.7
ある（事業所数はわからない）	25	0	0	0	0	0	25
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：5%の加算対象地域内

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	1072	125	95	283	331	230	8
	100.0	11.7	8.9	26.4	30.9	21.5	0.7
ない	137	1	3	30	65	38	0
	100.0	0.7	2.2	21.9	47.4	27.7	0.0
ある（1事業所）	19	1	3	2	9	4	0
	100.0	5.3	15.8	10.5	47.4	21.1	0.0
ある（2事業所以上）	620	83	63	188	188	90	8
	100.0	13.4	10.2	30.3	30.3	14.5	1.3
ある（事業所数はわからない）	285	40	26	61	66	92	0
	100.0	14.0	9.1	21.4	23.2	32.3	0.0
わからない	10	0	0	1	3	6	0
	100.0	0.0	0.0	10.0	30.0	60.0	0.0

事業種別×居住地のタイプ：居宅介護支援：加算対象地域外

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km未満	4～8 km未満	8～16 km未満	16 km以上	無回答
全体	9101	1325	2011	2832	2207	418	308
	100.0	14.6	22.1	31.1	24.3	4.6	3.4
ない	313	27	49	119	78	3	37
	100.0	8.6	15.7	38.0	24.9	1.0	11.8
ある（1事業所）	774	203	124	153	189	48	57
	100.0	26.2	16.0	19.8	24.4	6.2	7.4
ある（2事業所以上）	4700	608	1057	1492	1151	260	132
	100.0	12.9	22.5	31.7	24.5	5.5	2.8
ある（事業所数はわからない）	3244	471	767	1064	776	100	66
	100.0	14.5	23.6	32.8	23.9	3.1	2.0
わからない	31	2	2	4	0	7	16
	100.0	6.5	6.5	12.9	0.0	22.6	51.6

5. 事業種別×事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離 (利用者票)

- 「事業種別×事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離」の結果について、「①訪問介護」をみると、全体と比較して、「5%加算」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が遠い傾向にある。
- 「15%+5%加算」「加算は算定していない」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が近い傾向にある。
- 「②訪問入浴介護」をみると、「15%+5%加算」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が遠い傾向にある。
- 「15%加算」「5%加算」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が、やや距離が近い傾向にある。
- 「③訪問看護」をみると、「10%加算」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が遠い傾向にある。
- 「15%加算」「15%+5%」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が近い傾向にある。
- 「⑤通所介護」をみると、「加算は算定していない」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が近い傾向にある。
- 「⑦居宅介護支援」をみると、「10%加算」は「都道府県、市町村からの補助・助成を受給している」の方が距離が遠い傾向にある。

①訪問介護

図表 264 【訪問介護】事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離
(利用者票) (単数回答)

事業種別×加算の種類(事業所)：訪問介護:15%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	14943 100.0	3309 22.1	2594 17.4	2923 19.6	3068 20.5	1366 9.1	1683 11.3
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	3039 100.0	708 23.3	563 18.5	564 18.6	692 22.8	301 9.9	211 6.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	7565 100.0	1768 23.4	1330 17.6	1583 20.9	1521 20.1	679 9.0	684 9.0

事業種別×加算の種類(事業所)：訪問介護:10%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	642 100.0	141 22.0	130 20.2	171 26.6	96 15.0	17 2.6	87 13.6
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	48 100.0	11 22.9	10 20.8	19 39.6	7 14.6	1 2.1	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	461 100.0	95 20.6	93 20.2	130 28.2	77 16.7	16 3.5	50 10.8

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問介護:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	3288 100.0	596 18.1	659 20.0	1017 30.9	659 20.0	161 4.9	196 6.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	800 100.0	130 16.3	126 15.8	278 34.8	239 29.9	27 3.4	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	1467 100.0	280 19.1	328 22.4	397 27.1	225 15.3	88 6.0	149 10.2

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問介護:15%+5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	747 100.0	121 16.2	120 16.1	169 22.6	178 23.8	75 10.0	84 11.2
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	166 100.0	38 22.9	24 14.5	67 40.4	23 13.9	14 8.4	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	305 100.0	38 12.5	41 13.4	50 16.4	80 26.2	19 6.2	77 25.2

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問介護:10%+5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	98 100.0	30 30.6	16 16.3	26 26.5	19 19.4	3 3.1	4 4.1
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	8 100.0	6 75.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	64 100.0	15 23.4	11 17.2	14 21.9	18 28.1	2 3.1	4 6.3

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問介護:加算は算定していない

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	297 100.0	89 30.0	40 13.5	30 10.1	44 14.8	23 7.7	71 23.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	43 100.0	33 76.7	6 14.0	1 2.3	2 4.7	1 2.3	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	234 100.0	36 15.4	34 14.5	29 12.4	42 17.9	22 9.4	71 30.3

②訪問入浴介護

図表 265 【訪問入浴介護】事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離
(利用者票) (単数回答)

事業種別×加算の種類(事業所) : 訪問入浴介護:15%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	661 100.0	53 8.0	81 12.3	132 20.0	205 31.0	188 28.4	2 0.3
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	93 100.0	1 1.1	12 12.9	21 22.6	36 38.7	22 23.7	1 1.1
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	335 100.0	29 8.7	37 11.0	58 17.3	81 24.2	129 38.5	1 0.3

事業種別×加算の種類(事業所) : 訪問入浴介護:10%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	18 100.0	0 0.0	2 11.1	10 55.6	3 16.7	0 0.0	3 16.7
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	8 100.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	3 37.5

事業種別×加算の種類(事業所) : 訪問入浴介護:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	411 100.0	26 6.3	69 16.8	128 31.1	117 28.5	59 14.4	12 2.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	93 100.0	2 2.2	18 19.4	40 43.0	24 25.8	9 9.7	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	196 100.0	17 8.7	30 15.3	58 29.6	55 28.1	36 18.4	0 0.0

事業種別×加算の種類(事業所) : 訪問入浴介護:15%+5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	90 100.0	6 6.7	5 5.6	18 20.0	34 37.8	26 28.9	1 1.1
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	12 85.7	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	38 100.0	0 0.0	2 5.3	8 21.1	20 52.6	8 21.1	0 0.0

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問入浴介護:10%+5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	201 100.0	0 0.0	4 2.0	16 8.0	93 46.3	58 28.9	30 14.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	42 100.0	0 0.0	0 0.0	9 21.4	12 28.6	21 50.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	40 100.0	0 0.0	3 7.5	2 5.0	26 65.0	9 22.5	0 0.0

③訪問看護

図表 266 【訪問看護】事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離
（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問看護:15%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	3351 100.0	587 17.5	561 16.7	765 22.8	814 24.3	469 14.0	155 4.6
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	1034 100.0	231 22.3	174 16.8	221 21.4	205 19.8	144 13.9	59 5.7
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	1685 100.0	239 14.2	255 15.1	366 21.7	487 28.9	269 16.0	69 4.1

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問看護:10%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	335 100.0	58 17.3	78 23.3	90 26.9	69 20.6	30 9.0	10 3.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	16 100.0	2 12.5	2 12.5	4 25.0	4 25.0	4 25.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	231 100.0	42 18.2	51 22.1	67 29.0	41 17.7	24 10.4	6 2.6

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問看護:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	3763 100.0	440 11.7	869 23.1	1088 28.9	966 25.7	349 9.3	51 1.4
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	573 100.0	60 10.5	154 26.9	131 22.9	169 29.5	59 10.3	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	2593 100.0	316 12.2	604 23.3	792 30.5	596 23.0	236 9.1	49 1.9

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問看護:15%+5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	606 100.0	45 7.4	67 11.1	207 34.2	129 21.3	80 13.2	78 12.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	171 100.0	8 4.7	21 12.3	85 49.7	45 26.3	12 7.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	388 100.0	26 6.7	33 8.5	104 26.8	80 20.6	67 17.3	78 20.1

④訪問リハビリテーション

図表 267 【訪問リハビリテーション】

事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：訪問リハビリテーション:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	1972 100.0	219 11.1	360 18.3	521 26.4	462 23.4	245 12.4	165 8.4
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	99 100.0	17 17.2	14 14.1	36 36.4	23 23.2	9 9.1	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	1330 100.0	144 10.8	232 17.4	342 25.7	278 20.9	173 13.0	161 12.1

⑤通所介護

図表 268 【通所介護】事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：通所介護:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	7714 100.0	1606 20.8	1636 21.2	2193 28.4	1410 18.3	346 4.5	523 6.8
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	808 100.0	182 22.5	180 22.3	239 29.6	144 17.8	61 7.5	2 0.2
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	4488 100.0	925 20.6	1035 23.1	1351 30.1	798 17.8	170 3.8	209 4.7

事業種別×加算の種類（事業所）：通所介護：加算は算定していない

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	462 100.0	175 37.9	123 26.6	84 18.2	51 11.0	1 0.2	28 6.1
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	33 100.0	27 81.8	0 0.0	5 15.2	1 3.0	0 0.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	120 100.0	34 28.3	44 36.7	26 21.7	16 13.3	0 0.0	0 0.0

⑥通所リハビリテーション

図表 269 【通所リハビリテーション】

事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：通所リハビリテーション：5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	5090 100.0	837 16.4	1119 22.0	1422 27.9	1217 23.9	327 6.4	168 3.3
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	450 100.0	71 15.8	81 18.0	124 27.6	94 20.9	32 7.1	48 10.7
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	3150 100.0	470 14.9	726 23.0	937 29.7	745 23.7	152 4.8	120 3.8

⑦居宅介護支援

図表 270 【居宅介護支援】事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：居宅介護支援：15%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	17610 100.0	2737 15.5	3313 18.8	4375 24.8	4165 23.7	2045 11.6	975 5.5
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	1752 100.0	353 20.1	328 18.7	402 22.9	389 22.2	141 8.0	139 7.9
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	10925 100.0	1669 15.3	2021 18.5	2840 26.0	2647 24.2	1241 11.4	507 4.6

事業種別×加算の種類（事業所）：居宅介護支援:10%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	583 100.0	112 19.2	139 23.8	161 27.6	114 19.6	41 7.0	16 2.7
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	37 100.0	5 13.5	8 21.6	6 16.2	10 27.0	8 21.6	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	373 100.0	59 15.8	91 24.4	102 27.3	86 23.1	19 5.1	16 4.3

事業種別×加算の種類（事業所）：居宅介護支援:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	7228 100.0	1185 16.4	1517 21.0	2183 30.2	1708 23.6	421 5.8	214 3.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	470 100.0	46 9.8	82 17.4	172 36.6	115 24.5	55 11.7	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	5333 100.0	831 15.6	1048 19.7	1572 29.5	1368 25.7	300 5.6	214 4.0

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

図表 271 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

事業所が算定している加算の種類×自治体補助有無×事業所からの距離（利用者票）（単数回答）

事業種別×加算の種類（事業所）：定期巡回・随時対応型訪問介護看護:15%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	22 100.0	13 59.1	3 13.6	5 22.7	0 0.0	1 4.5	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	17 100.0	9 52.9	3 17.6	4 23.5	0 0.0	1 5.9	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

事業種別×加算の種類（事業所）：定期巡回・随時対応型訪問介護看護:5%加算

	合計	⑧-1 事業所からの移動距離/km					
		2 km未満	2～4 km 未満	4～8 km 未満	8～16 km 未満	16 km以 上	無回答
全体	70 100.0	34 48.6	12 17.1	18 25.7	6 8.6	0 0.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給している	41 100.0	5 12.2	12 29.3	18 43.9	6 14.6	0 0.0	0 0.0
都道府県、市町村からの補助・助成を受給していない	29 100.0	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

6. 事業種別×事業所からの距離×要介護度（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業種別×事業所からの距離×要介護度」の結果について、「⑥通所リハビリテーション」「⑨小規模多機能型居宅介護」をみると、距離が遠いほど要介護度が重くなる傾向にある。

①訪問介護

図表 272 【訪問介護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	16676 100.0	2457 14.7	2908 17.4	3965 23.8	3014 18.1	1621 9.7	1096 6.6	849 5.1	134 0.8	632 3.8	5365 32.2	8600 51.6	1945 11.7
2 km未満	3621 100.0	553 15.3	643 17.8	954 26.3	654 18.1	312 8.6	224 6.2	171 4.7	23 0.6	87 2.4	1196 33.0	1920 53.0	395 10.9
2～4 km未満	2945 100.0	420 14.3	531 18.0	703 23.9	553 18.8	294 10.0	165 5.6	160 5.4	24 0.8	95 3.2	951 32.3	1550 52.6	325 11.0
4～8 km未満	3340 100.0	506 15.1	558 16.7	737 22.1	600 18.0	323 9.7	246 7.4	199 6.0	25 0.7	146 4.4	1064 31.9	1660 49.7	445 13.3
8～16 km未 満	3375 100.0	479 14.2	632 18.7	793 23.5	647 19.2	338 10.0	223 6.6	136 4.0	25 0.7	102 3.0	1111 32.9	1778 52.7	359 10.6
16 km以上	1532 100.0	213 13.9	238 15.5	347 22.7	254 16.6	189 12.3	111 7.2	72 4.7	19 1.2	89 5.8	451 29.4	790 51.6	183 11.9

②訪問入浴介護

図表 273 【訪問入浴介護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	881 100.0	5 0.6	15 1.7	40 4.5	84 9.5	154 17.5	199 22.6	348 39.5	14 1.6	22 2.5	20 2.3	278 31.6	547 62.1
2 km未満	60 100.0	0 0.0	0 0.0	4 6.7	3 5.0	12 20.0	19 31.7	21 35.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	19 31.7	40 66.7
2～4 km未満	97 100.0	1 1.0	1 1.0	8 8.2	12 12.4	17 17.5	21 21.6	32 33.0	3 3.1	2 2.1	2 2.1	37 38.1	53 54.6
4～8 km未満	164 100.0	0 0.0	3 1.8	4 2.4	20 12.2	31 18.9	33 20.1	68 41.5	1 0.6	4 2.4	3 1.8	55 33.5	101 61.6
8～16 km未 満	270 100.0	1 0.4	5 1.9	14 5.2	25 9.3	39 14.4	73 27.0	96 35.6	5 1.9	12 4.4	6 2.2	78 28.9	169 62.6
16 km以上	252 100.0	2 0.8	5 2.0	10 4.0	22 8.7	53 21.0	50 19.8	102 40.5	4 1.6	4 1.6	7 2.8	85 33.7	152 60.3

③訪問看護

図表 274 【訪問看護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	4706 100.0	247 5.2	420 8.9	779 16.6	805 17.1	635 13.5	609 12.9	830 17.6	206 4.4	175 3.7	667 14.2	2219 47.2	1439 30.6
2 km未満	660 100.0	36 5.5	46 7.0	143 21.7	111 16.8	81 12.3	88 13.3	117 17.7	14 2.1	24 3.6	82 12.4	335 50.8	205 31.1
2～4 km未満	679 100.0	34 5.0	62 9.1	126 18.6	112 16.5	93 13.7	71 10.5	129 19.0	34 5.0	18 2.7	96 14.1	331 48.7	200 29.5
4～8 km未満	1009 100.0	42 4.2	78 7.7	153 15.2	186 18.4	150 14.9	133 13.2	180 17.8	47 4.7	40 4.0	120 11.9	489 48.5	313 31.0
8～16 km未 満	1304 100.0	75 5.8	139 10.7	207 15.9	230 17.6	159 12.2	168 12.9	229 17.6	47 3.6	50 3.8	214 16.4	596 45.7	397 30.4
16 km以上	768 100.0	50 6.5	65 8.5	112 14.6	126 16.4	107 13.9	110 14.3	115 15.0	48 6.3	35 4.6	115 15.0	345 44.9	225 29.3

④訪問リハビリテーション

図表 275 【訪問リハビリテーション】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	402 100.0	20 5.0	45 11.2	77 19.2	76 18.9	67 16.7	60 14.9	52 12.9	0 0.0	5 1.2	65 16.2	220 54.7	112 27.9
2 km未満	10 100.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	5 50.0	4 40.0
2～4 km未満	35 100.0	1 2.9	5 14.3	5 14.3	8 22.9	8 22.9	6 17.1	2 5.7	0 0.0	0 0.0	6 17.1	21 60.0	8 22.9
4～8 km未満	91 100.0	5 5.5	7 7.7	21 23.1	18 19.8	17 18.7	12 13.2	11 12.1	0 0.0	0 0.0	12 13.2	56 61.5	23 25.3
8～16 km未 満	136 100.0	10 7.4	12 8.8	25 18.4	26 19.1	23 16.9	22 16.2	17 12.5	0 0.0	1 0.7	22 16.2	74 54.4	39 28.7
16 km以上	128 100.0	4 3.1	20 15.6	26 20.3	23 18.0	15 11.7	16 12.5	20 15.6	0 0.0	4 3.1	24 18.8	64 50.0	36 28.1

⑤通所介護

図表 276 【通所介護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	1465 100.0	195 13.3	207 14.1	374 25.5	307 21.0	182 12.4	77 5.3	58 4.0	3 0.2	62 4.2	402 27.4	863 58.9	135 9.2
2 km未満	178 100.0	29 16.3	28 15.7	47 26.4	25 14.0	12 6.7	9 5.1	4 2.2	0 0.0	24 13.5	57 32.0	84 47.2	13 7.3
2～4 km未満	181 100.0	18 9.9	18 9.9	47 26.0	38 21.0	27 14.9	14 7.7	10 5.5	1 0.6	8 4.4	36 19.9	112 61.9	24 13.3
4～8 km未満	427 100.0	56 13.1	63 14.8	102 23.9	83 19.4	58 13.6	22 5.2	21 4.9	2 0.5	20 4.7	119 27.9	243 56.9	43 10.1
8～16 km未 満	438 100.0	52 11.9	68 15.5	118 26.9	104 23.7	56 12.8	22 5.0	15 3.4	0 0.0	3 0.7	120 27.4	278 63.5	37 8.4
16 km以上	170 100.0	28 16.5	25 14.7	47 27.6	40 23.5	16 9.4	4 2.4	6 3.5	0 0.0	4 2.4	53 31.2	103 60.6	10 5.9

⑥通所リハビリテーション

図表 277 【通所リハビリテーション】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	1072 100.0	130 12.1	187 17.4	226 21.1	204 19.0	100 9.3	61 5.7	20 1.9	1 0.1	143 13.3	317 29.6	530 49.4	81 7.6
2 km未満	53 100.0	5 9.4	13 24.5	7 13.2	5 9.4	2 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	21 39.6	18 34.0	14 26.4	0 0.0
2～4 km未満	60 100.0	6 10.0	13 21.7	6 10.0	4 6.7	3 5.0	2 3.3	1 1.7	0 0.0	25 41.7	19 31.7	13 21.7	3 5.0
4～8 km未満	209 100.0	28 13.4	36 17.2	47 22.5	35 16.7	15 7.2	14 6.7	5 2.4	0 0.0	29 13.9	64 30.6	97 46.4	19 9.1
8～16 km未 満	481 100.0	68 14.1	88 18.3	115 23.9	106 22.0	51 10.6	34 7.1	10 2.1	1 0.2	8 1.7	156 32.4	272 56.5	44 9.1
16 km以上	192 100.0	23 12.0	28 14.6	46 24.0	51 26.6	29 15.1	11 5.7	4 2.1	0 0.0	0 0.0	51 26.6	126 65.6	15 7.8

⑦居宅介護支援

図表 278 【居宅介護支援】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	19291 100.0	1694 8.8	1815 9.4	5411 28.0	4594 23.8	2666 13.8	1485 7.7	985 5.1	13 0.1	628 3.3	3509 18.2	12671 65.7	2470 12.8
2 km未満	3100 100.0	284 9.2	314 10.1	907 29.3	730 23.5	411 13.3	243 7.8	152 4.9	3 0.1	56 1.8	598 19.3	2048 66.1	395 12.7
2～4 km未満	3620 100.0	296 8.2	316 8.7	1027 28.4	879 24.3	475 13.1	284 7.8	213 5.9	3 0.1	127 3.5	612 16.9	2381 65.8	497 13.7
4～8 km未満	4635 100.0	344 7.4	418 9.0	1329 28.7	1135 24.5	682 14.7	352 7.6	235 5.1	3 0.1	137 3.0	762 16.4	3146 67.9	587 12.7
8～16 km未 満	4558 100.0	378 8.3	411 9.0	1280 28.1	1091 23.9	651 14.3	360 7.9	232 5.1	4 0.1	151 3.3	789 17.3	3022 66.3	592 13.0
16 km以上	2298 100.0	203 8.8	219 9.5	632 27.5	563 24.5	339 14.8	186 8.1	111 4.8	0 0.0	45 2.0	422 18.4	1534 66.8	297 12.9

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

図表 279 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	56 100.0	7 12.5	4 7.1	14 25.0	13 23.2	8 14.3	7 12.5	3 5.4	0 0.0	0 0.0	11 19.6	35 62.5	10 17.9
2 km未満	42 100.0	5 11.9	2 4.8	12 28.6	10 23.8	7 16.7	5 11.9	1 2.4	0 0.0	0 0.0	7 16.7	29 69.0	6 14.3
2～4 km未満	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0
4～8 km未満	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	1 16.7
8～16 km未 満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
16 km以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

⑨小規模多機能型居宅介護

図表 280 【小規模多機能型居宅介護】事業所からの距離×要介護度（利用者票）（単数回答）

	合計	④ 要介護度（加算対象地域外を除く）									要支援 1・2	要介護 1～3	要介護 4～5
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	無回答			
全体	1570 100.0	129 8.2	167 10.6	385 24.5	355 22.6	267 17.0	155 9.9	97 6.2	2 0.1	13 0.8	296 18.9	1007 64.1	252 16.1
2 km未満	420 100.0	29 6.9	42 10.0	104 24.8	104 24.8	71 16.9	46 11.0	23 5.5	0 0.0	1 0.2	71 16.9	279 66.4	69 16.4
2～4 km未満	325 100.0	36 11.1	34 10.5	89 27.4	68 20.9	48 14.8	26 8.0	21 6.5	1 0.3	2 0.6	70 21.5	205 63.1	47 14.5
4～8 km未満	300 100.0	26 8.7	31 10.3	70 23.3	73 24.3	50 16.7	30 10.0	19 6.3	0 0.0	1 0.3	57 19.0	193 64.3	49 16.3
8～16 km未 満	276 100.0	17 6.2	27 9.8	58 21.0	64 23.2	54 19.6	33 12.0	22 8.0	0 0.0	1 0.4	44 15.9	176 63.8	55 19.9
16 km以上	50 100.0	3 6.0	3 6.0	15 30.0	12 24.0	12 24.0	4 8.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	6 12.0	39 78.0	5 10.0

7. 事業種別×事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業種別×事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度」の結果について、「①訪問介護」「④訪問リハビリテーション」をみると、距離に近いほど認知症高齢者の日常生活自立度が低くなる傾向にある。

①訪問介護

図表 281 【訪問介護】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	16676 100.0	4123 24.7	2949 17.7	3338 20.0	1716 10.3	1792 10.7	2758 16.5
2 km未満	3621 100.0	867 23.9	668 18.4	820 22.6	454 12.5	384 10.6	428 11.8
2～4 km未満	2945 100.0	760 25.8	522 17.7	599 20.3	307 10.4	368 12.5	389 13.2
4～8 km未満	3340 100.0	869 26.0	624 18.7	683 20.4	321 9.6	351 10.5	492 14.7
8～16 km未満	3375 100.0	910 27.0	650 19.3	677 20.1	275 8.1	361 10.7	502 14.9
16 km以上	1532 100.0	388 25.3	260 17.0	298 19.5	124 8.1	165 10.8	297 19.4

②訪問入浴介護

図表 282 【訪問入浴介護】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	881 100.0	120 13.6	102 11.6	123 14.0	223 25.3	220 25.0	93 10.6
2 km未満	60 100.0	11 18.3	6 10.0	5 8.3	19 31.7	16 26.7	3 5.0
2～4 km未満	97 100.0	18 18.6	11 11.3	14 14.4	25 25.8	21 21.6	8 8.2
4～8 km未満	164 100.0	13 7.9	23 14.0	27 16.5	47 28.7	31 18.9	23 14.0
8～16 km未満	270 100.0	34 12.6	36 13.3	30 11.1	79 29.3	54 20.0	37 13.7
16 km以上	252 100.0	42 16.7	26 10.3	46 18.3	53 21.0	64 25.4	21 8.3

③訪問看護

図表 283 【訪問看護】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	4706 100.0	898 19.1	949 20.2	1179 25.1	1152 24.5	129 2.7	399 8.5
2 km未満	660 100.0	97 14.7	132 20.0	183 27.7	177 26.8	9 1.4	62 9.4
2～4 km未満	679 100.0	132 19.4	138 20.3	196 28.9	160 23.6	15 2.2	38 5.6
4～8 km未満	1009 100.0	182 18.0	201 19.9	252 25.0	277 27.5	27 2.7	70 6.9
8～16 km未満	1304 100.0	267 20.5	273 20.9	327 25.1	324 24.8	41 3.1	72 5.5
16 km以上	768 100.0	162 21.1	172 22.4	187 24.3	150 19.5	36 4.7	61 7.9

④訪問リハビリテーション

図表 284 【訪問リハビリテーション】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）
（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	402 100.0	135 33.6	74 18.4	95 23.6	63 15.7	27 6.7	8 2.0
2 km未満	10 100.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満	35 100.0	10 28.6	4 11.4	10 28.6	10 28.6	1 2.9	0 0.0
4～8 km未満	91 100.0	38 41.8	17 18.7	18 19.8	13 14.3	4 4.4	1 1.1
8～16 km未満	136 100.0	47 34.6	25 18.4	39 28.7	19 14.0	2 1.5	4 2.9
16 km以上	128 100.0	37 28.9	27 21.1	25 19.5	17 13.3	19 14.8	3 2.3

⑤通所介護

図表 285 【通所介護】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	1465 100.0	326 22.3	250 17.1	351 24.0	199 13.6	193 13.2	146 10.0
2 km未満	178 100.0	55 30.9	22 12.4	38 21.3	29 16.3	1 0.6	33 18.5
2～4 km未満	181 100.0	40 22.1	33 18.2	52 28.7	29 16.0	8 4.4	19 10.5
4～8 km未満	427 100.0	111 26.0	76 17.8	103 24.1	73 17.1	32 7.5	32 7.5
8～16 km未満	438 100.0	77 17.6	67 15.3	103 23.5	53 12.1	111 25.3	27 6.2
16 km以上	170 100.0	32 18.8	37 21.8	42 24.7	9 5.3	41 24.1	9 5.3

⑥通所リハビリテーション

図表 286 【通所リハビリテーション】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）
（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	1072	269	260	261	103	10	169
	100.0	25.1	24.3	24.3	9.6	0.9	15.8
2 km未満	53	5	13	9	4	1	21
	100.0	9.4	24.5	17.0	7.5	1.9	39.6
2～4 km未満	60	8	9	12	6	0	25
	100.0	13.3	15.0	20.0	10.0	0.0	41.7
4～8 km未満	209	46	55	52	22	0	34
	100.0	22.0	26.3	24.9	10.5	0.0	16.3
8～16 km未満	481	141	127	131	49	5	28
	100.0	29.3	26.4	27.2	10.2	1.0	5.8
16 km以上	192	58	52	55	22	4	1
	100.0	30.2	27.1	28.6	11.5	2.1	0.5

⑦居宅介護支援

図表 287 【居宅介護支援】事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	19291	2682	3961	6903	4583	63	1099
	100.0	13.9	20.5	35.8	23.8	0.3	5.7
2 km未満	3100	410	628	1155	776	3	128
	100.0	13.2	20.3	37.3	25.0	0.1	4.1
2～4 km未満	3620	507	691	1296	898	14	214
	100.0	14.0	19.1	35.8	24.8	0.4	5.9
4～8 km未満	4635	648	1023	1618	1067	18	261
	100.0	14.0	22.1	34.9	23.0	0.4	5.6
8～16 km未満	4558	620	970	1671	1047	17	233
	100.0	13.6	21.3	36.7	23.0	0.4	5.1
16 km以上	2298	346	463	829	577	11	72
	100.0	15.1	20.1	36.1	25.1	0.5	3.1

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護

図表 288 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	56	1	6	5	14	1	29
	100.0	1.8	10.7	8.9	25.0	1.8	51.8
2 km未満	42	0	5	5	11	0	21
	100.0	0.0	11.9	11.9	26.2	0.0	50.0
2～4 km未満	4	0	0	0	0	1	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
4～8 km未満	6	1	0	0	1	0	4
	100.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	66.7
8～16 km未満	3	0	1	0	2	0	0
	100.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
16 km以上	1	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

⑨小規模多機能型居宅介護

図表 289 【小規模多機能型居宅介護】

事業所からの距離×認知症高齢者の日常生活自立度（利用者票）（単数回答）

	合計	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度（加算対象地域外を除く）					
		自立	I	II	III以上	分からない	無回答
全体	1570 100.0	165 10.5	281 17.9	552 35.2	534 34.0	2 0.1	36 2.3
2 km未満	420 100.0	41 9.8	77 18.3	154 36.7	147 35.0	0 0.0	1 0.2
2～4 km未満	325 100.0	43 13.2	48 14.8	121 37.2	104 32.0	0 0.0	9 2.8
4～8 km未満	300 100.0	29 9.7	69 23.0	104 34.7	94 31.3	0 0.0	4 1.3
8～16 km未満	276 100.0	32 11.6	51 18.5	96 34.8	93 33.7	0 0.0	4 1.4
16 km以上	50 100.0	7 14.0	6 12.0	20 40.0	17 34.0	0 0.0	0 0.0

8. 事業種別×要介護度×1か月の訪問・利用回数（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

※1週間の利用回数・利用日数を聞いている事業種別（居宅介護支援以外）は4倍して1か月の利用回数・利用日数を算出した上で集計。

○「事業種別×要介護度×1か月の訪問・利用回数」の結果について、「①訪問介護」の中央値をみると、要介護度が重くなるほど訪問回数が多くなる傾向にある。他の事業種別については、要介護度による訪問・利用回数の特徴は見られなかった。

①訪問介護

図表 290 【訪問介護】事業種別×要介護度×1か月の訪問回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問介護-要支援1・2	5154	7.2	6.4	4.0	84.0	0
訪問介護-要介護1・2	6764	14.5	14.1	8.0	124.0	0
訪問介護-要介護3～5	3504	27.4	25.1	20.0	280.0	0
訪問介護-その他	129	12.2	15.5	8.0	84.0	4

②訪問入浴介護

図表 291 【訪問入浴介護】事業種別×要介護度×1か月の訪問回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問入浴介護-要支援1・2	18	4.2	0.9	4.0	8.0	4
訪問入浴介護-要介護1・2	125	4.7	1.6	4.0	8.0	1
訪問入浴介護-要介護3～5	674	5.1	1.8	4.0	12.0	1
訪問入浴介護-その他	14	4.6	1.5	4.0	8.0	4

③訪問看護

図表 292 【訪問看護】事業種別×要介護度×1か月の訪問回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問看護-要支援1・2	657	4.9	3.2	4.0	56.0	0
訪問看護-要介護1・2	1573	5.6	4.2	4.0	56.0	0
訪問看護-要介護3～5	2051	6.5	5.5	4.0	80.0	0
訪問看護-その他	207	8.4	8.2	4.0	64.0	1

④訪問リハビリテーション

図表 293 【訪問リハビリテーション】事業種別×要介護度×1か月の訪問回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問リハビリテーション-要支援1・2	65	7.0	4.2	4.0	24.0	4
訪問リハビリテーション-要介護1・2	153	6.1	3.0	4.0	24.0	4
訪問リハビリテーション-要介護3～5	179	6.2	3.0	4.0	16.0	0

⑤通所介護

図表 294 【通所介護】事業種別×要介護度×1か月の利用回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通所介護-要支援1・2	402	6.3	2.7	8.0	24.0	0
通所介護-要介護1・2	678	9.3	4.3	8.0	24.0	0
通所介護-要介護3～5	315	9.8	5.2	8.0	24.0	0
通所介護-その他	3	9.3	4.6	12.0	12.0	4

⑥通所リハビリテーション

図表 295 【通所リハビリテーション】事業種別×要介護度×1か月の利用回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通所リハビリテーション-要支援1・2	317	6.6	2.8	8.0	20.0	0
通所リハビリテーション-要介護1・2	430	8.5	3.4	8.0	24.0	4
通所リハビリテーション-要介護3～5	181	9.3	4.1	8.0	28.0	4
通所リハビリテーション-その他	1	8.0		8.0	8.0	8

⑦居宅介護支援

図表 296 【居宅介護支援】事業種別×要介護度×1か月の訪問回数（利用者票）（数値回答）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
居宅介護支援-要支援1・2	3420	1.4	2.0	1.0	62.0	0
居宅介護支援-要介護1・2	9867	1.4	0.9	1.0	23.0	0
居宅介護支援-要介護3～5	5055	1.5	1.0	1.0	20.0	0
居宅介護支援-その他	13	2.0	0.7	2.0	3.0	1

9. 事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問・利用回数（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

※1週間の利用回数・利用日数を聞いている事業種別（居宅介護支援以外）は4倍して1か月の利用回数・利用日数を算出した上で集計。

- 「事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問・利用回数」の結果について、「④訪問リハ」の中央値をみると、「豪雪地帯」で訪問回数が多くなっている。
- 「⑤通所介護」は「離島」で利用回数が少なくなっている。
- 「①訪問介護」「②訪問入浴介護」「③訪問看護」「⑥通所リハビリテーション」「⑦居宅介護支援」は、事業所の立地する地区の種類による訪問回数の特徴は見られなかった。

①訪問介護

図表 297 【訪問介護】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問回数（利用者票）
（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問介護-離島	3707	16.9	18.6	8.0	124.0	0.0
訪問介護-豪雪地帯	3982	13.7	15.5	8.0	280.0	0.0
訪問介護-その他中山間地域	7833	13.8	15.8	8.0	160.0	0.0

②訪問入浴介護

図表 298 【訪問入浴介護】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問回数（利用者票）
（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問入浴介護-離島	137	5.2	1.9	4.0	12.0	4.0
訪問入浴介護-豪雪地帯	227	4.8	1.7	4.0	12.0	2.0
訪問入浴介護-その他中山間地域	723	5.2	2.0	4.0	16.0	2.0

③訪問看護

図表 299 【訪問看護】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問回数（利用者票）
（数値回答）

（単位：回）

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問看護-離島	560	5.6	3.7	4.0	40.0	2.0
訪問看護-豪雪地帯	1821	6.0	4.9	4.0	72.0	1.0
訪問看護-その他中山間地域	3916	6.6	5.3	4.0	80.0	0.0

④訪問リハビリテーション

図表 300 【訪問リハビリテーション】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問回数
(利用者票) (数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
訪問リハビリテーション-離島	24	5.5	2.6	4.0	12.0	4.0
訪問リハビリテーション-豪雪地帯	305	7.3	4.0	8.0	16.0	4.0
訪問リハビリテーション-その他中山間地域	871	6.0	3.2	4.0	24.0	2.0

⑤通所介護

図表 301 【通所介護】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の利用回数 (利用者票)
(数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通所介護-離島	50	7.8	5.2	4.0	24.0	4.0
通所介護-豪雪地帯	522	8.8	4.4	8.0	24.0	4.0
通所介護-その他中山間地域	516	8.1	3.9	8.0	24.0	0.0

⑥通所リハビリテーション

図表 302 【通所リハビリテーション】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の利用回数
(利用者票) (数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
通所リハビリテーション-離島	0					
通所リハビリテーション-豪雪地帯	133	7.3	3.0	8.0	16.0	4.0
通所リハビリテーション-その他中山間地域	431	7.9	3.6	8.0	24.0	0.0

⑦居宅介護支援

図表 303 【居宅介護支援】事業種別×事業所の立地する地区の種類×1か月の訪問回数
(利用者票) (数値回答)

(単位:回)

	件数	平均	標準偏差	中央値	最大値	最小値
居宅介護支援-離島	2204	1.4	0.9	1.0	21.0	0.0
居宅介護支援-豪雪地帯	5073	1.4	1.0	1.0	20.0	0.0
居宅介護支援-その他中山間地域	7843	1.5	1.5	1.0	62.0	0.0

10. 訪問介護の訪問状況（利用者票）

（１）要介護度×「生活援助のみ」で実施した内容（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

※無回答を除いて集計。

①事業所が所在する地区の種類別

- 「地区の種類×要介護度×「生活援助のみ」で実施した内容」の結果について、「離島」をみると、他と比較して「要介護３～５」は「調理・配膳」「服薬確認」「洗濯」「その他の生活援助」の割合が高い。
- 「豪雪地帯」をみると、他と比較して「要介護１・２」は「掃除」、「要介護３～５」は「洗濯」の割合が高い。

図表 304 【訪問介護】事業所が所在する地区の種類×要介護度×「生活援助のみ」で実施した内容
（利用者票）（複数回答）

地区の種類（統合）：離島

	合計	⑨-3-1 実施した内容：生活援助のみ（加算対象地域外を除く）					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	977 100.0	618 63.3	378 38.7	888 90.9	416 42.6	471 48.2	366 37.5
要介護１・２	807 100.0	491 60.8	298 36.9	733 90.8	320 39.7	390 48.3	288 35.7
要介護３～５	170 100.0	127 74.7	80 47.1	155 91.2	96 56.5	81 47.6	78 45.9

地区の種類（統合）：豪雪地帯

	合計	⑨-3-1 実施した内容：生活援助のみ（加算対象地域外を除く）					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	1159 100.0	598 51.6	361 31.1	949 81.9	469 40.5	347 29.9	368 31.8
要介護１・２	956 100.0	488 51.0	301 31.5	806 84.3	358 37.4	292 30.5	296 31.0
要介護３～５	203 100.0	110 54.2	60 29.6	143 70.4	111 54.7	55 27.1	72 35.5

地区の種類（統合）：その他中山間地域

	合計	⑨-3-1 実施した内容：生活援助のみ（加算対象地域外を除く）					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	1943 100.0	1087 55.9	537 27.6	1634 84.1	706 36.3	767 39.5	598 30.8
要介護１・２	1684 100.0	925 54.9	456 27.1	1425 84.6	600 35.6	658 39.1	503 29.9
要介護３～５	259 100.0	162 62.5	81 31.3	209 80.7	106 40.9	109 42.1	95 36.7

②事業所からの距離別

- 「事業所からの距離×要介護度×「生活援助のみ」で実施した内容」の結果について、「2 km未満」をみると、他と比較して「要介護3～5」は「洗濯」の割合が高い。
- 「2～4 km未満」をみると、他と比較して「要介護3～5」は「調理・配膳」「洗濯」の割合が高い。

図表 305 【訪問介護】事業所からの距離×要介護度×「生活援助のみ」で実施した内容
(利用者票) (複数回答)

⑧-1 事業所からの移動距離/km：2 km未満

	合計	⑨-3-1 実施した内容:生活援助のみ(加算対象地域外を除く)					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	1179 100.0	436 37.0	301 25.5	1061 90.0	586 49.7	397 33.7	488 41.4
要介護1・2	1008 100.0	365 36.2	253 25.1	911 90.4	477 47.3	339 33.6	394 39.1
要介護3～5	171 100.0	71 41.5	48 28.1	150 87.7	109 63.7	58 33.9	94 55.0

⑧-1 事業所からの移動距離/km：2～4 km未満

	合計	⑨-3-1 実施した内容:生活援助のみ(加算対象地域外を除く)					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	888 100.0	524 59.0	286 32.2	747 84.1	310 34.9	409 46.1	245 27.6
要介護1・2	754 100.0	428 56.8	242 32.1	639 84.7	253 33.6	349 46.3	202 26.8
要介護3～5	134 100.0	96 71.6	44 32.8	108 80.6	57 42.5	60 44.8	43 32.1

⑧-1 事業所からの移動距離/km：4～8 km未満

	合計	⑨-3-1 実施した内容:生活援助のみ(加算対象地域外を除く)					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	975 100.0	653 67.0	330 33.8	796 81.6	373 38.3	417 42.8	266 27.3
要介護1・2	807 100.0	532 65.9	259 32.1	670 83.0	292 36.2	352 43.6	220 27.3
要介護3～5	168 100.0	121 72.0	71 42.3	126 75.0	81 48.2	65 38.7	46 27.4

⑧-1 事業所からの移動距離/km：8～16 km未満

	合計	⑨-3-1 実施した内容:生活援助のみ(加算対象地域外を除く)					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	1020 100.0	663 65.0	305 29.9	848 83.1	328 32.2	395 38.7	287 28.1
要介護1・2	863 100.0	550 63.7	255 29.5	724 83.9	264 30.6	335 38.8	236 27.3
要介護3～5	157 100.0	113 72.0	50 31.8	124 79.0	64 40.8	60 38.2	51 32.5

⑧-1 事業所からの移動距離/km：16 km以上

	合計	⑨-3-1 実施した内容：生活援助のみ（加算対象地域外を除く）					
		調理・配膳	服薬確認	掃除	洗濯	買い物	その他の生活援助
全体	428 100.0	293 68.5	140 32.7	355 82.9	125 29.2	154 36.0	91 21.3
要介護1・2	345 100.0	233 67.5	112 32.5	292 84.6	95 27.5	119 34.5	69 20.0
要介護3～5	83 100.0	60 72.3	28 33.7	63 75.9	30 36.1	35 42.2	22 26.5

（２）事業所からの距離×要介護度×生活援助のみの比率

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業所からの距離×要介護度×生活援助のみの比率」の結果をみると、距離による特徴は見られなかった。

図表 306 【訪問介護】事業所からの距離×要介護度×「生活援助のみ」の比率
（利用者票）（単数回答）

⑧-1 事業所からの移動距離/km：2 km未満

	合計	⑨生活援助のみの比率（加算対象地域外を除く）				
		0%	0%超 50%未満	50%以上 100%未満	100%	無回答
全体	2351 100.0	1079 45.9	224 9.5	202 8.6	764 32.5	82 3.5
要介護1・2	1637 100.0	560 34.2	157 9.6	157 9.6	699 42.7	64 3.9
要介護3～5	714 100.0	519 72.7	67 9.4	45 6.3	65 9.1	18 2.5

⑧-1 事業所からの移動距離/km：2～4 km未満

	合計	⑨生活援助のみの比率（加算対象地域外を除く）				
		0%	0%超 50%未満	50%以上 100%未満	100%	無回答
全体	1909 100.0	904 47.4	106 5.6	151 7.9	669 35.0	79 4.1
要介護1・2	1276 100.0	472 37.0	50 3.9	118 9.2	587 46.0	49 3.8
要介護3～5	633 100.0	432 68.2	56 8.8	33 5.2	82 13.0	30 4.7

⑧-1 事業所からの移動距離/km：4～8 km未満

	合計	⑨生活援助のみの比率（加算対象地域外を除く）				
		0%	0%超 50%未満	50%以上 100%未満	100%	無回答
全体	2149 100.0	1124 52.3	57 2.7	156 7.3	714 33.2	98 4.6
要介護１・２	1365 100.0	542 39.7	36 2.6	119 8.7	600 44.0	68 5.0
要介護３～５	784 100.0	582 74.2	21 2.7	37 4.7	114 14.5	30 3.8

⑧-1 事業所からの移動距離/km：8～16 km未満

	合計	⑨生活援助のみの比率（加算対象地域外を除く）				
		0%	0%超 50%未満	50%以上 100%未満	100%	無回答
全体	2181 100.0	1072 49.2	76 3.5	150 6.9	797 36.5	86 3.9
要介護１・２	1469 100.0	550 37.4	50 3.4	115 7.8	694 47.2	60 4.1
要介護３～５	712 100.0	522 73.3	26 3.7	35 4.9	103 14.5	26 3.7

⑧-1 事業所からの移動距離/km：16 km以上

	合計	⑨生活援助のみの比率（加算対象地域外を除く）				
		0%	0%超 50%未満	50%以上 100%未満	100%	無回答
全体	1020 100.0	500 49.0	20 2.0	68 6.7	373 36.6	59 5.8
要介護１・２	638 100.0	221 34.6	12 1.9	49 7.7	313 49.1	43 6.7
要介護３～５	382 100.0	279 73.0	8 2.1	19 5.0	60 15.7	16 4.2

(3) 要介護度×居住地のタイプ（加算）30分以上かけて生活援助100%の利用者の状況

○「要介護度×居住地のタイプ（加算）30分以上かけて生活援助100%の利用者の状況」の結果をみると、「要介護1・2」で、全体と比較して「5%加算対象地域内」は「30分以上かけて生活援助100%の人」の割合が高くなっている。

図表 307 【訪問介護】要介護度×居住地のタイプ（加算タイプ）

×30分以上かけて生活援助100%の利用者の状況（利用者票）（単数回答）

④ 要介護度（統合）：要介護1・2

	合計	30分以上かけて生活援助100%の人（統合）	
		30分以上かけて生活援助100%の人	それ以外
全体	8764 100.0	294 3.4	8470 96.6
15%の加算対象地域内	6316 100.0	186 2.9	6130 97.1
15%+5%の加算対象地域内	95 100.0	4 4.2	91 95.8
10%の加算対象地域内	262 100.0	4 1.5	258 98.5
10%+5%の加算対象地域内	111 100.0	0 0.0	111 100.0
5%の加算対象地域内	195 100.0	27 13.8	168 86.2
加算対象地域外	1609 100.0	53 3.3	1556 96.7

④ 要介護度（統合）：要介護3～5

	合計	30分以上かけて生活援助100%の人（統合）	
		30分以上かけて生活援助100%の人	それ以外
全体	4477 100.0	53 1.2	4424 98.8
15%の加算対象地域内	3163 100.0	38 1.2	3125 98.8
15%+5%の加算対象地域内	61 100.0	0 0.0	61 100.0
10%の加算対象地域内	120 100.0	0 0.0	120 100.0
10%+5%の加算対象地域内	70 100.0	1 1.4	69 98.6
5%の加算対象地域内	152 100.0	9 5.9	143 94.1
加算対象地域外	862 100.0	3 0.3	859 99.7

④ 要介護度（統合）：その他

	合計	30分以上かけて生活援助 100%の人（統合）	
		30分以上かけて生活援助 100%の人	それ以外
全体	194 100.0	0 0.0	194 100.0
15%の加算対象地域内	119 100.0	0 0.0	119 100.0
15%+5%の加算対象地域内	0 0.0	0 0.0	0 0.0
10%の加算対象地域内	13 100.0	0 0.0	13 100.0
10%+5%の加算対象地域内	1 100.0	0 0.0	1 100.0
5%の加算対象地域内	1 100.0	0 0.0	1 100.0
加算対象地域外	56 100.0	0 0.0	56 100.0

11. 訪問看護の訪問状況（利用者票）

※無回答を除いて集計。

（１）居住地のタイプ（加算タイプ）×訪問内容（利用者票）

○「居住地のタイプ（加算タイプ）×訪問内容」の結果をみると、全体と比較して、「15%+5%の加算対象地域内」「10%の加算対象地域内」「10%+5%の加算対象地域内」は「療養上の世話のみ」の割合が高い。

図表 308 【訪問看護】居住地のタイプ（加算タイプ）×訪問内容（利用者票）（単数回答）

	合計	訪問内容			
		療養上の世話のみ	医療処置のみ	医療処置と療養上の世話	訪問なし
全体	6071 100.0	2338 38.5	617 10.2	3090 50.9	26 0.4
15%の加算対象地域内	2399 100.0	944 39.3	228 9.5	1211 50.5	16 0.7
15%+5%の加算対象地域内	76 100.0	40 52.6	0 0.0	36 47.4	0 0.0
10%の加算対象地域内	204 100.0	116 56.9	19 9.3	65 31.9	4 2.0
10%+5%の加算対象地域内	60 100.0	36 60.0	5 8.3	19 31.7	0 0.0
5%の加算対象地域内	542 100.0	217 40.0	78 14.4	246 45.4	1 0.2
加算対象地域外	2733 100.0	940 34.4	285 10.4	1503 55.0	5 0.2

（２）要介護度×訪問内容（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「要介護度×訪問内容」の結果をみると、全体と比較して、「要支援１・２」は「療養上の世話のみ」、「要介護３～５」は「医療処置と療養上の世話」の割合が高い。

図表 309 【訪問看護】要介護度×訪問内容（利用者票）（単数回答）

	合計	訪問内容（加算対象地域外を除く）			
		療養上の世話のみ	医療処置のみ	医療処置と療養上の世話	訪問なし
全体	3281 100.0	1353 41.2	330 10.1	1577 48.1	21 0.6
要支援１・２	416 100.0	195 46.9	43 10.3	173 41.6	5 1.2
要介護１・２	1058 100.0	465 44.0	122 11.5	465 44.0	6 0.6
要介護３～５	1624 100.0	620 38.2	145 8.9	850 52.3	9 0.6
その他	139 100.0	43 30.9	17 12.2	79 56.8	0 0.0

(3) 事業所の立地する地区の種類×訪問内容（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業所の立地する地区の種類×訪問内容」の結果をみると、事業所の立地する地区の種類による特徴は見られなかった。

図表 310 【訪問看護】事業所の立地する地区の種類×訪問内容（利用者票）（単数回答）

	合計	訪問内容（加算対象地域外を除く）			
		療養上の世話のみ	医療処置のみ	医療処置と療養上の世話	訪問なし
全体	3281 100.0	1353 41.2	330 10.1	1577 48.1	21 0.6
離島	446 100.0	155 34.8	40 9.0	251 56.3	0 0.0
豪雪地帯	1089 100.0	445 40.9	104 9.6	540 49.6	0 0.0
その他中山間地域	1310 100.0	575 43.9	154 11.8	572 43.7	9 0.7

(4) 事業所からの距離×訪問内容（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業所からの距離×訪問内容」の結果をみると、事業所からの距離による特徴は見られなかった。

図表 311 【訪問看護】事業所からの距離×訪問内容（利用者票）（単数回答）

	合計	訪問内容（加算対象地域外を除く）			
		療養上の世話のみ	医療処置のみ	医療処置と療養上の世話	訪問なし
全体	3281 100.0	1353 41.2	330 10.1	1577 48.1	21 0.6
2 km未満	513 100.0	200 39.0	58 11.3	252 49.1	3 0.6
2～4 km未満	482 100.0	177 36.7	44 9.1	261 54.1	0 0.0
4～8 km未満	738 100.0	314 42.5	58 7.9	364 49.3	2 0.3
8～16 km未満	878 100.0	371 42.3	98 11.2	404 46.0	5 0.6
16 km以上	511 100.0	214 41.9	52 10.2	240 47.0	5 1.0

12. 事業種別×事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数・利用日数 (利用者票)

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業種別×事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数・利用日数」の結果をみると、事業所の立地する地区の種類による傾向の違いは見られなかった。

①訪問介護

図表 312 【訪問介護】事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1回 未満	1～ 2回 未満	2～ 3回 未満	3～ 4回 未満	4～ 5回 未満	5～ 6回 未満	6～ 7回 未満	7～ 8回 未満	8～ 14回 未満	14回 以上	無回 答
全体	16676 100.0	24 0.1	5117 30.7	4155 24.9	1971 11.8	792 4.7	557 3.3	582 3.5	647 3.9	1090 6.5	769 4.6	972 5.8
離島 -要支援1・2	1296 100.0	5 0.4	613 47.3	388 29.9	155 12.0	23 1.8	14 1.1	7 0.5	16 1.2	26 2.0	19 1.5	30 2.3
離島 -要介護1・2	1354 100.0	2 0.1	294 21.7	279 20.6	203 15.0	97 7.2	64 4.7	77 5.7	132 9.7	110 8.1	88 6.5	8 0.6
離島 -要介護3～5	799 100.0	0 0.0	89 11.1	94 11.8	100 12.5	50 6.3	41 5.1	53 6.6	76 9.5	148 18.5	141 17.6	7 0.9
離島 -その他	27 100.0	0 0.0	13 48.1	2 7.4	1 3.7	1 3.7	0 0.0	1 3.7	1 3.7	1 3.7	3 11.1	4 14.8
豪雪地帯 -要支援1・2	1054 100.0	3 0.3	542 51.4	285 27.0	78 7.4	7 0.7	5 0.5	2 0.2	5 0.5	5 0.5	1 0.1	121 11.5
豪雪地帯 -要介護1・2	1701 100.0	5 0.3	452 26.6	454 26.7	239 14.1	104 6.1	66 3.9	69 4.1	78 4.6	102 6.0	28 1.6	104 6.1
豪雪地帯 -要介護3～5	875 100.0	1 0.1	128 14.6	154 17.6	98 11.2	53 6.1	38 4.3	62 7.1	50 5.7	137 15.7	98 11.2	56 6.4
豪雪地帯 -その他	39 100.0	0 0.0	24 61.5	7 17.9	3 7.7	0 0.0	1 2.6	1 2.6	0 0.0	2 5.1	0 0.0	1 2.6
その他中山間地域 -要支援1・2	2283 100.0	2 0.1	1132 49.6	747 32.7	192 8.4	16 0.7	8 0.4	12 0.5	3 0.1	9 0.4	3 0.1	159 7.0
その他中山間地域 -要介護1・2	2895 100.0	3 0.1	728 25.1	792 27.4	447 15.4	186 6.4	143 4.9	106 3.7	119 4.1	165 5.7	84 2.9	122 4.2
その他中山間地域 -要介護3～5	1317 100.0	0 0.0	227 17.2	206 15.6	133 10.1	101 7.7	73 5.5	78 5.9	64 4.9	219 16.6	180 13.7	36 2.7
その他中山間地域 -その他	55 100.0	0 0.0	20 36.4	17 30.9	5 9.1	1 1.8	2 3.6	1 1.8	0 0.0	2 3.6	3 5.5	4 7.3

②訪問入浴介護

図表 313 【訪問入浴介護】事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 ～ 8 回 未満	8 ～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	881 100.0	6 0.7	617 70.0	202 22.9	3 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	53 6.0
離島 -要支援 1・2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 1・2	15 100.0	0 0.0	12 80.0	3 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 3～5	120 100.0	0 0.0	82 68.3	36 30.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8
離島 -その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要支援 1・2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 1・2	17 100.0	1 5.9	14 82.4	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 3～5	138 100.0	1 0.7	99 71.7	27 19.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 8.0
豪雪地帯 -その他	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
その他中山間地域 -要支援 1・2	12 100.0	0 0.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要介護 1・2	64 100.0	0 0.0	50 78.1	12 18.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.1
その他中山間地域 -要介護 3～5	344 100.0	3 0.9	243 70.6	92 26.7	2 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.2
その他中山間地域 -その他	9 100.0	0 0.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

③訪問看護

図表 314 【訪問看護】事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数

(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 ～ 8 回 未満	8 ～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	4706 100.0	46 1.0	3180 67.6	906 19.3	238 5.1	81 1.7	27 0.6	22 0.5	27 0.6	29 0.6	7 0.1	143 3.0
離島 -要支援 1・2	56 100.0	0 0.0	49 87.5	3 5.4	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.6
離島 -要介護 1・2	212 100.0	0 0.0	152 71.7	33 15.6	10 4.7	2 0.9	1 0.5	1 0.5	1 0.5	1 0.5	0 0.0	11 5.2
離島 -要介護 3～5	277 100.0	1 0.4	182 65.7	55 19.9	10 3.6	5 1.8	0 0.0	2 0.7	2 0.7	0 0.0	0 0.0	20 7.2
離島 -その他	22 100.0	0 0.0	9 40.9	9 40.9	4 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要支援 1・2	197 100.0	2 1.0	170 86.3	18 9.1	4 2.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.0
豪雪地帯 -要介護 1・2	422 100.0	7 1.7	321 76.1	64 15.2	10 2.4	4 0.9	1 0.2	1 0.2	3 0.7	2 0.5	1 0.2	8 1.9
豪雪地帯 -要介護 3～5	622 100.0	3 0.5	395 63.5	125 20.1	36 5.8	11 1.8	10 1.6	2 0.3	10 1.6	3 0.5	2 0.3	25 4.0
豪雪地帯 -その他	68 100.0	2 2.9	33 48.5	24 35.3	5 7.4	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.5	0 0.0	2 2.9
その他中山間地域 -要支援 1・2	276 100.0	1 0.4	206 74.6	43 15.6	7 2.5	4 1.4	1 0.4	0 0.0	1 0.4	0 0.0	1 0.4	12 4.3
その他中山間地域 -要介護 1・2	678 100.0	3 0.4	487 71.8	124 18.3	28 4.1	12 1.8	1 0.1	2 0.3	1 0.1	5 0.7	1 0.1	14 2.1
その他中山間地域 -要介護 3～5	841 100.0	5 0.6	506 60.2	200 23.8	63 7.5	21 2.5	8 1.0	10 1.2	6 0.7	10 1.2	1 0.1	11 1.3
その他中山間地域 -その他	104 100.0	0 0.0	49 47.1	23 22.1	14 13.5	4 3.8	1 1.0	2 1.9	0 0.0	7 6.7	0 0.0	4 3.8

④訪問リハビリテーション

図表 315 【訪問リハビリテーション】事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1～ 2 回 未満	2～ 3 回 未満	3～ 4 回 未満	4～ 5 回 未満	5～ 6 回 未満	6～ 7 回 未満	7～ 8 回 未満	8～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	402 100.0	2 0.5	222 55.2	143 35.6	20 5.0	12 3.0	1 0.2	2 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要支援 1・2	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 1・2	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 3～5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要支援 1・2	9 100.0	0 0.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 1・2	16 100.0	0 0.0	11 68.8	4 25.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 3～5	16 100.0	0 0.0	10 62.5	5 31.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要支援 1・2	34 100.0	0 0.0	13 38.2	15 44.1	1 2.9	3 8.8	1 2.9	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要介護 1・2	72 100.0	0 0.0	37 51.4	27 37.5	4 5.6	3 4.2	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要介護 3～5	80 100.0	0 0.0	42 52.5	30 37.5	5 6.3	3 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑤通所介護

図表 316 【通所介護】事業所の立地する地区の種類×要介護度×利用日数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 週間の利用日数 (⑤⑥) 加算対象地域外を除く								
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 回 未満	無回 答
全体	1465 100.0	6 0.4	421 28.7	559 38.2	289 19.7	59 4.0	42 2.9	22 1.5	0 0.0	67 4.6
離島 -要支援 1・2	25 100.0	0 0.0	23 92.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 1・2	16 100.0	0 0.0	1 6.3	6 37.5	5 31.3	1 6.3	3 18.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 3～5	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
離島 -その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要支援 1・2	143 100.0	0 0.0	59 41.3	71 49.7	6 4.2	4 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.1
豪雪地帯 -要介護 1・2	246 100.0	0 0.0	51 20.7	104 42.3	56 22.8	20 8.1	3 1.2	5 2.0	0 0.0	7 2.8
豪雪地帯 -要介護 3～5	147 100.0	0 0.0	31 21.1	48 32.7	42 28.6	10 6.8	5 3.4	7 4.8	0 0.0	4 2.7
豪雪地帯 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要支援 1・2	176 100.0	3 1.7	72 40.9	83 47.2	3 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 8.5
その他中山間地域 -要介護 1・2	288 100.0	1 0.3	65 22.6	97 33.7	83 28.8	12 4.2	9 3.1	1 0.3	0 0.0	20 6.9
その他中山間地域 -要介護 3～5	89 100.0	0 0.0	24 27.0	34 38.2	22 24.7	3 3.4	2 2.2	2 2.2	0 0.0	2 2.2
その他中山間地域 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑥通所リハビリテーション

図表 317 【通所リハビリテーション】事業所の立地する地区の種類×要介護度×利用日数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 週間の利用日数 (⑤⑥) 加算対象地域外を除く								
		1 回 未満	1～ 2 回 未満	2～ 3 回 未満	3～ 4 回 未満	4～ 5 回 未満	5～ 6 回 未満	6～ 7 回 未満	7 回	無回 答
全体	1072 100.0	1 0.1	264 24.6	451 42.1	172 16.0	29 2.7	7 0.7	4 0.4	1 0.1	143 13.3
離島 -要支援 1・2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 1・2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -要介護 3～5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離島 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要支援 1・2	72 100.0	0 0.0	32 44.4	34 47.2	5 6.9	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 1・2	44 100.0	0 0.0	14 31.8	20 45.5	8 18.2	2 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -要介護 3～5	17 100.0	0 0.0	1 5.9	12 70.6	3 17.6	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豪雪地帯 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他中山間地域 -要支援 1・2	139 100.0	1 0.7	64 46.0	65 46.8	5 3.6	1 0.7	1 0.7	0 0.0	0 0.0	2 1.4
その他中山間地域 -要介護 1・2	240 100.0	0 0.0	52 21.7	103 42.9	44 18.3	5 2.1	4 1.7	0 0.0	0 0.0	32 13.3
その他中山間地域 -要介護 3～5	116 100.0	0 0.0	18 15.5	36 31.0	26 22.4	2 1.7	1 0.9	3 2.6	0 0.0	30 25.9
その他中山間地域 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑦居宅介護支援

図表 318 【居宅介護支援】事業所の立地する地区の種類×要介護度×訪問回数
(利用者票) (単数回答)

	合計	⑨ 1 か月の延べ訪問回数 (⑦) 加算対象地域外を除く						
		1 回 未満	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	無回 答
全体	19291 100.0	79 0.4	13226 68.6	3447 17.9	1024 5.3	320 1.7	267 1.4	928 4.8
離島	421	11	312	56	15	7	4	16
-要支援 1・2	100.0	2.6	74.1	13.3	3.6	1.7	1.0	3.8
離島	1156	2	813	234	53	14	13	27
-要介護 1・2	100.0	0.2	70.3	20.2	4.6	1.2	1.1	2.3
離島	686	0	475	130	45	13	6	17
-要介護 3～5	100.0	0.0	69.2	19.0	6.6	1.9	0.9	2.5
離島	1	0	0	0	1	0	0	0
-その他	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
豪雪地帯	1098	4	690	170	53	14	14	153
-要支援 1・2	100.0	0.4	62.8	15.5	4.8	1.3	1.3	13.9
豪雪地帯	2751	2	2032	426	151	48	42	50
-要介護 1・2	100.0	0.1	73.9	15.5	5.5	1.7	1.5	1.8
豪雪地帯	1442	2	978	281	102	37	25	17
-要介護 3～5	100.0	0.1	67.8	19.5	7.1	2.6	1.7	1.2
豪雪地帯	2	0	0	1	1	0	0	0
-その他	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
その他中山間地域	1367	17	956	195	48	21	24	106
-要支援 1・2	100.0	1.2	69.9	14.3	3.5	1.5	1.8	7.8
その他中山間地域	4628	2	3085	896	272	76	63	234
-要介護 1・2	100.0	0.0	66.7	19.4	5.9	1.6	1.4	5.1
その他中山間地域	2280	2	1426	502	151	47	49	103
-要介護 3～5	100.0	0.1	62.5	22.0	6.6	2.1	2.1	4.5
その他中山間地域	4	0	2	2	0	0	0	0
-その他	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

13. 事業種別×事業所からの距離×要介護度×訪問回数・利用日数（利用者票）

※加算対象地域外に居住している利用者を除いて集計。

○「事業種別×事業所からの距離×要介護度×訪問回数・利用日数」の結果をみると、事業所からの距離による傾向の違いは見られなかった。

①訪問介護

図表 319 【訪問介護】事業所からの距離×要介護度×訪問回数（利用者票）（単数回答）

	合計	⑨ 1週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1回 未満	1～ 2回 未満	2～ 3回 未満	3～ 4回 未満	4～ 5回 未満	5～ 6回 未満	6～ 7回 未満	7～ 8回 未満	8～ 14回 未満	14回 以上	無回 答
全体	16676 100.0	24 0.1	5117 30.7	4155 24.9	1971 11.8	792 4.7	557 3.3	582 3.5	647 3.9	1090 6.5	769 4.6	972 5.8
2 km未満 -要支援1・2	1228 100.0	3 0.2	616 50.2	347 28.3	126 10.3	16 1.3	13 1.1	6 0.5	17 1.4	20 1.6	8 0.7	56 4.6
2 km未満 -要介護1・2	1633 100.0	2 0.1	392 24.0	440 26.9	234 14.3	114 7.0	65 4.0	68 4.2	76 4.7	141 8.6	67 4.1	34 2.1
2 km未満 -要介護3～5	713 100.0	1 0.1	77 10.8	81 11.4	65 9.1	45 6.3	36 5.0	41 5.8	54 7.6	143 20.1	164 23.0	6 0.8
2 km未満 -その他	23 100.0	0 0.0	10 43.5	5 21.7	3 13.0	1 4.3	2 8.7	0 0.0	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0
2～4 km未満 -要支援1・2	992 100.0	3 0.3	501 50.5	320 32.3	97 9.8	7 0.7	1 0.1	4 0.4	3 0.3	1 0.1	1 0.1	54 5.4
2～4 km未満 -要介護1・2	1272 100.0	5 0.4	316 24.8	331 26.0	184 14.5	101 7.9	73 5.7	63 5.0	64 5.0	78 6.1	39 3.1	18 1.4
2～4 km未満 -要介護3～5	630 100.0	0 0.0	92 14.6	95 15.1	82 13.0	52 8.3	30 4.8	35 5.6	38 6.0	106 16.8	87 13.8	13 2.1
2～4 km未満 -その他	25 100.0	0 0.0	14 56.0	6 24.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0
4～8 km未満 -要支援1・2	1126 100.0	2 0.2	562 49.9	360 32.0	93 8.3	9 0.8	8 0.7	7 0.6	5 0.4	6 0.5	4 0.4	70 6.2
4～8 km未満 -要介護1・2	1372 100.0	2 0.1	366 26.7	357 26.0	200 14.6	101 7.4	54 3.9	60 4.4	83 6.0	80 5.8	33 2.4	36 2.6
4～8 km未満 -要介護3～5	779 100.0	1 0.1	110 14.1	126 16.2	101 13.0	50 6.4	42 5.4	58 7.4	56 7.2	133 17.1	89 11.4	13 1.7
4～8 km未満 -その他	25 100.0	0 0.0	13 52.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0
8～16 km未満 -要支援1・2	1151 100.0	0 0.0	578 50.2	377 32.8	113 9.8	7 0.6	7 0.6	4 0.3	3 0.3	8 0.7	2 0.2	52 4.5
8～16 km未満 -要介護1・2	1466 100.0	1 0.1	371 25.3	405 27.6	235 16.0	89 6.1	73 5.0	69 4.7	89 6.1	74 5.0	32 2.2	28 1.9
8～16 km未満 -要介護3～5	703 100.0	0 0.0	152 21.6	144 20.5	79 11.2	59 8.4	44 6.3	50 7.1	36 5.1	90 12.8	40 5.7	9 1.3
8～16 km未満 -その他	27 100.0	0 0.0	13 48.1	3 11.1	2 7.4	0 0.0	1 3.7	0 0.0	1 3.7	3 11.1	1 3.7	3 11.1
16 km以上 -要支援1・2	472 100.0	0 0.0	241 51.1	144 30.5	46 9.7	6 1.3	2 0.4	2 0.4	1 0.2	3 0.6	3 0.6	24 5.1
16 km以上 -要介護1・2	638 100.0	0 0.0	167 26.2	177 27.7	101 15.8	39 6.1	31 4.9	27 4.2	20 3.1	25 3.9	13 2.0	38 6.0
16 km以上 -要介護3～5	382 100.0	0 0.0	73 19.1	75 19.6	46 12.0	26 6.8	22 5.8	27 7.1	16 4.2	58 15.2	27 7.1	12 3.1
16 km以上 -その他	19 100.0	0 0.0	8 42.1	4 21.1	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5	1 5.3	1 5.3	0 0.0

②訪問入浴介護

図表 320 【訪問入浴介護】事業所からの距離×要介護度×訪問回数（利用者票）（単数回答）

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 ～ 8 回 未満	8 ～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	881 100.0	6 0.7	617 70.0	202 22.9	3 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	53 6.0
2 km未満 -要支援 1・2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km未満 -要介護 1・2	7 100.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km未満 -要介護 3～5	52 100.0	0 0.0	38 73.1	14 26.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km未満 -その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満 -要支援 1・2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満 -要介護 1・2	20 100.0	0 0.0	15 75.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満 -要介護 3～5	70 100.0	0 0.0	53 75.7	17 24.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満 -その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km未満 -要支援 1・2	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km未満 -要介護 1・2	24 100.0	1 4.2	20 83.3	3 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km未満 -要介護 3～5	135 100.0	0 0.0	104 77.0	27 20.0	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.2
4～8 km未満 -その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
8～16 km未満 -要支援 1・2	6 100.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km未満 -要介護 1・2	40 100.0	0 0.0	30 75.0	9 22.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5
8～16 km未満 -要介護 3～5	216 100.0	3 1.4	149 69.0	56 25.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 3.7
8～16 km未満 -その他	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
16 km以上 -要支援 1・2	7 100.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km以上 -要介護 1・2	33 100.0	0 0.0	28 84.8	4 12.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0
16 km以上 -要介護 3～5	208 100.0	2 1.0	143 68.8	58 27.9	2 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4
16 km以上 -その他	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

③訪問看護

図表 321 【訪問介護】事業所からの距離×要介護度×訪問回数（利用者票）（単数回答）

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 ～ 8 回 未満	8 ～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	4706 100.0	46 1.0	3180 67.6	906 19.3	238 5.1	81 1.7	27 0.6	22 0.5	27 0.6	29 0.6	7 0.1	143 3.0
2 km未満 -要支援 1・2	83 100.0	0 0.0	73 88.0	6 7.2	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.6
2 km未満 -要介護 1・2	258 100.0	2 0.8	195 75.6	40 15.5	10 3.9	4 1.6	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.3
2 km未満 -要介護 3～5	290 100.0	4 1.4	187 64.5	68 23.4	12 4.1	7 2.4	0 0.0	3 1.0	2 0.7	2 0.7	0 0.0	5 1.7
2 km未満 -その他	18 100.0	0 0.0	5 27.8	5 27.8	1 5.6	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0	1 5.6	0 0.0	4 22.2
2～4 km未満 -要支援 1・2	96 100.0	1 1.0	76 79.2	12 12.5	3 3.1	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0
2～4 km未満 -要介護 1・2	240 100.0	0 0.0	176 73.3	36 15.0	10 4.2	5 2.1	1 0.4	1 0.4	4 1.7	2 0.8	2 0.8	3 1.3
2～4 km未満 -要介護 3～5	293 100.0	2 0.7	189 64.5	66 22.5	13 4.4	5 1.7	2 0.7	3 1.0	9 3.1	2 0.7	0 0.0	2 0.7
2～4 km未満 -その他	39 100.0	2 5.1	15 38.5	6 15.4	7 17.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 7.7	0 0.0	5 12.8
4～8 km未満 -要支援 1・2	121 100.0	2 1.7	97 80.2	12 9.9	3 2.5	2 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 4.1
4～8 km未満 -要介護 1・2	345 100.0	2 0.6	242 70.1	61 17.7	22 6.4	3 0.9	1 0.3	0 0.0	1 0.3	4 1.2	0 0.0	9 2.6
4～8 km未満 -要介護 3～5	472 100.0	5 1.1	309 65.5	91 19.3	33 7.0	10 2.1	4 0.8	1 0.2	4 0.8	1 0.2	3 0.6	11 2.3
4～8 km未満 -その他	51 100.0	0 0.0	17 33.3	19 37.3	7 13.7	1 2.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	4 7.8
8～16 km未満 -要支援 1・2	216 100.0	1 0.5	177 81.9	26 12.0	4 1.9	1 0.5	1 0.5	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	5 2.3
8～16 km未満 -要介護 1・2	444 100.0	2 0.5	332 74.8	77 17.3	14 3.2	3 0.7	1 0.2	1 0.2	2 0.5	2 0.5	0 0.0	10 2.3
8～16 km未満 -要介護 3～5	567 100.0	3 0.5	337 59.4	140 24.7	35 6.2	14 2.5	8 1.4	6 1.1	3 0.5	5 0.9	1 0.2	15 2.6
8～16 km未満 -その他	50 100.0	0 0.0	26 52.0	13 26.0	6 12.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	3 6.0
16 km以上 -要支援 1・2	117 100.0	2 1.7	101 86.3	11 9.4	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.7
16 km以上 -要介護 1・2	242 100.0	7 2.9	184 76.0	36 14.9	4 1.7	4 1.7	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.5
16 km以上 -要介護 3～5	345 100.0	3 0.9	221 64.1	66 19.1	28 8.1	8 2.3	2 0.6	2 0.6	0 0.0	2 0.6	0 0.0	13 3.8
16 km以上 -その他	50 100.0	1 2.0	29 58.0	11 22.0	4 8.0	2 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	2 4.0

④訪問リハビリテーション

図表 322 【訪問リハビリテーション】事業所からの距離×要介護度×訪問回数（利用者票）
（単数回答）

	合計	⑨ 1 週間の延べ訪問回数(①②③④) 加算対象地域外を除く										
		1 回 未満	1 ～ 2 回 未満	2 ～ 3 回 未満	3 ～ 4 回 未満	4 ～ 5 回 未満	5 ～ 6 回 未満	6 ～ 7 回 未満	7 ～ 8 回 未満	8 ～ 14 回 未満	14 回 以上	無回 答
全体	402 100.0	2 0.5	222 55.2	143 35.6	20 5.0	12 3.0	1 0.2	2 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -要支援 1・2	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -要介護 1・2	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -要介護 3～5	8 100.0	0 0.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -要支援 1・2	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -要介護 1・2	13 100.0	0 0.0	7 53.8	4 30.8	0 0.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -要介護 3～5	16 100.0	0 0.0	7 43.8	6 37.5	2 12.5	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -要支援 1・2	12 100.0	0 0.0	4 33.3	6 50.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -要介護 1・2	39 100.0	0 0.0	20 51.3	16 41.0	3 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -要介護 3～5	40 100.0	1 2.5	19 47.5	17 42.5	2 5.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要支援 1・2	22 100.0	0 0.0	11 50.0	10 45.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要介護 1・2	51 100.0	0 0.0	24 47.1	25 49.0	1 2.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要介護 3～5	62 100.0	0 0.0	30 48.4	26 41.9	4 6.5	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要支援 1・2	24 100.0	0 0.0	14 58.3	5 20.8	1 4.2	2 8.3	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要介護 1・2	49 100.0	0 0.0	36 73.5	10 20.4	2 4.1	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要介護 3～5	51 100.0	1 2.0	33 64.7	13 25.5	2 3.9	2 3.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑤通所介護

図表 323 【通所介護】事業所からの距離×要介護度×利用日数（利用者票）（単数回答）

	合計	⑨ 1 週間の利用日数（⑤⑥）加算対象地域外を除く								
		1 回 未満	1～ 2 回 未満	2～ 3 回 未満	3～ 4 回 未満	4～ 5 回 未満	5～ 6 回 未満	6～ 7 回 未満	7 回 未満	無回 答
全体	1465 100.0	6 0.4	421 28.7	559 38.2	289 19.7	59 4.0	42 2.9	22 1.5	0 0.0	67 4.6
2 km 未満 -要支援 1・2	65 100.0	0 0.0	22 33.8	34 52.3	0 0.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 12.3
2 km 未満 -要介護 1・2	88 100.0	1 1.1	15 17.0	26 29.5	18 20.5	2 2.3	8 9.1	1 1.1	0 0.0	17 19.3
2 km 未満 -要介護 3～5	25 100.0	0 0.0	2 8.0	5 20.0	8 32.0	3 12.0	1 4.0	6 24.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -要支援 1・2	41 100.0	1 2.4	10 24.4	25 61.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 12.2
2～4 km 未満 -要介護 1・2	88 100.0	0 0.0	17 19.3	30 34.1	29 33.0	5 5.7	3 3.4	1 1.1	0 0.0	3 3.4
2～4 km 未満 -要介護 3～5	51 100.0	0 0.0	18 35.3	13 25.5	13 25.5	1 2.0	2 3.9	4 7.8	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -要支援 1・2	127 100.0	2 1.6	63 49.6	48 37.8	5 3.9	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 6.3
4～8 km 未満 -要介護 1・2	193 100.0	0 0.0	38 19.7	74 38.3	50 25.9	17 8.8	4 2.1	2 1.0	0 0.0	8 4.1
4～8 km 未満 -要介護 3～5	105 100.0	0 0.0	23 21.9	46 43.8	22 21.0	6 5.7	4 3.8	0 0.0	0 0.0	4 3.8
4～8 km 未満 -その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要支援 1・2	121 100.0	0 0.0	56 46.3	56 46.3	5 4.1	3 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8
8～16 km 未満 -要介護 1・2	224 100.0	0 0.0	61 27.2	82 36.6	64 28.6	9 4.0	3 1.3	1 0.4	0 0.0	4 1.8
8～16 km 未満 -要介護 3～5	93 100.0	0 0.0	22 23.7	33 35.5	26 28.0	5 5.4	6 6.5	0 0.0	0 0.0	1 1.1
8～16 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要支援 1・2	54 100.0	0 0.0	33 61.1	18 33.3	2 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9
16 km 以上 -要介護 1・2	89 100.0	0 0.0	16 18.0	44 49.4	24 27.0	1 1.1	1 1.1	1 1.1	0 0.0	2 2.2
16 km 以上 -要介護 3～5	27 100.0	0 0.0	5 18.5	6 22.2	10 37.0	1 3.7	0 0.0	4 14.8	0 0.0	1 3.7
16 km 以上 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑥通所リハビリテーション

図表 324 【通所リハビリテーション】事業所からの距離×要介護度×利用日数（利用者票）
（単数回答）

	合計	⑨ 1 週間の利用日数（⑤⑥）加算対象地域外を除く								
		1 回 未満	1～ 2 回 未満	2～ 3 回 未満	3～ 4 回 未満	4～ 5 回 未満	5～ 6 回 未満	6～ 7 回 未満	7 回 未満	無回 答
全体	1072 100.0	1 0.1	264 24.6	451 42.1	172 16.0	29 2.7	7 0.7	4 0.4	1 0.1	143 13.3
2 km 未満 -要支援 1・2	18 100.0	0 0.0	6 33.3	10 55.6	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2 km 未満 -要介護 1・2	24 100.0	0 0.0	2 8.3	5 20.8	4 16.7	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 50.0
2 km 未満 -要介護 3～5	11 100.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 81.8
2 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km 未満 -要支援 1・2	22 100.0	0 0.0	4 18.2	10 45.5	4 18.2	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.6
2～4 km 未満 -要介護 1・2	23 100.0	0 0.0	1 4.3	8 34.8	0 0.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	13 56.5
2～4 km 未満 -要介護 3～5	15 100.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 60.0
2～4 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km 未満 -要支援 1・2	68 100.0	0 0.0	31 45.6	29 42.6	4 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 5.9
4～8 km 未満 -要介護 1・2	95 100.0	0 0.0	16 16.8	42 44.2	18 18.9	6 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 13.7
4～8 km 未満 -要介護 3～5	46 100.0	0 0.0	3 6.5	18 39.1	9 19.6	3 6.5	1 2.2	0 0.0	0 0.0	12 26.1
4～8 km 未満 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要支援 1・2	156 100.0	1 0.6	71 45.5	71 45.5	9 5.8	3 1.9	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km 未満 -要介護 1・2	226 100.0	0 0.0	53 23.5	99 43.8	60 26.5	5 2.2	3 1.3	1 0.4	0 0.0	5 2.2
8～16 km 未満 -要介護 3～5	98 100.0	0 0.0	19 19.4	43 43.9	27 27.6	3 3.1	0 0.0	2 2.0	1 1.0	3 3.1
8～16 km 未満 -その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要支援 1・2	51 100.0	0 0.0	26 51.0	25 49.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要介護 1・2	97 100.0	0 0.0	20 20.6	50 51.5	25 25.8	1 1.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -要介護 3～5	44 100.0	0 0.0	7 15.9	24 54.5	8 18.2	4 9.1	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0
16 km 以上 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

⑦居宅介護支援

図表 325 【居宅介護支援】事業所からの距離×要介護度×利用日数（利用者票）

（単数回答）

	合計	⑨ 1 か月の延べ訪問回数（⑦）加算対象地域外を除く						
		1 回未満	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回以上	無回答
全体	19291 100.0	79 0.4	13226 68.6	3447 17.9	1024 5.3	320 1.7	267 1.4	928 4.8
2 km未満 -要支援 1・2	617 100.0	9 1.5	419 67.9	83 13.5	27 4.4	11 1.8	12 1.9	56 9.1
2 km未満 -要介護 1・2	1665 100.0	2 0.1	1138 68.3	309 18.6	100 6.0	38 2.3	41 2.5	37 2.2
2 km未満 -要介護 3～5	814 100.0	0 0.0	525 64.5	176 21.6	63 7.7	20 2.5	22 2.7	8 1.0
2 km未満 -その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2～4 km未満 -要支援 1・2	671 100.0	7 1.0	451 67.2	92 13.7	30 4.5	14 2.1	10 1.5	67 10.0
2～4 km未満 -要介護 1・2	1953 100.0	0 0.0	1381 70.7	374 19.2	97 5.0	24 1.2	25 1.3	52 2.7
2～4 km未満 -要介護 3～5	992 100.0	0 0.0	661 66.6	204 20.6	63 6.4	27 2.7	17 1.7	20 2.0
2～4 km未満 -その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4～8 km未満 -要支援 1・2	817 100.0	14 1.7	553 67.7	137 16.8	33 4.0	7 0.9	4 0.5	69 8.4
4～8 km未満 -要介護 1・2	2529 100.0	3 0.1	1822 72.0	436 17.2	136 5.4	36 1.4	28 1.1	68 2.7
4～8 km未満 -要介護 3～5	1286 100.0	0 0.0	871 67.7	240 18.7	104 8.1	35 2.7	19 1.5	17 1.3
4～8 km未満 -その他	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8～16 km未満 -要支援 1・2	847 100.0	21 2.5	616 72.7	113 13.3	25 3.0	7 0.8	6 0.7	59 7.0
8～16 km未満 -要介護 1・2	2439 100.0	2 0.1	1751 71.8	445 18.2	124 5.1	30 1.2	19 0.8	68 2.8
8～16 km未満 -要介護 3～5	1266 100.0	1 0.1	857 67.7	268 21.2	82 6.5	16 1.3	18 1.4	24 1.9
8～16 km未満 -その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
16 km以上 -要支援 1・2	449 100.0	8 1.8	338 75.3	56 12.5	14 3.1	4 0.9	2 0.4	27 6.0
16 km以上 -要介護 1・2	1204 100.0	1 0.1	883 73.3	227 18.9	54 4.5	14 1.2	11 0.9	14 1.2
16 km以上 -要介護 3～5	641 100.0	3 0.5	446 69.6	134 20.9	28 4.4	11 1.7	12 1.9	7 1.1
16 km以上 -その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

第3章 離島等相当サービスの実施状況

第1節 調査実施概要

(1) 調査目的

全国の「離島等相当サービス」^(注)を実施している全ての市町村を対象に、実施に至る経緯や具体的な実施の仕組み、事業実績、成果の状況等の取組状況を把握し、中山間地域等における居宅サービス等の今後のあり方を検討するための基礎資料を作成することを目的とした。

(注)「離島等相当サービス」

○ 介護保険法第42条第1項第3号に規定されている「サービス確保が困難な離島等における特例居宅介護サービス費の支給」。

なお、「地域密着型サービス」においても同様の規定がある。(第42条の3第1項第2号)

(特例居宅介護サービス費の支給)

第42条 市町村は、次に掲げる場合には、居宅要介護被保険者に対し、特例居宅介護サービス費を支給する。

三 指定居宅介護サービス及び基準該当居宅サービスの確保が著しく困難である離島その他の地域であって厚生労働大臣が定める基準^(※)に該当するものに住所を有する居宅要介護被保険者が、指定居宅サービス及び基準該当居宅サービス以外の居宅サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合において、必要があると認めるとき。

(※) 厚生労働大臣が定める特例居宅介護サービス等の支給に係る離島その他の地域の基準(平成11年3月31日厚生省告示第99号)

(2) 調査対象

	実施自治体名	離島名	相当サービスの種類
1	北海道 紋別市		訪問介護、通所介護
2	北海道 佐呂間町		訪問介護
3	秋田県 上小阿仁村		訪問介護
4	宮城県 気仙沼市	大島	訪問看護
5	山形県 酒田市	飛島	短期入所生活介護、通所介護
6	福島県 昭和村		訪問介護、通所介護
7	福島県 鮫川村		短期入所生活介護
8	東京都 利島村	利島	訪問介護、通所介護、居宅介護支援、福祉用具貸与
9	東京都 小笠原村	父島、母島	短期入所生活介護
10	奈良県 野迫川村		訪問介護
11	山口県 萩市	相島、大島	通所介護
12	山口県 岩国市	柱島、端島、黒島	訪問介護
13	徳島県 阿南市	伊島	訪問介護、通所介護
14	香川県 高松市	男木島、女木島	訪問介護、短期入所生活介護
15	長崎県 長崎市	高島、池島	通所介護
16	長崎県 西海市	江島、平島	訪問介護、通所介護
		松島	通所介護
17	鹿児島県 十島村	宝島	小規模多機能型居宅介護
18	沖縄県 介護保険広域連合	北大東島	訪問介護、通所介護
		南大東島	訪問介護、通所介護、短期入所生活介護
		久米島	福祉用具貸与
		渡嘉敷島	訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、居宅介護支援
		粟国島	訪問介護
		渡名喜島	訪問介護、通所介護、居宅介護支援

	実施自治体名	離島名	相当サービスの種類
		伊是名島	訪問介護
		座間味島	訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、 居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護
19	沖縄県 宮古郡 多良間村	多良間島	訪問介護、短期入所生活介護

(3) 調査方法

厚生労働省の把握している全国の全実施地域の市町村を対象に電話によるヒアリングを実施した上で、各市町村の担当課に対する FAX アンケートを実施した。

FAX アンケートの実施期間は、平成 26 年 10 月 22 日～11 月 10 日。

なお、以下の 2 地域事例に対しては、現地訪問調査を実施し詳細な相当サービスの経緯や現在の提供体制や利用状況、サービスの内容や質の確保状況、地域の介護福祉基盤整備や高齢者の生活継続に与えている効果状況、運用上の課題状況、今後の方向性等を、市町村行政（介護保険の保険者）、提供事業者双方に訪問取材を実施して詳細な実態把握を行った。

【現地訪問調査実施地域】

3.秋田県上小阿仁村

5.山形県酒田市

(4) 調査内容

- 実施に至る経緯
- 実施しているサービス種別・内容
- 緩和した基準内容
- 実施の仕組み、担い手の特性
- 事業実績（サービス提供・利用）
- 事業効果
- 課題状況、今後の展望 等

第2節 調査結果

事例1. 紋別市

都道府県名	北海道
市区町村名	紋別市（※事業所指定は西興部村で実施）
部署	保健福祉部介護保険課
相当サービス種別	訪問介護 通所介護
実施サービスの具体的な内容	紋別郡西興部村内のケアハウスせせらぎ（設置主体：社会福祉法人にしおこっぺ福祉会）に入居している紋別市在住高齢者に対する訪問介護、通所介護の提供
緩和した基準	<ul style="list-style-type: none">・通所介護に関して、生活相談員、機能訓練指導員、看護職員の配置は任意としている。・なお現在、「介護相談員」（生活相談員）として介護福祉士を確保できているため、人員配置は指定基準を満たしている。（※北海道では介護福祉士の資格を有するものを、通所介護の生活相談員として認めている）しかし、現状では利用者が少ないことから、柔軟にサービス提供が行えるよう、相当サービスのまま実施している。

（1）概要

①サービスの対象地域

西興部村全域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

管理員（管理者）：1人

介護相談員（生活相談員）：1人

看護職員兼機能訓練指導員：1人

介護職員：1人

③利用対象者

紋別市内に居住する要介護高齢者等

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 西興部村社会福祉協議会

⑤実施事業者（所）の特徴

実施事業者は本市に近接する紋別郡西興部村内に立地している。

⑥サービスの実施開始年

平成18年9月

⑦事業の財源（設置・運営）

財源は介護給付である。

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近1年間）

実利用者：1人（※平成26年9月以降は利用者なし）

訪問介護：平成25年9月～平成26年8月

通所介護：平成 25 年 9 月～平成 26 年 8 月

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

特別豪雪地帯

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

本市の近隣自治体である西興部村内のケアハウスせせらぎ（設置主体：社会福祉法人にしおこっぺ福祉会）に、紋別市在住の高齢者が入居するにあたり、訪問介護及び通所介護を必要としていた。そのため本市は西興部村と協議を行った。その結果、西興部村が指定事業者となり、実際のサービス（同村が相当サービスと規定）の提供を西興部村社会福祉協議会に委託して行う枠組みに基づいて、本市はその委託費を西興部村社会福祉協議会に対して支払うこととした。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

特に何も行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

利用者に適切なサービスが提供されている。（入所施設を確保し居宅の場を確保した）

（５）実施している相当サービスの課題

特になし。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

特に何も行っていない。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

今後も相当サービスの提供は維持していく。

（８）備考

近隣自治体に立地する入所施設と相当サービスにより、住民の居宅の場を確保。

事例 2. 佐呂間町

都道府県名	北海道
市区町村名	常呂郡 佐呂間町（※事例 1 と同様に、事業所指定は西興部村で実施）
部署	保険福祉課
相当サービス種別	訪問介護
実施サービスの具体的な内容	紋別郡西興部村内のケアハウスせせらぎ（設置主体：社会福祉法人にしおこっぺ福祉会）に入居している佐呂間町在住高齢者に対する訪問介護の提供
緩和した基準	「訪問介護員等の配置は常勤換算方法で2.5人以上」を任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

西興部村

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

管理者：1人

訪問介護員：1人

③利用対象者

佐呂間町在住の要介護高齢者等

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 西興部村社会福祉協議会

⑤実施事業者（所）の特徴

社会福祉法人 西興部村社会福祉協議会は従来から訪問介護等を提供していた実績があり、提供体制が整っており、実施主体として適していた。

⑥サービスの実施開始年

平成 20 年 7 月

⑦事業の財源（設置・運営）

財源は介護給付である。

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

実利用者：1人

要介護度：要支援 1

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

豪雪地帯

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

紋別郡西興部村内のケアハウスせせらぎ（設置主体：社会福祉法人にしおこっぺ福祉会）に佐呂間町民が入居するにあたり、訪問介護が必要なため。

制度創設時から、西興部村より指定を受け相当サービスを実施してきた。平成 21 年に西興部村の社会福祉協議会に委託して実施している。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組
行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

これまで在宅で独居生活をしていたが、独居での生活が困難となったことから、施設に入居した状態ではあるものの、訪問介護を提供することによって生活の安心感が増した。

（５）実施している相当サービスの課題

なし。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

予定なし。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

現在の利用者からの要望を受けて相当サービスを開始したが、この利用者の利用が終了した場合は、住民からの希望が無い限り、縮小、廃止の方向で考えている。

（８）備考

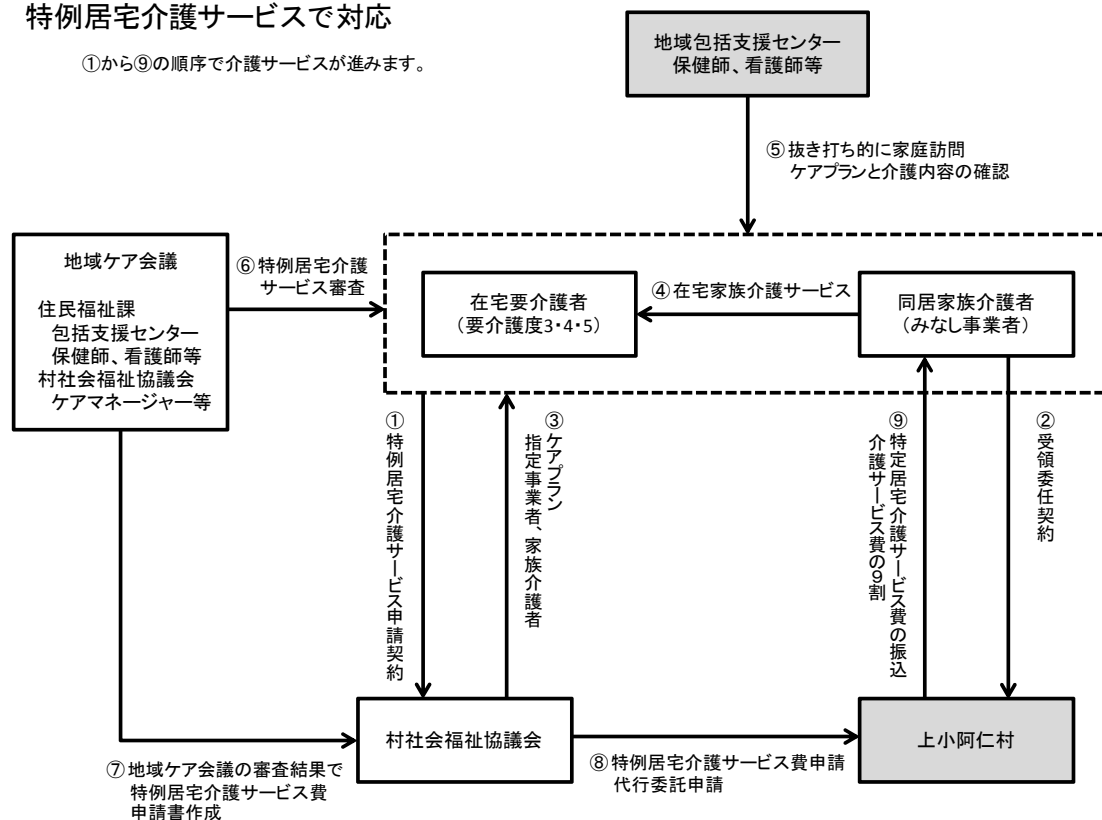
近隣自治体に立地する入所施設と相当サービスにより、住民の居宅の場を確保。

事例 3. 上小阿仁村

都道府県名	秋田県
市区町村名	北秋田郡 上小阿仁村
部署	介護保険係
相当サービス種別	訪問介護（在宅家族介護サービス）
実施サービスの具体的な内容	<p>就業しないで同居して行っている家族の介護は「基準外の事業者サービス」であり、資格のない家族が介護サービスを行っていることを「特例居宅介護サービス」とみなし（みなし事業者）、特例居宅介護サービス費を給付する。</p> <p>支給額は、要介護度 5 が 12 万円、要介護度 4 が 10 万円、要介護度 3 が 9 万円を上限と設定している。被保険者に対する支給額は特例居宅介護サービス費の 1 割、被保険者の負担額は特例居宅介護サービス費の 1 割とする。</p>
緩和した基準	在宅で、要介護 3 以上の同居者に対する家族介護をしている人を「みなし事業者」としたこと。

特例居宅介護サービスで対応

①から⑨の順序で介護サービスが進みます。



（注 1）特例居宅介護サービス費の申請事務は上小阿仁村社会福祉協議会が行い、家族は在宅家族介護サービス費の 5 % の事務委託料を同社会福祉協議会に支払う。

（注 2）要介護度 3、4、5 の人で、在宅で家族介護を受け、介護保険指定事業者の介護サービスを利用している人に対して、事業者が請求するひと月当たりの介護サービス費は約 11 万 3 千円となっている。これに基づいて、みなし事業者（同居家族介護者）に対する「在宅家族介護サービス費」の支給上限額を 12 万円とした。（上小阿仁村の「自宅家族介護サービス費の支給に係る内部規則」を一部編集して作成）

(1) 概要

①サービスの対象地域

上小阿仁村全域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

家族介護者

③利用対象者

在宅で家族が要介護3、4、5の同居者を介護しており、以下の主な条件に合致した場合。

- | |
|--|
| a. 指定事業者の介護サービス費が、月額12万円未満の要介護者を対象とする。 |
| b. 特例居宅介護サービス費は、地域ケア会議の審査に基づき要介護度5は12万円、要介護度4は10万円、要介護度3は9万円から、指定事業者サービス費を差し引いた額とする。 |
| c. 在宅家族介護は、住民基本台帳により住所を同じにして、かつ、同一世帯となっていること。 |
| d. 家族介護のために就業しないで在宅家族介護をしている家族を対象とする。 |

④実施事業者（所）の名称・法人形態

同居家族介護者（みなし事業者）

⑤実施事業者（所）の特徴

現在、老々世帯の妻（77歳）の夫への介護ケース4ケースのみが利用している。

⑥サービスの実施開始年

平成20年4月から実施

⑦事業の財源（設置・運営）

通常の介護給付費と同じ

⑧提供実績（直近1年間）

発足当初は11人の受給者がいたが、年々減少し、現在は計3人である。いずれも老々世帯で、高齢者の妻が、要介護3ないし4の夫の介護を実施している。介護している夫の現役時代の職業は、林業、公務員、左官。

【特例居宅介護サービス費の実績】

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度見込
年間サービス費（円）	6,377,211	5,192,766	4,252,248	2,762,406	2,819,574	2,964,708	3,185,000
年間平均人数（人）	11	7	6	4.1	3.5	3.8	4
1人当たり支給額（円）	579,746	741,824	708,708	676,508	805,539	790,589	796,250
年間サービス計画費（円）	388,700	328,900	343,850	269,100	358,800	358,800	360,144
合計（円）	6,765,911	5,521,666	4,596,098	3,031,506	3,178,374	3,323,508	3,545,144

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

振興山村、特別豪雪地域、過疎地域

(2) 開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・村民の老後の看取りまでのパターンは、「いったん在宅高齢者が転倒や疾病で入院すると、回復後在宅復帰することはほとんどなく、そのまま特養入所となる」とのこと。在宅の高齢者もいったん入院すると胃ろう造設のケースが多く、造設されるとショートステイを利用しながら在宅生活を継続するということができなくなる。また、特養併設のショートステイを一度利用すると、その

後は利用頻度が増え、しばらくすると皆特養に入所している。現状では、少なくとも在住村民一般に「要介護3になれば入所」の意識が強いとのこと。

- ・特に要介護度が重度化していくにしたがい、就業しながら家族の介護を行うことは困難になり、介護に専念することを余儀なくされる家族介護者も生じている。このような介護者を支援する方策として、「要介護3以上の家族介護への現金給付制度」の仕組みを発案するに至った。
- ・村は、厚生労働省に「相当サービスとして実施すること」を提案したが、争点となったのは、村として、「現状、指定事業者の介護サービスは充足されず、サービスの確保が著しく困難な地域となっている」と判断できるかという点であった。
- ・村としては以下の3点の根拠に基づいて「現状では指定事業者の介護サービスは充足されておらず、サービスの確保が著しく困難な地域となっている」と判断したと主張している。

- 特養に入所したいが待機のため入所できない人がいること。
- 村外の訪問介護事業所の自費サービスを利用している人もおり、他の地域でのサービス需要が増加した場合は村内へのサービス供給が困難となること。
- 上小阿仁村社会福祉協議会は、実施している訪問介護及び通所介護の事業に関する設備投資に難色を示しており対応が十分とは考えられないこと。（例）ヘルパー養成講座について、社会福祉協議会が村の委託事業として実施しているが、平成24年度以来、実施されていない。

（3）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

- ・枠組み上は家族介護者が「事業者」であるが、その介護状況に関する評価制度として、「毎月抜き打ちで行われている計3回の受給者宅訪問によるサービス提供内容の質の評価」がある。訪問時の評価軸は以下の通り。

判定基準：

- ・訪問時不在 ・食事 ・身辺 ・服薬 ・排せつ ・入浴、清拭
- ・整容 ・移動

- ・上記の9軸について、外観判断及び確認を行い、地域ケア会議の場で、地域包括支援センターの保健師、看護師による判定と総合評価により実際の支給率が決定され、支給額が決まる。

（4）「離島等相当サービス」を実施した効果

家族介護に生じがちな虐待の予防に効果を発揮している。

（5）実施している相当サービスの課題

- ・毎月3回、抜き打ちで行われる受給者宅訪問による評価制度は、高齢者虐待の未然防止効果を発揮しているが、一方で、受給世帯にとっては、ある意味煩わしく感じられている。また、集落内の近隣から「あそこの家は、家族介護にお金をもらっているんだ」との声がないとは言えず、受給している世帯の精神的な負担感にもなっている。このため、別途制度化されている“家族介護支援金”との評量から、利用制度を切り替える場合が多いという。
- ・また、現在の「要介護度5の高齢者に対して、家族介護サービス上限12万円の支給」の枠組みでは、例えば通所介護や短期入所生活介護の指定事業所のサービスも利用しながら家族介護も継続した場合、実際には指定事業所のサービス給付総額が上記の家族介護サービス上限額12万円を超過してしまい家族介護サービスの給付は0になることが多い。そのため、指定事業所のサー

ビス利用をしないで家族介護に専念することになっているという。

- ・現在の利用状況からも伺われる通り、本制度の当初想定していた機能（中重度の要介護度の高齢者家族に対して、就労継続し介護給付も得ている世帯と、仕事を辞めて家族介護に専念せざるを得ない世帯間の公平感を維持する）を果たしているとは言えない状況になっている。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

定期的に訪問し、サービス提供の確認や助言を行っている。（上記（３）で詳細を記載。）

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

- ・本制度の仕組みについては、今後も基本的に継続していくが、必要な改善を随時行っていくことを方針としている。（例）「当制度を受給開始する前に、家族介護者がヘルパーから介護の仕方について指導助言を受けたのちに受給開始する仕組み」に改善することが必要ではないかとの提案意見もある。
- ・在宅家族介護を主体にして、家族で対応できない部分については、指定事業者による介護サービスで補完することが要介護者にとっても最良な状況と考えられる。

（８）備考

- ・村では、別途、「家族介護支援金」（要介護３以上）制度も実施しており、現在の受給者は１３人である。

支給額は以下のとおりである。

要介護３相当の者を介護する家族＝５千円

課税世帯で要介護４、５相当の者を介護する家族＝１万円

非課税世帯で要介護４、５相当の者を介護する家族＝２万円

- ・要介護５になると在宅介護をあきらめ施設入所を希望する。中重度になり短期入所生活介護をいったん利用し始めると、その利用頻度が高まり、入所に至る場合が多い。

事例 4. 気仙沼市

都道府県名	宮城県
市区町村名	気仙沼市
相当サービス種別	訪問看護
実施サービスの具体的な内容	離島内住民に対する訪問看護サービス事業の参入支援のため、訪問看護を提供。
緩和した基準	訪問看護：看護職員の配置を常勤換算 1.5 人以上に縮小。

(1) 概要

①サービスの対象地域

気仙沼市大島地域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

看護職員：3 人（常勤換算 1.5 人）

③利用対象者

要支援・要介護認定者

要支援 1～2： 1 人

要介護 1～5： 1～2 人

④実施事業者（所）の名称・法人形態

おおしまハーティーケアセンター

医療法人

⑤実施事業者（所）の特徴

法人所在地：札幌市

本市内で実施している介護保険事業：居宅介護支援、訪問介護、通所介護、短期入所生活介護

⑥サービスの実施開始年

平成 14 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

- ・介護保険

- ・相当サービスの報酬設定は、指定サービスと同額で設定している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

平成 25 年度実績

- ・105 件

- ・342 回

- ・309,999 単位（3,099,990 円）

1 月あたり 10 人程度の利用

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

(2) 開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

医療法人の離島内住民に対するサービス提供事業の参入を支援するため、相当サービスを開始。

その他の詳細は不明（東日本大震災により、書類等滅失のため）。

(3) サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

介護保険事業者として、他事業者と同様の取組。

(4) 「離島等相当サービス」を実施した効果

離島地域のため、介護サービス不足の解消に役立っている。

(5) 実施している相当サービスの課題

特になし。

(6) 相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

特になし。

(7) 離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

平成 30 年度に架橋工事が竣工することから、その翌年度、法的には対象地域（離島振興対策実施地域）でなくなる。

(8) 備考

離島住民に対し離島内に事業所を設置し居宅サービスを提供。

事例 5. 酒田市

都道府県名	山形県
市区町村名	酒田市
部署	介護保険課
相当サービス種別	通所介護 短期入所生活介護
実施サービスの具体的な内容	市所管の施設の一部を利用して、上記サービスを実施。 サービス提供実施については、離島内で事業を行う法人（和楽）に委託して行っている。
緩和した基準	通所介護：看護職員、機能訓練指導員の配置は任意としている。 短期入所：医師、機能訓練指導員、栄養士の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

離島全域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

市の委託事業所（和楽）の専任職員 2 人のほか、臨時スタッフ若干名。

平成 26 年 12 月 16 日時点で 4 人の常勤者（専任職員）を確保している。

- ・ 2 級ヘルパー資格：3 人
- ・ 介護福祉士資格、介護支援専門員資格：1 人

③利用対象者

離島に居住する要介護認定者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

和楽（合同会社）

⑤実施事業者（所）の特徴

訪問介護事業所として県の認可を受け、離島内に拠点を置き事業を行っている。また、二次予防事業についても本市からの委託を受けている。

⑥サービスの実施開始年

平成 15 年 4 月

（平成 11 年より市単独事業で実施していた）

⑦事業の財源（設置・運営）

介護報酬（相当サービスの報酬額は、要介護者に関しては指定基準の報酬額に 80/100 程度の係数をかけた額を設定している。）

また、事業者の事業上必要な消耗品を市で一部負担（年額 10 万円程度）している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

短期入所等事業実績（平成 25 年度）は以下の通り。

実利用人数 13 人、実利用日数 312 日、延利用日数 865 日

なお以下の実績資料を参照のこと。

飛島高齢者介護保険サービス等利用状況

■飛島短期入所等運営事業実績推移

	実績日数	利用者実人数
H11年度	0	0
H12年度	2	1
H13年度	83	8
H14年度	117	10
H15年度	170	10
H16年度	74	4
H17年度	67	5
H18年度	60	5
H19年度	122	4
H20年度	75	3
H21年度	182	17
H22年度	288	14
H23年度	311	16
H24年度	324	14
H25年度	312	13

※ H26年度1月時点 短期入所等運営事業利用状況

■利用者実人数	10名	■1月時稼働実日数	31日
＜介護度別＞		＜サービス別＞	
要支援1 2名		通所利用 8名	
要支援2 2名		短期入所利用 4名	
要介護1 1名		(重複利用あり)	
要介護2 4名			
要介護3 1名			

厚労省委託「中山間地域等訪問系通所サービス調査研究」訪問調査対応資料＜別紙＞

■島内事業所「和楽」への委託以降（H21以降）の短期入所等事業実績

	利用者 実人数	利用者 延人数 ※3	利用 実日数 ※2	うち（稼働数 あり）		DS延べ 利用人数	SS延べ 利用人数
				DS 稼働日数 ※1	SS 稼働日数 ※1		
H21年度	17	99	182	72	147	289	183
H22年度	14	120	288	180	246	468	378
H23年度	16	122	311	199	271	444	410
H24年度	14	124	324	166	235	419	422
H25年度	13	119	312	161	232	477	388

※1 DSはデイサービス、SSはショートステイ□

※2 利用（稼働）実日数とは、事業所利用者が0名以外の日数の合計

※3 利用者延人数とは、月の利用者数の年合計カウント、DS・SSの延利用人数とは一人一日利用の合計カウント

■島内事業所「和楽」訪問介護事業実績

	利用者 実人数	利用者 延人数
H21年度	0	0
H22年度	0	0
H23年度	3	8
H24年度	4	20
H25年度	6	36

■島内事業所「和楽」へ委託している二次予防事業実績

	利用者 実人数	利用者 延人数
H24年度	19	94
H25年度	15	96

※ 二次予防対象高齢者に対して予防プログラムを提供
※ 島内では平成24年度より新規事業開始
※ 2時間、週1回、計12回のプログラム

■島内介護認定者の状況（過去3カ年）

	島内介護 認定者数	サービス利用状況の内訳（各年度末の利用状況）						特養入所
		島内での サービス 利用者	市内での サービス 利用者	老人保健 施設 入所	グループ ホーム 入所	サービス 未利用	入院等	
H23年度	32	8	7	5	1	10	1	2
H24年度	31	10	11	3	2	4	1	1
H25年度	30	11	11	2	1	5	0	2

※ 特養（特別養護老人ホーム）入所者は、飛島から特養の住所へ住所異動を行う為島内認定者数から除算
※ 特養入所は各年度末までに飛島の人が特別養護老人ホームに入所した人数

資料：酒田市提供資料

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

平成 11 年度（1999）	島民からの要望もあり、市単独事業として「短期入所等運営事業」を実施することとなった。場所は島内の市既存施設である「とびしま総合センター」を一部改修して確保し、「短期入所等運営事業」の実施は市内事業所に委託して開始した。
平成 13 年度（2001）	飛島在住者の在宅介護保険サービスを利用する際の負担軽減を図るため、居宅介護サービス事業所の担当スタッフの島内への渡航費用を助成する制度を創設した。
平成 15 年度（2003）	山形県と協議し、介護保険の「離島等相当サービス」の適用を受け、介護保険給付の対象となった。 市からの委託料は、介護給付分を控除して支給することになり、市の財政負担軽減が図られた。
平成 16 年度（2004）	島内の訪問介護事業の展開を目指し、島民のヘルパー養成研修を事業展開。3 級資格取得者を養成し組織化を図る。→実績、その後の展開は確認中。
平成 21 年度（2009）	島内に訪問介護事業所「合同会社和楽」が開設され、「短期入所等運営事業」が委託された。 以降、事業利用の利便性が高まり利用が伸長した。
平成 23 年度（2011）	和楽の事業収入伸長を理由に、委託料の予算要求が却下される。 和楽と協議した結果、事業継続の決定を頂く。
平成 24 年度（2012）	二次予防対象者向けの予防事業を開始した。 事業の実施は「合同会社和楽」に委託した。

- ・介護保険が施行される前の平成 11 年度の段階では、介護保険法による実施を検討した。しかし、当時、全国に先行事例が乏しく、また利用ニーズや人員確保の見通しを立てることが困難なことから、市としては介護保険法による実施を困難と判断するに至り、市単独事業として「短期入所生活介護事業」を平成 11 年度からスタートした。実施は市内事業所に委託して開始した。
- ・平成 13 年度からは利用実績が伸び始め、委託額の財政負担が顕著となったため（同年の委託額＝580 万）、離島事例について研究を始めた。
- ・山形県と協議の上、平成 15 年度に、医師、機能訓練指導員、栄養士の配置を不要として「離島相当サービス」の適用を受けることとなった。
- ・その後、平成 21 年度に、経営者夫妻（妻が「介護福祉士」資格取得者）が島に移住し、訪問介護事業所「和楽」を開設し、市の「離島等相当サービス」の短期入所生活介護、通所介護を市の事業委託を得て開始した。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

- ・平成 21 年度、22 年度の 2 年間は市からの立ち上げ支援（業務委託費及び市施設の無償使用許可）があった。
- ・平成 23 年度、事業所の介護保険事業収入の伸長を理由に、委託料の予算要求が却下される。和楽と協議した結果、事業継続の決定を頂く。
- ・現在は、施設使用料、水光熱費、消耗品費に関して全額、市費で対応している。

(4) 「離島等相当サービス」を実施した効果

- ・島内に事業者が移住して事業を開始したことにより、利用に関する制限（事業者が島内に渡航して事業を実施していた時期は、利用申込に関して細かな条件があり、気軽に利用できる状況にはなかった。）が解消され、島民の利用は伸長した。
- ・事業者の移住と事業所開設によって、市内と同等に近い介護サービスの利用基盤が島内に整備された。このように、島内事業所の開設が最大の本事業進捗の成功要因である。

(5) 実施している相当サービスの課題

- ・現在は、介護給付により事業者が一定の水準の収入を得ているため、委託料は発生していないが、今後島民の減少により、一定の水準の収入が保たれなくなった際に、事業所が継続して離島においての事業を行っていかどうかは課題である。島内事業所がなくなれば、現在と同等のサービス水準を維持することは不可能となる。
- ・一方で、利用者の介護度、利用頻度も高くなってきており、市の施設の一部を利用した提供体制の拡張もできず、限界に近い状況である。
- ・事業者の視点からは、利用伸長に伴い、安定的かつ継続性を確保した実施人員体制を構築するためには、経営者夫婦（2人）とは別に従業員1人を安定的に雇用することが必須との認識を有している。しかし、現在の介護報酬のみの総収入ではその雇用に要する利益を得られていないと認識している。事業者としては市に対して委託の復活を要望している。

(6) 相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

市行政としては、現状実施している支援を継続していく。また、離島等の特定地域に認められている特別地域加算について、当該事業のような通所介護、短期入所生活介護については該当していないことから制度改正について強く要望を行いたい。

(7) 離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

- ・現在、市は市内の各日常生活圏域単位の小規模多機能型居宅介護事業所の整備を予定しているが、独立した生活圏である飛島にはその整備の計画は現状のところはない。
- ・したがって、在宅生活限界点に到達した高齢者の場合、飛島を離れ、市内の施設に入所することとなる。市内には、飛島で育ち市内に移住した高齢者の子どもたちの世帯が多く居住している。
- ・和楽の経営者は、事業開始当初は、島内に居住施設を整備する意向をもっていたが、施設整備については財政支援がない限り事業化は難しいと認識している。
- ・人材の確保・育成については、平成16年度にヘルパー養成事業の修了者が組織化され、一定の活動を行ってきた経緯はあるが、島民の高齢化が進展の一途にある。
- ・市行政としては、介護保険の事業を担う人材の確保・育成は、福祉施策のみでは難しく、離島振興施策との連携が必要となっていると認識している。
- ・市行政としては、離島在住者の意見、島内事業所の意向を把握しながら、今後の島内の状況を勘案し、給付体制維持のあり方について適切な対応を行っていく予定である。
- ・事業者としては、島内の施設整備も視野に入れつつ、現状ではその事業化は困難な情勢であることから、飛島を拠点とする本土へのサテライト事業所を展開し、スタッフ、事業運営資金の確保を構想しているとのこと。

(8) 備考

- ・ 離島に渡島した事業者は3事業（相当サービス事業：「短期入所生活介護」及び「通所介護」、県指定事業：「訪問介護」、二次予防事業）実施に取り組むほか、介護保険事業以外の取組としては、①軽度生活支援助事業（一次予防事業）の登録、②ボランティア移送サービス、③高齢者が参加する「飛島再生工場」等がある。
- ・ 要介護認定を受けた高齢者が参加するホッケの食品海産物の加工所「飛島再生工場」を立ち上げ経営している。家庭で培った料理の腕前、島の高齢者の持つ潜在能力を活かしながら加工作業の担い手として参加しており、社会参加と自立支援の機会を創出している。

事例 6. 昭和村

都道府県名	福島県
市区町村名	昭和村
部署	保健福祉課
相当サービス種別	訪問介護（予防を含む） 通所介護（予防を含む）
実施サービスの具体的な内容	社会福祉協議会を事業主体とする訪問介護、通所介護（別途、保健センターの指定管理、移送サービス、配食サービスを委託）
緩和した基準	<ul style="list-style-type: none"> ・通所介護： 機能訓練指導員の配置は任意としている。平成 24 年までは指定サービスとして提供していたため、設備面では指定基準は満たしている。（有資格者の確保が困難となったため、配置基準を緩和し、相当サービスを開始） ・訪問介護： サービス提供責任者の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

昭和村全域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

事業者：昭和村社会福祉協議会がサービスを提供

【事業所全体】

従業員は 15 人程度

【通所介護】

看護職員 : 1 人

生活相談員 : 1 人

機能訓練指導員 : なし

【訪問介護】

サービス提供責任者は不在、訪問介護員等は基準上の必要数確保

③利用対象者

昭和村民

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 昭和村社会福祉協議会

⑤実施事業者（所）の特徴

昭和村で唯一の事業者である。最も近接した他の事業者は、村から時間距離で 30 分以上離れた他市町村内に立地している。

⑥サービスの実施開始年

平成 25 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

介護保険報酬と村委託事業（年額 1,000 万円程度）

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近１年間）

平成 25 年度

通所介護 延べ人数 5,296 人

訪問介護 延べ人数 1,856 人

【実利用者数／日】

通所介護 15～16 人程度

訪問介護 3.5 人程度（１日１回の訪問）

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

山村振興法により規定された振興山村

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

介護に従事する看護師や介護福祉士などの資格を持つ者が減少（募集しても応募がない状態）し、本村唯一の事業者である昭和村社会福祉協議会が、指定居宅（介護予防）サービス基準に定めた人員配置基準を満たすことが困難な状況となったため。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

行政及び診療所、サービス提供者の昭和村社会福祉協議会は一つの保健センター内に配置されており、個別ケースについて、随時、情報共有・ケース検討を行うことを通して、連携が図られている。

昭和村社会福祉協議会には、指定管理料を含めて、指定居宅（介護予防）サービス以外の移送サービスや配食サービス等、村単独事業として委託している。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

村内に他の介護施設がないため、比較ができないが、村としては、介護サービス量の確保や家族介護者の負担軽減には一定の効果をあげていると考えている。

（５）実施している相当サービスの課題

介護に従事する看護師や介護福祉士などの資格を持つ者が高齢化していること。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

本村唯一の社会福祉法人が運営する施設サービスとの介護保険事業の一元化を図り、事業継続の支援やサービスの質の向上を図りたい。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

特になし。

（８）備考

社会福祉協議会を事業主体とする訪問介護、通所介護（別途、保健センターの指定管理、移送サービス、配食サービスを委託）

事例 7. 鮫川村

都道府県名	福島県
市区町村名	鮫川村
部署	住民福祉課
相当サービス種別	短期入所生活介護
実施サービスの具体的な内容	通所介護事業所に居住部門を併設した鮫川村介護支援事業「ひだまり荘」にて実施。
緩和した基準	生活相談員、機能訓練指導員、栄養士の配置は任意としている。

(1) 概要

①サービスの対象地域

鮫川村の区域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

管理者 : 1 人（兼務）

事務職員 : 1 人（兼務）

医師 : 1 人（嘱託医師兼務）

介護職員または看護職員のいずれか : 1 人（常勤。通所介護との兼務）

介護職員 : 5 人（非常勤）

③利用対象者

要介護、要支援認定者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 鮫川村社会福祉協議会

⑤実施事業者（所）の特徴

相当サービスの「短期入所生活介護」の他に、指定訪問介護、指定通所介護、指定居宅介護支援事業所を実施。

⑥サービスの実施開始年

平成 13 年 1 月

⑦事業の財源（設置・運営）

財源は通常の介護給付費

⑧提供実績（直近 1 年間）

平成 25 年実績

介護 264 件 1,976 日 給付費 15,507,041 円

支援 13 件 89 日 給付費 507,168 円

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

振興山村

(2) 開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

在宅者の多くが、通所介護を利用しており、同施設内に整備された短期入所は利便性が高いことから、介護サービスに位置づけた。

通所介護事業所に居住部門を併設した高齢者生活福祉センター「ひだまり荘」として平成 8 年度、

2床の短期入所専用床を整備して開所（平成12年12月までは高齢者福祉施策で実施）。

平成15年6月1日に3床、平成20年4月1日に5床、平成23年3月1日には7床と増床してきた。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

特に行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

村内の施設で職員とも慣れ親しみがああり、利用者も家族も安心して利用している。近くにあるため急な場合も利用しやすい。年々利用が伸びている。

（５）実施している相当サービスの課題

常勤職員等での雇用であり、専門職の専従確保は経営上困難。また、夜間の職員配置は、非常勤介護職員の夜勤体制である。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

今後検討する。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

小規模町村では、民間事業者の新規参入は見込めないため、最低限の介護サービスを確保するため、相当サービスは必要である。

（８）意見

介護サービスの地域格差に課題を感じている。利用できるサービスがないため保険料は低くなるが在宅介護の充実を望んでいる。

（９）備考

鯨川村「ひだまり荘」（鯨川村高齢者総合福祉センター）内に、鯨川村介護支援事業所「ひだまり荘」（居宅介護支援）、鯨川村介護事業所「ひだまり荘」（訪問介護、通所介護：予防も含む）、居住部門（短期入所生活介護（相当サービス）の専用床を含む）が配置されている。

事例 8. 利島村

都道府県名	東京都
市区町村名	利島村
部署	住民課
相当サービス種別	通所介護 訪問介護 居宅介護支援
実施サービスの具体的な内容	現在は利用者がいないため、サービスを行っていない。
緩和した基準	通所介護：看護職員、生活相談員、機能訓練指導員の配置は任意としている。（島内で有資格者の確保が困難であるため）

（１）概要

①サービスの対象地域

利島村内

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

ヘルパー

介護福祉士

事務職員

（通所介護には介護職員のための配置）

③利用対象者

介護認定を受けた方

④実施事業者（所）の名称・法人形態

利島村

⑤実施事業者（所）の特徴

- ・自治体が保険者であり、事業所でもある。
- ・サービスについてはすべて社協へ委託している。

⑥サービスの実施開始年

平成 12 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

- ・村の社協への委託金。
- ・相当サービスの報酬設定は、指定サービスと同額に設定している。
- ・なお、要介護認定者以外には一般事業としてデイサービスを一体的に提供していたが、料金設定は 500 円としていた。

⑧提供実績（直近 1 年間）

サービス利用者はなし。（一般事業にて対応）

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・平成 12 年当時、介護サービス基盤を整備するにあたって、当島は、都内の指定サービスと同一では人員及び財政が共に厳しいことから、離島等相当サービスを開始したと思われる。実際の介護サービスの提供方式としては、島内に、住民による社会福祉法人（社会福祉協議会）を開設し、当団体にサービス提供事業を委託する方式とした。
- ・開始した当初、ヘルパー 3 級養成研修を実施し、実際には 20 人くらい受講した。しかし、登録ヘルパーに登録した人はいなかった。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

委託しているサービス事業に関わる必要事項に関しては、積極的な支援を行うとともに、最低週 1 回以上話し合いの場を持ち、意見交換を行っている。また、必要な財源負担を行っている。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

- ・現状利用者がおらず、また、ケアマネジャーがいないため、効果は不明である。
- ・東京都内と比べると、職員の質は落ちると思われる。人員が厳しいので、研修にも参加できない状況にある。

（５）実施している相当サービスの課題

有資格者が集まらない。募集をしても約 6 年応募が 1 件もない。また、行政もようやく保健師を採用したが、子どもや他業務が忙しく、高齢者まで手が回らない状況にある。担当も事務職のため、知識不足や資格を有しておらず、国からの事業展開を依頼されてもできない業務がある。限界があるのが現状である。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

補助金や委託料の増額。または、すべて一般事業として、島内では介護サービスを行わないという選択肢も含めて検討を実施する予定。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

有資格者が不在であれば、サービスが継続できない状況に追い込まれてしまう。そのため、島内で介護サービスは行わず、一般事業へ移行し、島外の介護サービスを受けるのみにしようかと考えている。

（８）意見

- ・有資格者の人員が集まらないため、このままではサービス継続ができない状況にある。
- ・都内とは同様のサービスが展開できない状況でありながら、小規模自治体のため負担が大きく、ジレンマを感じる。低サービス高負担な状況にある。

（９）備考

- ・村が介護保険者であり、かつ提供事業者である。サービス提供を利島村社会福祉協議会に委託している。
- ・現状、登録ヘルパーはおらず、利用者もいない。

事例 9. 小笠原村

都道府県名	東京都
市区町村名	小笠原村
部署	村民課
相当サービス種別	短期入所生活介護
実施サービスの具体的な内容	ショートステイ（相当サービス） 指定通所介護事業所の設備を活用して、ショートステイを提供している。主に家族介護者が上京（往復で11泊12日）する際に利用されている。利用対象者は4～5人のため、予約が競合することはほとんどない。夜間の職員配置は、夜勤職員1人に加えて、宿直者を1人（施設職員または村職員）確保している。
緩和した基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師、機能訓練指導員の配置は任意としている。 ・ 設備面では、指定通所介護の設備基準を満たした上で、ショートステイ用に居室（12～16㎡）を2部屋確保している。

（1）概要

①サービスの対象地域

小笠原村管内

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

（通所・訪問も含めた社会福祉法人としての配置）

生活相談員 : 1人

看護職員 : 2人

介護職員 : 5人

栄養士 : 1人

調理師 : 4人

③利用対象者

要支援、要介護認定者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

○事業者名称：社会福祉法人明老会（小笠原村が出捐し設立）

・ 法人本部場所：東京都小笠原村父島字奥村地域福祉センター

・ 事業者法人の実施事業

デイサービス（デイサービス・いきがいデイサービス）、ホームヘルプサービス（ホームヘルプサービス・高齢者生活支援サービス）、介護予防事業（診療所送迎・紙おむつ等支給・理髪・体操教室）

○事業所の名称：

父島：小笠原村高齢者在宅サービスセンター

母島：小笠原村母島高齢者在宅サービスセンター

⑤実施事業者（所）の特徴

小笠原村が出捐して、社会福祉法人明老会を設立した。

⑥サービスの実施開始年

平成12年4月

⑦事業の財源（設置・運営）

当村が、事業運営費を委託料として支出。

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近１年間）

28 件（平成 25 年 10 月～平成 26 年 9 月）、延 189 日間

（父島 28 件、母島 0 件）

【実利用者数】

居室数の制限から最大で 1 日 2 人まで

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

小笠原諸島

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

当村は遠隔地の離島であり、人口規模が少なく高齢化率も低い状況にあった。そのため民間事業所が運営できる状況になく、村が出捐して社会福祉法人を設立し、村の施設内で事業を行うこととなった。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

- ・法人設立の際の出捐
- ・施設の提供、人件費補助等

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

家族（介護者）の冠婚葬祭、出張などに利用され、身体的・精神的負担の軽減等の効果がみられる。

（５）実施している相当サービスの課題

特になし

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

特になし

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

離島においては提供可能なサービスに限界がある。人口規模の少ない自治体にとって今後の高齢化社会に向けて介護保険を単独で運営可能か不安を感じる。

（８）意見

当村は他の自治体と比べ特殊な状況にある。東京から船で 26 時間かかるうえに、週 1 回しか行き来できない。そのような状況の中「介護保険の運営」については、人材の確保やサービスの提供などに不安を感じる。

（９）備考

自治体出捐の社会福祉法人が運営するショートステイ

（１０）補足

八丈島に小笠原村の人が利用できる特養（5 床）を確保している。

事例 10. 野迫川村

都道府県名	奈良県
市区町村名	野迫川村
部署	住民課
相当サービス種別	訪問介護
実施サービスの具体的な内容	掃除・調理等生活援助。
緩和した基準	サービス提供責任者の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

村内全域

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

介護職員　　： 3 人（常勤 1 人、非常勤 1 人、他市町村からの派遣 1 人）

管理者　　　： 1 人

③利用対象者

村内在宅の要支援・要介護認定者

要支援 1：2 人、要支援 2：2 人

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 野迫川村社会福祉協議会

⑤実施事業者（所）の特徴

吉野郡野迫川村北股地内

その他の事業 福祉有償運送

⑥サービスの実施開始年

平成 20 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

社会福祉協議会に業務委託（委託料は、訪問介護分が年 276,000 円、訪問介護予防分が 325,000 円）を支払う。

介護報酬。

介護報酬は 10%減額している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

平成 25 年 11 月～平成 26 年 11 月　延べ数 464 件

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

山村振興法における振興山村地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

要支援・要介護状態になっても村内での生活を続けることができるように、野迫川村社協に業務委託をして、訪問介護を実施するに至った。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

村直営の社会福祉協議会であるため、情報の共有は比較的スムーズにできている。（訪問時に起こったことなどはヘルパーが社協局長へと報告しており、その報告内容の中でも役場へ伝える必要がある事項については、局長より担当課長へと報告されている。（サービスの受け手だけでなく、近隣の方が認定を受けたいと言っている等も含む。）また、役場に訪問介護を使いたい等の相談があった場合も、すぐに社協へと報告をし、相談主に話を持ちかけるようになっている。

今現在、困難事例等もないため大きく会議を開いたりしていることはないが、何かあったときにはお互いに電話や口頭で伝えあうような関係は築けている。）

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

比較的軽度の状態であれば、訪問介護を使うことで在宅生活ができている。

（５）実施している相当サービスの課題

特になし

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

現時点で予定なし

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

特になし

（８）備考

野迫川社会福祉協議会を事業主体とし、掃除や調理等生活援助の訪問介護を実施。

事例 11. 萩市

都道府県名	山口県
市区町村名	萩市
部署	介護保険課
相当サービス種別	通所介護
実施サービスの具体的な内容	①通所介護事業 【大島地区】営業日数：週 1 回 【相島地区】営業日数：週 2 回 ②一次予防事業
緩和した基準	人員に係る基準を緩和。 人員面では、生活相談員、機能訓練指導員の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

萩市大島地区及び相島地区

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

※一次予防事業も兼務

【大島地区】

介護職員：5 人

看護職員：1 人

【相島地区】

介護職員：5 人

③利用対象者

要介護及び要支援の認定を受けている者

一次予防事業対象者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

あぶらんど萩農業協同組合

形態：協同組合

⑤実施事業者（所）の特徴

本所所在地 山口県萩市大字江向 431 番地 2

【福祉・介護関連の担当部署】 あぶらんど萩農業協同組合福祉介護センター

所在地 山口県萩市大字山田 4243 番地 1

※居宅介護支援・訪問介護・通所介護の事業を実施

⑥サービスの実施開始年

平成 12 年 4 月（保険給付は平成 12 年 7 月から実施）

⑦事業の財源（設置・運営）

介護保険部分については介護報酬のみ。

介護報酬の 70/100 に相当する額として実施。

一次予防事業については、委託料（1 回につき、3,000 円）。

⑧提供実績（直近１年間）

介護保険 ※平成 25 年度実績

【要支援】

大島地区 38 回、相島地区 145 回

【要介護】

大島地区 250 回、相島地区 18 回

【介護予防事業】

大島地区 195 回、相島地区 240 回

【実利用者数】

1 日 2 ～ 3 人

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

大島地区、相島地区ともに担い手となる人材や資源に乏しく、指定居宅サービス等の確保が困難であった。両地区ともに農業、漁業が産業の中心であり、農協や漁協の組合員がほとんどである。過疎化、高齢化に伴い、高齢者の介護が困難となる中、農協組合員に対し、農作業への従事を目的にサービスを展開したいとの農協の意向と限られた人材や資源の中でサービスを確保したい市の意向が調和し、市が市の施設において開設し、その業務を農協に委託し実施することとなった。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

実施場所の提供（市の施設を使用）

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

本土のサービスを利用することが困難な方に対しても、（十分とは言えないが）サービスを提供することができている。

（５）実施している相当サービスの課題

過疎化、高齢化により担い手の確保が困難。

利用者、利用回数に限りがあるため、十分なサービス提供が困難（採算面、設備面）。

道路が狭いため、自動車が入れない場所が多く、送迎が困難。また、坂道が多いため、送迎に係る負担が大きい。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

事業者は、指定事業者として安定経営を望まれているため、安定してサービスが提供できるよう支援したい。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

高齢化によりサービスの必要性は以前より高くなっているが、安定的な経営、サービスの確保という部分では疑問がある。設備面においても入浴設備がなくサービスを提供できなかったり、重度の方へのサービスの提供が困難な状況であり、今後の施設整備において検討したい。

(8) 意見

過疎化、高齢化により担い手の確保が困難であり、指定基準を満たすことや安定的な経営が困難であるため、実施した経緯がある。保険料の負担はどこに住んでいても平等であり、全ての人が等しくサービスを受けられる制度の実現が望まれる。

(9) 備考

萩市が所有する施設を会場にし、農協を事業主体として通所介護を実施。

事例 12. 岩国市

都道府県名	山口県
市区町村名	岩国市
部署	介護保険課
相当サービス種別	訪問介護
実施サービスの具体的な内容	生活援助で、清掃、買物を実施。 身体介護で、入浴を実施。
緩和した基準	<p>人員基準を緩和。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供責任者や管理者の配置を任意としている。 ・「訪問介護員等常勤換算方法で、2.5 人以上の基準」を緩和。なお、訪問介護員は登録型。(利用者も少なく、訪問介護員が登録型ヘルパーであることから、訪問日時等は柔軟に決め対応している。)

(1) 概要

①サービスの対象地域

岩国市柱島地区（柱島、端島、黒島の3島）

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

介護職員（登録ヘルパー）：4人（柱島）

③利用対象者

柱島地区の要支援・要介護認定者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

柱島地区社会福祉協議会 法人格なし

⑤実施事業者（所）の特徴

本部設置場所：岩国市柱島 132-7

介護保険事業その他関連事業：なし

⑥サービスの実施開始年

平成 14 年 1 月

⑦事業の財源（設置・運営）

介護報酬

報酬設定は、現行の指定訪問介護と同額に設定。

⑧提供実績（直近 1 年間）

・柱島：

要支援 1 生活援助 3 人（延べ 2 か月×2 人、10 か月×1 人：不定期利用）

要支援 2 生活援助 1 人（延べ 12 か月）

要介護 1 生活援助 1 人（延べ 9 か月：平成 26 年 1 月から利用）

要介護 2 身体介護 1 人（延べ 2 か月：平成 26 年 2 月死亡）

・端島、黒島：

サービス提供なし（平成 25 年 10 月から平成 26 年 9 月利用分まで）

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・柱島地区は離島であることから、島内の住民が本土の利用者と同じような介護サービスを利用することは困難な状況であった。生活援助については島民同士の助け合いで対応していたが、身体介護についてはお互い顔見知りであること等から困難であり、同じように介護保険料を納めるのだから、本土と同じようなサービス提供体制を整えるよう訪問介護事業所の設置の要望があった。
- ・柱島地区での事業所の開設は、需要が少ないことから困難であったため、島内で訪問介護サービスを受けられる体制づくりに取り組み、また、ボランティアではなく、介護報酬で事業実施ができるよう検討した結果、柱島地区社会福祉協議会を事業者として、離島等相当サービスを実施することとなった。
- ・柱島地区社会福祉協議会が島の住民を対象にしたヘルパー講習会を開催し、受講修了者に柱島地区社会福祉協議会のヘルパーとして登録してもらい、現在、２級ヘルパーが柱島地区に限定して訪問介護サービスを提供している。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

柱島地区社協のヘルパーと包括支援センターの職員で、事例ごとに随時連絡をとり、支援体制の確認をする等連携を図っている。島内の高齢者に対しては、介護予防教室、健康相談、必要に応じて家庭訪問等を実施することにより、高齢者の生活支援を行っている。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

介護保険サービスの確保により、利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるようになった。

（５）実施している相当サービスの課題

- ・島内に指定介護サービス事業所がないため、限定されたサービスとなっている。
- ・島内の訪問介護は、生活支援が中心となっているが、今後、身体介護中心の支援が必要となった場合、医療機関との連携が取りにくく、対応が困難となる可能性が高い。
- ・また、活動している登録ヘルパー４人のうち３人は６５歳以上で、高齢化が進んでいる。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

今後もサービス提供が必要なことが見込まれることから、引き続き介護サービスが提供できるようにするため支援のあり方について検討中。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

- ・柱島３島の人口減少と高齢化が進み、柱島地区の住民が住み慣れた島内で安心して生活を継続するためには、住民同士の協力に加え、介護保険サービスの継続的な確保が必要である。
- ・現在実施している「離島等相当サービス」に加え、島外の介護保険サービス事業所が訪問介護等で渡航する場合や、サービス利用者が通所介護等で渡航する場合の交通費の助成等について検討を行い、在宅サービスの確保を図っていきたい。
- ・また、引き続き、介護予防、健康づくりなどの普及啓発のための講座等を開催するなど、介護予防に努めたい。

（８）備考

柱島地区社協が、住民を対象とするヘルパー養成講座を実施し、柱島在住高齢者５人の訪問介護実施。

事例 13. 阿南市

都道府県名	徳島県
市区町村名	阿南市
部署	介護・ながいき課
相当サービス種別	訪問介護 通所介護
実施サービスの具体的な内容	町会を実施事業所とする訪問介護及び通所介護の提供。
緩和した基準	平成 12 年の発足当時の「緩和した基準」 通所介護：機能訓練指導員の配置は任意としている。 訪問介護：サービス提供責任者（常勤者）の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

阿南市の離島である伊島

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

介護職員：6 人（事業立ち上げ時のまま）

- ・事業立ち上げ以降、介護職員は高齢化して対応が厳しくなり、介護以外の仕事に従事するなどしている。そのため、仮に今、訪問介護の利用申し込みがあったとしても、実際には提供困難と思われる。
- ・通所介護の事業立ち上げ時に、島内に看護師免許取得者はいた。生活相談員については、本土の社会福祉協議会より確保できたものと思われる。機能訓練指導員はいなかったものと思われる。

③利用対象者

0 人

④実施事業者（所）の名称・法人形態

伊島町会

⑤実施事業者（所）の特徴

地域の町会である。

⑥サービスの実施開始年

平成 12 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

特になし（利用者がいない）

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額の報酬に設定。

⑧提供実績（直近 1 年間）

0 人（直近の 7 年間、利用者が 0 人でサービス実施実績なし。）

【利用実績】

平成 12 年の制度創設時に通所・訪問の相当サービスの提供体制を整えたが、実際には利用がない状況が続いていた。訪問介護については、月に 1～2 人の実績があったようであるが、直近 7 年間で確認できる範囲では、サービス実施実績はない。通所介護については、発足以来、利用実績はない。

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

(2) 開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・介護保険制度開始時、伊島には介護事業所がなかったため、町会の会員がホームヘルパー研修を受け、訪問介護サービスの提供体制を確立した。
- ・通所介護については、市が通所介護サービスの提供可能な施設として「伊島町高齢者ふれあいセンター」を建設した。

(3) サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

「伊島町高齢者ふれあいセンター」の維持管理費については、市が負担している。

(4) 「離島等相当サービス」を実施した効果

実績がない。

(5) 実施している相当サービスの課題

サービス提供する側もされる側も島内の人であるため、お互い親密すぎて利用をためらう場合がある。

(6) 相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

現在検討中。

(7) 離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

現在検討中。

(8) 備考

町会を実施事業所とする居宅サービス（訪問介護及び通所介護）の提供。（ただし、過去7年間実績はなし。）

事例 14. 高松市

都道府県名	香川県
市区町村名	高松市
部署	健康福祉局長寿福祉部介護保険課
相当サービス種別	訪問介護、短期入所生活介護
実施サービスの具体的な内容	身体介護、生活援助（訪問介護） 指定通所介護事業所に併設した宿泊部分の相当サービス「短期入所生活介護」
緩和した基準	訪問介護：訪問介護員等 2.5 人の基準は緩和 短期入所生活介護：医師、栄養士の配置は任意としている。医務室の設置は任意とし、他の設備は指定通所介護のものを活用している。

（１）概要

①サービスの対象地域

男木町（男木島）、女木町（女木島）

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

・訪問介護事業所

介護職員：5 人（ヘルパー 2 級。人員基準として資格まで求めている。）

併設事業所の通所介護事業所（通常指定）及び短期入所生活介護（相当サービス）の職員が兼務している。

・短期入所生活介護

看護職員

介護職員

機能訓練指導員

※生活相談員・看護職員・機能訓練指導員は、通所介護の従業員が兼務している。

③利用対象者

男木町、女木町在住の要支援・要介護被保険者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

事業者：特定非営利活動法人 ハイ・フォロー・ステーション

法人本部所在地：高松市男木町 1843 番地

実施事業：

事業種別	事業の指定種別	備考
訪問介護	離島等相当サービス	通所介護事業所に併設
短期入所生活介護	離島等相当サービス	指定通所介護事業所において実施する宿泊事業部分
通所介護	香川県指定サービス	事業者が島民の要望を受けて既存の宿泊施設を改造して事業開始

⑤実施事業者（所）の特徴

当事業者が実施する指定通所介護の利用者を対象とする「泊まり事業」を、相当サービスの「短期入所生活介護」として実施している。

⑥サービスの実施開始年

平成 19 年 2 月 1 日（訪問介護（相当サービス））

平成 18 年 1 月 10 日（短期入所生活介護（相当サービス））

⑦事業の財源（設置・運営）

設備は全て法人負担。

介護保険の特例介護サービス費部分について、市が負担している。

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

【訪問介護】

平成 25 年度

利用者 4.3 人（月平均）

利用回数 406 回（年度合計）

【短期入所生活介護】

平成 25 年度

提供金額 20,716,910 円、

月平均約 8 人

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・当事業者が島民の要望を受けて、古くなった宿泊施設を改装し、通所介護事業の指定を受け運営していた。
- ・離島でのさらなる介護サービスの充実を目的とし、当通所介護事業所が宿泊事業も始めた。
- ・介護保険の指定権者である香川県から、当市に対して「宿泊部分について、介護保険の相当サービスで対応できないか」と打診があった。
- ・事業者は、小規模多機能型居宅介護の指定を受けたい旨の意向があったが、高松市の高齢者保健福祉計画に整備の見込事業みがなかったため、短期入所生活介護を相当サービスとして行うこととなった。
- ・事業の開始に当たっては、高松市と事業者との間で「特例居宅介護サービス費等の代理受領に係る契約書」を交わし、事業者が国保連から 9 割の介護報酬を受けられるようにしたほか、必要に応じ届出事項変更届等の提出をすることを取り決めた。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

特に行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

【訪問介護】

離島住民には利用されており、離島等相当サービスが生活の向上に寄与している。

【短期入所生活介護】

離島における介護サービス量の確保と家族介護者の負担軽減に一定の効果をあげていると評価できるものの、現実的には、本土（男木町・女木町から 30 分～40 分程度）の指定短期入所サービスを利用することも可能である。相当サービスとしての短期入所生活介護を島内で提供する必要があるかは保険者としては疑問も感じている。

（５）実施している相当サービスの課題

【訪問介護】

指定基準が大幅に緩和されているため、通常指定を受けている事業者と同様な利用者へのサービスの質が維持できるかが課題である。

【短期入所生活介護】

事業者からは特に意見は出ていない。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

【訪問介護】

特に予定はしていない。

【短期入所生活介護】

特になし。

現時点で、既存の介護保険サービスで対応できていると考えている。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

①訪問介護

離島や山間部等の過疎地の住民が安心して暮らすためには、介護サービスの提供は不可欠なものである。しかしながら、サービス提供側である事業者の経営面からは、利益の出にくい離島や山間部等の過疎地での事業展開は難しく、「離島等相当サービス」の制度により、事業者が事業をしやすい環境を整備することは今後も重要である。

高松市では現在１事業者であるが、今後、相当サービスを開始したいという相談等があれば、積極的に協力等を行いたい。

②短期入所生活介護

施設入所（短期を含む）については、市街地部分のサービスで解決できると考えている。問題は、島在住の方の訪問・通所系のサービス提供体制である。今後、島の独居世帯が増加した場合は、サービス提供事業者に対するの補助等も検討する必要があると考える。

（８）備考

離島における訪問介護及び短期入所生活介護（指定通所介護事業所の行う「泊まり」事業部分）の相当サービス

事例 15. 長崎市

都道府県名	長崎県
市区町村名	長崎市
部署	福祉部介護保険課
相当サービス種別	通所介護
実施サービスの具体的な内容	①入浴サービス ②給食サービス ③生活指導（相談・援助等） ④機能訓練（日常動作訓練） ⑤健康状態の確認 ⑥送迎 ⑦介護サービス（排泄介護、見守り等のサービス） ⑧その他利用者に対する便宜の提供
緩和した基準	生活相談員、看護職員の配置を任意としている。かつては指定サービスとして実施していたが、有資格者の確保が困難になったことから、相当サービスを開始した。

（１）概要

①サービスの対象地域

長崎市高島町、長崎市池島町

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

【高島】

管理者 : 1 人
 看護職員 : 1 人（兼務）
 機能訓練指導員 : 1 人（兼務）
 介護職員 : 4 人

【池島】

管理者 : 1 人
 機能訓練指導員 : 2 人（兼務）
 介護職員 : 2 人

③利用対象者

要介護（支援）者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

高島：社会福祉法人長崎市社会福祉協議会
 池島：同上

⑤実施事業者（所）の特徴

本所：長崎市上町 1 番 33 号
 他に実施している介護保険事業：訪問介護

⑥サービスの実施開始年

高島：平成 25 年 4 月
 池島：平成 17 年 1 月（市町村合併により旧町引き継ぎ）

⑦事業の財源（設置・運営）

長崎市社会福祉協議会が設置し、同法人による事業運営。
相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近１年間）

平成 25 年度(サービス提供月平成 25 年 5 月～平成 26 年 4 月)実績

高島：延べ 135 人

池島：延べ 33 人

【実利用者数】

1 月に高島 10 人程度、池島 2～3 人程度（定員はそれぞれ 10 人に設定）

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

高島：指定サービスや基準該当サービスの確保が困難になったため。
池島：市町村合併により旧町引き継ぎ。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

財政的支援は特に行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

家族介護者の負担軽減に寄与。

（５）実施している相当サービスの課題

生活相談員等、職員の人員確保が困難である。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

特になし

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

離島内に利用者が存在する限りは、今後も継続して事業を実施していく。

（８）備考

長崎市社会福祉協議会を事業主体として、相当サービス「通所介護」を実施している。

事例 16. 西海市

都道府県名	長崎県
市区町村名	西海市
部署	保健福祉部長寿介護課 長寿政策班
相当サービス種別	訪問介護 通所介護
実施サービスの具体的な内容	崎戸町江島、崎戸町平島、大瀬戸町松島の 3 つの離島における訪問介護及び通所介護
緩和した基準	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護：訪問介護員等 2.5 人の配置基準を緩和。（なお、サービス提供責任者の配置はある） ・通所介護：生活相談員・機能訓練指導員・看護職員の配置は任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

- ・西海市崎戸町江島
- ・西海市崎戸町平島
- ・西海市大瀬戸町松島

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

※職員の人数は実人数である。

【江島：通所介護】

- 管理者：1 人（非常勤・訪問介護の管理者と兼務）
- 介護職員：1 人（常勤専従）
1 人（常勤兼務）
1 人（非常勤専従）
3 人（非常勤兼務）

【江島：訪問介護】

- 管理者：1 人（非常勤。通所介護の管理者と兼務）
- サービス提供責任者：1 人（常勤兼務）
- 訪問介護員：1 人（常勤兼務）
1 人（非常勤専従）
1 人（非常勤兼務）

【平島：通所介護】

- 管理者：1 人（非常勤。訪問介護の管理者と兼務）
- 介護職員：1 人（常勤専従）
1 人（常勤兼務）
3 人（非常勤兼務）

【平島：訪問介護】

- 管理者：1 人（非常勤。通所管理者と兼務）
- サービス提供責任者：1 人（常勤専従）

訪問介護員：2人（非常勤兼務）

【松島：通所介護】

管理者：1人（常勤専従）

生活相談員：1人（常勤専従）

介護職員：1人（常勤専従）

1人（非常勤専従）

③利用対象者

江島、平島又は松島に住所を有する居宅要介護被保険者又は居宅要支援被保険者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

江島、平島：社会福祉法人 西海市社会福祉協議会

松島：社会福祉法人 うずしお福祉会

⑤実施事業者（所）の特徴

【社会福祉法人 西海市社会福祉協議会】

本部：西海市西海町黒口郷 1477-1

事業：居宅介護・訪問入浴・通所介護・訪問介護・福祉サービス（配食・生活支援など）などその他詳しい事業は西海市社会福祉協議会ホームページ参照

<http://www.shakyo-saikai.jp/>

【社会福祉法人 うずしお福祉会】

本部：西海市大瀬戸町松島内郷 298

事業：通所介護・保育所

⑥サービスの実施開始年

平成 12 年 4 月 松島通所

平成 17 年 4 月 江島・平島通所

平成 19 年 4 月 江島・平島訪問

⑦事業の財源（設置・運営）

介護報酬

相当サービスの報酬は指定サービスと同額に設定している。

⑧提供実績（直近 1 年間）

【江島通所】 496 人/年

【平島通所】 1,814 人/年

【松島通所】 1,280 人/年

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

離島相当サービスについては、西彼杵広域連合（平成 19 年 3 月 31 日解散）が指定を行っており、その後西海市が保険者となり引き継いだ。

【江島・平島】

旧崎戸町社協の頃に、本所と離島の事業所について別々に指定を受けなければならないという指

摘があり、離島の事業所について新たに指定を受けることとなった。しかし、人員配置の問題から通常の指定を受けることは難しく、また基準該当サービスとしても人員基準を満たすことができないため、離島相当サービスとして指定を行った。離島内で唯一の事業所として営業を存続させ、島民にサービスを提供するためには、指定基準を満たすことは難しい状況であっても、離島相当サービスとして指定を行わなければならない状況にある。

【松島】

平成 12 年度に介護保険事業がスタートした当初から、島内で唯一の介護保険事業所として離島相当サービスの指定を行っている。島内で人員基準を満たすことは難しいため、離島相当サービスの指定を行い、サービスを提供している。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

江島、平島及び松島の介護サービス基盤の整備等を図るため、社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、民間事業者等に対し、予算の定めるところにより、「西海市しまの介護支援事業補助金」を交付。

事業区分	基準額	交付の対象となる経費	補助率
地域における介護体制組織化の促進に要する事業	500,000 円	離島における住民の組織化等に対し、必要と認められる経費〔謝金、賃金、旅費、需用費、役務費、委託費、使用料及び賃借料〕	10 分の 10 以内
介護サービス事業所の開設等に要する事業	1,000,000 円	離島における介護サービス事業所の開設、施設・設備の改修等に対し、必要と認められる経費〔需用費、工事費、役務費、備品購入費〕	10 分の 10 以内
江島、平島及び松島島内の事業者が運営する介護保険事業等	人件費の 2 分の 1 以内の額（離島等相当適用）	江島、平島及び松島島内の事業者が行う介護保険事業等の運営に必要と認められる経費の収支不足額	10 分の 10 以内

資料：西海市「西海市しまの介護支援事業補助金交付要綱」

https://www3.e-reikinet.jp/saikai/d1w_reiki/417902500024000000MH/417902500024000000MH/H/417902500024000000MH.html

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

- ・在宅での生活が可能な要支援者・要介護者が、島を出ることなく慣れ親しんだ地域での生活を送ることができている。
- ・離島等相当サービスを行うことにより、雇用の確保が図られている。

（５）実施している相当サービスの課題

- ・現在、江島、平島及び松島には、他に介護保険サービスを提供する事業所がなく、介護度が上がるなどの理由で自宅での生活が送れなくなった方は、島外の病院や施設等に入院、入所するしかない。また、島外の子どものところへ転出するケースも多く、松島においては本土間との定期船（市営船・フェリー）を利用し、島外の事業所を利用する方も少なくないため、利用者が減少し経営を圧迫している。
- ・第 5 期介護保険事業計画において、離島圏域での小規模多機能型居宅介護事業所の開設事業者の公募を行ったが、応募事業者はいなかった。

(6) 相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

- ・通所介護や小規模多機能型居宅介護をはじめとする各種サービスが、ニーズに応じて適切に提供されるよう、必要な従事者の確保、施設整備、サービスの内容の充実を図るとともに、介護サービスを受けるための条件について、他の地域との格差の是正を図るため、介護サービスの利用及び提供の際にかかる渡航費の助成や離島地域における特別地域加算に係る利用者負担の軽減策を講じている。
- ・それぞれの地域の実情を踏まえた方針・事業を検討し、事業者と協力しつつ、介護サービスの確保等を図ることにより、高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送ることができる地域づくりを推進していく。
- ・また、緊急時における患者の搬送体制の強化に努める。

(7) 離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

- ・本市は、全国水準よりも早く高齢化が進んでおり、特に離島地域においては、高齢化の進行が顕著なものとなっている。介護サービス基盤については、施設サービスを中心に医療系の介護サービス基盤は本土地区に比べ不足している。
- ・また、人口規模や地理的特性から市場原理が働きにくく、介護サービス提供事業者の参入が難しいため、要介護者・要支援者に対する介護サービス提供体制が整っていない状況にある。
- ・このような状況を改善し、住民が安心して離島に住み続けるために、医療従事者の確保、救急医療体制の確保、妊婦支援、健康づくりのための環境整備、介護サービスの充実など多様化するサービス需要に対応できる制度の運営に努め、保健・医療・福祉等の体制の維持強化を図る。

(8) 備考

以下の通り、3つの離島（江島、平島及び松島）において、社会福祉法人西海市社会福祉協議会江島、平島において、訪問介護、通所介護を実施、また、社会福祉法人うずしお福祉会が、通所介護を実施している。

離島名	実施事業者名	実施している 相当サービス
江島	社会福祉法人 西海市社会福祉協議会	訪問介護 通所介護
平島	社会福祉法人 西海市社会福祉協議会	訪問介護 通所介護
松島	社会福祉法人 うずしお福祉会	通所介護

事例 17. 十島村

都道府県名	鹿児島県
市区町村名	十島村
部署	住民課
相当サービス種別	小規模多機能型居宅介護
実施サービスの具体的な内容	種別と同じ
緩和した基準	「看護職員（看護師、准看護師）を1人以上配置」を任意とした。

（１）概要

①サービスの対象地域

十島村

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

介護職員：5人（常勤。うち1人は実務者研修修了者）

介護職員：3人（非常勤）

③利用対象者

現在2人

④実施事業者（所）の名称・法人形態

株式会社 浪漫

⑤実施事業者（所）の特徴

法人本部：鹿児島県始良市内

⑥サービスの実施開始年

平成24年4月

⑦事業の財源（設置・運営）

平成24年度末

利用者人数 3人（年度内実人数 5人）

施設管理指定管理料 15,863,400円

宿泊助成（村単独）630,560円

平成25年度末

利用者人数 3人（年度内実人数 5人）

施設管理指定管理料 18,442,600円

宿泊助成（村単独）1,366,550円

平成26年度見込み

利用者人数 2人（年度内実人数 2人）

施設管理指定管理料 18,970,200円（見込み）

宿泊助成（村単独）1,606,000円（見込み）

＋介護給付費

⑧提供実績（直近1年間）

⑦のとおり

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

離島振興対策実施地域

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

村民の願いである「住み慣れた島で、いつまでも暮らすことができる」ことの実現を目指して本村では平成 22 年度から小規模多機能型居宅介護事業の開始に向けて取り組み、平成 24 年度から宝島においてのみ同サービスを介護保険適用の相当サービスとして実施している。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

平成 24 年度末

利用者人数 3 人（年度内実人数 5 人）

施設管理指定管理料 15,863,400 円

宿泊助成（村単独） 630,560 円

平成 25 年度末

利用者人数 3 人（年度内実人数 5 人）

施設管理指定管理料 18,442,600 円

宿泊助成（村単独） 1,366,550 円

平成 26 年度見込み

利用者人数 2 人（年度内実人数 2 人）

施設管理指定管理料 18,970,200 円（見込み）

宿泊助成（村単独） 1,606,000 円（見込み）

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

十島村においては、要介護状態になり 1 人での生活が難しくなると多くの方が本村を離れ村外の施設に入所している。現在、宝島だけとはいえ村内で「訪問・通い・宿泊」といったサービスを柔軟に支援する小規模多機能型居宅介護が提供できるということは、要介護認定者の村内での生活を延伸できるということは村にとっては大いに意義のあることである。

また、宝島以外の生活圏域からも自分たちの地域にもと声がでており、波及効果が大きく住民の期待は大きくなっている。

（５）実施している相当サービスの課題

利用者人数が少なく事業採算がとれるものではなく、事業所には拠点施設の指定管理料として財源補填せざるを得ない状況である。また、宝島以外の他の 6 ヶ島においては、介護事業所等なく要介護状態等になると島を離れざるを得ない状況が続いている。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

一般財源の補填

職員研修の研修支援

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

住民の暮らしを支える上で、介護サービスが乏しい本村においては「住民主体」の支え合いの仕組みが必要であり、「元気高齢者」を増やしていく施策を展開していくことが必要だと考えている。

当初、口之島も小規模多機能型居宅介護の導入を検討していたが、県からの助言等もあり現在、総合事業としての展開を進めている。

(8) 意見

マンパワーの確保が困難な状況では、一部外部からの投入を図り強化していかなければならないのも現状である。また、限られたスタッフの中で支援をしていくため、スタッフの資質向上をどのようにしていけばいいか苦慮している。

事例 18. 沖縄県介護保険広域連合

都道府県名	沖縄県
市区町村名	沖縄県介護保険 広域連合
部署	業務課 地域支援係
相当サービス種別	通所介護（介護・介護予防） 訪問介護（介護・介護予防） 短期入所生活介護（介護・介護予防） 福祉用具貸与（介護・介護予防） 居宅介護支援 小規模多機能型居宅介護（介護・介護予防）
緩和した基準	<p>人員基準、設備基準等を一部緩和し、指定介護サービスと同等のサービスを提供することを基本としている。</p> <p>基準緩和の例（渡嘉敷村社会福祉協議会）</p> <p>○人員基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所生活介護の機能訓練指導員は、当該事業所の他の職務に従事することができるが、別事業である通所介護事業所（看護職員、機能訓練指導員）、居宅介護支援事業所（管理者兼介護支援専門員）での職務の兼務を認めている。 ・訪問介護のサービス提供責任者について、通所介護及び短期入所生活介護の介護職員兼務を認めている。 ・短期入所生活介護において、栄養士の配置を任意としている。 <p>○設備基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所介護と短期入所生活介護において、食堂及び機能訓練室を共用している。

（１）概要

①サービスの対象地域

伊是名村、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村
北大東村、久米島町

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

（例）渡嘉敷村社会福祉協議会

・居宅介護支援事業所

管理者兼介護支援専門員：１人（通所介護の看護職員・機能訓練指導員、短期入所生活介護の看護職員・機能訓練指導員兼務）

・訪問介護事業所

管理者：１人（通所介護及び短期入所生活介護の管理者兼務）

サービス提供責任者：１人（通所介護及び短期入所生活介護の介護職員兼務）

訪問介護員：５人（通所介護及び短期入所生活介護の生活相談員・介護職員兼務）

・通所介護事業所

管理者：１人（訪問介護及び短期入所生活介護の管理者兼務）

生活相談員：３人（訪問介護の訪問介護員、通所介護の看護職員・介護職員、短期入所生活介護の生活相談員・看護職員兼務）

看護職員 : 2人 (居宅介護支援の管理者兼介護支援専門員、通所介護の生活相談員・機能訓練指導員、短期入所生活介護の生活相談員・看護職員・機能訓練指導員兼務)

機能訓練指導員 : 1人 (居宅介護支援の管理者兼介護支援専門員、通所介護の看護職員、短期入所生活介護の看護職員・機能訓練指導員兼務)

介護職員 : 7人 (訪問介護のサービス提供責任者・訪問介護員、通所介護の生活相談員、短期入所生活介護の生活相談員・看護職員兼務)

・短期入所生活介護

管理者 : 1人 (訪問介護及び通所介護の管理者兼務)

生活相談員 : 3人 (訪問介護の訪問介護員、通所介護の生活相談員・看護職員・介護職員、短期入所生活介護の看護職員兼務)

看護職員 : 2人 (居宅介護支援の管理者兼介護支援専門員、通所介護の生活相談員・看護職員・機能訓練指導員、短期入所生活介護の生活相談員・機能訓練指導員兼務)

機能訓練指導員 : 1人 (居宅介護支援の管理者兼介護支援専門員、通所介護の看護職員・機能訓練指導員、短期入所生活介護の看護職員兼務)

介護職員 : 7人 (訪問介護のサービス提供責任者・訪問介護員、通所介護の生活相談員・介護)

③利用対象者

当該市町村に在住の被保険者

④実施事業者（所）の名称・法人形態

伊是名村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

渡嘉敷村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

沖縄偕生会 (社会福祉法人)

栗国村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

渡名喜村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

南大東村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

北大東村社会福祉協議会 (社会福祉法人)

沖縄介護サービス (有限会社)

⑤実施事業者（所）の特徴

利用者が少なく収益を上げることが困難であることから、社会福祉協議会が多い。

⑥サービスの実施開始年

平成 15 年 4 月

⑦事業の財源（設置・運営）

財源は通常の介護給付費。

なお、自治体から事業費の赤字補てんの補助金がある。(例) 南大東村、渡嘉敷村、座間味村

⑧提供実績（直近 1 年間）

【南大東村】

通所介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
1 人	1 人	5 人	6 人	0 人	1 人	1 人	15 人

短期入所生活介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
0 人	0 人	1 人	2 人	0 人	0 人	0 人	3 人

【渡嘉敷村】

訪問介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
3 人	0 人	2 人	1 人	0 人	0 人	0 人	6 人

通所介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
15 人	4 人	3 人	4 人	2 人	1 人	0 人	29 人

居宅介護支援

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
0 人	0 人	3 人	5 人	2 人	1 人	0 人	11 人

【座間味村】

訪問介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
2 人	3 人	1 人	4 人	1 人	1 人	1 人	13 人

通所介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
3 人	5 人	4 人	8 人	4 人	2 人	0 人	26 人

短期入所生活介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
1 人	0 人	2 人	5 人	4 人	0 人	1 人	13 人

居宅介護支援

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
0 人	0 人	5 人	9 人	6 人	2 人	1 人	23 人

小規模多機能型居宅介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
1 人	1 人	4 人	0 人	2 人	1 人	0 人	9 人

【粟国村】

訪問介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
0 人	4 人	1 人	4 人	0 人	0 人	0 人	9 人

【渡名喜村】

訪問介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
0 人	3 人	3 人	2 人	3 人	0 人	0 人	11 人

通所介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
2 人	4 人	3 人	2 人	2 人	0 人	0 人	13 人

【伊是名村】

訪問介護

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
4 人	6 人	1 人	5 人	1 人	0 人	1 人	18 人

【久米島町】

福祉用具貸与

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
1 人	8 人	7 人	33 人	29 人	38 人	26 人	142 人

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

沖縄振興特別措置法施行令により指定された離島

（２）開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

構成市町村間の給付格差の解消及び介護サービス提供基盤の整備を目的として実施している。

（３）サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

他の介護サービス事業所と同様に介護サービスに係る指導、助言等を行っている。財政支援は行っていない。

（４）「離島等相当サービス」を実施した効果

採算性の問題で指定事業所が参入しにくい地域に介護サービスを提供できるようになった。その結果、本島に移住せずに介護サービスを利用することが出来るようになった。

（５）実施している相当サービスの課題

事業所の登録については、人員基準等を緩和して実施することができるが、給付に係る加算体制については基準の緩和ができない。体制強化加算や連携加算等、職員配置ができない離島等相当サービスは、結局採算が厳しいままとなる。給付に係る加算等についても基準の緩和ができるようにしてほしい。

離島の場合、島外からの職員採用は厳しい状況があるため、島民に資格取得を促し採用することが望ましい。島民の資格取得に対する補助等を整備してほしい。

離島の場合、食糧等物資の輸送コストの負担が大きい。そのため、通所サービスの昼食等も経費がかかる。輸送コストを適切に反映した介護報酬の設定を希望する。

（６）相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

事業所所在市町村の協力を得て、指導、助言等を行っていく予定。財政的な支援は各構成市町村の判断によるものとし、広域連合では実施する予定はない。

（７）離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

大変厳しい状況が続くか、より悪化するものと思われる。

離島に行くには、どうしても渡航費の負担が大きい。そのため、仕事を求めて島外に出た家族等は簡単には帰省できない。結果、自助・共助が難しくなり公助に頼ることになる。

介護サービスの給付体制の維持には、本島事業所のサテライト事業所として離島事業所を認める等、介護の担い手を確保する方法がないと難しい。離島までの渡航費、人件費、設備維持費等をどのように確保するかが問題である。利用者の実数は限られているため、単独事業所では採算が合わないことが多いと聞いている。

（８）意見

指定事業所の基準を満たすことができない離島地域に介護サービス提供基盤を整備するためには、離島等相当サービスは必要である。

また、離島等相当サービスに指定された事業者について、もっと採算性が高まるような配慮が必要だと思う。加算要件の緩和や、人材確保のための資格要件、または有資格者の渡航費についての補助等、介護サービス提供基盤の確保のため離島等相当サービスをもっと有効活用できるような施策を希望する。

事例 19. 多良間村

都道府県名	沖縄県
市区町村名	多良間村
部署	住民福祉課 介護保険係
相当サービス種別	訪問介護、短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護
実施サービスの具体的な内容	排泄、入浴、食事、といった日常生活介護と、バイタルチェック等のケアを行っている。
緩和した基準	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護：「常勤換算方法で2.5人以上の訪問介護員等配置」の要件を任意としている。 ・短期入所生活介護：居室の利用者1人当たり床面積の要件を任意としている。

（１）概要

①サービスの対象地域

多良間村内

②サービス提供の担い手（職員、スタッフ）体制

介護支援専門員

看護職員

介護職員（介護福祉士、介護職員初任者研修修了）

事務員

調理補助員

③利用対象者

要介護認定者、要支援認定者、被保険者（制度対象外の方）

④実施事業者（所）の名称・法人形態

社会福祉法人 多良間村社会福祉協議会

短期入所生活介護「美ら寿」 訪問介護事業所「萌木の里」

⑤実施事業者（所）の特徴

組織の本部立地場所、他に実施している介護保険事業その他関連事業 等、平成7年3月に設置された集落内にある高齢者生活福祉センターを拠点として、介護保険事業のほかに、センターの運営、小地域福祉活動（ふれあいデイサービス）、配食サービス、日常生活自立支援事業等の事業を行っている。

⑥サービスの実施開始年

平成12年7月

⑦事業の財源（設置・運営）

財源は介護給付。

相当サービスの報酬は、指定サービスと同額に設定している。

運営は、社会福祉法人 多良間村社会福祉協議会。

⑧提供実績（直近1年間）

訪問介護 0件、訪問予防介護 0件

短期入所生活介護 125件

⑨相当サービスの実施地域について：国の地域指定種別

沖縄振興特別措置法

(2) 開始した経緯、目的、実施枠組みの構築の経緯

- ・ニーズがあり、事業を行う必要があったが、指定を受けるだけの要件（人材）がみたされなかった（まずは訪問介護で開始しようとしたが、対応できる職員が1人だけだった）。
- ・事業所が既存施設の高齢者生活福祉センターだったので、そこを介護サービス事業として活用するために開始した。

(3) サービスを提供している事業所（者）への支援や連携・協働の取組

処遇改善のみ行っている。

(4) 「離島等相当サービス」を実施した効果

- ・実施する以前は、短期入所を利用する際、本人と家族が飛行機や船で島外の施設を利用しなければならず、移動や費用の負担が大きかったがそれがなくなった。
- ・島外で短期入所を利用する際の航空運賃は村から支給されていたので（実施前）、村財政への影響も大きい。
- ・島内（自宅）での看取り件数も徐々に増えてきている。これまで歳をとったら島外の子どものところへ行くのが高齢者のモデルだったが、「最期まで島で暮らすことができる」という認識が広がりつつある。

(5) 実施している相当サービスの課題

特になし。

(6) 相当サービス事業の継続支援や質の確保への取組

特になし。

(7) 離島等における介護保険サービスの給付体制の維持についての展望

特になし。

(8) 意見

特になし。

第4章 中山間地域等における訪問系・通所系サービスの事例調査結果

第1節 調査実施概要

(1) 調査目的

地域住民との協働や他機関との連携、人材の発掘・活用、自治体による財政支援等により、中山間地域等に在住する要介護高齢者に対して、継続的・安定的なサービス提供を実現し、利用者のQOL維持、重度化予防、住みなれた地域での在宅生活の継続を図っている事例に対してヒアリング調査を実施し、中山間地域等在住の要介護高齢者に対して、継続的の今後のあり方を検討するための基礎資料を作成することを目的とした。

(2) 調査対象の選定方法

調査検討組織における委員推薦、及び今回実施した全都道府県を対象とするアンケート結果、事業所アンケート結果等をもとに、候補事例を選定し、調査検討組織における検討に基づいて、下記(3)の3地域において調査を実施した。(注)全都道府県を対象とするアンケート、事業所アンケート結果から抽出した対象候補については、＜付属資料＞を参照されたい。

(3) 調査対象

調査検討組織における委員推薦、及び今回実施した全都道府県を対象とするアンケート結果、事業所アンケート結果等をもとに、候補事例を選定し、下記の3地域において調査を実施した。

	調査地域	調査実施日
1	北海道 上川郡 美瑛町	平成27年2月19日
2	岡山県 笠岡市	笠岡諸島
3	高知県 長岡郡 大豊町	平成27年2月25日～26日

(4) 調査方法

現地にてヒアリング調査

(5) 調査内容

- 取組の開始年、及び経緯
- 取組の詳細内容、対象者、規模等
- 現在の取組の苦労・課題状況と対応状況（人件費・移動費確保、人的体制確保、等）
- 自治体との財政支援以外での連携状況
- サービスを実施した結果、どのような効果があったか（利用者、その家族、事業者、従業員、地域等）
- 今後の取組の展望（人的資源の確保育成、移動コスト削減、新たな提供の仕組み導入等）

第2節 調査結果

1. 美瑛町（北海道）

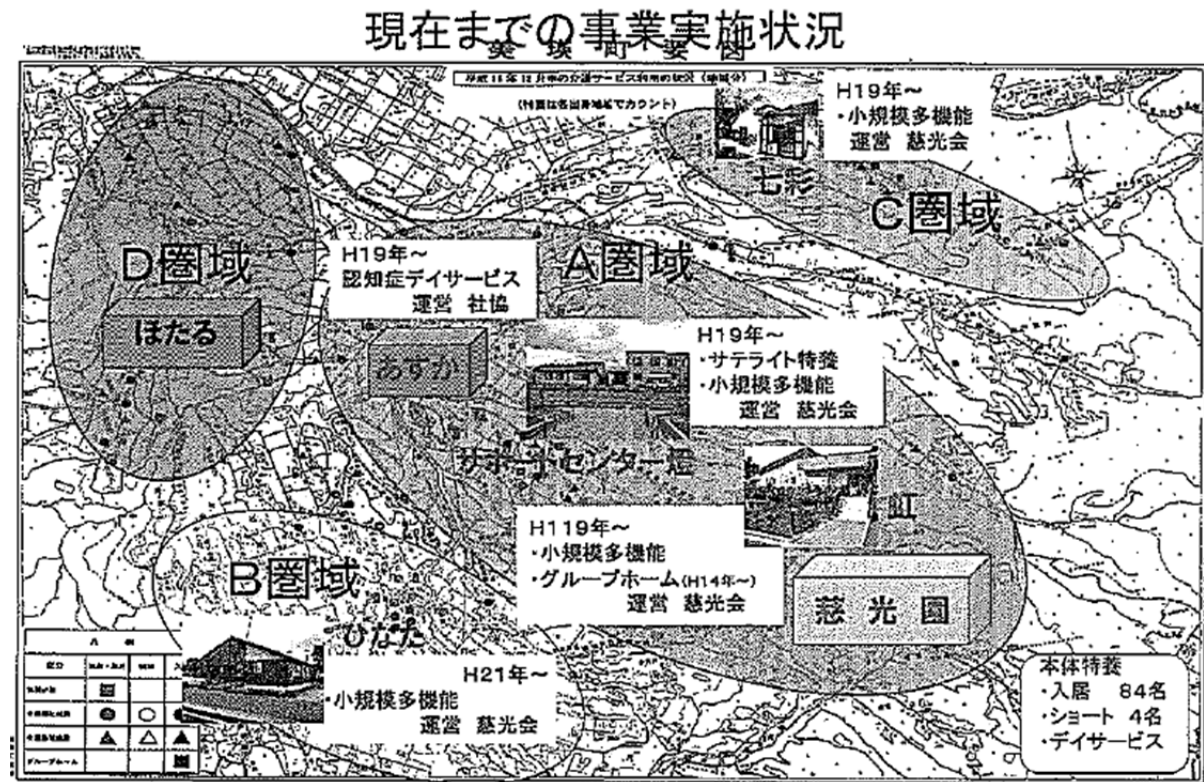
北海道上川郡美瑛町	地域住民の参画推進による支え合いの地域づくり
-----------	------------------------

（1）地域概況

地域指定		特別豪雪地帯、辺地、振興山村、過疎地域
人口（総人口、高齢者人口、前期・後期別、高齢化率）		<ul style="list-style-type: none"> ・10,651人（平成26年） ・高齢化率35.2%（平成26年）、後期高齢化率18.8%（2,114人）
要介護認定者（認定率、要介護度別人数）		<ul style="list-style-type: none"> ・認定率：21.9%（815人） ・要支援1：120人、要支援2：124人、要介護1：180人、要介護2：139人、要介護3：85人、要介護4：94人、要介護5：73人 ・要介護3以上：30.9%
1号被保険者介護保険料基準額（月額）		5,100円
介護保険サービス事業所・施設 （①指定／②基準該当／③相当）	居宅	訪問介護：1事業所（美瑛町社会福祉協議会）、訪問リハビリ：1事業所（社会福祉法人美瑛慈光会）、訪問介護：1事業所（北海道総合在宅ケア事業団）、通所介護：1事業所（美瑛慈光会）、通所リハビリ：1事業所（美瑛慈光会）、短期入所：2事業所（特別養護老人ホーム、老人保健施設／美瑛慈光会）
	地域密着	認知症対応型通所介護：1事業所（美瑛町社会福祉協議会） 小規模特養（サテライト特養）：1事業所（社会福祉法人美瑛慈光会） 小規模多機能型居宅介護：5事業所（美瑛慈光会） 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）：2事業所（美瑛慈光会、有限会社シルバープラン）
	居宅介護	4事業所（美瑛町社会福祉協議会、美瑛慈光会、北海道総合在宅ケア事業団、シルバークラス）
	施設	2事業所（特別養護老人ホーム杉美瑛慈光園：84床／老人保健施設ほの香：60床）
その他高齢者生活支援に関する制度・事業		<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス利用料軽減助成（町民税非課税世帯） ・緊急通報システム ・食の自立支援事業（給食サービス）（美瑛慈光会への委託事業） ・移送サービス（美瑛慈光会への委託事業） <div style="text-align: right;">／等</div>
地域包括支援センター、日常生活圏域		地域包括支援センター：1か所（直営） 日常生活圏域：4圏域
医療機関（診療科目、病床数等）		<ul style="list-style-type: none"> ・美瑛町立病院 ・美瑛循環器・内科クリニック
その他医療・介護・福祉関係資源状況		・特記事項なし

<p>その他（周辺を含む地域概況、今後の推移見通し等関連情報）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険は周辺3町（東川町、東神楽町、美瑛町）で組織する大雪地区広域連合が運営。 ・人口がゆるやかに減少する中、75歳以上の後期高齢者が増加。 ・総面積677.16km²の広大な町内に4つの生活圏域（市街地及び周辺3地域）が設定されており、人口の約65%は市街地地域に居住している。
-------------------------------------	---

<事業実施状況>



出典：社会福祉法人美瑛慈光会「美瑛慈光園と住民たちの取り組み」

(2) 介護保険の利用状況及び高齢者の生活状況と課題状況

①利用者の状況

1) 要介護認定

- ・認定率は増加傾向。(平成 24 年 19.8%→平成 26 年 22.5%)

2) 居宅介護サービス受給者・施設入所者数 ※第 1 号被保険者のみ

ア. 居宅介護サービス

388 人。

要介護 3 以上の居宅サービス受給者 55 人。

イ. 地域密着型サービス

155 人。

ウ. 入所施設

140 人。(介護老人福祉施設 72 人、介護老人保健施設 64 人、介護療養型医療施設 4 人)

②高齢者の生活状況

- ・町の基幹産業は農業で、専業農家も多く、家族と同居している高齢者であっても、特に農繁期は日中独居の状態となる。
- ・市街地以外の周辺地域は、商店もなく、公共交通等の移動手段も限られるため、買い物や通院が困難となりやすい。また、冬期の除雪は、特に独居の高齢者は部分的に支援が必要になることが多い。
- ・高齢になっても住み慣れた地域で暮らしたいという住民は多いが、子どもが世帯を離れ、独居となったり夫婦が高齢になってくると、将来の生活への不安（特に買い物、除雪等）から身寄りのある市街地へ転居したり、市街地の福祉住居に入所する高齢者もみられる。農家では、近隣による様々な共同活動で地域での生活が成立しており、施設入所や転居等で地域を離れると、地域コミュニティの維持に影響が出ることもある。

③町行政の介護保険・高齢者保健・医療基盤整備計画状況

○町の介護保険事業計画：

- ・美瑛町第 3 期介護保険事業（整備）計画（平成 18 年）において、広大な町内における今後の介護・高齢者施策の展開の柱として、市街地を拠点とする一極型のサービス提供から生活圏域ごとのサービス提供への転換や、在宅生活継続のための基盤整備、地域住民との協働による地域づくりが理念として掲げられた。
- ・そうした理念の下、町全体を 4 つの生活圏に分け、生活圏ごとにサービス拠点を設置とする整備計画が策定されている。当時策定された生活圏の考え方と位置付け、及び生活圏域（案）における地域密着型サービスの整備予定は、次ページのとおりである。

＜生活圏の考え方と位置付け＞

- ア)市街地を中心としたサービス提供ではカバーすることが困難な地域に介護サービス拠点を設置
 イ)圏域の設定においては、中学校区、市街地からの距離、地域の生活形態などを考慮して設定を検討
 ウ)地域の介護拠点においては、**小規模多機能型居宅介護を整備し認知症高齢者等の在宅生活を支える**
 エ)**高齢者や地域住民の参画による地域コミュニティの推進**

＜今後の介護・高齢者施策の展開＞

1. 市街地を拠点にした一極型の介護サービス提供から生活圏域ごとのサービスへの転換が必要
2. 高齢者が地域での在宅生活を継続できるための基盤整備が必要
3. 地域住民との協働による支え合う地域づくりの推進

＜生活圏域（案）における地域密着サービスの整備予定＞

生活圏域 (案)	地域密着サービスの整備予定	整備の考え方
A圏域	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模特養（サテライト）1ヶ所 ・小規模多機能型居宅介護2ヶ所（うち1ヶ所は認知症デイサービスから転換） ・認知症対応型デイサービス1ヶ所 	<p>既存の介護保険施設に加え、新たに小規模特養を本体施設のサテライトとして整備（施設整備に併せて小規模多機能型居宅介護を併設）し、市街地の一部と周辺地域の一部をカバー。</p> <p>認知症対応型デイサービスの新設と既存の認知症デイサービスを小規模多機能型居宅介護に転換し、市街地の認知症高齢者等を支える。</p>
B圏域	・小規模多機能型居宅介護1ヶ所	<p>圏域の中心地域に介護拠点として小規模多機能型居宅介護を整備し、地域住民との連携により配食サービスや訪問サービスなども組み合わせて在宅高齢者を支える。</p>
C圏域	・小規模多機能型居宅介護1ヶ所	
D圏域	・小規模多機能型居宅介護1ヶ所	

出典：社会福祉法人美瑛慈光会「美瑛慈光園と住民たちの取り組み」

(3) 詳細状況報告（地域住民の参画推進による支え合いの地域づくり）

①取組の経緯

1) 取組のきっかけ：ケアマネジャーによるニーズ調査

- ・平成 13（2001）年、今後の通所系サービス拡大の在り方を検討するため、地域ケア会議においてケアマネジャーの発案により、通所系サービスについてのニーズ調査が実施された。背景としては、町の通所系サービスの利用枠に空きが少なく、新規利用の受入れが難しいという状況があった。
- ・ニーズ調査によりとりまとめられた主なポイントは、以下のとおりであり、これら調査によって把握された課題は、平成 18 年度の介護保険事業計画策定に反映されていくこととなった。

- | |
|--|
| <p>①ニーズの多様化が伺える通所系サービスの内訳は、認知症に対応したグループホーム、宅老所のニーズと、サテライト、身近な場所での交流ニーズが高い。</p> <p>②認知症高齢者対策としてグループホームを望む声も聞かれているが、通所系サービスにおいても又、普通の民家のような家庭的な雰囲気の中で提供される通所サービス、宅老所に対するニーズが特に市街地周辺地域に多い。</p> <p>③『認知症』の高齢者の在宅を支えるためには、利用回数や利用時間の柔軟性を持つ自由度の高い『通い』やその延長での『泊まり』の機能を持った質の高い介護が求められている。</p> <p>④市街地中心部とその周辺地域では、デイケアやデイケアサービスで介護を受けるのではなくて、介護予防、生きがい活動を含めた自主的な交流、活動ができる場が求められている。</p> <p>⑤（中略）町の周辺部においてはサテライトデイのニーズが高い。周辺部では送迎の負担軽減や、身近な場所での交流の意味からもサテライトデイのニーズが高まっている。</p> <p>⑥虚弱化した一人暮らしの高齢者の住み替えのため、生活支援サービス付きの『住居』の必要性が高まっている。</p> |
|--|

出典：安倍信一「地域の必要にこたえること 自治体と施設と住民たちの協働について」地域福祉研究 No. 38（日本生命済生会）平成 22 年

- ・平成 16 年から 17 年にかけて、町からの呼びかけによって、行政と事業者（社会福祉法人美瑛慈光会）との意見交換会が計 11 回開催され、美瑛町第 3 期介護保険事業計画の策定に向けて、将来の介護サービスあり方や在宅生活を支えるための方策について、根本的な課題が話し合われた。そこで検討課題としてあげられた事項も、平成 18 年度の介護保険事業計画策定に反映されていくこととなった。
- ・平成 18 年、C 圏域において、新たな小規模多機能型居宅介護事業所の開設に向けた自主的勉強会が開催された。開催にあたっては、地域住民のリーダーによる既存組織「地域活性化委員会」に参加を呼びかけ、事業所の開設の必要性を認識してもらうことにより、当該委員会を中心にさらに婦人会や老人会の代表、行政区長を加える形で、「設立準備会」が発足した。
- ・その後、B 圏域、D 圏域における新規の事業所開設に向けても、同様に住民らによる準備会が設けられ、社会福祉法人美瑛慈光会によるコーディネートの下、開設前のプロセスにおける住民の参加と協働が進められた点が、美瑛町における取組の大きな特徴である。

2) 主な取組の経過

- ・平成 13 年：ケアマネジャーによる地域ニーズ調査
- ・平成 14 年：小規模多機能ホーム「虹」開設
- ・平成 16～17 年：事業者と行政の意見交換会の開催
- ・平成 17 年：高齢者保健福祉計画策定委員会での議論
- ・平成 18～19 年：周辺 2 地域において、小規模多機能型施設の開設に向けた「設立準備会」が発足
- ・平成 19 年：サテライト小規模多機能型居宅介護「七彩」、小規模多機能型居宅介護「燈」開設、宅老所「虹」を小規模多機能型居宅介護施設へ転換
- ・平成 21 年：小規模多機能型居宅介護「ひなた」開設
- ・平成 24 年：周辺 1 地域において、小規模多機能型施設の開設に向けた「設立準備会」が発足
- ・平成 26 年：小規模多機能型居宅介護「ほたる」開設

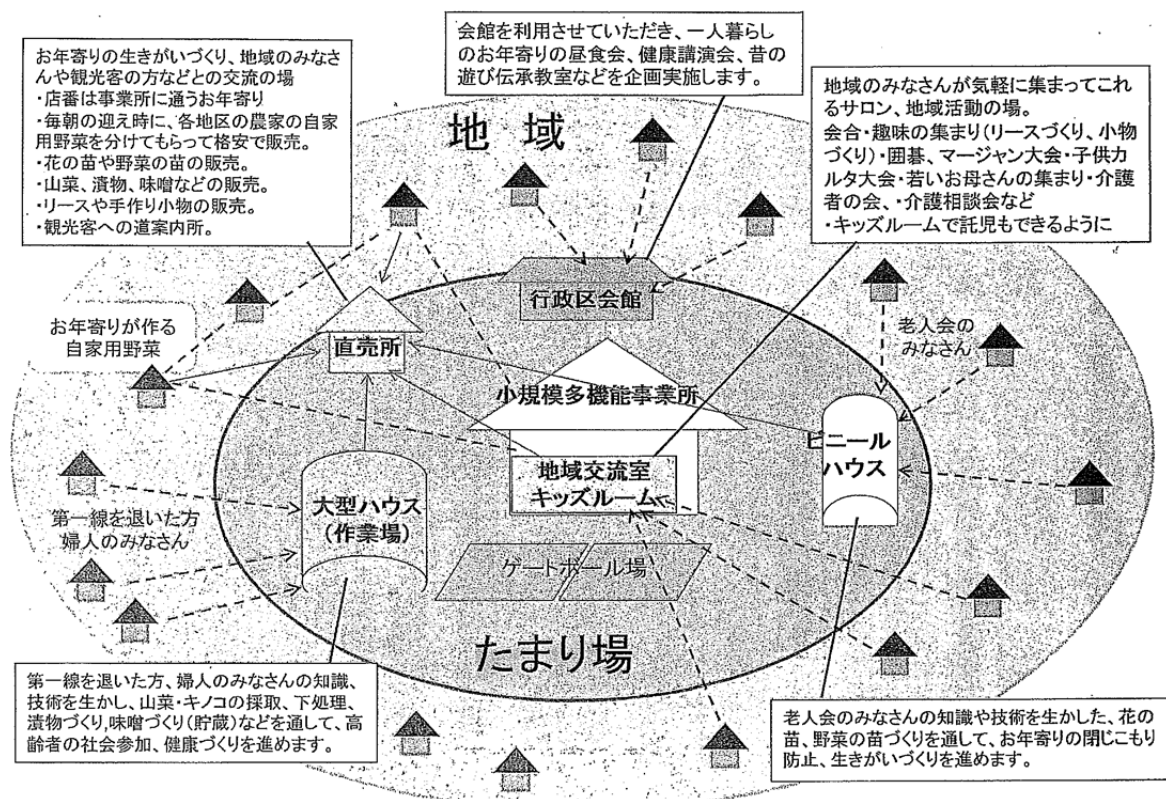
3) 事業の財源（介護保険法定給付、都道府県や市町村委託・補助、その他補助、利用者負担料）

- ・介護給付費
- ・建物の整備費用に対しては、県による補助金のほか、町単独でも補助金を支給。

4) 現在の事業枠組みの構築までの経緯、目的、障害や課題等

- ・各圏域の事業所整備において、準備会が設けられ、開設前のプロセスから住民参画が推進されたことにより、地域課題が共有され、事業所開設後の地域住民との協働につながっていくこととなった。
- ・準備会の活動においては、自治体、事業者（社会福祉法人）、住民代表の 3 者が対等に議論し、住民から出された様々な意見や希望に沿う形で、新規開設する事業所の機能や内容の検討が行われた。
- ・小規模多機能事業所の開設後は、準備会が「運営推進協議会」となり、地域ニーズを踏まえた施設運営に住民が関わり続けることとなり、活動の継続へとつながっている。

＜旭・北西地区における小規模多機能型居宅介護事業所を中心とした地域を支える拠点づくりについて＞



出典：社会福祉法人美瑛慈光会「美瑛慈光園と住民たちの取り組み」

5) 地域住民との協働の状況

- ・地域住民に開かれた事業所とするため、各事業所で、登録外の住民の利用（サロンの利用）や、ふれあい喫茶（小規模多機能型居宅介護事業所「燈」の喫茶スペースで住民ボランティアが月1回開催、参加者数 25～30 人／回）、ふれあい昼食交流会（小規模多機能型居宅介護事業所「ひなた」近隣の住民会館にて月1回開催、参加者数 15～20 人／回）等を実施している。
- ・平成 26 年に開設された「ほたる」は、誰もが気軽に来られる場所、地域の「たまり場」を目指し、キッチン設備も備えた地域交流室、作業所、直売所等が設置されている。
- ・登録者以外の住民の利用を積極的に進めている背景として、元気な時から関わりをもつことによって高齢者の閉じこもりを防ぐとともに、介護が重度化しても地域に住み続けていけるようにという考えからである。

6) 提供実績

- ・各小規模多機能型居宅介護事業所（燈、虹、七彩、ひなた、ほたる）とも、20 人前後の定員に対し、利用者は 17～24 人程度。
- ・平成 26 年に開設した小規模多機能型居宅介護事業所「ほたる」は、当初、「燈」のサテライト事業所として稼働していたが、利用者数の増加により、平成 27 年 1 月より独立した事業所として稼働している。

7) サービスを実施した効果（利用者、その家族、事業者、職員その他担い手、地域等）

- ・広大な面積を擁する美瑛町において、各事業所が地域の拠点として整備されたことにより、職員、利用者の移動の負担は大きく軽減された。

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の整備後、特別養護老人ホームの待機者のうち早期入所希望者数が減少し、町民の在宅での介護を支える介護基盤となっていることがうかがえる。
- ・平成 26 年に開設された「ほたる」には、住民意見をもとに地域交流室、作業所、直売所等を設置するなど、予防や生活支援拠点、多世代、住民各層の様々な交流活動の基盤として機能している。

8) 現在のサービス提供に関して生じている課題状況（サービスの質の確保、人件費・移動費確保、人的体制確保、等）

- ・特に町内の周辺地域においては、冬期間は降雪により通行不可となる道路の存在や、独居高齢者では自宅前の除雪が困難などの状況があり、そうした地域での送迎の負担は依然として大きい。
- ・人材の確保が深刻な課題となっている。地域住民から介護スタッフを募集する、あるいはボランティアにより事業所内に出入りしてもらい、高齢者の話し相手や、調理補助（一日数時間で雇用することも含め）等の役割を担ってもらうことについて、検討が必要となっている。

9) 本サービスの今後の事業継続の方針、継続にあたっての課題認識、想定している対応

- ・平成 26 年に、小規模多機能型居宅介護事業所「ほたる」が開設し、平成 18 年に構想された圏域ごとの小規模多機能型居宅介護の整備が完了した。
- ・今後の課題として、独居及び高齢者夫婦世帯数増に対応できるよう、訪問体制の強化を図っていくことを検討している。

2. 笠岡市（岡山県）

岡山県笠岡市、笠岡諸島	島民が中心となった介護サービスの提供（通所介護の基準該当サービス）
-------------	-----------------------------------

（１）地域概況【笠岡諸島（島しょ部）】

地域指定	離島振興対策実施地域			
面積、陸地部からの航路距離	白石島：2.96 km ² 、16.1 km 高島：1.05 km ² 、12.1 km 北木島：7.49 km ² 、25.2 km 真鍋島：1.49 km ² 、29.9 km	大飛島（おおびしま）：1.05 km ² 、25.5 km 小飛島（こびしま）：0.30 km ² 、25.5 km 六島：1.02 km ² 、32.8 km		
人口（総人口、高齢者人口、前期・後期別、高齢化率）	<div>・総人口 2,019 人（平成 27（2015）年 1 月末現在）<table><tr><td>白石島：557 人 高島：96 人 北木島：944 人 真鍋島：239 人</td><td>大飛島（おおびしま） ＋小飛島（こびしま）：105 人 六島：78 人</td></tr></table></div> <div>・総高齢者数：1,308 人、高齢化率：64.8%（全市平均の 2 倍）</div> <div>・後期高齢者数：860 人、後期高齢化率：42.6%</div> <div>・島別高齢化率は、飛島 80.0%、北木島 68.5%、真鍋島 62.8%、白石島 60.0%、高島 59.4%、六島 59.0%の順である。</div>		白石島：557 人 高島：96 人 北木島：944 人 真鍋島：239 人	大飛島（おおびしま） ＋小飛島（こびしま）：105 人 六島：78 人
白石島：557 人 高島：96 人 北木島：944 人 真鍋島：239 人	大飛島（おおびしま） ＋小飛島（こびしま）：105 人 六島：78 人			
要介護認定者（認定率、要介護度別人数）	<div>・認定率：25.9%（341 人）</div> <div>・要支援 1：44 人、要支援 2：65 人、要介護 1：38 人、要介護 2：55 人、要介護 3：31 人、要介護 4：59 人、要介護 5：49 人</div> <div>・要介護 3 以上：40.8%</div>			
1 号被保険者介護保険料基準額（月額）	5,200 円			
介護保険サービス事業所・施設	居宅	<div>・通所介護：5 事業所（①NP0 法人 4、②営利企業（岡山市内有限会社）1）</div> <div><div>・高島②デイサービス真奈井</div><div>・白石島①だんだんの家</div><div>・北木島①すみれ、①ほほえみ</div><div>・真鍋島①うらの家</div></div>		
	地域密着	・グループホーム：1 事業所（白石島、運営主体は③島内の営利法人）		
	居宅介護	なし（陸部の笠岡市社会福祉協議会の居宅介護支援事業所が担当）		
	施設	なし		
その他高齢者生活支援に関する制度・事業	過疎地有償運送事業			
地域包括支援センター、日常生活圏域	1 箇所。運営を笠岡市社会福祉協議会に委託。			
医療機関（診療科目、病床数等）	<div>・白石島に医師常駐の診療所が 1 箇所ある。</div> <div>・他の高島，北木島，真鍋島，飛島，六島にはへき地診療所があり，市内等の陸地</div>			

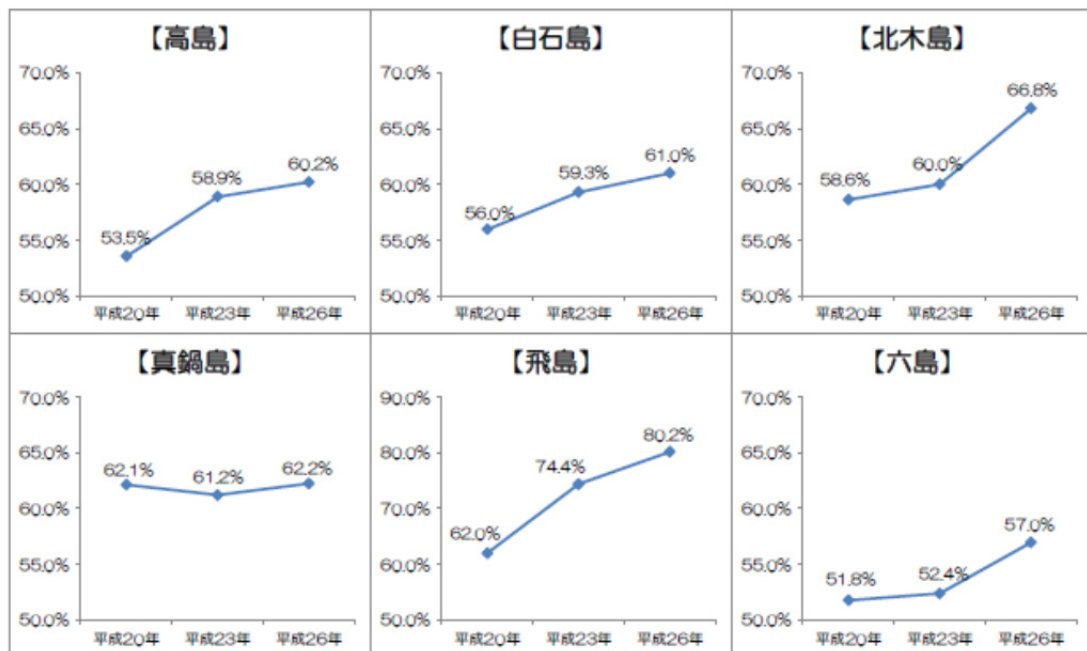
	部の医療機関から派遣された非常勤医が定期的に診療している。診療所に医師不在の日は、本土や他島の医療機関に依存している。市艇での他島医療機関への送迎が行われている。
その他の医療・介護・福祉関係資源状況	<ul style="list-style-type: none"> ・飛島では、平成 24 年度にまちづくり協議会（行政、住民、NPO 法人や民間団体が構成メンバー）が主体となり、地域支え合い事業補助金を活用し、健康器具や送迎用自動車を購入して独自の介護予防の通所事業を開催している。 ・まちづくり協議会は各島でも設立され、地域課題や地域づくりに協働して取り組んでいる。 ・市では、まちづくり協議会が中心となり、現在直面している地域課題や長期を見据えた事業展開を行っていくことで、島民同士のつながりや助け合いを強化し、島内交通、空き家対策、買い物支援等の諸課題の解決を図り、いつまでも住み続けることのできる笠岡諸島づくりを目指していくとしている。
人材確保育成 ヘルパー養成研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスを支えるマンパワーの確保が必要となっており、高齢者がお互いを支える支援体制や介護力の向上が求められているが、島しょ部の高齢化が著しいため、陸地部からの支援を含めた検討が必要になりつつある。 ・ヘルパー養成講座は、平成 24 年度まで市主催で実施してきた。島内の住民が参加していた。現在は実施していない。 ・市行政としては、介護保険の事業を担う人材の確保育成は、福祉政策のみでは難しく、離島振興施策、定住支援施策等との連携が必要となっていると認識している。
その他（周辺を含む地域概況、今後の推移見通し等関連情報）	<ul style="list-style-type: none"> ・笠岡諸島（以下「島しょ部」）は有人 7 島（北木島、白石島、真鍋島、大飛島、小飛島、高島、六島）からなる。各島に特徴があり、真鍋島は明治以降、漁村として栄え、北木島は石材加工業（御影石の産地）、白石島は観光の島（海水浴場、オリエンテーリング、外国人向け宿泊・滞在施設等）。島による気質の差がある。 ・今後も島内人口は、自然減、陸地部への転居等による 65 歳未満人口の減少が考えられ、高齢化率は引き続き上昇すると市は予想している。 ・市の離島振興企画部署が窓口となり岡山県立大学と市が包括協定を締結し学生のインターンシップも実施している。

【島しょ部の高齢化率】

(単位：人)

	平成20年				平成23年				平成26年			
	総人口	65歳未満	65歳以上	高齢化率	総人口	65歳未満	65歳以上	高齢化率	総人口	65歳未満	65歳以上	高齢化率
高島	127	59	68	53.5%	107	44	63	58.9%	98	39	59	60.2%
白石島	688	303	385	56.0%	624	254	370	59.3%	554	216	338	61.0%
北木島	1,230	509	721	58.6%	1,060	424	636	60.0%	952	316	636	66.8%
真鍋島	309	117	192	62.1%	281	109	172	61.2%	241	91	150	62.2%
飛島	150	57	93	62.0%	121	31	90	74.4%	111	22	89	80.2%
六島	85	41	44	51.8%	84	40	44	52.4%	79	34	45	57.0%
諸島計	2,589	1,086	1,503	58.1%	2,277	902	1,375	60.4%	2,035	718	1,317	64.7%
笠岡市全体	55,541	39,394	16,147	29.1%	53,699	37,489	16,210	30.2%	52,052	34,967	17,085	32.8%

資料：住民基本台帳（各年 10 月 1 日現在）



出典：笠岡市「笠岡市高齢者福祉推進計画 笠岡市介護保険事業計画<<ゲンキプラン 21-VI>>素案」平成 27 年 1 月

(2) 介護保険の利用状況及び高齢者の生活状況と課題状況

①利用者の状況

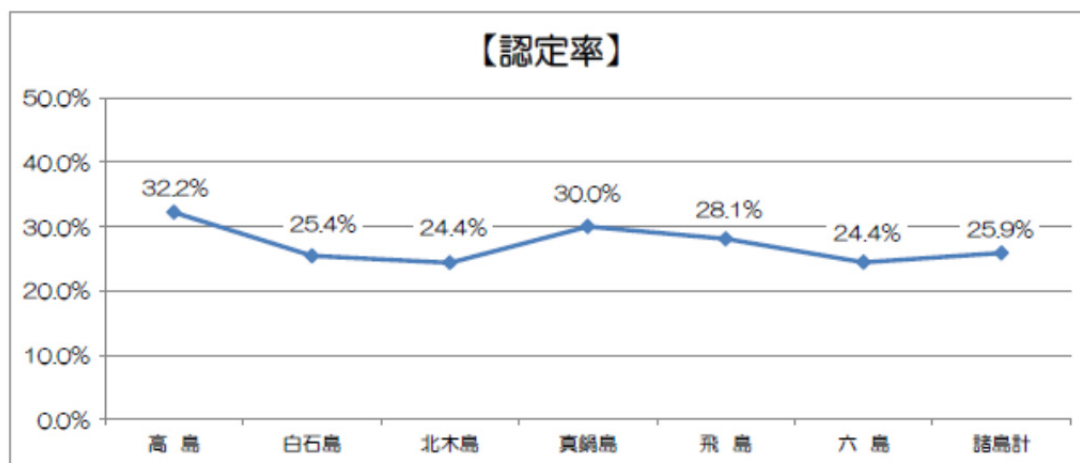
1) 要介護認定

- ・ 島しょ部の要介護認定者は平成 26 年 10 月 1 日現在、341 人となっている。要介護度別にみると、要支援 2 が最も多く、要介護 4、要介護 2 の順である。
- ・ 認定率は 25.9%であるが、島間比較では、高島、真鍋島が平均を上回っている一方、北木島、六島は平均値を下回っている。

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
高 島	認定者数(人)	2	2	4	2	0	2	7	19
	構成比	10.5%	10.5%	21.1%	10.5%	0.0%	10.5%	36.8%	100.0%
白石島	認定者数(人)	7	16	11	10	13	15	14	86
	構成比	8.1%	18.6%	12.8%	11.6%	15.1%	17.4%	16.3%	100.0%
北木島	認定者数(人)	25	32	11	26	14	32	15	155
	構成比	16.1%	20.6%	7.1%	16.8%	9.0%	20.6%	9.7%	100.0%
真鍋島	認定者数(人)	7	5	11	9	1	5	7	45
	構成比	15.6%	11.1%	24.4%	20.0%	2.2%	11.1%	15.6%	100.0%
飛 島	認定者数(人)	1	6	1	6	3	3	5	25
	構成比	4.0%	24.0%	4.0%	24.0%	12.0%	12.0%	20.0%	100.0%
六 島	認定者数(人)	2	4	0	2	0	2	1	11
	構成比	18.2%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%	9.1%	100.0%
諸島計	認定者数(人)	44	65	38	55	31	59	49	341
	構成比	12.9%	19.1%	11.1%	16.1%	9.1%	17.3%	14.4%	100.0%

	高 島	白石島	北木島	真鍋島	飛 島	六 島	諸島計
65歳以上人口	59	338	636	150	89	45	1,317
要支援・要介護認定者数	19	86	155	45	25	11	341
認定率	32.2%	25.4%	24.4%	30.0%	28.1%	24.4%	25.9%

※島しょ部に住所のある方の認定者数（平成26年10月1日現在）



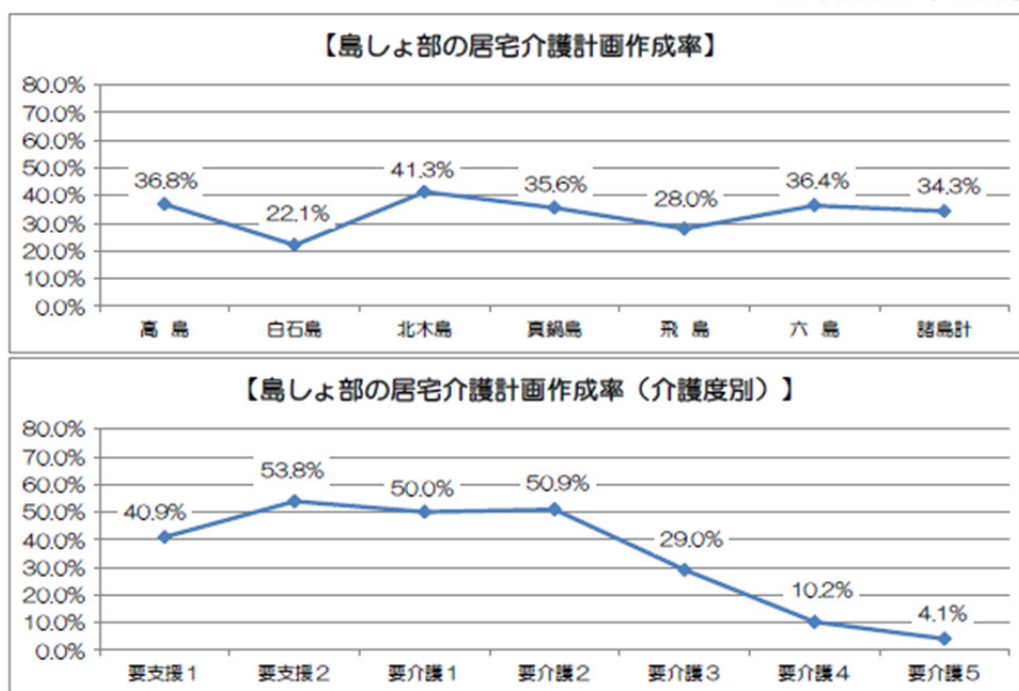
出典：笠岡市「笠岡市高齢者福祉推進計画 笠岡市介護保険事業計画<<ゲンキプラン 21-VI>>素案」平成27年1月

- ・ 島しょ部で要介護認定を受けた人のうち、居宅介護計画を策定した人の人数及び比率（居宅介護計画策定率）をみると、島しょ部全体で341人、34.3%である。
- ・ 島間比較では、北木島、高島、六島の順で作成率が高い。
- ・ また、要介護度別では、要介護2までは5割台の作成率を保っている一方、要介護3では3割と大幅に低下しており、要介護3以降は施設入所率が高まることを示している。

【島しょ部の居宅介護計画策定率】

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	居宅介護計画作成率
高 島	認定者数（人）	2	2	4	2	0	2	7	19	36.8%
	居宅介護計画数（件）	2	1	3	1	0	0	0	7	
白石島	認定者数（人）	7	16	11	10	13	15	14	86	22.1%
	居宅介護計画数（件）	2	6	0	6	2	1	2	19	
北木島	認定者数（人）	25	32	11	26	14	32	15	155	41.3%
	居宅介護計画数（件）	10	20	9	16	5	4	0	64	
真鍋島	認定者数（人）	7	5	11	9	1	5	7	45	35.6%
	居宅介護計画数（件）	4	3	5	3	1	0	0	16	
飛 島	認定者数（人）	1	6	1	6	3	3	5	25	28.0%
	居宅介護計画数（件）	0	4		2	1	0	0	7	
六 島	認定者数（人）	2	4	0	2	0	2	1	11	36.4%
	居宅介護計画数（件）	0	1	2	0	0	1	0	4	
諸島計	認定者数（人）	44	65	38	55	31	59	49	341	34.3%
	居宅介護計画数（件）	18	35	19	28	9	6	2	117	
	居宅介護計画作成率	40.9%	53.8%	50.0%	50.9%	29.0%	10.2%	4.1%	34.3%	

※平成 26 年 10 月実績



出典：笠岡市「笠岡市高齢者福祉推進計画 笠岡市介護保険事業計画<<ゲンキプラン 21-VI>>素案」平成 27 年 1 月

2) 居宅・施設利用種別利用状況

- 島しょ部に立地する全 5 事業所（2 法人）の通所介護事業所の事業状況は以下の通りである。なお、直近の 12 月の利用実人数の実績は、デイサービス眞名井 7 人、ほほえみ 22 人、だんだんの家 7 人、すみれ 14 人、うららの家 13 人である。

【高島】

デイサービス眞名井	利用人数	請求件数	利用回数(日数)	保険給付額
H23.4月～H24.3月	7	63	443	2,781,693
H24.4月～H25.3月	6	62	510	3,123,108
H25.4月～H26.3月	9	81	709	4,602,519

【北木島】

海社デイサービスほほえみ	利用人数	請求件数	利用回数(日数)	保険給付額
H23.4月～H24.3月	20	173	2,070	15,757,965
H24.4月～H25.3月	21	213	2,229	18,212,670
H25.4月～H26.3月	22	225	2,747	20,842,893

【白石島】

海社デイサービスだんだんの家	利用人数	請求件数	利用回数(日数)	保険給付額
H23.4月～H24.3月	12	107	1,140	9,568,134
H24.4月～H25.3月	11	91	953	6,409,044
H25.4月～H26.3月	14	114	980	6,960,564

【北木島】

海社デイサービスすみれ	利用人数	請求件数	利用回数(日数)	保険給付額
H23.4月～H24.3月	13	119	642	4,349,115
H24.4月～H25.3月	12	112	768	4,866,696
H25.4月～H26.3月	12	116	910	5,135,652

【真鍋島】

海社デイサービスうらの家	利用人数	請求件数	利用回数(日数)	保険給付額
H23.4月～H24.3月	12	90	1,061	5,070,969
H24.4月～H25.3月	15	105	855	5,502,618
H25.4月～H26.3月	12	115	1,002	6,366,600

出典：笠岡市提供資料

②高齢者の生活状況

- ・ 島しょ部に住む高齢者はいったん陸地部の病院に入院し治療後退院して自宅に戻る場合、子世代に家族介護を頼りにする。その家族介護を支援し高齢者の在宅生活を継続するために、市行政は通所介護サービス事業の整備充実を図ってきている。
- ・ しかし退院して在宅に戻る場合、要介護度が重度化していることも多く、特に入浴介助が必要になったり、トイレ介助が必要になった場合、家族介護と通所介護サービスの利用では在宅生活を継続することが困難になる。この段階になると、島内に入所施設は整備されていないこともあり、陸地部の入所施設に入所申請をすることが多くなっている。高齢者自身は「島で最期まで生きたい」と希望していても、支える家族が「施設に入ってほしい」と思っている場合が多いことから結局は陸地部の施設入所や陸地部在住の子どもの下に転居することが多い。

③市行政の介護保険・高齢者保健・医療基盤整備計画状況

- ・ 島しょ部では、平成 19 年に北木島大浦に県指定通所介護事業所「海社デイサービスほほえみ（日曜、夏休み、年末年始期間を除く全ての曜日営業、利用時間 9：00～16：30）」が開設した他には事業所の参入はなく、サービス供給が不足してきた。島しょ部では、利用者となりうる要介護認定者数が少なく、営業日数を確保できないため、事業所自体の採算が取り難い状況にあり、このことから、事業所の新規参入が厳しい状況にあった。
- ・ 市は岡山県と協議し、平成 20 年度から基準該当サービスを導入し、島しょ部に事業所が参入できる環境を整備した。
- ・ 平成 20 年度に、北木島豊浦に、さらに平成 21 年度に白石島、平成 22 年度に高島、平成 23 年度には真鍋島に通所介護事業所が参入した。このうち、高島の「デイサービス真名井」は営利企業（岡山市内有限会社）が運営主体である。市行政としては、異なる法人によるサービス提供事業所が複数参入し競争関係が構築されることは、利用者に対するサービスの質向上が図られることに繋がることから歓迎している。
- ・ その他、白石島には平成 20 年度に地域密着型サービスのグループホームが開設し営業している。現在、島しょ部には介護保険事業所が計 6 事業所立地している（通所介護 5、グループホーム 1）。
- ・ 市は現在、以下の利用者向け、及び事業所向けの独自支援策を実施している。「事業所向け支援策」として、「A. 島しょ部介護サービス交通費補助金」「B. 島しょ部の介護サービス事業補助」がある
- ・ 「A. 島しょ部介護サービス交通費補助金」は、島しょ部の介護サービス事業所が陸地部から専門職等を確保するための交通費の補助、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所など島しょ部にはないサービスを陸地部から派遣するための交通費の補助として、当該交通費の 3 分の 2 を補助するもの。
- ・ 補助実績は以下の通り。

完成年月	事業所数	
平成 24 年	8	・ 居宅介護支援事業所（1） ・ 通所介護事業所（5）
平成 25 年	8	・ 訪問介護事業所（1） ・ 訪問看護事業所（1） ・ 居宅介護支援事業所（1） ・ 通所介護事業所（5）
平成 26 年	7	・ 訪問介護事業所（1） ・ 訪問看護事業所（1） ・ 居宅介護支援事業所（1） ・ 通所介護事業所（5）

出典：笠岡市提供資料

- ・ 「B. 島しょ部の介護サービス事業補助」は、島しょ部で通所介護事業所を開設する場合の新築又は改修、現事業所の増改築及び修繕について、1 事業所あたり 300 万円を限度に補助を行っている。（補助率 2／3）また、家賃補助については、月額 5 万円を限度に補助を行っている。（補助率 2／3）
- ・ 補助実績は以下の通り。

完成年月	事業所名	申請者	所在地
平成 24 年 3 月	海社デイサービスすみれ	特定非営利活動法人かさおか島づくり海社	北木島
平成 25 年 9 月	デイサービス真名	有限会社あいあい	高島

出典：笠岡市提供資料

- ・ 市としては事業所に対する支援策を重視して取り組んでおり、例えば、真鍋島の通所介護事業は市所有施設を市が改修して NPO 法人を指定管理業者として通所介護事業を実施している。

- ・ 一方、利用者向け支援策として以下を市の独自制度として実施している。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 島しょ部特別地域加算利用者負担額助成（市独自制度） ・ 島しょ部地域における福祉用具貸与航送料等助成制度（市独自制度） |
|--|

出典：笠岡市提供資料

- ・ 第六期介護保険事業期間では、島しょ部の高齢化の著しい進展を踏まえ、陸地部からの支援も含めた必要になりつつあり、福祉だけの課題としてとらえるのではなく市内の島しょ部関係部署等と連携した取組が必要との基本認識に基づいて、地域福祉サポーター養成講座等社会福祉協議会と連携した地域福祉の人材育成に努めるとしている。また、市としては、島しょ部の通所介護事業については、原則、基準該当サービスとして実施していく方針である。
- ・ 島しょ部の介護保険事業の従業員確保に関しては各事業者とも島内出身者が中心に就業しており、専門職については陸地部在住の方が島に通っている。そのような専門職の確保は、退職する方の紹介や専門職を探して訪問して勧誘したりして対応している。陸地部でも専門職の人材確保難は同様に厳しい。
- ・ 第六期計画では、島民のニーズが示されており事業所の開設要望も提出されていることから、認知症グループホームを1施設、新たに整備するとしている。整備されれば島内に2つのグループホームが整備されることになる。他、島しょ部に小規模多機能型居宅介護や定期巡回サービスを整備する計画は立てていない。
- ・ 島しょ部の介護保険基盤整備の課題としては、島しょ部における地域包括ケアシステムの構築を、島しょ部の実情を踏まえつつ、介護予防と新たな総合事業（平成29年度からスタートを予定）も合わせてどのように島民に説明し、現在の事業をつながけながら進めたいか模索中であること。従来は、以下の事例のように島民の方が自発的に自宅を改修しても事業を始めたいという方もいらしたが、島民全体の高齢化が進展しているからその条件も変化してきている。
- ・ 平成26年度から、島しょ部向け介護予防事業として「健康長寿愛らんど事業」がある。市が社会福祉協議会に委託して実施している介護予防事業と、社会福祉協議会の地域福祉活動の「交流活動事業」の2つを合わせた事業で、専門職（保健師等、理学療法士、社会福祉士）を月2回派遣し介護予防事業を行うとともに、相談支援機能の向上を図っている。

（3）詳細状況報告（島民が中心となって通所介護事業所を展開）

①特定非営利活動法人かさおか島づくり海社の立ち上げと通所介護活動の展開

1）組織の立ち上げにいたる主な経緯

- ・ 平成9年、市が主催した「ゲンキ笠岡まちづくりフェスティバル」で島しょ部住民有志により「島おこし討論会」が行われ、それを契機に「島をゲンキにする会」を立ち上げ、平成10年に北木島で「島の大運動会」が開催、その運動会をきっかけとして女性たちが協力・団結し、平成11年に女性ネット「笠岡諸島生き生き会」が発足。
- ・ 市は平成13年度に島しょ部に職員を派遣し、島民による島おこしを応援、「笠岡諸島振興計画」が作成され、7島それぞれが特徴を生かして島づくりをする島民組織（任意組織）の立ち上げに繋がり、平成18年9月には「特定非営利活動法人かさおか島づくり海社（しまづくりがいしゃ）」とな

った。

- ・ 同団体では、島民を従業員とする通所介護事業所を基準該当サービスとして開設した。基準該当サービスとした理由は指定基準としての常勤規定を満たす営業日数を確保できないためである。
 - ・ 現在、上記の北木島、白石島、真鍋島に計4通所事業所を開設し営業している。
 - ・ その他「過疎地有償運送事業」「幼児育成事業」等も展開。
-
- ・ 島外から移住して活動参加する人もいる。（本部事務局スタッフ、通所介護事業所の介護職等）
 - ・ その他、岡山県立大学等、4つの大学から看護師・保健師養成コースの現場研修を受け入れ、地域医療・福祉に関する研修（1日2日）を行っており毎年80人規模の学生が参加している。

2) 現在の主な事業内容

○基本方針（理事長鳴本浩二氏による）

- ・ 島民の生活課題に直結する困りごと・要望などの解決を目指し、行政と手を携え共同で事業をしてまいります。
- ・ 主な取組としては、(i) 笠岡諸島の喫緊の課題である高齢者の福祉対策、(ii) 教育の充実、(iii) 雇用の創出、(iv) 豊かな地域資源を活用した特産品の開発等、公共的役割を担いながら、いつまでも島に住み続けられるよう事業を推進していく。

○事業構成

①過疎地有償運送事業

高齢者の診療所等への交通手段として、市の委託事業として実施。北木島内でコミュニティバスを運行。月曜、水曜、金曜の週三日、一日3往復。

②通所介護事業

③幼児育成事業

市の委託事業として六島で「六島あゆみ園」を運営。

④アンテナショップ「ゆめポート」の運営：笠岡市内商店街にて、笠岡諸島の特産品を販売。

⑤道の駅「笠岡」にて特産品を販売。

⑥島のこし事業：北木島の特産品（灰干し魚々（とつと））の製造販売。

⑦青少年海洋体験学習事業

⑧青少年の島梶子島の管理

⑨定住促進事業：

空き家情報を収集し、団体のホームページによる情報提供や「空き家巡りツアー」を行い、定住促進を図っている。

⑩保健医療従事者の育成：県内大学5つの大学の地域保健・看護職を目指す学生の研修・体験学習の受け入れ。1泊2日の研修

⑪買い物支援事業

市内の大手資本のスーパーマーケットのネットスーパーと提携し、北木島豊浦地区でスタート。高齢者世帯や一人暮らし高齢者等、外出して買い物することが難しい方に、購入した物品を豊浦港から購入宅まで宅配し見守りも行っている。

出典：特定非営利活動法人かさおか島づくり海社提供資料

3) 法人の今後の事業展開上の課題

- ・ 島の活性化の観点から多様な事業を展開しているが、収支バランス上課題となっているものもあり、今後の事業の見直しも必要になってきている。
- ・ 人材の継続性も課題となっており、その中核となるべき事務局の人材育成が課題。創業メンバーを引き継ぐ世代の育成が急務となっている。現在の4人ほどの事務局を支える人材を今後どう育成し定着していってもらえるかが経営課題。彼ら処遇面では給与の原資は法人、市役所、県補助金（集落補助金等）から得ている。
- ・ 一層の市議会や島民のNPO法人活動に対する理解浸透を図ること。

②特定非営利活動法人かさおか島づくり海社の通所介護事業について

1) 施設一覧

	だんだんの家	ほほえみ	すみれ	うららの家
所在地	白石島	北木島・大浦	北木島・豊浦	真鍋島
定員	10人	10人	10人	10人
営業日	火、木、土 (祝日も営業)	全曜日 (祝日も営業)	月、水、金、土 (祝日も営業)	火、木、土 (祝日も営業)
休業日	8/13～8/16、 12/29～1/3	8/13～8/16、 12/29～1/3	8/13～8/16、 12/29～1/3	8/13～8/16、 12/29～1/3
利用時間	9:00～15:30	9:00～16:30	9:00～16:00	9:00～15:30
対象地域	白石島、高島	北木島	北木島	真鍋島、六島

出典：特定非営利活動法人かさおか島づくり海社提供資料

2) 真鍋島「うららの家」の事業概況

○事業概況

- ・ 規定上の「常勤者」はいないため、市の基準該当サービスとして実施している。
- ・ 通常の事業実施地域を超える提供地域はなく、最遠の移動（真鍋島⇄六島）は航路で15分、8kmである。利用者宅間移動で最も時間がかかる移動は15分、1.2km。
- ・ 職員は生活相談員2人。島民が多い。そのほうが、利用者の家族状況が分かるから良いと考えている。現在職員は50歳代以上の人が中心である。70歳くらいまでは通所介護の事業で働くことはできる。

○サービス提供に関わる課題（範囲や質、担い手確保）

- ・ いざという事態での補助要員を確保できない課題が生じている。なんとか他の事業所に要請してスタッフを回してもらって対応している。
- ・ スタッフの確保面では陸地部から島しょ部に船で通勤すること自体が負担感があるので相当の意欲がないと仕事を継続することは難しい（波の問題、便数の問題）。
- ・ 日頃苦勞している点は、①一人暮らしの利用者の方の服薬や水補処置、血圧等の情報を、他職種（診療所の常駐看護職、ケアマネジャー、民生委員等）との連携を通して切れ目なく把握し、在宅の高齢者の生活を支えること。②一人暮らしの利用者の方の遠方の家族との連絡を密に行うようにして

いる。

- ・ 日頃重視して取り組んでいることは、重りを使用した筋力運動（百歳体操）：生活機能を維持するため、毎回提示全員参加方式で実施している。実施にあたっては法人所属の OT，市内の済世会病院 PT に教えてもらった。
- ・ また、通所介護のスタッフで社会福祉協議会の登録ヘルパーとしても活動している人がいる。通所介護で取り組んだことを通所介護から帰宅後、在宅でも取り組んでほしいことを、ヘルパー兼務のスタッフが同居家族に伝えて利用者が実践してくれている。
- ・ 今後重視して取り組んでいきたいこととしては、上記の筋力運動の他、送迎時に家での状況把握、（服薬時間や自宅でのバイタルデータ測定、水分摂取状況チェック等）を行っていくことである。
- ・ 通所介護事業単体の収支バランス確保は厳しい状況であるものの、当法人全体でカバーするよう収益事業の開発を進めることが課題である。

○今後の事業継続の方針、課題

- ・ 今後現在の地域で事業を拡大したいと考えている。
- ・ お泊まりデイサービス事業を実施したいがスタッフを確保できない。
- ・ 今後グループホームを新設したい。グループホームの場合、その利用者の歩んできた歴史を知っている人が担当スタッフについての方が望ましい。

3）地域との関わりづくり、認知度向上について

- ・ 当法人が通所介護を始めてから、地域住民の視線が温かいものに替わってきた。（島には根づよく、「親に通所介護を利用させるなんて、体裁が悪い」との言葉がある）。少しずつ、「自分たちもいずれ利用する場所」として認知度が上がってきたと感じている。利用する人を探して本人に利用を勧誘してくれるようになってきた。事業は継続して取り組むことが重要であると認識している。そうしていくうちに利用者の家族も案していただけるようになっている。

4）その他

- ・ 島に移って当法人事務局で働き始めた若者層の定着率は良いとは言えなかった。この背景には島民とのコミュニケーションや、当法人の仕事に対する思いのずれ（自分自身で頑張るしかないという覚悟を持てるか）等がある。

3. 大豊町（高知県）

高知県大豊町	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の市町村への事業費補助による支援 ・多様な手段を用いた生活支援サービスの提供
--------	--

（１）地域概況

地域指定		過疎地域																							
面積		314.9 km ² （約 88%が森林）																							
人口（総人口、高齢者人口、前期・後期別、高齢化率）		<div>（平成 25（2013）年度）</div> <div>・人口 4,432 人</div> <div>・65 歳以上高齢者：2,402 人（高齢化率 54.2%）</div> <div>・75 歳以上高齢者：1,618 人（後期高齢化率 36.5%）</div> <div>※平成 23 年をピークに高齢者人口も減少</div>																							
		<div>（平成 37（2025）年度推計）</div> <div>・人口 2,848 人</div> <div>・65 歳以上高齢者：1,762 人（高齢化率 61.9%）</div> <div>・75 歳以上高齢者：1,172 人（後期高齢化率 41.2%）</div>																							
要介護認定者（認定率、要介護度別人数）		<div>・認定者数：493 人（平成 25 年度）</div> <div>・認定率：20.5%</div> <div>（内訳）</div>																							
		<table><tr><td>要支援 1</td><td>要支援 2</td><td>要介護 1</td><td>要介護 2</td><td>要介護 3</td><td>要介護 4</td><td>要介護 5</td><td>合計</td></tr><tr><td>67 人</td><td>68 人</td><td>59 人</td><td>81 人</td><td>65 人</td><td>75 人</td><td>78 人</td><td>493 人</td></tr></table>								要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	67 人	68 人	59 人	81 人	65 人	75 人	78 人	493 人
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計																
		67 人	68 人	59 人	81 人	65 人	75 人	78 人	493 人																
<div>・要介護 3 以上の割合：44.2%（218 人）</div>																									
介護保険料基準額（月額）		3,600 円																							
介護保険サービス事業所・施設（①指定／②基準該当／③相当）	居宅	<div>・介護（予防）訪問介護：1 事業所（大豊町社会福祉協議会）</div> <div>・介護（予防）通所介護：1 事業所（大豊町社会福祉協議会）</div> <div>・訪問入浴：1 事業所（大豊町社会福祉協議会）</div> <div>・短期入所者生活介護：1 事業所（特別養護老人ホーム大豊園併設）</div>																							
	地域密着	<div>・認知症対応型共同生活介護：1 事業所</div> <div>（グループホームふくじゅ草の里 社会福祉法人香南会）</div>																							
	居宅介護	<div>・居宅介護支援：1 事業所（大豊町社会福祉協議会）</div>																							
	施設	<div>・介護老人福祉施設：1 か所（特別養護老人ホーム大豊園：30 床）</div>																							
その他高齢者生活支援に関する制度・事業		<div>・社会福祉協議会事業として、高齢者福祉事業を実施（あったかふれあいセンター事業、ミニデイ事業、外出支援事業）。あったかふれあいセンター送迎時に外出支援として買い物や通院、金融機関への送迎を実施</div> <div>・ヤマト運輸と提携し、商店で買い物した物や電話で注文があった物の宅配事業（1000 円以上の利用の場合のみ）を実施</div>																							
地域包括支援センター、日常生活圏域		1 か所（直営）																							

医療機関（診療科目、病床数等）	<ul style="list-style-type: none"> ・大田口医院 ・高橋医院 ・大杉中央病院
その他医療・介護・福祉関係資源状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特記事項なし
その他（周辺を含む地域概況、今後の推移見通し等関連情報）	<ul style="list-style-type: none"> ・大豊町内に 87 の集落が点在 ・各集落には国道から道幅の狭い町道等でアクセスする必要があり、近隣の集落への移動についてもいったん国道に戻る必要があるなど、効率的な訪問が難しい地域となっている。 ・平成 25 年から平成 37 年にかけて、人口は 4,432 人から 2,848 人に減少する見込み。また、平成 37 年の後期高齢者数は 1,172 人(41.2%)となる見込み。

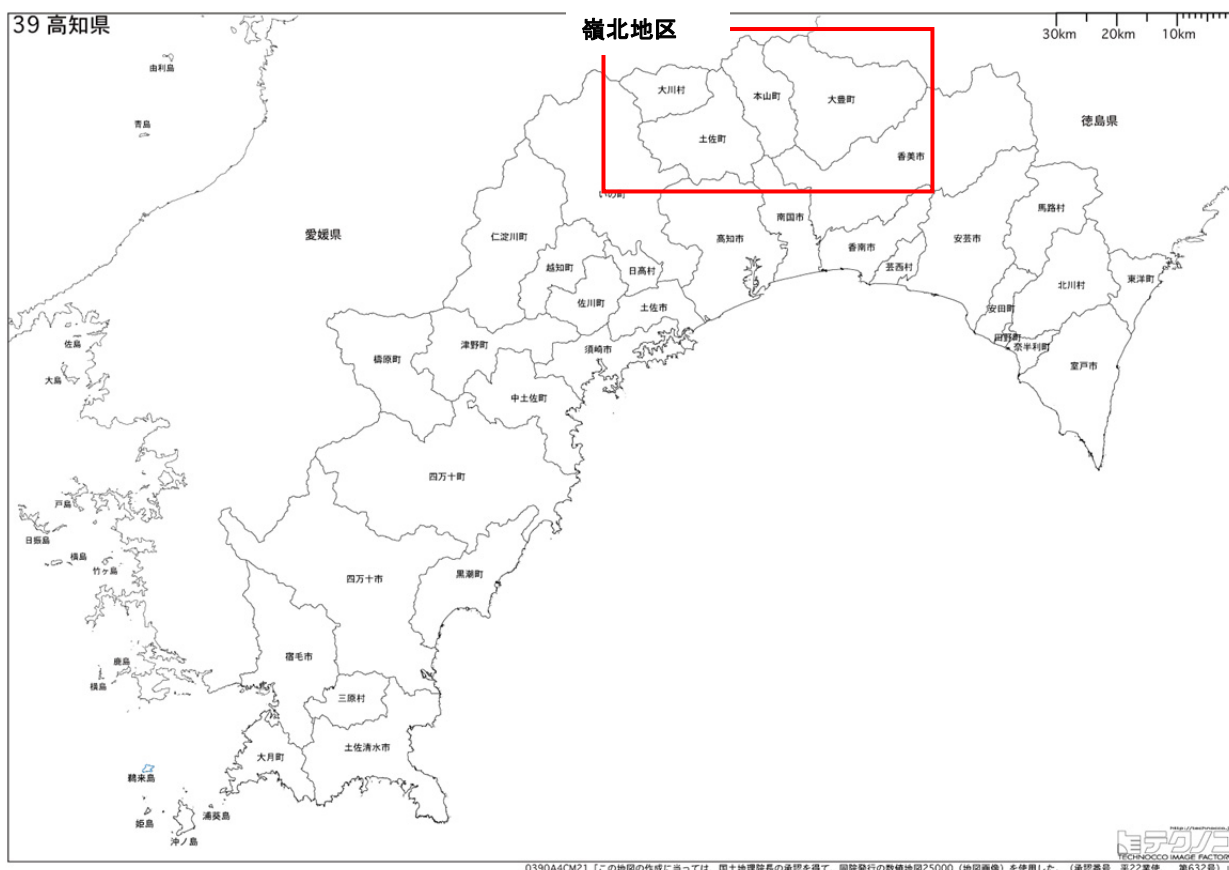
出典：2013 年度人口：住民基本台帳（2014 年 3 月 31 日現在）、2025 年度推計：国立社会保障・人口問題研究所

（２）詳細状況報告

①大豊町住民課

○地域包括ケアの推進状況、今後の重点施策方向等

- ・ 高知県の日本一の長寿県構想のなかで、中央東福祉保健所（高知県）の地域支援室を中心に嶺北 4 町村（大豊町、本山町、土佐町、大川村）の話し合いの場や連携の場が設けられており、嶺北 4 町村が一体的に取り組んでいる状況。
- ・ 医療との連携については、南国土佐長岡郡医師会との情報連携を深めており、隔月で開催される「事例検討会」、「地域連携に関する勉強会」に参加している。事例検討会は平日夜開催しており、多いときで 50－60 人集まり、各事業所や診療所の特徴を把握するなど顔の見える関係になっている。
- ・ 参加メンバーは、医師、歯科医師、薬剤師、病院の相談室、看護師、訪問看護ステーションの看護師、通所リハの理学療法士、包括支援センター、ケアマネジャーなど。
- ・ 在宅医療は地域の診療所がキーになってくるが、診療を行う上で他の病院での処置など患者の情報が欲しいという意見があり、高知大学医学部を中心とした情報ネットワークシステムの構築をモデル的に実施している。
- ・ 地域ケア会議を平成 27 年 2 月から開始。地域ケア会議のメンバーとして、土佐町にある老人保健施設の理学療法士に参加してもらっている（アンケートにて大豊町で地域ケア会議が開かれるのであれば参加したいとの回答があり、高知県が仲介となって人材紹介を受けた）。



出典：テクノコ白地図イラスト： <http://technocco.jp/>

○サービス事業者や人材確保の課題への方策

- ・ 初任者研修については、山間部でも実施できるよう高知県の補助事業を利用している。平成 26 年度は募集をしたが 4 人しか確保できず、実施人数下限の 10 人を下回ったことから実施できなかった。平成 27 年度は本山町と共同企画で応募しようと考えている。単独での実施が難しくなっている。
- ・ 人材確保や育成については嶺北全体で取り組んでおり、現在介護職にある人が辞めないよう勉強の場の充実を図っている。嶺北地域内の施設や病院が企画する勉強会等がある場合、関係機関にすべて情報を流し、オープン化している（もともとは嶺北中央病院が取組を始めた）。また、未来の医療や看護の人材確保として嶺北高校へのアプローチも行っている。
- ・ 初任者研修は原則 65 歳までとしているが、貢献したいということで 70 歳以上の受講者もいた。

○保険者による介護サービス事業所支援（移動コストなど）

- ・ 町として「中山間地域におけるサービス確保対策事業」を実施している（10 年以上前からとのこと。詳細不明）。高知県の事業費補助事業に先駆けて大豊町が独自で実施してきた。平成 23 年度から高知県の事業費補助事業が始まり、町としての負担は減った。また、町単独での補助事業では町内の事業所（社会福祉協議会）を守るための補助という主旨から、町内の事業所への補助に留まっていたが、県の補助事業となったことで、町外の事業所が町内でサービス展開できるようになり、効果が出ている。
- ・ 高知市の事業所（アシストジャパン訪問看護ステーション高知、後述）からも町内にケアを提供

してもらえるようになった。高知市からレベルの高いケアが入ることで刺激になっている。また、アシストジャパンが病院併設等の訪問看護ステーションではなかったことから特定の医療機関利用者に偏ることなく、どこの医療機関に雇っている利用者でも指示書対応を行ってもらえたことから、ケアマネジャーの負担減もあり町内利用者が増えた。

- ・ アシストジャパンは県の補助金が付く以前から利用者から移動コストを徴収しないで大豊町までサービス提供を行っていたが、県の補助事業が始まったことで負担は軽減したのではないかな。

○町内の現状、その他

- ・ 予防的にケアが入る、というレベルまでもっていくことは難しい。住民はギリギリまでサービスを利用しない傾向があり、何かあれば病院へ、という傾向がある。
- ・ 町内の水道普及率が 70% 台であり、全自動洗濯機や給湯器といったものの利用ができない世帯も多い。
- ・ 1 歳刻みで人口をみると、78 歳が最も多い層となっている。大豊町は平成 23 年から高齢者人口も減少に転じており、地域で支え合うことも難しくなっている。以前は地域住民が集会所に集まってこられたが、現在は送迎が必要な状況となっている。住民主体で取り組むにしても送迎コストがかかってしまう（高齢者同士の送迎は危険）。
- ・ 町独自事業で町内医療機関を利用した際に、帰宅時 500 円でタクシーが利用できる事業を実施している。
- ・ 集住してはという意見もあるが、地域住民にとって自宅以外は在宅ではないという感覚ではないかな。

②大豊町社会福祉協議会

○業務内容、職員体制、利用者状況

- ・ 介護保険事業としては、介護（予防）訪問介護、介護（予防）通所介護、訪問入浴、居宅介護支援事業を実施。町内に居宅系サービスを提供する事業所は他にない状況。
- ・ 提供する介護サービス事業における職員体制、利用者数は以下の通り。

介護サービス	職員体制（常勤換算）	利用者数 ※平成 27 年 1 月時点
居宅介護支援事業	職員 2.9 人	90 人前後
ホームヘルプサービス事業	職員 1 人（常勤）、臨時職員 3 人（常勤）、登録ヘルパー 3 人（非常勤）	要介護者 22 人 要支援者 24 人
デイサービスセンターくろいし	職員 3.9 人（常勤）、臨時職員 1 人（常勤）、パート職員 10 人（非常勤）	要介護者 46 人 要支援者 9 人
訪問入浴事業	職員 0.2 人、パート職員 2 人	1 人
（社会福祉協議会全体）	職員 19 人、臨時職員 7 人、パート職員 14 人、登録ヘルパー 3 人	

出典：高知県大豊町社会福祉協議会提供資料

【介護（予防）訪問介護】

○利用者状況

- ・ 要介護者 22 人、要支援者 24 人の利用

- ・ 要介護者 22 人のうち、要介護 3 以上は 7 人（31.8%）。ケア内容としては入浴介助が多い。排泄介助や食事介助の提供はあまり多くはない（排泄介助が必要な利用者は施設に入所してしまう）。
- ・ 要介護者 22 人のうち、単身世帯は 7 世帯（31.8%）。単身世帯で要介護 3 以上は 1 人のみであり、6 人は要介護 1・2。
- ・ 要支援者 24 人のうち、単身世帯は 22 世帯（91.7%）。提供するケアは買い物、掃除、調理といった生活支援中心となっている。
- ・ 通院介助は病院からの帰りの移動分について町の無料のチケットがあることから、ほとんど発生していない。

○訪問時の移動について

- ・ 大豊町は 314.9 ㎥の面積（約 88%は森林）に 87 の集落が点在。集落は国道から町道等でアクセスした標高の高い（200～850m）傾斜地に形成されている。
- ・ 利用者宅は国道から町道等で山道を登った先にあることから、次の利用者宅への訪問はいったん国道に戻る必要があり（利用者宅から次の利用者宅までの移動時間はおおよそ 20 分～30 分）、効率的な訪問が困難な状況である。
- ・ また、高齢者人口自体が減少しており、利用者が減ることで移動時間も増えている状況である。
- ・ 国道から利用者宅までの道は狭く、軽自動車が入れる程度である。また、東豊永地区（町の南東部）は傾斜も厳しく、移動距離以上の困難さがある（運転の疲労も大きい）。

利用者宅までの平均距離、平均移動時間（※事業所から）

	利用者数	事業所からの 平均距離	事業所からの 平均移動時間	平均訪問回数（月）
要介護者	22 人	8.75 km	13.8 分	6.1 回
要支援者	24 人	9.56 km	20.1 分	4.3 回

出典：高知県大豊町社会福祉協議会提供資料より三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングが算出

一か月の訪問件数、1 件当たりの平均移動時間（※実際の移動時間）、待機時間

職員	一か月の訪問件数	1 件当たりの平均移動時間	一か月の総待機時間
常勤職員 A	6 件	48.3 分	0 分
常勤職員 B	71 件	26.4 分	480 分
常勤職員 C	69 件	21.6 分	160 分
常勤職員 D	70 件	26.1 分	480 分
非常勤 A	19 件	21.1 分	60 分
非常勤 B	38 件	25.0 分	265 分
非常勤 C	21 件	29.5 分	120 分
全体	294 件	25.3 分	1,565 分（約 26 時間）

出典：高知県大豊町社会福祉協議会提供資料より三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングが算出

○生活支援サービスの提供について

- ・ 生活支援サービスとして、民間事業者による買い物配達サービス、移動販売サービスや「あったかふれあいセンター」送迎時の買い物や通院支援、金融機関や行政機関への外出支援を実施しており、それらの利用が難しい高齢者が介護予防訪問介護を利用している。
- ・ 買い物はできるだけ同じ地区に訪問できるようにまとめるなどの工夫はおこなっているが、移動時間が長く、衛生上、朝一括購入という訳にはいかないことから（特に夏場）、効果的な実施には至っていない。また、新たな利用者の訪問は職員の空いている時間帯に入れ込むことになるため、効率よくまとめることは難しい。
- ・ 買い物の購入内容は、前回の訪問時に確認するか、当日朝電話で確認することもある。利用者は自動車の運転ができない人（返納した人）が多い。
- ・ 移動販売車は町内のほとんどの地域に入っている。町内及び町外の事業者が入っており、個人で移動販売を専門におこなっている事業者もいる。事業者の数は不明。

○職員確保について

- ・ 常勤職員は定年が 60 歳であるが、65 歳まで再雇用している。
- ・ 登録ヘルパーはかつて 10 人ほど在籍していたが、現在は 3 人でありヘルパー自体も高年齢化している（40 歳代が 1 人、65 歳以上が 1 人、70 歳以上が 1 人）。
- ・ 通所介護サービスのパート勤務は可能という人はいるが、訪問介護サービスの登録ヘルパー勤務が可能な人はほとんどいない状況である。今後ますます確保することが難しくなると思われる。
- ・ 対策としては、町内の放送で案内を流す（応募者はいない）、町の初任者研修受講者へのアプローチを行っている。初任者研修は通信ではなく大豊町総合ふれあいセンターを会場として週一回日曜日に講座を開催しているが（ニチイに委託）、平成 26 年度は応募が 4 人と定員に達せず開催には至らなかった。
- ・ 大豊町に高校がないため、若年層は町外に出てしまう。働く場所は農協、役場、郵便局、森林組合等があるが、広域事業のため地元の人ほとんどいない状況。

○今後の方向について

- ・ 措置時代は利用者宅の訪問のついでに、その地区の気になる高齢者宅を訪問するなど、地区の状況が良く見えていたが、現在は移動時間も多く時間に余裕がないことから、以前ほど状況がわからなくなっている。
- ・ 総合事業への移行に向け、あったかふれあいセンター事業（月 2 回のデイ事業・地域でのミニデイ）を活用し、これらの地域拠点を増やす（サテライト）ことでカバーしていこうと考えている。地域拠点に移動販売を組み合わせるなども検討する必要がある。ただし、傾斜が厳しく地域拠点への移動に送迎が必要となる地区もあり、一律に整備できる状況ではない。

【介護（予防）通所介護】

○事業概要

- ・ 1 日 20 人の利用
- ・ 営業時間は 10 時～17：30。小規模型 5－7 時間
- ・ 7－9 時間の営業は、移動時間、また職員体制の確保の面から困難な状況である。

○利用者状況

- ・ 要介護者：46 人、要支援者 9 人
- ・ 要介護者 46 人のうち、要介護 3 以上の利用者は 18 人（39.1%）。単身者は 7 人（15.2%）。
- ・ 中重度の利用者は、入浴と食事の利用が主になる。また、夫婦のみ世帯や家族との同居世帯の利用（レスパイト、日中独居）が訪問介護と比べ多くなっている。

○利用者送迎について

- ・ 一番初めに乗った利用者の移動時間が長くなり、道も悪いことから負担が大きくなっている。
- ・ 現在、1 日 20 人の利用に対し、送迎車 6 台＋1 台（足りないときに借用）で対応している。

利用者宅までの平均距離、平均移動時間（※事業所から）

	利用者数	事業所からの平均距離	事業所からの平均移動時間
要介護者	46 人	9.71 km	17.2 分
要支援者	9 人	9.59 km	23.4 分

※提供資料より算出

一か月の稼働日数、1 日当たりの平均送迎距離、平均送迎時間（※実際の往復の送迎距離、時間）

職員	一か月の稼働日数	1 日当たりの平均送迎距離	1 日当たりの平均送迎時間
ミラ①（軽）	17 日	59.1 km	137.0 分
ブーン（普通）	18 日	34.6 km	91.9 分
トッポ（軽）	21 日	43.6 km	111.0 分
エブリー（軽）	21 日	69.9 km	113.8 分
ミラ②（軽）	21 日	43.4 km	117.1 分
MR ワゴン	21 日	44.5 km	116.1 分
その他(足りない時借用)	5 日	24.0 km	80 分
全体	124 日	平均 48.2 km 総距離 319.1 km	平均 111.8 分 総時間 766.9 分（約 12.8 時間）

出典：高知県大豊町社会福祉協議会提供資料より三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングが算出

※総距離、総時間は各自動車の 1 日当たりの平均距離、時間を足したもの

※（参考）東京駅から約 50 km の直線距離：千葉県成田市、茨城県つくば市、神奈川県藤沢市付近

【訪問入浴】

○利用者状況

- ・ 現在利用者は 1 人（平成 27 年 1 月時点）。平成 26 年 12 月までは 4 人利用。
- ・ 現在の利用者の要介護度は要介護 4。基本的に重度の方が利用している。対象としては通所介護の利用が難しい方（寝たきり、がん末期など）、座位が取れない方などが利用している。

○職員体制

- ・ 常勤職員は配置しておらず、通所介護の看護師、パート職員など他のサービスを担当している職員が兼務で対応している。訪問入浴だけに来てくれるパート職員が 1 人いる（状況にあわせて空

いている職員が対応するというのではなく、ある程度対応する職員は決まっている)。

○入浴車の移動について

- ・ ワゴンタイプの車両は利用者宅まで入りこめないため、軽4輪駆動車の車両を使用している。
- ・ 利用者宅の軒先まで入り込むため、運転技術が必要。

○入浴車両について

- ・ 現在使用している車両は平成7年度助成車両で、故障も多く、新規車両に換える時期になっている。
しかし、現在助成事業等での入浴車両は普通車両（ワゴン車）になっているので、全額負担での購入しか方法がないが、経営状況を考えると負担が大きい。

【居宅介護支援事業】

- ・ 職員3人で利用者90人前後
- ・ 大豊町社会福祉協議会以外の居宅介護支援事業所は、土佐町の嶺北総合サービス（早明浦病院、嶺北一円にサービス提供）があり、早明浦病院が主治医の高齢者は嶺北総合サービスを利用するが多い。
- ・ 高知市内など町外の事業者は、その日の気候などで訪問できるかどうかの判断が難しいことから、ケアマネジャーから連絡を入れることがある。

○訪問頻度

- ・ 利用者宅への訪問は1回／月。
- ・ 初回は頻回に訪問する。状況の変化に合わせて訪問する。また、認知症の高齢者の場合、近隣住民との話し合いのために訪問することもある。
- ・ 病院のカンファレンスにも参加しているが、主治医が高知市など大豊町以外の場合が多く広域に渡っているため移動負担が大きい。
- ・ 情報連携は行っているが、なかなかすぐに情報提供してもらえないという訳にはいかず、高齢者本人の情報では判断ができないことから、利用者の受診に同行することもある。

○課題、その他

- ・ 移動時間の負担が大きい。また、移動時間がかかることで事務時間が取れないことも課題か。
- ・ インフォーマルサービス自体がほとんどないため、組合せることが難しい。
- ・ 独居高齢者が多く、認知症既往の方の食事、薬の管理が難しい。
- ・ 五右衛門風呂や別棟に浴槽があるなどハードに問題があり、デイサービス利用者のほとんどが入浴サービスを利用している。(利用者全体の1～2割程度か)。

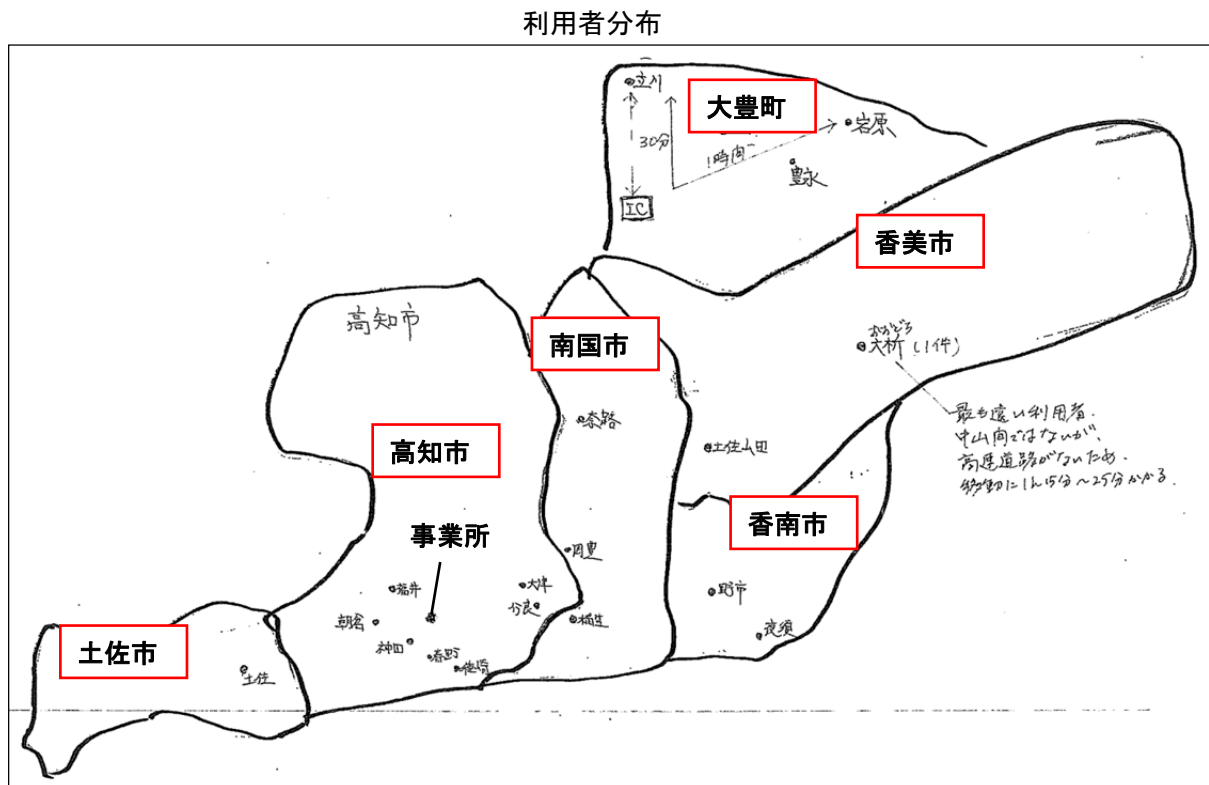
③アシストジャパン訪問看護ステーション高知

○提供圏域

- ・ 通常の実施地域は高知市内だが、高知市外であっても相談の上サービス提供を実施している。(近

隣市町である香美市、南国市、大豊町、香南市、土佐市に提供)

- ・ 最も遠い利用者は香美市大析 (おおどち)。中山間地域の利用者ではないが、近くまで高速道路がないため、片道 1 時間 15 分程度かかっている。平成 26 年まで 3 件訪問があったが、人口減のため現在 1 件の提供となっている。
- ・ 当事業所以外に主にリハビリを提供している訪問看護ステーションは高知県内に 2 か所あるが、提供圏域は、高知市にあるステーションは高知市内のみ、南国市にあるステーションは南国市、香南市、香美市の近くまでの対応となっており、それ以外の利用者の依頼が当事業所にくるという状況。



出典：アシストジャパン訪問看護ステーション高知提供資料

○利用者の状況

- ・ 訪問看護利用者 41 件 (平成 27 年 1 月)
- ・ 介護保険による提供 25 件、医療保険による提供 16 件
- ・ 介護保険利用者の要介護度：要支援 1 (2 人)、要支援 2 (2 人)、要介護 1 (7 人)、要介護 2 (7 人)、要介護 3 (7 人)
- ・ 高知市内の利用者 9 人、高知市外の利用者 32 人 (うち大豊町の利用者 8 人)
- ・ 依頼は基本的にケアマネジャーから。病院からの退院後のフォローアップでの依頼が多く、退院間近にソーシャルワーカー→ケアマネジャー経由で依頼がある。また、大豊町については、町内の大田口医院 (個人病院) の先生から指名されることもある。

○職員体制、営業日

- ・ 看護師 常勤 2 人、パート 1 人 (常勤換算 2.5 人)
- ・ 理学療法士 常勤 1 人、パート 1 人、言語聴覚士 常勤 1 人 (常勤換算 2.5 人)

- ・ 営業日は月～土（日曜、祝日を除く毎日）、営業時間は9時～18時（左記以外の時間については相談の上対応可）
- ・ リハビリの提供件数は、職員1人当たり1日5件～7件。各職員のシフトの空きはほとんどなく、新規依頼があった場合、依頼者の居住地によって訪問可能な曜日と時間を確定せざるを得ない状況。出来る限り柔軟な対応がとれるよう、平成27年4月から常勤職員を1人増員予定。

○通常の実施地域以外への提供について

- ・ 大豊町への提供については、前職員が以前勤めていた病院（高知市内）で面識のあった大豊町の患者からの依頼がきっかけ。一人の利用をきっかけに町内の利用が広がった（大豊町は現在8人の利用）。
- ・ 現在、中山間地域へのサービス提供については、大豊町の補助金（高知県の移動距離・時間に応じた市町村への補助事業「中山間地域介護サービス確保対策事業費補助金」）があることで成り立っている（ただし、サービス提供当初は高知県の補助事業は始まっておらず、交通費請求なしで提供していた）。
- ・ 大豊町の事業者への補助は、事業所からの移動時間で設定しており（20分～1時間未満1時間以上）、移動時間が1時間以上の場合は、訪問看護ステーションからの訪問リハビリの提供で1回40分2,210円、1回1時間2,980円の補助が行われている。事業所として年間約87万円の補助を受けている。
- ・ 介護保険利用者に対して交通費は請求していないが、医療保険利用者については平成26年から1回100円（上限1,000円）を請求している。

○移動コストについて

- ・ 使用する自動車4台、常勤者4人が使用している。パート職員は自家用車を使用し、1件当たりの契約でガソリン代の支給は行っていない。
- ・ 常勤者の自動車はリース（本社管理）。ガソリン代は月1万／1台程度。一月当たりの移動にかかるコスト（ガソリン代）は松山市、香川市にある同業他事業所と変わらないが、移動時間が長いことから当該事業所の対応件数は他事業所と比べ少なく、1件当たりのコストが高くなっている。
- ・ 移動コスト圧縮の工夫として、できるかぎり近い場所で曜日と時間帯を固めるようにしている。

○提供内容について

- ・ 事業所が24時間体制ではないことから、不定期的な訪問が難しく基本的に定期訪問が中心であり、現在看護の依頼は少ない状況（平成27年1月は週4件）。事業所としてはリハビリの提供が中心となっている。
- ・ 利用者41件のうち、38件は訪問リハビリの提供。リハビリ専門職の訪問により、利用者の生活環境に合わせた指導や生活動作をおこなうためのコンディショニングの管理が可能となっており、生活動作の支援をおこなうヘルパーと同行訪問するなどの連携を図ることで、効果的なケアを提供している。
- ・ ヘルパーと役割分担することは賛成だが、ヘルパーに対する利用者の意識が生活援助への支援に寄っていたり、ヘルパー自身の意識の問題もあり、自立に向けたリハビリという部分で役割分担

していくことには、まだ距離があるように思われる。

- ・ 看護師による訪問はペースメーカー利用者や糖尿病の管理など、ケア提供時に特にリスクが高い利用者を対象に訪問をおこなっている。

○課題等

- ・ 利用者訪問について、中山間地域では気象条件や自然災害等による通行止めが頻繁に発生することから、訪問の中止（可能な場合は他曜日への振替え）が発生している。また、その際に発生した移動コストは請求できないため負担となっている（当日の状況について現地の担当ケアマネジャーと連携し、訪問できるかどうかの連絡をもらっている）。
- ・ スタットレスタイヤを保有していないため、雪道の運転が困難。どうしても訪問が必要なケースでは現地で乗り換えてケアマネジャーの自動車で行き訪問したこともある。現地の事業所（大豊町社会福祉協議会）も人員的に余裕がないため、訪問できない場合に代わりに状況を見てもらうといった連携対応は難しい。
- ・ 中山間地域へのサービス提供は継続していきたいが、高齢者の減少とともに依頼の減少が想定され、対応が困難になることも想定される。また、高知市内など近隣地域の依頼が増加した場合の中山間地域への対応も検討が必要である。

第5章 まとめ

第1節 今回調査で明らかになったこと

(1) 中山間地域等における移動の実態と、現行の加算制度の合理性

①一般地域との移動時間・距離の比較について

- ・片道の移動時間や距離について、「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算」（以下「5%加算」）で長距離・遠距離の傾向がみられたが、加算の種類や地域の種類によって、目立った差はみられなかった。また、既存資料と比較すると、中山間地域等の方が、長時間・遠距離の傾向がみられたが、通所介護については、差がみられなかった。これは通所介護の場合は、職員が移動する訪問系サービスと異なり、サービスを利用する要支援や要介護の高齢者等自身が移動することから、同乗可能な時間が一般地域と格差がないことに因るものと思われる。
- ・今回調査を始めるにあたって、作業仮説として「一般地域の事業所と中山間地域等の事業所では、移動時間・距離等に大きな差がある」、「中山間地域等であっても、効率的に訪問できている地域もあるのではないか」の2つを置いて調査を実施した。しかし得られた調査結果を分析すると、5%加算の算定対象者でも、事業所から2km未満という事業所もあり、通常の事業の実施地域の設定方法によって、5%加算の利用者が事業所に近い場合もあることが分かった。中山間地域等と一口にいても多様であることが分かったことが、今年度調査での大きな成果である。
- ・一方で、過疎地であるがゆえに、事業所と利用者宅までの時間距離が長い、気候条件や道路状況によって移動時間がかかる等のため、職員が利用者宅を訪問しにくいという地域も当然ある。
- ・したがって、今後、一般地域の事業所との比較分析を行うことが必要と思われる。

②現行の加算制度の合理性について

- ・5%の加算の利用者に対する訪問・送迎は長時間・遠距離の傾向にあり、加算制度の目的に合致していると思われる一方、「特別地域加算」（以下「15%加算」）の利用者においては、「遠方とまでは言えない」結果がみられた。実態の移動コストに見合った加算の仕組みとして今後どのように一層改善を図ったらよいか検討することが必要である。
- ・今回訪問調査を実施した高知県の地域（大豊町）のように、集落構造がほとんどなく、サテライト事業所を設置することができない地域もある。継続的なサービス提供事業の実施を支援するという観点からみて、現行の5%加算で十分な事業所もある一方、不十分な事業所もある。現行の加算の仕組みによって広く該当地域、該当事業所全般に加算を付けるだけでは、中山間地域等における訪問系・通所系サービスの移動コストに対応することは厳しい地域もあることも結果から把握できた点である。
- ・移動の部分に関しては、現在の15%加算の地域指定の仕組みに、さほど合理性がないかもしれないということがみえてきた。ただし一方、事業者のサービス提供が効率的に適正に行われているか、さらには、介護保険の保険者である自治体等が、事業者が提供するサービスの質の維持や向上に対する事業者や職員の取組をどのように支援することができているかは、さらに実態を把握することが必要である。
- ・なお現行の加算の効果については、サービス提供事業所の事業規模によって差があることも考慮に入れる必要があると思われる。例えば事業規模が小規模だからこそ、加算を得て事業収支均衡を確保できているというケースも考えられる。

（２）中山間地域等におけるサービス提供の現状

- ・今回の調査結果によれば、自治体による事業に関する補助・助成を受給している割合は、２割程度であった。全般的に補助金の受給率は高くはないものの、自治体による事業に関する補助・助成を受給してはじめてサービス提供の継続性を確保できている地域が、全国の中山間地域等の２割程度を占めていることを示している。
- ・また、本来は１事業所しか事業性が確保できない地域に、加算があるがために、複数の事業所が事業性を確保できている地域もあることも考えられる。

（３）行政の役割

- ・他の地域で介護保険サービスをどのように実施しているかという情報が、自治体や事業者には伝わっていないことも今回調査結果から伺われた。離島等相当サービスの枠組みも含めて全国の好事例情報等を、都道府県が市町村等に対して一層周知徹底することが重要である。また各地の事業者の取組の事例発表や交流促進の支援等も各地の取組の経営改善や新たな取組の喚起にも効果的である。

第２節 中山間地域等における介護保険訪問系・通所系サービス提供事業の支援のあり方の方向性について

（１）移動コストの短縮等の工夫

- ・中山間地域等の移動距離等をみる際には、訪問介護事業で、以前は比較的遠方の利用者に対応していたが、遠方の利用者が増えてきたことにより、サテライト事業所を設置したり、効率的に訪問できるところに住んでいる非常勤の介護職を雇用するなどして、訪問時間の短縮を図ったために、訪問時間が短いというケースもあると考えられる。また、日頃の利用者宅ごとの訪問には表れないコストがかかっている可能性も考えられる。
- ・様々な工夫によって、サテライト事業所方式等で効率的でより適切なサービスが提供できるのであれば、そうした工夫をすることが望ましいものと思われる。ただし、人材の確保が課題となっている地域も多いものと思われる。特に中山間地域等での看護師の確保は困難であると思われる。
- ・アンケート調査では、事業所から利用者宅までの距離を図っているが、実際には介護職員の自宅からの直行直帰や、利用者宅を複数訪問するなどにより、移動の効率化が図られている。事業所規模が大きくなると利用者、介護職員が多くなり、より効率的な移動が可能となる。
- ・「時間をかけて遠い場所まで行ってサービス提供している場合においては、訪問して実施している介護サービスの内容が異なるのではないか」との作業仮説について、顕著な特徴は見られなかった。ただし、訪問介護において、30分以上かけて生活援助100%の利用者の特徴をみると、要介護1・2の人、調理・配膳を実施している割合が高く、時間をかけて訪問し生活援助のみを行っている場合、軽度の利用者に対して、食事の支援が行われている場合が多かった。

（２）モデルケースについて

- ・例えば、今回訪問調査を実施した「北海道美瑛町」と同じような事業の仕組みが成立する地域であれば、美瑛町の取組が一つのモデルと考えられる。ただし、美瑛町の場合は、人口（要介護者数）や居住密度の観点で、一定の規模があり、事業所が事業を展開しやすかった等いくつか条件があっ

たからこそ成功している事例であると考えられる。

- ・全国の中山間地域等をみると、美瑛町のような「成功に導く前提条件」が揃っている地域が一般的であるとは言えない。したがって、中山間地域等においてサービス提供が継続的に行われる前提条件が十分ではない一般の地域において、どのような範囲で加算をつけることが、これらの地域における住民に対する介護サービスの持続的な提供・利用基盤を構築することになるのかという加算制度のデザインを、来年度以降、提示していく必要がある。

第3節 今後の調査研究課題

- ・アンケート調査において、移動時間等に関する既存資料との比較を行ったが、今回の調査と実施方法が異なるため、単純に比較することはできない。通常 of 地域における移動に係る実態についても、さらに調査を行い、中山間地域等における実態データとの比較分析を行うことが必要である。
- ・移動コストのかかり方、サービス提供の在り方、移動時間、損益等、数を絞って、さらに信頼性の高いデータを収集することが必要である。
- ・また、今回の調査結果から、全国の好事例の情報や各種の事業を支援する制度情報等情報が地域の事業関係者に届きにくい状況に置かれていたり、地域の家族や親族ネットワーク等の結びつきが強いが故に、地域外を含めた提供事業者によるサービスの利用が進まず、事業者の持続的な事業が成り立ちにくい環境を抱えているような地域もあることが伺われた。このような視点ももちつつ全国の中山間地域等におけるサービス提供の課題等について、今後さらに事例調査が必要である。

<付属資料>

1. 「都道府県向けアンケート」の概要
2. 「事業所アンケート」回収結果から選定した事例
3. 調査票一式

1. 「都道府県向けアンケート」の概要

(1) 実施概要

①目的

中山間地域に立地する訪問系及び通所系介護保険サービス（9種類）事業所等に対して、都道府県及び管内の市町村が単独ないし共同で実施している「サービスの提供ないし利用の支援施策」や、各地域で実践されている支援事業の好事例を選定するために実施した。

②調査対象

全国の全都道府県

③調査方法

郵送アンケート法。

④回収結果

有効回収件数 47 都道府県（回収率 100%）

(2) 回収票から選定した訪問調査候補事例

①都道府県

分類	自治体名	事業名	概要
①事業所設置、維持に関する助成	富山県	訪問看護ステーション設備整備補助事業	条件不利地域（特別豪雪地帯・過疎地域・半島振興地域）の訪問看護ステーションのサテライトを含めて対象とする
	鳥取県	中山間地訪問看護普及対策事業	県の定める地域において、本要綱の施行日以降に新たにサテライト型訪問看護事業所を設置する事業。補助率 10/10。 ①サービス提供するために必要な訪問車輛の賃借又は購入費用（上限 1,000 千円） ②サテライト事業所設置のために必要な賃借料・敷金・礼金・不動産手数料（上限 800 千円） ※補助期間は最長 2 年間とし、補助事業実施 2 年目は②のみを間接補助対象経費とし、その上限額は 600 千円とする。
	島根県	中山間地域等介護サービス確保対策事業（※市町村定額交付）	中山間地域等における介護サービス事業者への支援。（事務所の改修費用、初年度調弁費用、介護用機器や訪問用車両などの購入費用への補助） 1 市町村あたり上限 50 万円。平成 25 年度予算額 540 万円。交付件数 2 件。（奥出雲町、吉賀町）
	岡山県	中山間地域等在宅介護サービス強化事業（中山間地域等在宅介護サービス強化事業）（※市町村助成。補助率 1/2）	中山間地域等に居住する高齢者に、県が定める以下の介護サービスを提供する事業者、当該事業者を支援する保険者（市町村）を費用助成する。 助成内容は利用者宅への訪問 1 回につき一定の基準額を補助する。 ア．定期巡回・随時対応型訪問介護看護 250 円/回（県補助は 125 円/回） イ．夜間、早朝若しくは深夜における訪問看護及び訪問介護（訪問看護 2,000 円/回（県補助 1,000 円/回）、訪問介護 1,000 円/回（県補助 500 円/回））
	愛媛県	内閣府に対する「えひめ発の分権改革提言 2014」提案	圏では、内閣府に対して左記提案を行い、この中で「過疎地域等への介護サービス事業者参入を促進するための介護報酬の見直し市町村と協議の上、都道府県において、介護報酬単価の上乗せ設定を可能とする制度の創設により、離島等過疎地域への介護サービス事業者の誘導等を図る。」としている。

分類	自治体名	事業名	概要
	熊本県	訪問看護ステーション等 立上げ支援事業	訪問看護サービスの提供体制が不十分な条件不利地域等において、新たに訪問看護サービスを立ち上げる事業所に対し、立ち上げまでに必要な初期費用や、立ち上げ後の運営経費の支援を行うことにより、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる、県内全域で訪問看護を利用できる体制整備を目指す。 対象は以下。 ・訪問看護ステーションの設置 ・訪問看護ステーションのサテライト設置 ・訪問看護みなし指定事業所としての保険医療機関による開始 ・複合型サービス事業所の設置 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所（一体型）の設置 補助対象経費は、①立ち上げまでの必要な初期費用 350 万円以内、②立ち上げ後の運営経費 1 月当たり 16 万円以内。 実施年度は、平成 25 年度～平成 27 年度。
②移動費用に関する助成	高知県	中山間地域介護サービス確保対策事業費補助金	中山間地域における介護事業者の経営安定化により、介護サービスの充実を図ることを目的として、市町村が自ら実施又は介護サービス提供事業者に対して補助する事業に要する経費に対し、予算範囲内で補助金を交付。補助率 1/2。 【対象事業】 訪問介護、訪問入浴介護、通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護
③人材育成に関する助成	島根県	離島・中山間地域介護人材確保対策事業	離島・中山間地域に所在する事業所における介護人材の確保や資格取得の支援 上限 30 万円 平成 25 年度 1 件（奥出雲町）
	高知県	中山間地域ホームヘルパー養成事業費補助金交付	中山間地域における介護人材を確保し、介護サービスの充実を図ることを目的として、市町村等が実施する介護職員初任者研修に要する経費に対して、予算範囲内で補助金を交付。補助率は 1/2。（研修開催地から通常の方法及び経路でおおむね 1 時間以上の移動時間を要すると認められる地域において実施するもの）
④地域基盤の整備に関する助成	熊本県	中山間地域等在宅サービス提供体制モデルづくり事業	中山間地域等における在宅サービス提供体制の充実・向上を図り、高齢者が住み慣れた家や地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者の暮らしを支える在宅生活基盤の整備を行う。 県内の中山間地域等の日常生活圏域を有する市町村において、市町村及び民間団体が取り組む活動への支援（補助金交付） ・対象： ・市町村等が開催する住民ワークショップや住民サポーター養成講座費用等 ・訪問介護事業所、通所介護事業所等開設整備費（補助率 1/2）：10 万以上 100 万円以内/施設 ・開設事業所の立ち上げ期の運営費補助：10 万円/件 ・平成 25 年度 2 件（予算 562.8 万円） ・実施年度：平成 24 年度～平成 26 年度

②市町村

分類	自治体名	事業名	概要
①事業所設置、維持に関する助成	岡山県	笠岡市島しょ部介護サービス事業補助金交付	笠岡市の島しょ部の介護サービスの提供を行う通所介護事業者及び介護予防通所介護事業者（以下「サービス事業者等」という。）に対し、デイサービス施設家賃及びデイサービス施設の整備費用の補助金を交付することにより、島しょ部の介護サービスの充実を図る。補助率は 2/3。 市職員と島民が中心になって「NPO 法人かさおか島づくり海社」を設立。いろいろな島づくり事業を展開。その中で平成 19 年には島民を介護職に通所介護事業所「海社デイホームほほえみ」を北木島に開所している。その後白石島、真鍋島にも開所。
		笠岡市島しょ部に係る訪問介護事業等事業費補助金交付	島しょ部の居宅要介護・要支援被保険者に対して居宅介護サービスを提供するための事業費の一部を補助金として交付することで、島しょ部へのサービス事業者等の参入を促進し、サービスの確保を図る

分類	自治体名		事業名	概要
	長崎県	西海市	西海市しまの介護支援事業【介護サービス事業所の開設等に要する事業】	離島における介護サービス事業所の開設、施設・設備の改修等に対して必要と認められる経費（需用費、工事費、役務費、備品購入費）10/10以内。基準額 100 万円。
②移動費用に関する助成	東京都	檜原村	①ホームヘルパー移動費補助	訪問介護について、利用者宅と事業所間、及び利用者宅間移動に関する移動について、村から事業所に運営費補助をしている。 訪問介護について、村外事業所には、車道沿いの利用者を担当してもらい、村内事業所には車道からさらに奥に住む（徒歩 15 分程度）利用者を担当してもらう。村内事業所にはヘルパーの交通費を別途支給。
	静岡県	静岡市	静岡市山間地域介護報酬加算補助金	山間地域居住の利用者に対してサービス提供している事業者に対して予算範囲内で補助金を交付する。 補助対象の事業は、事業所と当該サービスの利用者宅との距離（通常使用する経路における距離）が原則 20 キロメートル以上あるもの。 対象事業は予防も含め、訪問介護、訪問看護、訪問入浴介護である。 補助額（1 回当たり）は訪問介護 2,100 円、訪問看護 2,700 円、訪問入浴介護 5,000 円。
	京都府	京丹波町	京丹波町中山間地域介護サービス確保対策事業（事）	・ 居宅までの訪問に片道 20 分以上を要する利用者に対し事業者が介護サービスを提供した場合に、事業者に対し、訪問 1 回につき 600 円を交付する。対象事業所は町内の事業所のみ。 ・ 町主催で平成 25 年度、ヘルパー養成講座を実施し平成 25 年 1 月には 18 人が研修を修了。 ・ また、介護サービス事業者に「介護よろず相談所」を委託。9 法人 11 事業所が参加して、地域包括支援センターのランチともいえる身近な相談場所の機能を担っている。この仕組み作りを通して、相談からサービス利用につながるまでの実態が可視化されるようになった。
		京都市	京都市介護サービス山間地域提供協力金	山間地在住の利用者に対して居宅サービスを提供する事業者に対して協力金を交付する。協力金は、訪問介護等は 1 回当たり 650 円、訪問入浴介護派 1 回当たり 2010 円、福祉用具貸与は 1 人当たり 650 円、通所介護は片道当たり 530 円、短期入所生活介護は、片道当たり 530 円、小規模多機能型居宅介護、複合型は訪問を行った場合 1 回当たり 650 円、送迎を行った場合片道当たり 530 円、居宅介護支援は 1 月当たり 650 円。なお、加算算定されている場合はその額を差し引いた分。
	島根県	奥出雲町	奥出雲町居宅サービス支援事業	長距離訪問の補助、新規職員の雇用
	徳島県	三好市	三好市山間地介護保険特別支援事業	三好市内に居住地を有する以下の事業者が、振興山村に居住する利用者宅まで訪問して、補助対象サービスを提供した場合、該当サービス提供に係る所定単位数に単位数単価を乗じて得た額を基準額として、その合計額の 5%を交付額とする。 【対象事業者】訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション
③人材育成に関する助成	栃木県	日光市	日光市過疎地域福祉・医療施設人材育成就学資金貸付	日光市内の過疎地域の介護保険事業所や医療機関に看護師または社会福祉主事として勤務する意思をおもちの方に、養成施設への修学資金を無利子で貸し付ける制度。償還の猶予・免除制度あり。
	山梨県	道志村	道志村福祉資格取得助成事業	高齢者がいつまでも安心して地域で生活することができるよう、福祉資格取得者の増加を目的とし、将来的な高齢化に備えるとともに、その福祉資格取得者が本村で活躍していくことを期待するものである。 小規模な村であることから、福祉資格取得者の確保が困難であるため、資格取得者へ助成することで増加を推進する。 なお、資格取得者には、訪問・通所介護事業所等で地域の高齢者に対して支援することに従事することを要件としている。 助成額は取得に要した合計費用の 2 分の 1 とし、5 万円が限度額。福祉資格として、①ホームヘルパー2 級②介護福祉士③介護支援専門員が対象。
	長野県	栄村	げたばきヘルパー	積雪が 2～3 メートルになる日本有数の豪雪地帯である当村では、24 時間ヘルパーが駆けつけて安否確認と介護ができる態勢づくりを目

分類	自治体名		事業名	概要
				指している。集落の住民が村主催の講習会受講によって訪問介護専門員の資格を取得し、社会福祉協議会「げたばきヘルパー」に登録し地域の高齢者の介護にあたっている。養成されたヘルパーは約 120 人で主婦が多い。ヘルパー1 人当たり 13 人程度の高齢者を担当。 なお、本村では従来から、村民からなる雪害対策救助員を村の非常勤特別職員として委嘱してきた。
	静岡県	浜松市	ささえあいポイント事業	介護施設や中山間地域の一人暮らし高齢者世帯等でボランティアをするとポイントに応じて換金・寄付できる平成 26 年度の新規事業。ボランティア活動には 2 種類がある。①施設ボランティア（1 時間 1 ポイント）、②中山間地域（天竜区、北区引佐町の一部）で 65 歳以上の独り暮らし宅での生活支援の「中山間地域ボランティア」（30 分 1 ポイント）の 2 種類。 担い手は最初に 2 時間の登録研修会への出席が必須。
	長崎県	西海市	しまの介護支援事業【地域における介護体制組織化の促進に要する事業】	離島における住民の組織化等に対し、必要と認められる軽費（謝金、賃金、旅費、需用費、役務費、委託費、使用料及び賃貸費）の補助率 10/10 以内。基準額 50 万円。
④地域基盤の整備に関する助成	東京都	檜原村	福祉モノレール【移動インフラ整備】	檜原村は平成 15 年、車が入ることの出来ない急峻な山間部で暮らす高齢者のため、約 9000 万円かけて村内 5 カ所にモノレールを設置した。都道 205 号線（水根本宿線）の終点付近である藤倉地区（4 路線）、数馬地区（1 路線）に公共交通機関として福祉モノレールを整備し、ホームヘルパーが自動車のアクセスできない地区に住む利用者宅を訪問するホームヘルパー、その他利用者や家族その他当該地区の住民一般が移動に活用している。
⑤情報の共有化	新潟県	佐渡島	さどひまわりネット	佐渡島内の有志の病院・内科診療所・歯科診療所・薬局・介護事業者等で構成される NPO 法人佐渡地域医療連携推進協議会が運営主体。佐渡島内の病院・診療所・歯科診療所・調剤薬局・介護施設を双方向に結び、患者さんの情報を共有・活用している。 参加施設からの情報をデータセンターに格納し、データセンターを参照することにより医療・介護情報を随時参照できるシステム。情報は対象となる機器から個別に収集されるため、参加施設の規模や電子カルテの有無を問わない。地域全体の医療・介護情報を共有する環境をめざすもの。

2. 「事業所向けアンケート」回収結果から選定した事例

選定基準	介護保険対象者、非該当者、障害者等多様な事業から事業性確保
------	-------------------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
A	広島県 過疎 特別地域加算15%	訪問介護	32人 (0)	介護保険対象者に限らず非該当の特定高齢者への訪問や障害者居宅介護、重度訪問、生活支援事業への対応も受けて事業継続に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人事業所3か所 ・通常圏域：22*、30分圏 ただし、10分～20分が多い。 ・要介護3以上16%、認知症高齢者（Ⅱa以上）34% 総勤務時間数に占める移動時間数比率：22%
B	山口県 振興山村 特別地域加算15%	訪問介護	50人(0)	障害者の自立支援、居宅サービスを並行して実施している。登録ヘルパーも雇用。人件費確保困難。 ・高齢者雇用で対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人事業所1か所 ・通常圏域：30*、40分圏 ・要介護3以上12%、認知症高齢者（Ⅱa以上）50% 総勤務時間数に占める移動時間数比率：14%

選定基準	併設事業所スタッフとの連携・兼務
------	------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
C	岐阜県 過疎 特別地域加算15%	訪問介護	36人(0)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用変動については、可能な範囲で併設のデイサービスセンターのスタッフが担当している。 ・また、併設の通所介護事業所の繰り入れで、水道光熱費、賃貸料等事務費を充当。 ・重度の方は入退院繰り返しの通院等乗降介助と移動のニーズが増大、一方軽度の方は生活援助ニーズ増大で移動時間増大が相まって収支確保ますます困難。 ・移動については市民の有償ボランティアや事務職で、ヘルパーは身体介護特化で対応体制構築中。 ・地域の在宅サービスの主体がヘルパーとデイサービスから、ショートステイと老人保健施設活用に移行してきている。この環境では常勤主体の訪問介護は収支バランス確保は困難。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人事業所0か所 ・通常圏域：12*、20分圏 ・要介護3以上25%、認知症高齢者（Ⅱa以上）28% ・1週間3回以上利用者比率18% ・ひとり暮らし世帯44% 総勤務時間数に占める移動時間数比率：12%
D	石川県 豪雪／振興山村／半島／特定農山村／過疎 特別地域加算15%	訪問入浴	9人	積雪時は事前に併設の事業所（訪問介護、通所介護）のスタッフ等が訪問し除雪作業をしておき訪問入浴車が予定通り訪問できるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人事業所0か所 ・通常圏域：18*、20分圏 ・ひとり暮らしはいない。 ・全利用者が要介護3以上。認知症高齢者は不明。 ・利用者は全て週1～2回の訪問 総勤務時間数に占める移動時間数比率：21%

選定基準	事業所と利用者圏域間に中継基地を設置し移動時間短縮
------	---------------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
E	長野県 その他 特別地域加算 15%	訪問介護	150人(0)	スタッフが事業所に戻らずに一つの地区を訪問できるよう休憩所を設置しスタッフの確保ができるようにした。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：15%

選定基準	地区担当制を導入し移動時間を短縮
------	------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
F	長崎県 離島 加算算定していない	居宅介護支援	109人(0)	担当者制にするとともに、サービスの質の向上を図るため毎週会議を開催し情報共有するとともに、市内研修会に積極的に参加。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：1%
G	岐阜県 辺地／振興山村／特定農山村／過疎／その他 特別地域加算 15%	居宅介護支援	115人(?)	地区ごとの担当制を実施し、地域の特色や人柄、効率を考えながら十分な効率的なサービス提供を実施することに注力している。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：14%

選定基準	地域の他の関係機関との連携を緊密に行い利用者に対するサービス提供体制を保持
------	---------------------------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
H	福井県 地区指定なし 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)	訪問看護	99人(18)	緊急内容に応じて地域の関係機関と連携を密にとり、役割分担を図って自事業所が抱え込まず利用者の安心を確保するように努めている。 また、まとめて訪問できるような調整を行うことやスタッフの直帰方式も活用。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：17%

対象事業 所・法人 名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業 種別	利用登録 者数 (総数) (うち通 常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記 事項	サービス提供、利用者 等特記事項 移動コスト
I	山梨県 豪雪／辺地／振興山村 ／特定農山村／過疎 特別地域加算 15%	訪問介護	16人 (0)	独居高齢者世帯に対して、地区の民生委員、 行政との連携をしながら必要なサービス提 供体制を維持。	総勤務時間数に占める 移動時間数比率：17%
J	滋賀県 地区指定なし 中山間地域等に居住す る者へのサービス提供 加算 (5%)	居宅介護 支援	93人 (0)	近隣や民生委員及び家族の関係を確認し、 これらインフォーマルの支援を想定する場 合は、地域包括支援センターや市町村の協 力を得て実施している。	—
K	鹿児島県 離島／振興山村／過疎	小規模多 機能型居 宅介護	18人 (0)	事業所から距離のある利用者宅は家族や民 生委員の方々と連絡を密接にとりあい不測 の事態に対応できるように努力している。 ・また同法人の訪問介護事業所と協力し利 用者のニーズにできるだけこたえられるよ うに努力している。	総勤務時間数に占める 移動時間数比率：8%

選定基準	移動過程で他の生活支援も合わせて実施
------	--------------------

対象事業 所・法人 名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業 種別	利用登録 者数 (総数) (うち通 常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者 等特記事項 移動コスト
L	大分県 辺地 特別地域加算 15%	訪問介護	17人 (0)	訪問時に電話連絡し必要な買い物をしてから訪問 することによって、効率的に在宅生活の継続を支援 している。	総勤務時間数に占める 移動時間数比率：8%

選定基準	担当職員や提供サービス・支援内容の柔軟なマネジメントのもとに利用者にシームレスなサービスや支援を実施
------	--

対象事業 所・法人 名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業 種別	利用登録 者数 (総数) (うち通 常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者 等特記事項 移動コスト
M	岩手県 豪雪／振興山村／過疎 特別地域加算 15%	訪問介護	49人 (0)	登録ヘルパーは移動距離が近いところ、職員のヘルパーが事業所から移動距離が長いところを担当している。 サービス提供日以外の曜日についても、電話での安否、体調確認、傾聴支援を実施。 急の訪問要請に対しても、ヘルパーサービス以外で、可能な限り訪問し必要な支援につないでいる。	総勤務時間数に占める 移動時間数比率：28%

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
N	北海道 辺地 特別地域加算 15%	訪問介護	47人 (2)	介護認定を受けた方や障がいを持っている方を対象とし、以下の多様なサービスを実施している。○身体介護○生活援助○通院等乗降介助○介護にかかわる相談・助言○福祉有償運送サービスにかかわる送迎。担当スタッフのシフトを組むにあたって、効率的な移動をして円滑なサービス提供ができるように工夫している。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：25%

選定基準	I C Tを活用し業務効率を高める
------	-------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
0	高知県 過疎 特別地域加算 15%	居宅介護支援	24人 (0)	移動中にタブレット端末を活用し、効率的な訪問日程の調整や書類作成等を行っている。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：3%
P	山梨県 その他 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算 (5%)	訪問看護	102人 (7)	主治医や他職種、他のサービス担当者と連携を密にしている。一部の主治医はインターネットの情報共有ツールを導入済みなので当事業所間では活用。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：15%
Q	山梨県 特定農山村 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算 (5%)	通所リハ	60人 (2)	他事業者とは一人の利用者を間にはさみ“サイボウズ”（インターネット上の掲示板）を利用し、情報の共有を行っている。	総勤務時間数に占める移動時間数比率：31%

選定基準	サテライト拠点を造って効率的に運営
------	-------------------

対象事業所・法人名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業種別	利用登録者数 (総数) (うち通常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記事項	サービス提供、利用者等特記事項 移動コスト
R	新潟県 離島・豪雪 特別地域加算 15%	訪問介護	118人 (0) うちサテライトの人数は61人	サテライトは2箇所。最遠は本体事業所から13 ^{km} 、20分の距離。サテライトの設置は、提供地域範囲が広域なため移動コスト短縮を目指した。またサービス提供職員の確保をしやすくするため。30日営業。利用者には身体介護の比率が高い。 ・圏域内に同一法人の通所系サービスや居宅系サービスが立地。 ・担い手の確保のため住民への声かけに注力している。	<ul style="list-style-type: none"> ・通常圏域：30^分±30分圏 ・要介護3以上11%、 ・1週間3回以上利用者比率44% ・1週間当たり7回以上は22%。 ひとり暮らし世帯38%、子と同居は6% 総勤務時間数に占める移動時間数比率：20%

対象事業 所・法人 名	立地 都道府県 地域特性 加算種別	実施事業 種別	利用登録 者数 (総数) (うち通 常外)	実施事業の特徴、事業マネジメントの特記 事項	サービス提供、利用者等特記事 項 移動コスト
S	群馬県 豪雪 特別地域加算 15%	訪問看護	88人 (0)	サテライトは2箇所。最遠は本体事業所から 30. 〃、40分の距離。サテライトの設置は、 移動コスト短縮のため。 29日営業。 ・職員の移動の危険度合い、ストレス、冬 季の積雪対応等が都市部と格差があり過 ぎる。 ・家族や保健師、ケアマネジャー、医療機 関等との話し合いによって夜間や休日対 応等継続的なサービス提供上に課題に取り 組んでいきたい。定期的な情報交換の 場が設置されればよい。	総勤務時間数に占める移動時 間数比率：14%

3. 調查票一式

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

①訪問介護事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア、離島振興対策実施地域、イ、奄美群島、ウ、豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ、辺地、オ、振興山村、カ、小笠原諸島、キ、半島振興対策実施地域、ク、特定農山村地域、ケ、過疎地域、コ、沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している①**訪問介護事業**について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは、「事業所票」「職員移動票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word 文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 千105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791

【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日10：00～17：00です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	() () ()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態(ひとつに○)	1. 都道府県 2. 市区町村 3. 広域連合・一都事務組合 4. 社会福祉協議会 5. 社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6. 医療法人 7. 社団・財団法人	8. 農業協同組合及び連合会 9. 消費生活協同組合及び連合会 10. 営利法人(株式会社・有限会社) 11. 特定非営利活動法人(NPO 法人) 12. その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数(数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係)____人(うち正規職員数____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日時点のサービス提供(事業実施)状況(ひとつに○)	1. サービス提供(事業実施)中である。 ➡以下の設問にご回答ください。 2. 廃止した・休止中である ➡以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類(ひとつに○)	1. 指定居宅サービス事業所 2. 基準該当サービス事業所 3. 相当サービス事業所		
3) 算定している関連加算(いくつでも○)	1. 特別地域加算(15%) 2. 中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3. 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4. 上記の加算は算定していない		
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給していますか。受給している場合、内容も具体的に記入してください。(いくつでも○)	1. 都道府県からの補助・助成を受給している (→具体的に) 2. 市町村からの補助・助成を受給している (→具体的に) 3. 都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない		
5) 事業所が立地する地区の種類(国の関連する地域指定種類別)(いくつでも○)	1. 離島振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島 7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖繩の離島 11. その他()		
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)____年____月		

7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)____年____月							
8) 通常の事業の実施地域(ひとつに○)	1. 小学校区 4. 市町村全域	2. 中学校区 5. 複数市町村	3. 複数中学校区 6. その他広域圏域	()				
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル							
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人							
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。(数字記入) (10)で「1. 有る」と回答した場合	1. 有る 2. 無い							
10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル							
10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	()人							
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつかの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所							
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル							
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。(ひとつに○)	1. 有る 2. 無い							
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○)	1. 有る 2. 無い							
(14)で「1. 有る」と回答した場合	____か所							
14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入)	()分 約()キロメートル							
14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入)	利用者実人数____人 延べ利用者数____人							
14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月ーか月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。								
14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	1. 利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2. サービス提供職員を確保しやすくするため 3. 利用者の状態を随時確認できるようにするため 4. その他()							
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。(いくつでも○) ※法人が異なっている場合、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	①訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション) ②通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション) ③その他居宅サービス等 (短期入所生活介護、短期入所介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援) ④地域密着型サービス (定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス) ⑤施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)				1. 併設	2. 小学校区内	3. 中学校区内	4. ひとつもない

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.いない 2.いる→(人)
(1)で「2.いる」と回答した場合)	1.ショートステイを利用 2.介護保険施設を利用 3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5.グループホームを利用 6.病院等に入院 7.家族、親族等の家に滞在 8.その他の場所() 9.把握していない

7. 加算の有無 (平成 26 年 6 月)

1) 特定事業所加算(ひとつに○)	1.算定あり 2.算定なし
2) 緊急時訪問介護加算(ひとつに○)	1.算定あり 2.算定なし

8. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。 ※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、0.1と計上してください。					
実人数	1. 訪問介護員		2. その他の職員	3. (1及び2の従事者のうち) サーチング担当者	
	常勤専従		1-1. サーチング業務の従事者		
	常勤兼務				
常勤換算数 (常勤専従+常勤兼務+非常勤合計)	非常勤				

(2) 訪問介護員の資格等

1) 訪問介護員の資格等の状況 (数字記入)	介護福祉士	人
※一人で複数の資格をお持ちの場合、それぞれカウントして延べ人数でご記入ください。	介護職員実務者研修修了者	人
	介護職員基礎研修課程修了者	人
	ホームヘルパー1級研修(訪問介護員養成研修1級課程)修了者	人
	ホームヘルパー2級研修(介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修2級課程)修了者	人

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.ない 2.ある (→事業所数 _____ 箇所) 3.ある(事業所数は分らない) 4.分からない
17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)	1.配食サービス 2.買い物代行サービス、家事代行サービス 3.移動販売車 4.外出支援(移送)サービス、通院サービス 5.ミニデイサービス(介護保険外) 6.その他の介護保険外のサービス() 7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)	_____ 日
-------------------------------	---------

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数 (実人数) (平成 26 年 6 月 30 日 (月))

1) 総利用登録者数 (実人数) (数字記入)	利用者の住所のタイプ別	人数
・特別地域加算: 15% ・中山間地域等における小規模事業所加算: 10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算: 5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1. 15%の加算対象地域内	人
	2. 15% + 5%の加算対象地域内	人
	3. 10%の加算対象地域内	人
	4. 10% + 5%の加算対象地域内	人
	5. 5%の加算対象地域内	人
	6. 加算対象地域外	人
	7. 総利用登録者数 (= 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6)	人
1) - 1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数 (平成 26 年 6 月 1 月 - 1 月 1 日) (数字記入)	_____ 人
【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】	
2) 総延べ利用者数 (平成 26 年 1 月 1 日 - 1 月 1 日) (数字記入)	_____ 人

(3) 本事業の従事者の延べ勤務時間数（平成 26 年 6 月～1 月一か月の実績）
※回答いただく「時間数」について、1～60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。
1～15 分＝0.25 時間、16～30 分＝0.5 時間、31～45 分＝0.75 時間、46～60 分＝1 時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について

	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
1) 総勤務時間数(数字記入)		時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		回
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

(3)-1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は、以下に、平成 26 年 1 月～1 月一か月の実績も記入ください】

①全従事者について（平成 26 年 1 月～1 月一か月の実績）

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について（平成 26 年 1 月～1 月一か月の実績）

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		回
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

9. 貴事業所の損益状況等
(1) 貴事業所の損益状況

1) 調査対象サービスにおける 会計の区分状況 (ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている 2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している	
	事業活動収入	千円
2) 2013 年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む)	千円
	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
	3. 保険外の利用料	千円
	4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
3) 収支バランス確保の課題	1. 給与費 常勤職員 非常勤職員	千円
	2. 車両費(修理費、車検費、リース代)	千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)	千円
	4. 利用者宅への送迎委託費	千円
	5. その他(1～4以外)	千円
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)		

(2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額について	
1) 非常勤の訪問介護員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賞金額は、どのように規程していますか。 ※移動先での「待機時間」及び自由に使える「空き時間」は除きます。 ※利用者宅への直行・直帰の移動時間は除きます。 (ひとつに○)	1.「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額と同額にしている 2.「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額とは異なっている 3.「利用者宅への移動時間」に対して賞金を支払っていない 4.その他()
(1)で「2.」と回答した場合 2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額は、どのように設定していますか。 (いくつでも○)	1.移動距離、移動時間によらず、一律に決めた定額を支払っている 2.移動距離もしくは移動時間に応じて設定した金額を支払っている 3.その他()

10. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦勞、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦勞されていることはどのようなことですか。			
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。			
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。			
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断つたことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断つたことがある 2. 断つたことはない		
(4)で「1.断つたことがある」を選択した場合) 4)-1.断つた利用希望者について	①断つた利用希望者は何人でしたか。	(数字記入)	_____人
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間を記入ください。	約()分 約()キロメートル	

11. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分らない
------------------------------------	--

12. 今後の中山間地域等での訪問介護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること	
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進	
③人材の確保・定着に関すること	
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について	
⑤指定基準に関すること	
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること	
⑦その他	

【職員移動票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の訪問介護員の移動実績記録

※貴事業所の訪問介護員全員の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5％）」のみを算定している事業所の場
合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問介護員についてのみに記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答
してください。
※片道を1件としてカウントしてください。
※屋食や休憩のための移動は含みません。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（訪問途中での待機時間は、移動時
間には含みません）。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

（**豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5）で「3.
豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所**）は P15～18 も回答ください。）

職種(ひとつに○)					1.訪問介護員		2.サービス提供責任者					
勤務形態(ひとつに○)					1.常勤専従		2.常勤兼務		3.非常勤			
総勤務時間(数字記入)					()		()		分			
うち、訪問滞在時間(数字記入)					()		()		分			
うち、総待機時間(数字記入)					()		()		分			
訪問した利用者数(実人数)					()		()		人			
訪問介護員①					延べ訪問件数		延べ移動時間		主な移動手段(ひとつに○)			
利用者宅までの訪問ボタン					延べ()		件		延べ()		分	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ()		件		延べ()		分	
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ()		件		延べ()		分	
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅					延べ()		件		延べ()		分	
④サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ()		件		延べ()		分	
					1. 自転車		5. 徒歩		1. 2. 3. 4.		5. 徒歩	
					2. バイク		6. 船舶		5. 6. 7. 8.		6. 船舶	
					3. 自動車		7. 徒歩		5. 6. 7. 8.		7. 徒歩	
					4. バス		8. その他		5. 6. 7. 8.		8. その他	

職種(ひとつに○)					1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	
勤務形態(ひとつに○)					1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)					()	分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)					()	分	
うち、総待機時間(数字記入)					()	分	
訪問した利用者数(実人数)					()	人	
訪問介護員②					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数	延べ移動時間	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 徒歩 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅					延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8
④サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → サテライト事業所					延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8

職種(ひとつに○)				1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	
勤務形態(ひとつに○)				1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)				()	分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)				()	分	
うち、総待機時間(数字記入)				()	分	
訪問した利用者数(実人数)				()	人	
訪問介護員③				主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン				延べ訪問件数		延べ移動時間
				延べ() 件	延べ() 分	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所				延べ() 件 <td>延べ() 分<td>1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 徒歩 6. 船泊 7. 徒歩 8. その他</td></td>	延べ() 分 <td>1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 徒歩 6. 船泊 7. 徒歩 8. その他</td>	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 徒歩 6. 船泊 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅				延べ() 件 <td>延べ() 分<td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td></td>	延べ() 分 <td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td>	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅				延べ() 件 <td>延べ() 分<td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td></td>	延べ() 分 <td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td>	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ() 件 <td>延べ() 分<td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td></td>	延べ() 分 <td>1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8</td>	1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8

職種(ひとつに○)					1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	
勤務形態(ひとつに○)					1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)					()	分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)					()	分	
うち、総待機時間(数字記入)					()	分	
訪問した利用者数(実人数)					()	人	
訪問介護員④					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス		
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ()	件	延べ() 分
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ()	件	延べ() 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅					延べ()	件	延べ() 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ()	件	延べ() 分
					5.徒歩 6.その他		
					1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.		
					1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.		
					1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.		
					1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.		

職種(ひとつに○)					1.訪問介護員	2.サービス提供責任者						
勤務形態(ひとつに○)					1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤					
総勤務時間(数字記入)					()	分						
うち、訪問滞在時間(数字記入)					()	分						
うち、総待機時間(数字記入)					()	分						
訪問した利用者数(実人数)					()	人						
訪問介護員⑤					主な移動手段(ひとつに○)							
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数		延べ移動時間		1.自転車		5.徒歩	
									2.バイク		6.船舶	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ() 件		延べ() 分		3.自動車		7.徒歩	
									4.バス		8.その他	
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ() 件		延べ() 分		1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	
									1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅					延べ() 件		延べ() 分		1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	
									1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ() 件		延べ() 分		1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	
									1 . 2 . 3 . 4		5 . 6 . 7 . 8	

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成 26 年 1 月 31 日（金）の訪問介護員の移動実績記録

※貴事業所の訪問介護員全員の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）」のみを算定している事業所の場
合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問介護員についてのみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答
してください。
※片道を1件としてカウントしてください。
※屋食や休憩のための移動は含みません。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時
間には含みません)。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

職種(ひとつに○)				
勤務形態(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)				
勤務形態(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)				
勤務形態(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)				
勤務形態(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)				
勤務形態(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
訪問介護員⑥			
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
			1.自転車 5.鉄道 2.バイク 6.船舶 3.自動車 7.徒歩 4.バス 8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
訪問介護員⑦			
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
			1.自転車 5.鉄道 2.バイク 6.船舶 3.自動車 7.徒歩 4.バス 8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
訪問介護員⑧			
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
			1.自転車 5.鉄道 2.バイク 6.船舶 3.自動車 7.徒歩 4.バス 8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
訪問介護員⑨			
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
			1.自転車 5.鉄道 2.バイク 6.船舶 3.自動車 7.徒歩 4.バス 8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.サービス提供責任者
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務 3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
訪問介護員⑩			
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③訪問介護員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問介護員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
			1.自転車 5.鉄道 2.バイク 6.船舶 3.自動車 7.徒歩 4.バス 8.その他

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった全ての利用者についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦、⑨・③-1)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番
号を記入してください。(複数回答とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	① 居住地のタイプ	② 加算算定の有無	③ 世帯構成	④ 要介護度	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度	⑥ 利用者に必要な医療ケア 複数回答)	⑦ 平成26年6月22日～28日の間に利用した 他のサービス 複数回答)	⑧ 最も合理的な通常の 経路	⑨ 1週間の延べ訪問回数 (回)	※要介護1～5の利用者のみ回答	⑩ 平均滞在時間 (分)				
								⑧ 1 事業所からの移動距離 (km)	⑧ 2 事業所からの移動時間 (分)	⑨ 1 うち、「身体介護のみ」の延べ提供回数 (回)	⑨ 2 うち、「身体+生活援助」の延べ提供回数 (回)	⑨ 3 うち、「生活援助のみ」の延べ提供回数 (回)	⑨ 4 うち、「通院等兼降介助」の延べ提供回数 (回)		
1								km	分	回	回	回	回	回	分
2								km	分	回	回	回	回	回	分
3								km	分	回	回	回	回	回	分
4								km	分	回	回	回	回	回	分
5								km	分	回	回	回	回	回	分
6								km	分	回	回	回	回	回	分
7								km	分	回	回	回	回	回	分
8								km	分	回	回	回	回	回	分
9								km	分	回	回	回	回	回	分
10								km	分	回	回	回	回	回	分
11								km	分	回	回	回	回	回	分
12								km	分	回	回	回	回	回	分
13								km	分	回	回	回	回	回	分
14								km	分	回	回	回	回	回	分
15								km	分	回	回	回	回	回	分
16								km	分	回	回	回	回	回	分
17								km	分	回	回	回	回	回	分
18								km	分	回	回	回	回	回	分
19								km	分	回	回	回	回	回	分
20								km	分	回	回	回	回	回	分

No.	① 居住地のタイプ	② 加算算定の有無	③ 世帯構成	④ 要介護度	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度	⑥ 利用者に必要な医療ケア 複数回答)	⑦ 平成26年6月22日～28日の間に利用した 他のサービス 複数回答)	⑧ 最も合理的な通常の 経路	⑨ 1週間の延べ訪問回数 (回)	※要介護1～5の利用者のみ回答	⑩ 平均滞在時間 (分)				
								⑧ 1 事業所からの移動距離 (km)	⑧ 2 事業所からの移動時間 (分)	⑨ 1 うち、「身体介護のみ」の延べ提供回数 (回)	⑨ 2 うち、「身体+生活援助」の延べ提供回数 (回)	⑨ 3 うち、「生活援助のみ」の延べ提供回数 (回)	⑨ 4 うち、「通院等兼降介助」の延べ提供回数 (回)		
21								km	分	回	回	回	回	回	分
22								km	分	回	回	回	回	回	分
23								km	分	回	回	回	回	回	分
24								km	分	回	回	回	回	回	分
25								km	分	回	回	回	回	回	分
26								km	分	回	回	回	回	回	分
27								km	分	回	回	回	回	回	分
28								km	分	回	回	回	回	回	分
29								km	分	回	回	回	回	回	分
30								km	分	回	回	回	回	回	分
31								km	分	回	回	回	回	回	分
32								km	分	回	回	回	回	回	分
33								km	分	回	回	回	回	回	分
34								km	分	回	回	回	回	回	分
35								km	分	回	回	回	回	回	分
36								km	分	回	回	回	回	回	分
37								km	分	回	回	回	回	回	分
38								km	分	回	回	回	回	回	分
39								km	分	回	回	回	回	回	分
40								km	分	回	回	回	回	回	分

設 問		選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。		1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+5%の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+5%の加算対象地域内 5. 5%の加算対象地域内 6. 加算対象地域外
		※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%
		1. 算定している 2. 算定していない
		①で2、4、5を選択した5%の加算対象地域内の場合)
		②加算算定の有無
③世帯構成		1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居
④要介護度		1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. その他
⑤認知症高齢者の日常生活自立度		1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 分からない
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)		1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない
⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。		1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス
⑨-3-1「生活援助のみ」で実施した内容（複数回答）		1. 調理・配膳 2. 服薬確認 3. 掃除 4. 洗濯 5. 買い物 6. その他の生活援助（ベッドメイク、衣類の整理等）

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

平成26年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の
あり方に関する調査研究事業

②訪問入浴介護事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア.離島振興対策実施地域、イ.奄美群島、ウ.豪雪地帯及び特別豪雪地域、エ.辺地、オ.振興山村、カ.小笠原諸島、キ.半島振興対策実施地域、ク.特定農山村地域、ケ.過疎地域、コ.沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している②訪問入浴介護事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

- (1) 回答の記入について
- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは「事業所票」「訪問入浴車の稼働記録票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。
- (2) 回答する時点について
- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはありません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

- (1) 本アンケートの投函期限について
- 本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。
- (2) 電子データでの回答を希望される場合について
- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2
【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp
担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府由文則、清水孝浩
※問い合わせ時間は、月～金の営業日 10：00～17：00 です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名		
2) 指定事業所番号		
3) 住所	都・道・府・県市・区・町・村	
4) 電話番号		5) 回答担当者ご氏名

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係)_____人(うち正規職員数_____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日時点のサービス提供(事業実施)状況 (ひとつに○)	1.サービス提供(事業実施)中である。⇒以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ⇒以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。	
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所	
3) 算定している関連加算 (いくつでも○)	1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない	
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給している場合、内容も具体的に記入してください。 (いくつでも○)	〔→具体的に〕 1.都道府県からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕 2.市町村からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕 3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない	
5) 事業所が立地する地域の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)	1. 離島振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島	7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖縄の離島 11. その他()
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)_____年_____月	
7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)_____年_____月	

8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数市町村	3.複数中学校区 6.その他区域領域()
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入) 9)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入) 10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えて移動する利用者のうち、最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間		
10) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	10)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入) 10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入) 11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。 12) 利用宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入) 13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模がら世帯以下の集落がありますか。(ひとつに○) 14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○) (14)で「1.有る」と回答した場合) 14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入) 14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。 14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)		
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。①訪問系サービス②通所系サービス③その他居宅サービス等④地域密着型サービス⑤施設においてそれぞれお答えください。(いくつでも○)	1.利用者の職員の移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくするため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()		
1) 併設	2) 小学校区内	3) 中学校区内	4) ひとつもない
1	2	3	4
①訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション)	②通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション)	③その他居宅サービス等 (短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援)	④地域密着型サービス (定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス)
1	2	3	4
⑤施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)	1	2	3
4	3	4	4

16) 貴事業所の“通常の事業の実施地域”内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありませんか。(ひとつに○、「2」を選択した場合に数字も記入)

1.ない
2.ある (→事業所数____か所)
3.ある(事業所数は分らない)
4.分からない

17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)

1.配食サービス
2.買い物代行サービス、家事代行サービス
3.移動販売車
4.外出支援(移送)サービス、通院サービス
5.ミニデイサービス(介護保険外)
6.その他の介護保険外のサービス(____)
7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)

____日

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

総利用登録者数(実人数)	利用者の住所地のタイプ別	人数
・特別地域加算:15% ・中山間地域等における小規模事業所加算:10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算:5% ※加算算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1.15%の加算対象地域内	人
	2.15%+5%の加算対象地域内	人
	3.10%の加算対象地域内	人
	4.10%+5%の加算対象地域内	人
	5.5%の加算対象地域内	人
	6.加算対象地域外	人
7.総利用登録者数(=1+2+3+4+5+6)		人
1)~1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月 1 月 1 日～6 月 30 日)(数字記入)

____人

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】

2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月 1 日～1 月 31 日)(数字記入)

____人

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.いない 2.いる→(人)
(1)で「2」いる」と回答した場合	1.ショートステイを利用 2.介護保険施設を利用 3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5.グループホームを利用 6.病院等に入院 7.家族、親族等の家に滞在 8.その他の場所() 9.把握していない

7. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。
※常勤換算数は「従事者の 1 週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき 1 週間の時間数」で計算し、小数点以下第 2 位を四捨五入して小数点以下第 1 位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、10」を計上してください。

		介護職員	看護師	准看護師	その他の職員
実人数	常勤専従				
	常勤兼務				
	非常勤				
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)					

(2) 介護職員の資格等

1) 介護職員の資格等の状況 (数字記入)	介護福祉士	人
	介護職員実務者研修修了者	人
※一人で複数の資格をお持ちの場合、それぞれカウントして延べ人数でご記入ください。	介護職員基礎研修課程修了者 ホームヘルパー1級研修 (訪問介護員養成研修1級課程)修了者 ホームヘルパー2級研修(介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修2級課程)修了者	人
		人

(3) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成26年6月～11月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60分は、以下の通り15分単位で記入してください。
1～15分＝0.25時間、16～30分＝0.5時間、31～45分＝0.75時間、46～60分＝1時間

①全従事者について

常勤職員	時間	
	常勤職員	非常勤職員

②本事業の全従事者のうち、介護職員について

1) 総勤務時間数(数字記入)	時間	
	常勤職員	非常勤職員
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)	回	
	常勤職員	非常勤職員
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	時間	
	常勤職員	非常勤職員
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		
期間		

(3) - 1. 【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 事業所の概要」の5)で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は、以下に、平成26年1月～11月の実績も記入ください】

①全従事者について(平成26年1月～11月の実績)

常勤職員	時間	
	常勤職員	非常勤職員

②本事業の全従事者のうち、介護職員について(平成26年1月～11月の実績)

1) 総勤務時間数(数字記入)	時間	
	常勤職員	非常勤職員
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)	回	
	常勤職員	非常勤職員
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	時間	
	常勤職員	非常勤職員
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		
時間		

8. 貴事業所の損益状況等

(1) 貴事業所の損益状況

1) 調査対象サービスにおける会計の区分状況(ひとつに○)	1. 調査対象サービス単独で費用が区分できている	
	事業活動収入	事業活動支出
2) 2013年度の事業の損益(ひとつに○)	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む)	千円
※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
	3. 保険外の利用料	千円
	4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
事業活動支出	1. 給与費	千円
	非常勤職員	千円
	2. 車輦費(修理費、車検費、リース代)	千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)	千円
	4. 利用者宅への送迎委託費	千円
	5. その他(1～4以外)	千円

3) 収支バランス確保の課題

4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)

(2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賃金額について

1) 非常勤の訪問介護員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賃金額は、どのように規程していますか。 ※移動先での「待機時間」及び自由に使える「空き時間」は除きます。 ※利用者宅への直行・直帰の移動時間は除きます。 (ひとつに○)	1. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賃金額と同額にしている 2. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賃金額とは異なっている 3. 「利用者宅への移動時間」に対して賃金を支払っていない 4. その他()
(1)で「2.」と回答した場合) 2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賃金額は、どのように設定していますか。 (いくつでも○)	1. 移動距離、移動時間によらず、一律に決めた固定額を支払っている 2. 移動距離もしくは移動時間に応じて設定した金額を支払っている 3. その他()

9. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦勞、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦勞されていることはどのようなことですか。			
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。			
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。			
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断つたことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断つたことがある 2. 断つたことはない		
(4)で「1.断つたことがある」を選択した場合) 4)-1.断つた利用希望者について	①断つた利用希望者は何人でしたか。 (数字記入)	_____人	
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。	約()分 約()キロメートル	

10. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分らない
------------------------------------	--

11. 今後の中山間地域等での訪問入浴介護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること	
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進	
③人材の確保・定着に関すること	
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について	
⑤指定基準に関すること	
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること	
⑦その他	

【訪問入浴車の稼働記録票】

調査週（平成 26 年 6 月 22 日（日）～6 月 28 日（土））の訪問入浴車の稼働記録

- ※ 貴事業所の訪問入浴車全台数の当該週(1 週間)の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問入浴車についてのみ記入してください。
- ※ もし当該週(1 週間)が貴事業所の通常の営業週ではない場合、直近の通常営業週(日～土の 1 週間)を選んで回答してください。
- ※ 片道を 1 件としてカウントしてください。
- ※ 屋食や休憩のための移動は含みません。
- ※ 延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間を記入してください。
- ※ 本休事業所、サテライト事業所に別、3 台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。
- (豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は P13～14 も回答ください。)

【本体事業所】

訪問入浴車 ①	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

訪問入浴車 ②	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

訪問入浴車 ③	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

【サテライト事業所】

訪問入浴車 ①	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

訪問入浴車 ②	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

訪問入浴車 ③	延べ移動・訪問時間数(数字記入)			() 分
	うち、総待機時間(数字記入)			() 分
	訪問した利用者数(実人数)			() 人
	利用者宅までの訪問ボタン			延べ訪問件数
① 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ () 件
				延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅				延べ () 件
				延べ () 分

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

調査週(平成26年1月19日(日)～1月25日(土))の訪問入浴車の稼働記録

※貴事業所の訪問入浴車全台数の当該週(1週間)の実績を記載ください。

「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問入浴車についてのみに記入してください。

※もし当該週(1週間)が貴事業所の通常の営業週ではない場合、直近の通常営業週(日～土の1週間)を選んで回答してください。

※片道を1件としてカウントしてください。

※昼食や休憩のための移動は含みません。

※本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

【本体事業所】

訪問入浴		() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)		() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件
② 利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件
		延べ移動時間 延べ () 分

訪 問

訪問入浴車②		() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)		() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数
① 事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 事業所		延べ () 件
② 利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件
		延べ移動時間

訪 問

訪問入浴者③		() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)		() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分
② 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分

【サテライト事業所】

訪問入浴者		() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)		() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分

訪 問

訪問入浴車②		() 分	() 分	() 分	() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)					
うち、総待機時間(数字記入)					
訪問した利用者数(実人数)					
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数		延べ移動時間	
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分		
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分		

訪 問

訪問入浴車③		() 分
延べ移動・訪問時間数(数字記入)		() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった全ての利用者についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービス回数 (複数回答)	⑧最も合理的な通常の 経路	⑧1事業所からの移動距離 (km)	⑧2事業所からの移動時間 (分)	⑨1週間の延べ訪問回数 (回)	⑩平均滞在時間 (分)
1									km	分	回	分
2									km	分	回	分
3									km	分	回	分
4									km	分	回	分
5									km	分	回	分
6									km	分	回	分
7									km	分	回	分
8									km	分	回	分
9									km	分	回	分
10									km	分	回	分
11									km	分	回	分
12									km	分	回	分
13									km	分	回	分
14									km	分	回	分
15									km	分	回	分
16									km	分	回	分
17									km	分	回	分
18									km	分	回	分
19									km	分	回	分
20									km	分	回	分

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービス回数 (複数回答)	⑧最も合理的な通常の 経路	⑧1事業所からの移動距離 (km)	⑧2事業所からの移動時間 (分)	⑨1週間の延べ訪問回数 (回)	⑩平均滞在時間 (分)
21									km	分	回	分
22									km	分	回	分
23									km	分	回	分
24									km	分	回	分
25									km	分	回	分
26									km	分	回	分
27									km	分	回	分
28									km	分	回	分
29									km	分	回	分
30									km	分	回	分
31									km	分	回	分
32									km	分	回	分
33									km	分	回	分
34									km	分	回	分
35									km	分	回	分
36									km	分	回	分
37									km	分	回	分
38									km	分	回	分
39									km	分	回	分
40									km	分	回	分

設 問		選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ	1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+ 5 %の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+ 5 %の加算対象地域内 5. 5 %の加算対象地域内 6. 加算対象地域外	
※加算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。		
②加算算定の有無	※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5 %	
③世帯構成	1. 算定している 2. 算定していない	
④要介護度	1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居 3. 要介護 1 4. 要介護 2 5. 要介護 3 6. 要介護 4 7. 要介護 5 8. その他	
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. II a 4. II b 5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 分からない	
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない	
⑦平成 26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス	

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

③訪問看護事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていますことから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア、離島振興対策実施地域、イ、奄美群島、ウ、豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ、辺地、オ、振興山村、カ、小笠原諸島、キ、半島振興対策実施地域、ク、特定農山村地域、ケ、過疎地域、コ、沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している③訪問看護事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するため重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけましたようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは「事業所票」「職員移動票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご連絡内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはありません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆お問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-12

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日10：00～17：00です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社・有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係) _____人(うち正規職員数 _____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日時点のサービス提供(事業実施)状況 (ひとつに○)	1.サービス提供(事業実施)中である。➡以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ➡以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所 1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない 1.都道府県からの補助・助成を受給している (→具体的に) 2.市町村からの補助・助成を受給している (→具体的に)		
3) 算定している関連加算 (いくつでも○)	1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない		
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給していますか。受給している場合、内容も具体的に記入してください (いくつでも○)	1.都道府県からの補助・助成を受給している (→具体的に) 2.市町村からの補助・助成を受給している (→具体的に) 3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない		
5) 事業所が立地する地域の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)	1. 雄鳥振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島	7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖縄の離島 11. その他()	
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦) _____年 _____月		
7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦) _____年 _____月		

8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数の市町村	3.複数中学校区 6.その他広域圏域	()																													
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル																																
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人																																
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。 (10)で「1.有る」と回答した場合	1.有る 2.無い																																
10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル																																
10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	()人																																
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつかの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所																																
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル																																
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。(ひとつに○)	1.有る 2.無い																																
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○)	1.有る 2.無い																																
(14)で「1.有る」と回答した場合	_____か所																																
14)-1. サテライト事業所は何か所所ありますか。(数字記入)	()分 ()キロメートル																																
14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル																																
14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。	利用者実人数 _____人 延べ利用者数 _____人																																
14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	1.利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくなるため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()																																
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。(いくつでも○) ※法人が異なっている場合、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	<table><tr><td>1.併設</td><td>2.小学校区内</td><td>3.中学校区内</td><td>4.ひたつもない</td></tr><tr><td>①訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>②通所系サービス(通所介護、通所リハビリテーション)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>③その他居宅サービス等(短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>④地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>⑤施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr></table>				1.併設	2.小学校区内	3.中学校区内	4.ひたつもない	①訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション)	1	2	3	4	②通所系サービス(通所介護、通所リハビリテーション)	1	2	3	4	③その他居宅サービス等(短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援)	1	2	3	4	④地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス)	1	2	3	4	⑤施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)	1	2	3	4
1.併設	2.小学校区内	3.中学校区内	4.ひたつもない																														
①訪問系サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション)	1	2	3	4																													
②通所系サービス(通所介護、通所リハビリテーション)	1	2	3	4																													
③その他居宅サービス等(短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援)	1	2	3	4																													
④地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス)	1	2	3	4																													
⑤施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)	1	2	3	4																													

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありませんか。(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)

1) ない

2) ある (→事業所数_____か所)

3) ある (事業所数は分らない)

4) 分からない

17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)

1) 配食サービス

2) 買い物代行サービス、家事代行サービス

3) 移動販売車

4) 外出支援(移送)サービス、通院サービス

5) ミニデイサービス(介護保険外)

6) その他の介護保険外のサービス(_____)

7) 地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入) _____ 日

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

総利用登録者数(実人数)	利用者の住所地のタイプ別	人数
・特別地域加算: 15% ・中山間地域等における小規模事業所加算: 10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算: 5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1. 15%の加算対象地域内	人
	2. 15% + 5%の加算対象地域内	人
	3. 10%の加算対象地域内	人
	4. 10% + 5%の加算対象地域内	人
	5. 5%の加算対象地域内	人
	6. 加算対象地域外	人
	7. 総利用登録者数(=1+2+3+4+5+6)	人
1) ~ 1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月 1 月 ~ 1 月 1 日)(数字記入) _____ 人

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所のみ】

2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月 1 日 ~ 1 月 1 日)(数字記入) _____ 人

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)

1) ない

2) いる (→人)

(1)で「2」いる」と回答した場合)

1) ショートステイを利用

2) 介護保険施設を利用

3) 公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用

4) 民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用

5) グループホームを利用

6) 病院等入院

7) 家族、親族等の家に滞在

8) その他の場所(_____)

9) 把握していない

7. 加算の有無(平成 26 年 6 月)

1) 緊急時訪問看護加算(ひとつに○)

1. 算定あり

2. 算定なし

2) ターミナルケア加算(ひとつに○)

1. 算定あり

2. 算定なし

8. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。 ※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延長時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上してください。									
実人数	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	その他の職員	
	常勤専従								
	常勤兼務								
	非常勤								
常勤換算数(常勤専従+常勤兼務+非常勤合計)									

(2) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成 26 年 6 月 1 月 ~ 6 月 1 月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1~60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。

1~15 分=0. 25 時間、16~30 分=0. 5 時間、31~45 分=0. 75 時間、46~60 分=1 時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問看護従事者について

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)		
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

(2)-1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の5)で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は、以下に、平成 26 年 1 月一か月の実績も記入ください】

①全従業員について (平成 26 年 1 月一か月の実績)

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従業員のうち、訪問看護従事者について (平成 26 年 1 月一か月の実績)

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		
3) 利用者宅への延べ移動時間数 (数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		
		時間

9. 貴事業所の損益状況等

(1) 貴事業所の損益状況

1) 調査対象サービスにおける会計の区分状況(ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている		2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している	
	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収入	事業活動支出
2) 2013 年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせ全体の実績を案分して記入ください。	事業活動収入(収益)	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担を含む)	千円	千円
		2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円	千円
		3. 保険外の利用料	千円	千円
		4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円	千円
		5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円	千円
3) 収支バランス確保の課題	事業活動支出	1. 給与費	千円	千円
		非常勤職員	千円	千円
		2. 車輛費(修理費、車検費、リース代)	千円	千円
		3. 燃料費(光熱費を除く)	千円	千円
		4. 利用者宅への送迎委託費	千円	千円
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)		5. その他(1～4以外)	千円	千円

(2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額について

1) 非常勤の訪問介護員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賞金額は、どのように規程していますか。 ※移動先での「待機時間」及び自由に使える「空き時間」は除きます。 ※利用者宅への直行・直帰の移動時間は除きます。	1. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額と同額にしている 2. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額とは異なっている 3. 「利用者宅への移動時間」に対して賞金を支払っていない 4. その他()
(1)で「2.」と回答した場合)	1.移動距離、移動時間によらず、一律に決めた定額を支払っている
2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額は、どのように設定していますか。(ひとつに○)	2.移動距離もしくは移動時間に応じて設定した金額を支払っている
	3.その他()

10. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。			
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。			
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。			
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断つことがありますか。(ひとつに○)	1. 断つことがある 2. 断つことはない		
	①断つ利用希望者は何人でしたか。(数字記入)		____人
(4)で「1.断つことがある」を選択した場合) 4)-1. 断つた利用希望者について	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。		約()分 約()キロメートル

11. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向(ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分からない

12. 今後の中山間地域等での訪問看護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進
③人材の確保・定着に関すること
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について
⑤指定基準に関すること
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること
⑦その他

【職員移動票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の訪問看護従事者の移動実績記録					
※貴事業所の訪問看護従事者全員の当該日の訪問実績を記載ください。					
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問看護従事者についてのみ記入してください。					
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。					
※片道を 1 件としてカウントしてください。					
※昼食や休憩のための移動は含みません。					
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません）。待機時間は総待機時間の欄に記入してください。					
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。					
（豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は P14～17 も回答ください。）					

訪問看護従事者①	職種（ひとつに○）						1 保健師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士		
	勤務形態（ひとつに○）						1. 常勤専従						2. 常勤兼務	3. 非常勤
	総勤務時間（数字記入）						() 分							
	うち、訪問滞在時間（数字記入）						() 分							
	うち、総待機時間（数字記入）						() 分							
	訪問した利用者数（実人数）						() 人							
	利用者宅までの訪問ボタン						延べ訪問件数		延べ移動時間		主な移動手段（ひとつに○）			
	① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所						延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他					
	② 利用者宅 → 別の利用者宅						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.					
	③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.					
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.						
訪問看護従事者②	職種（ひとつに○）						1 保健師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士		
	勤務形態（ひとつに○）						1. 常勤専従						2. 常勤兼務	3. 非常勤
	総勤務時間（数字記入）						() 分							
	うち、訪問滞在時間（数字記入）						() 分							
	うち、総待機時間（数字記入）						() 分							
	訪問した利用者数（実人数）						() 人							
	利用者宅までの訪問ボタン						延べ訪問件数		延べ移動時間		主な移動手段（ひとつに○）			
	① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所						延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他					
	② 利用者宅 → 別の利用者宅						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.					
	③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.					
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所						延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.						

職種（ひとつに○）	1 保促師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）	1. 常勤専従	2. 常勤業務	3. 非常勤			
総勤務時間（数字記入）	（ ）分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）	（ ）分					
うち、総待機時間（数字記入）	（ ）分					
訪問した利用者数（要人数）	（ ）人					
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間		主な移動手段（ひとつに○）		
				1. 自転車	5. 鉄道	
				2. バイク	6. 船舶	
				3. 自動車	7. 徒歩	
				4. バス	8. その他	
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	
② 利用者宅 → 利用者宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	
④ 貴サライイト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サライイト事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	

職種(ひとつに○)	1 保促師	2 看護師	3 看護士	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1. 常勤専従	2. 常勤業務	3. 非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
訪問者宅までの訪問ボタン	主な移動手段(ひとつに○)					
	延べ訪問件数	延べ移動時間				
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分			1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
② 利用者宅 → 利用者宅	延べ () 件	延べ () 分			1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8	
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分			1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8	
④ 貴サライイト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サライイト事業所	延べ () 件	延べ () 分			1. 2. 3. 4 5. 6. 7. 8	

職種(ひとつに○)	1.保促師	2.看護師	3.准看護師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間		主な移動手段(ひとつに○)		
				1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分			1・2・3・4 5・6・7・8	
②利用者宅 → 別利用者宅	延べ () 件	延べ () 分			1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分			1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴クライアント事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴クライアント事業所	延べ () 件	延べ () 分			1・2・3・4 5・6・7・8	

職種(ひとつに○)	1 保健師	2.看護師	3.准看護師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
利用者宅までの訪問パターン	主な移動手段(ひとつに○)					
	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他					
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分

職種(ひとつに○)	1 保健師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1 常勤専従	2 常勤業務	3 非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
訪問した利用者宅までの訪問ボタン	主な移動手段(ひとつに○)					
	延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他		
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
② 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			

職種(ひとつに○)	1 保健師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1. 常勤専従	2. 常勤業務	3. 非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
利用者宅までの訪問ボタン	<div> <div>主な移動手段 (ひとつに○)</div> <div> 1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他 </div> </div>					
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ移動時間	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
② 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3．貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

調査日（平成26年1月31日（金））の訪問看護従事者の移動実績記録

※貴事業所の訪問看護従事者全員の当該日の訪問実績を記載ください。

「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問看護従事者についてのみ記入してください。

※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。

※片道を1件としてカウントしてください。

※昼食や休憩のための移動は含みません。

※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません）。待機時間は総待機時間の欄に記入してください。

※10人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

職種（ひとつに○）					
1保健師	2看護師	3准看護師	4理学療法士	5作業療法士	6言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）					
1.常勤専従					
2.常勤兼務					
3.非常勤					
総勤務時間（数字記入）					
() 分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）					
() 分					
うち、総待機時間（数字記入）					
() 分					
訪問した利用者数（実人数）					
() 人					
主な移動手段（ひとつに○）					
1.自転車					
2.バイク					
3.自動車					
4.バス					
5.鉄道					
6.船舶					
7.徒歩					
8.その他					
利用者宅までの訪問ボタン					
利用者宅 → 貴事業所					
利用者宅 → 別利用者宅					
訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅					
利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅					
貴サテライト事業所 → 利用者宅					
利用者宅 → 貴サテライト事業所					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					

職種（ひとつに○）					
1保健師	2看護師	3准看護師	4理学療法士	5作業療法士	6言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）					
1.常勤専従					
2.常勤兼務					
3.非常勤					
総勤務時間（数字記入）					
() 分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）					
() 分					
うち、総待機時間（数字記入）					
() 分					
訪問した利用者数（実人数）					
() 人					
主な移動手段（ひとつに○）					
1.自転車					
2.バイク					
3.自動車					
4.バス					
5.鉄道					
6.船舶					
7.徒歩					
8.その他					
利用者宅までの訪問ボタン					
利用者宅 → 貴事業所					
利用者宅 → 別利用者宅					
訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅					
利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅					
貴サテライト事業所 → 利用者宅					
利用者宅 → 貴サテライト事業所					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					

職種（ひとつに○）					
1保健師	2看護師	3准看護師	4理学療法士	5作業療法士	6言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）					
1.常勤専従					
2.常勤兼務					
3.非常勤					
総勤務時間（数字記入）					
() 分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）					
() 分					
うち、総待機時間（数字記入）					
() 分					
訪問した利用者数（実人数）					
() 人					
主な移動手段（ひとつに○）					
1.自転車					
2.バイク					
3.自動車					
4.バス					
5.鉄道					
6.船舶					
7.徒歩					
8.その他					
利用者宅までの訪問ボタン					
利用者宅 → 利用者宅					
利用者宅 → 貴事業所					
利用者宅 → 別の利用者宅					
訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅					
利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅					
貴サテライト事業所 → 利用者宅					
利用者宅 → 貴サテライト事業所					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					

職種（ひとつに○）					
1保健師	2看護師	3准看護師	4理学療法士	5作業療法士	6言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）					
1.常勤専従					
2.常勤兼務					
3.非常勤					
総勤務時間（数字記入）					
() 分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）					
() 分					
うち、総待機時間（数字記入）					
() 分					
訪問した利用者数（実人数）					
() 人					
主な移動手段（ひとつに○）					
1.自転車					
2.バイク					
3.自動車					
4.バス					
5.鉄道					
6.船舶					
7.徒歩					
8.その他					
利用者宅までの訪問ボタン					
利用者宅 → 貴事業所					
利用者宅 → 別利用者宅					
訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅					
利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅					
貴サテライト事業所 → 利用者宅					
利用者宅 → 貴サテライト事業所					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					
延べ () 件					
延べ () 分					

職種（ひとつに○）	1.保促師	2.看醫師	3.准看醫師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤			
総勤務時間（数字記入）	（ ）分					
うち、訪問滞在時間（数字記入）	（ ）分					
うち、総待機時間（数字記入）	（ ）分					
訪問した利用者数（要人数）	（ ）人					
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段（ひとつに○）			
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他	1・2・3・4 5・6・7・8	
②利用者宅 → 別利用者宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴クライアント事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴クライアント事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分			1・2・3・4 5・6・7・8	

職種(ひとつに○)	1 保促師	2 看護師	3 看護士	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)						
勤務形態(数字記入)	1. 常勤専従	2. 常勤業務	3. 非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
訪問看護従事者④	主な移動手段(ひとつに○)					
	延べ訪問件数		延べ移動時間			
	延べ() 件		延べ() 分			
	延べ() 件		延べ() 分			
	延べ() 件		延べ() 分			
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
② 利用者宅 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分			1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ() 件	延べ() 分			1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
④ 貴サライイト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サライイト事業所	延べ() 件	延べ() 分			1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.

職種(ひとつに○)	1.保健師	2.看護師	3.准看護師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
訪問者宅まで訪問ボタン	延べ訪問件数		延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)		
				1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス	5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分		1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分		1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分		1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分		1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8		

職種(ひとつに○)	1 保健師	2.看護師	3.准看護師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
利用者宅までの訪問パターン	主な移動手段(ひとつに○)					
	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他					
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分	延べ () 分

職種(ひとつに○)	1 保健師	2 看護師	3 准看護師	4 理学療法士	5 作業療法士	6 言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1. 常勤専従	2. 常勤業務	3. 非常勤			
総勤務時間(数字記入)	() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分					
うち、総待機時間(数字記入)	() 分					
訪問した利用者数(要人数)	() 人					
訪問した利用者宅までの訪問ボタン	主な移動手段(ひとつに○)					
	延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車	5. 鉄道		
			2. バイク	6. 船舶		
			3. 自動車	7. 徒歩		
			4. バス	8. その他		
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
② 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
③ 訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8			

職種(ひとつに○)	1.保健師	2.看護師	3.准看護師	4.理学療法士	5.作業療法士	6.言語聴覚士																															
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤																																		
総勤務時間(数字記入)	() 分																																				
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分																																				
うち、総待機時間(数字記入)	() 分																																				
訪問した利用者数(要人数)	() 人																																				
訪問看護従事者⑧	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">主な移動手段(ひとつに○)</th><th colspan="6">延べ訪問件数</th></tr> <tr> <th colspan="6">延べ移動時間</th></tr> <tr> <th>1.自転車</th><th>2.バイク</th><th>3.自動車</th><th>4.バス</th><th colspan="2"></th></tr> <tr> <th colspan="4"></th><th>1・2・3・4</th><th>5・6・7・8</th></tr> <tr> <th colspan="4"></th><th>5・6・7・8</th><th>1・2・3・4</th></tr> </thead> </table>						主な移動手段(ひとつに○)	延べ訪問件数						延べ移動時間						1.自転車	2.バイク	3.自動車	4.バス							1・2・3・4	5・6・7・8					5・6・7・8	1・2・3・4
主な移動手段(ひとつに○)	延べ訪問件数																																				
	延べ移動時間																																				
	1.自転車	2.バイク	3.自動車	4.バス																																	
					1・2・3・4	5・6・7・8																															
					5・6・7・8	1・2・3・4																															
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分																																			
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分																																			
③訪問看護従事者の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問看護従事者の自宅	延べ () 件	延べ () 分																																			
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分																																			

職種(ひとつに○)

1保健師2看護師3准看護師4理学療法士5作業療法士6言語聴覚士

勤務形態(ひとつに○)

1.常勤専従()分

総勤務時間(数字記入)

()分

うち、訪問滞在時間(数字記入)

()分

うち、総待機時間(数字記入)

()分

訪問した利用者数(実人数)

()人

訪問看聴従事者⑨

利用者宅までの訪問ボタン

主な移動手段(ひとつに○)

1.自転車2.バイク3.自動車4.バス5.鉄道6.船舶7.徒歩8.その他

①貴事業所→利用者宅

利用者宅→貴事業所

②利用者宅→別の利用者宅

③訪問看護従事者の自宅→利用者宅

利用者宅→訪問看護従事者の自宅

④貴サテライト事業所→利用者宅

利用者宅→貴サテライト事業所

職種(ひとつに○)

1保健師2看護師3准看護師4理学療法士5作業療法士6言語聴覚士

勤務形態(ひとつに○)

1.常勤専従()分

総勤務時間(数字記入)

()分

うち、訪問滞在時間(数字記入)

()分

うち、総待機時間(数字記入)

()分

訪問した利用者数(実人数)

()人

訪問看聴従事者⑩

利用者宅までの訪問ボタン

主な移動手段(ひとつに○)

1.自転車2.バイク3.自動車4.バス5.鉄道6.船舶7.徒歩8.その他

①貴事業所→利用者宅

利用者宅→貴事業所

②利用者宅→別の利用者宅

③訪問看護従事者の自宅→利用者宅

利用者宅→訪問看護従事者の自宅

④貴サテライト事業所→利用者宅

利用者宅→貴サテライト事業所

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった**全ての利用者**についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア回数(回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス回数(回答)	⑧最も合理的な通常の経路	⑨1週間の延く訪問回数(回答)	⑩平均滞在時間(分)
								⑧1事業所からの移動距離(km)	⑨1うら、「医療派遣」の派遣介助、吸入の延く提供回数(回答)	
								⑧2事業所からの移動時間(分)	⑨2うら、「医療派遣」の派遣介助、吸入以外の延く提供回数(回答)	
								⑧3事業所からの移動時間(分)	⑨3うら、「薬事上の世話」の延く提供回数(回答)	
1								km		分
2								km		分
3								km		分
4								km		分
5								km		分
6								km		分
7								km		分
8								km		分
9								km		分
10								km		分
11								km		分
12								km		分
13								km		分
14								km		分
15								km		分
16								km		分
17								km		分
18								km		分
19								km		分
20								km		分

No.	① 居住地のタイプ	② 加算算定の有無	③ 世帯構成	④ 要介護度	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度	⑥ 利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦ 平成 26 年 6 月 22 日 ~ 28 日の間に 利用した他のサービス (複数回答)	⑧ 最も合理的な 通常の経路		⑨ 1 週間 2 回 以上の訪問回数 (回)	⑩ 平均滞在時間 (分)		
								⑧ 1 事業所からの移動距離 (km)	⑧ 2 事業所からの移動時間 (分)		⑨ 1 うち、「医療処置」の提供回数 (回)	⑨ 2 うち、「医療処置」の提供回数 (回)	⑨ 3 うち、「療養上の世話」の 延べ提供回数 (回)
21								km	分	回	回	回	分
22								km	分	回	回	回	分
23								km	分	回	回	回	分
24								km	分	回	回	回	分
25								km	分	回	回	回	分
26								km	分	回	回	回	分
27								km	分	回	回	回	分
28								km	分	回	回	回	分
29								km	分	回	回	回	分
30								km	分	回	回	回	分
31								km	分	回	回	回	分
32								km	分	回	回	回	分
33								km	分	回	回	回	分
34								km	分	回	回	回	分
35								km	分	回	回	回	分
36								km	分	回	回	回	分
37								km	分	回	回	回	分
38								km	分	回	回	回	分
39								km	分	回	回	回	分
40								km	分	回	回	回	分

設 問	選 択 肢 番 号
① 居住地のタイプ ※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。	1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+5%の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+5%の加算対象地域内 5. 5%の加算対象地域内 6. 加算対象地域外 ※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%
② 加算算定の有無	1. 算定している 2. 算定していない
③ 世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居
④ 要介護度	1. 要支援 1 2. 要支援 2 3. 要介護 1 4. 要介護 2 5. 要介護 3 6. 要介護 4 7. 要介護 5 8. その他
⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. II a 4. II b 5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 分からない
⑥ 利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない
⑦ 平成 26 年 6 月 22 日 ~ 28 日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございます。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

④訪問リハビリテーション事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア・離島振興対策実施地域、イ・奄美群島、ウ・豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ・辺地、オ・振興山村、カ・小笠原諸島、キ・半島振興対策実施地域、ク・特定農山村地域、ケ・過疎地域、コ・沖繩の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している④訪問リハビリテーション事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは、「事業所票」「職員移動票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日 10：00～17：00 です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係)____人(うち正規職員数____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成26年6月30日時点のサービス提供(事業実施)状況 (ひとつに○)	1.サービス提供(事業実施)中である。➡以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ➡以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所 ※選択肢3、4のいずれかに○を付けてください。 4.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない		
3) 算定している関連加算 (ひとつに○)	1.都道府県からの補助・助成を受給している →具体的に 2.市町村からの補助・助成を受給している →具体的に 3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない		
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給していますか。受給している場合、内容も具体的に記入してください。 (いくつでも○)	1. 離島振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島		
5) 事業所が立地する地域の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)	7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖繩の離島 11. その他()		
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)____年____月		

7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)____年____月							
8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数市町村	3.複数中学校区 6.その他広域圏域	()				
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル							
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人							
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えサービス提供地域はありますか。 (10)で「1.有る」と回答した場合 10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	1.有る 2.無い 最遠で約()分 最遠で約()キロメートル							
10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	()人							
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつかの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所							
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル							
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。 (ひとつに○)	1.有る 2.無い							
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○) (14)で「1.有る」と回答した場合 14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入) 14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。	____か所 約()分 約()キロメートル 利用者実人数____人 延べ利用者数____人							
14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	1.利用者宅間の職員移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくするため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()							
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。 (いくつでも○) ※法人が異なっている場合、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	①訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション) ②通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション) ③その他居宅サービス等 (短期入所生活介護、短期入所介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援) ④地域密着型サービス (定時巡回・随時対応型通所介護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス) ⑤施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)				1. 併設	2. 小学校区内	3. 中学校区内	4. ひとつもない
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.いない 2.いる→()人
(1)で「2.いる」と回答した場合	
1.ショートステイを利用 2.介護保険施設を利用 3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5.グループホームを利用 6.病院等に入院 7.家族、親族等の家に滞在 8.その他の場所() 9.把握していない	1.ショートステイを利用 2.介護保険施設を利用 3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5.グループホームを利用 6.病院等に入院 7.家族、親族等の家に滞在 8.その他の場所() 9.把握していない

7. 従事者について
(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。

※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上してください。

		理学療法士	作業療法士	言語聴覚士
実人数	常勤専従			
	常勤兼務			
	非常勤			
常勤換算数(常勤専従+常勤兼務+非常勤合計)				

(2) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成 26 年 6 月 1 月～6 月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。

1～15 分＝0. 25 時間、16～30 分＝0. 5 時間、31～45 分＝0. 75 時間、46～60 分＝1 時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問リハビリテーション職員について

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		
回		
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		
時間		

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合に数字も記入)	1.ない 2.ある (→事業所数 _____ か所) 3.ある(事業所数は分らない) 4.分からない
17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)	1.配食サービス 2.買い物代行サービス、家事代行サービス 3.移動販売車 4.外出支援(移送)サービス、通院サービス 5.ミニデイサービス(介護保険外) 6.その他の介護保険外のサービス() 7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入) _____ 日

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

1) 総利用登録者数(実人数)(数字記入)	利用者の住所のタイプ別	人数
・特別地域加算:15% ・中山間地域等における小規模事業所加算:10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算:5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1.15%の加算対象地域内	人
	2.15%+5%の加算対象地域内	人
	3.10%の加算対象地域内	人
	4.10%+5%の加算対象地域内	人
	5.5%の加算対象地域内	人
	6.加算対象地域外	人
	7.総利用登録者数(=5+6)	人
1)～1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月 1 月～6 月間)(数字記入)	_____ 人
【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】	
2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月～6 月間)(数字記入)	_____ 人

(2) -1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所専「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は、以下に、平成26年1月～1月の実績も記入ください】

①全従事者について（平成26年1月～1月の実績）

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問リハビリテーション職員について（平成26年1月～1月の実績）

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)	非常勤職員	回
3) 利用者宅への延べ移動時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

8. 貴事業所の損益状況等

(1) 貴事業所の損益状況

1) 調査対象サービスにおける会計の区分状況(ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている	
	2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している	
2) 2013年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	事業活動収入	千円
	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む)	千円
	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
	3. 保険外の利用料	千円
	4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
事業活動支出	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
	1. 給与費 常勤職員 非常勤職員	千円
	2. 車輛費(修理費、車検費、リース代)	千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)	千円
	4. 利用者宅への送迎委託費	千円
3) 収支バランス確保の課題	5. その他(1～4以外)	千円
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)		

(2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額について

1) 非常勤の訪問介護員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賞金額は、どのように規程していますか。 ※移動先での「待機時間」及び自由に使える「空き時間」は除きます。 ※利用者宅への直行・直帰の移動時間は除きます。	1.「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額と同額にしている 2.「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額とは異なっている 3.「利用者宅への移動時間」に対して賞金を支払っていない 4.その他()
(1)で「2.」と回答した場合) 2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額は、どのように設定していますか。 (いくつでも○)	1.移動距離、移動時間によらず、一律に決めた定額を支払っている 2.移動距離もしくは移動時間に応じて設定した金額を支払っている 3.その他()

9. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。	
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。	
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。	
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断ったことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断ったことがある 2. 断ったことはない
(4)で「1.断ったことがある」を選択した場合) 4)-1. 断った利用希望者について	①断った利用希望者は何人でしたか。 (数字記入) ____人 ②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。

10. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向(ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分からない
--------------------------------	---

11. 今後の中山間地域等での訪問リハビリテーション事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進
③人材の確保・定着に関すること
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について
⑤指定基準に関すること
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること
⑦その他

【職員移動票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の訪問リハビリテーション職員の移動実績記録

※貴事業所の訪問リハビリテーション職員全員の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問リハビリテーション職員についてのみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。
※片道を1件としてカウントしてください。
※昼食や休憩のための移動は含みません。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。
(豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は P14～17 も回答ください。)

訪問リハビリテーション職員①				
職種（ひとつに○）	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士	
勤務形態（ひとつに○）	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	
総勤務時間(数字記入)	() 分			
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段（ひとつに○）	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	

訪問リハビリテーション職員②				
職種（ひとつに○）	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士	
勤務形態（ひとつに○）	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	
総勤務時間(数字記入)	() 分			
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段（ひとつに○）	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8	

職種（ひとつに○）	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間（数字記入）	（ ）分		
うち、訪問滞在時間（数字記入）	（ ）分		
うち、総待機時間（数字記入）	（ ）分		
訪問した利用者数（実人数）	（ ）人		
	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段（ひとつに○）
利用者宅までの訪問パターン			1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船 7. 徒歩 8. その他
①専業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ（ ）件	延べ（ ）分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ（ ）件	延べ（ ）分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種 (ひとつに○)	1.理学士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態 (ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)	() 人	() 人	() 人
利用者宅までの訪問パターン	主な移動手段 (ひとつに○)		
	延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船泊 7. 徒歩 8. その他
①貴事業所 → 利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
②利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
④利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
⑤貴サテライト事業所 → 利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
⑥利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8

職種 (ひとつに○)	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態 (ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船 7. 徒歩 8. その他
③訪問リハ職員のみ宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
④貴サライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8

職種(ひとつにつき)○		1.理字療法士		2.作業療法士		3.言語聴覚士	
勤務形態(ひとつにつき)○		1.常勤専従		2.常勤兼務		3.非常勤	
総勤務時間(数字記入)		() 分					
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分					
うち、総待機時間(数字記入)		() 分					
訪問した利用者数(実人数)		() 人					
利用者宅までの訪問パターン				延べ訪問件数		延べ移動時間	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所 ②利用者宅 → 別の利用者宅 ③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅 ④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ() 件		延べ() 分	
				延べ() 件		延べ() 分	
				延べ() 件		延べ() 分	
				延べ() 件		延べ() 分	
				延べ() 件		延べ() 分	
				主な移動手段(ひとつにつき)○			
				1.自転車		5.鉄道	
				2.バイク		6.船舶	
				3.自動車		7.徒歩	
				4.バス		8.その他	
				1. 2. 3. 4.		1. 2. 3. 4.	
				5. 6. 7. 8.		5. 6. 7. 8.	
				1. 2. 3. 4.		1. 2. 3. 4.	
				5. 6. 7. 8.		5. 6. 7. 8.	
				1. 2. 3. 4.		1. 2. 3. 4.	
				5. 6. 7. 8.		5. 6. 7. 8.	

職種(ひとつに○)	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)	() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)	() 人	() 人	() 人
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数		主な移動手段(ひとつに○)
	延べ() 件		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
①康事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員のみ → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとづに○)	1.理字係法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとづに○)	1.常勤専従	2.常勤事務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとづに○)
①専業所 → 利用者宅 利用者宅 → 別の事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
③訪問リハ職員のみ宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1 . 2 . 3 . 4 5 . 6 . 7 . 8

職種（ひとつに○）		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	() 人
訪問リハビリテーション職員⑤		主な移動手段（ひとつに○）		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種（ひとつに○）		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	() 人
訪問リハビリテーション職員⑥		主な移動手段（ひとつに○）		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成 26 年 1 月 31 日（金）の訪問リハビリテーション職員の移動実績記録

※貴事業所の訪問リハビリテーション職員の当該日の訪問実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問リハビリテーション職員についてのみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。
※片道を 1 件としてカウントしてください。
※昼食や休憩のための移動は含みません。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません）。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

職種（ひとつに○）		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	() 人
訪問リハビリテーション職員⑦		主な移動手段（ひとつに○）		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種（ひとつに○）		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	() 人
訪問リハビリテーション職員⑧		主な移動手段（ひとつに○）		
利用者宅までの訪問ボタン		延べ訪問件数	延べ移動時間	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船 7. 徒歩 8. その他
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
⑤訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
⑥貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.

職種（ひとつに○）		1. 理学療法士	2. 作業療法士	3. 言語聴覚士
勤務形態（ひとつに○）		1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間（数字記入）		（ ） 分		
うち、訪問滞在時間（数字記入）		（ ） 分		
うち、総待機時間（数字記入）		（ ） 分		
訪問した利用者数（実人数）		（ ） 人		
利用者宅までの訪問パターン		延べ移動時間		主な移動手段（ひとつに○）
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所 ② 利用者宅 → 別の利用者宅 ③ 訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅 ④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ（ ） 件	延べ（ ） 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船泊 7. 徒歩 8. その他
		延べ（ ） 件	延べ（ ） 分	1・2・3・4 5・6・7・8
		延べ（ ） 件	延べ（ ） 分	1・2・3・4 5・6・7・8
		延べ（ ） 件	延べ（ ） 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職种(ひとづに○)		1. 理学療法士	2. 作業療法士	3. 言語聴覚士
勤務形態(ひとづに○)		1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとづに○)
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
② 利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
③ 訪問リハ職員のみ宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.

職種 (ひとつに○)	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態 (ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段 (ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ () 件	延べ () 分	1.自伝車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ () 件	延べ () 分	1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)				1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)				1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)				()	分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)				()	分	
うち、総待機時間(数字記入)				()	分	
訪問した利用者数(実人数)				()	人	
利用者宅までの訪問パターン				延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅				延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス
②利用者宅 → 貴事業所				延べ() 件	延べ() 分	5. 鉄道 6. 船道 7. 徒歩 8. その他
③訪問リハ職員のみ宅 → 利用者宅				延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4.
利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅				延べ() 件	延べ() 分	5. 6. 7. 8.
④貴サテライト事業所 → 利用者宅				延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4.
利用者宅 → 貴サテライト事業所				延べ() 件	延べ() 分	5. 6. 7. 8.

職種(ひとつに○)	1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
訪問した利用者数(ひとつに○)			
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①専事所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス
②利用者宅 → 専事所	延べ() 件	延べ() 分	5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4.
④質問リハ事業所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	5. 6. 7. 8.
⑤質問リハ事業所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4.
⑥質問リハ事業所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	5. 6. 7. 8.
⑦質問リハ事業所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4.
⑧質問リハ事業所 → 利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	5. 6. 7. 8.

訪問リハビリテーション職員⑨

職種(ひとつに○)		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○) 1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	

訪問リハビリテーション職員⑩

職種(ひとつに○)		1.理学療法士	2.作業療法士	3.言語聴覚士
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤
総勤務時間(数字記入)		() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分		
うち、総待機時間(数字記入)		() 分		
訪問した利用者数(実人数)		() 人		
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○) 1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他	
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
③訪問リハ職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問リハ職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1・2・3・4 5・6・7・8	

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった全ての利用者についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。

※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。

※それ以外の記入欄は、数値を記入してください。

※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア回数(回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス回数(回答)	⑧最も合理的な通常の経路		⑨1週間の延べ訪問回数(回答)	⑩平均滞在時間(分)
								⑧1事業所からの移動距離(km)	⑧2事業所からの移動時間(分)		
1								km	分		分
2								km	分		分
3								km	分		分
4								km	分		分
5								km	分		分
6								km	分		分
7								km	分		分
8								km	分		分
9								km	分		分
10								km	分		分
11								km	分		分
12								km	分		分
13								km	分		分
14								km	分		分
15								km	分		分
16								km	分		分
17								km	分		分
18								km	分		分
19								km	分		分
20								km	分		分

No.

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービス(複数回答)	⑧最も合理的な通常の 経路		⑨1週間の延べ訪問回数 (回)	⑩平均滞在時間 (分)
								⑧1事業所からの移動距離 (km)	⑧2事業所からの移動時間 (分)		
21								km	分	回	分
22								km	分	回	分
23								km	分	回	分
24								km	分	回	分
25								km	分	回	分
26								km	分	回	分
27								km	分	回	分
28								km	分	回	分
29								km	分	回	分
30								km	分	回	分
31								km	分	回	分
32								km	分	回	分
33								km	分	回	分
34								km	分	回	分
35								km	分	回	分
36								km	分	回	分
37								km	分	回	分
38								km	分	回	分
39								km	分	回	分
40								km	分	回	分

別紙 【利用者票 選択肢一覧】

設 問	選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。 ※選択肢5、6のいずれかに○を付けてください。 1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+5%の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+5%の加算対象地域内 5. 5%の加算対象地域内 6. 加算対象地域外 ※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%	1. 算定している 2. 算定していない
②加算算定の有無	1. 算定している 2. 算定していない
③世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居
④要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. その他
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 分からない
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない
⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

⑤通所介護事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア.離島振興対策実施地域、イ.奄美群島、ウ.豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ.辺地、オ.振興山村、カ.小笠原諸島、キ.半島振興対策実施地域、ク.特定農山村地域、ケ.過疎地域、コ.沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービスの事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している⑤通所介護事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となります。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方をお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは「事業所票」「送迎車の実施記録票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2
【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp
担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩
※問い合わせ時間は、月～金の営業日10:00～17:00です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	市・区・町・村		
4) 電話番号	()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
総従事者数(介護保険事業関係)_____人(うち正規職員数_____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日時点のサービス提供(事業実施)状況	1.サービス提供(事業実施)中である。➡以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ➡以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所		
3) 算定している関連加算 (ひとつに○)	※選択肢3、4のいずれかに○を付けてください。 1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない		
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給している場合、内容も具体的に記入してください。 (いくつでも○)	1.都道府県からの補助・助成を受給している (→具体的に) 2.市町村からの補助・助成を受給している (→具体的に) 3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない		
5) 事業所が立地する地域の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)	1.離島振興対策実施地域 2.奄美群島 3.豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4.辺地 5.振興山村 6.小笠原諸島 7.半島振興対策実施地域 8.特定農山村地域 9.過疎地域 10.沖縄の離島 11.その他()		
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)_____年_____月		
7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)_____年_____月		

8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数市町村	3.複数中学校区 6.その他広域圏域()	
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル			
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人			
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。 (10)で「1.有る」と回答した場合 10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間 10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	1.有る 2.無い 最遠で約()分 最遠で約()キロメートル ()人			
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつかの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所			
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル			
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が4世帯以下の集落がありますか。 (ひとつに○)	1.有る 2.無い			
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○)	1.有る 2.無い			
(14)で「1.有る」と回答した場合 14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入) 14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。 14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	____か所 約()分 約()キロメートル 利用者実人数 _____人 延べ利用者数 _____人			
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。(いくつでも○)	1.利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくするため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()			
①訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション) ②通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション) ③その他居宅サービス等 (短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援) ④地域密着型サービス (定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス) ⑤施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)	1.併設	2.小学校区内	3.中学校区内	4.ひとつもない
※法人が異なっている場合、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	1	2	3	4
※法人が異なっている場合、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	1	2	3	4
16) 貴事業所の“通常の事業の実施地域”内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合数字も記入)	1.ない 2.ある (→事業所数 _____か所) 3.ある(事業所数は分らない) 4.分からない			

17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)

1.配食サービス
2.買い物代行サービス、家事代行サービス
3.移動販売車
4.外出支援(移送)サービス、通院サービス
5.ミニデイサービス(介護保険外)
6.その他の介護保険外のサービス()
7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)

____日

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

総利用登録者数(実人数) (数字記入)	利用者の住所地のタイプ別	人数
・特別地域加算:15% ・中山間地域等における小規模事業所加算:10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算:5% ※加算算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1.15%の加算対象地域内	人
	2.15%+5%の加算対象地域内	人
	3.10%の加算対象地域内	人
	4.10%+5%の加算対象地域内	人
	5.5%の加算対象地域内	人
	6.加算対象地域外	人
	7.総利用登録者数(=5+6)	人
1)~1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月 1 月～1 月)間(数字記入)

____人

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所のみ】

2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月 1 月～1 月)間(数字記入)

____人

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数
(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)

1.いない
2.いる→(人)

(1)で「2」に回答した場合)
1)~1. 冬期、貴事業所の利用を中止している利用者は、どのようなサービスを利用していますか。
(いくつでも○)
1.ショートステイを利用
2.介護保険施設を利用
3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用
4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用
5.グループホームを利用
6.病院等に入院
7.家族、親族等の家に滞在
8.その他の場所()
9.把握していない

7. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。
※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計してください。

	看護師	准看護師	機能訓練指導員	生活相談員	介護職員	その他の職員
実人数	常勤専従					
	常勤兼務					
	非常勤					
常勤換算数(常勤専従+常勤兼務+非常勤合計)						

(2) 機能訓練指導員の資格等(平成 26 年 6 月 30 日時点)

機能訓練指導員の資格の状況	理学療法士	人
(数字記入)	作業療法士	人
※一人で複数の資格をお持ちの場合、それぞれカウントして延べ人数でご記入ください。	言語聴覚士	人
	看護師	人
	准看護師	人
	柔道整復師	人
	あん摩マッサージ指圧師	人

(3) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成 26 年 6 月 1 月～1 月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。
1～15 分=0. 25 時間、16～30 分=0. 5 時間、31～45 分=0. 75 時間、46～60 分=1 時間

① 全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

② 本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 延べ送迎回数(数字記入) 例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復=2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復=4回とカウントしてください		回
3) 延べ滞在時間数(数字記入)		時間
4) 延べ送迎時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

(3) -1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所属「3.貴事業所の概要」の5）で「3.豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は、以下に、平成26年1月～1月の実績も記入ください

①全従事者について（平成26年1月～1月の実績）

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について（平成26年1月～1月の実績）

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 延べ送迎回数(数字記入)	回	
例)朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復＝2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復＝4回とカウントしてください		
3) 延べ滞在時間数(数字記入)	時間	
4) 延べ送迎時間数	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
(数字記入)		

8. 貴事業所の損益状況等

1) 調査対象サービスにおける 会計の区分状況 (ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている 2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一併で計上している	
	事業活動収入 (ひとつに○)	事業活動支出
2) 2013年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む)	千円
	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
	3. 保険外の利用料	千円
	4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
3) 収支バランス確保の課題	1. 給与費 常勤職員 非常勤職員	千円 千円
	2. 車輛費(修理費、車検費、リース代)	千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)	千円
	4. 利用者宅への送迎委託費	千円
	5. その他(1～4以外)	千円
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容 (行政への支援の依頼を含めます。)		

9. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。		
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。		
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。		
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由に送迎を断ったことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断ったことがある 2. 断ったことはない	
(4)で「1.断ったことがある」を選択した場合 4)-1.断った利用希望者について	①断った利用希望者は何人でしたか。 (数字記入)	_____人
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。	約()分 約()キロメートル

10. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分らない
------------------------------------	--

1 1. 今後の中山間地域等での通所介護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進
③人材の確保・定着に関すること
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について
⑤指定基準に関すること
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること
⑦その他

【送迎車の実施記録票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の全ての送迎車の実績記録

- ※貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。
- 「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5％）」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者に行った送迎についてののみ記入してください。
- ※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。
- ※片道を1件としてカウントしてください。
- ※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（送迎途中での待機時間は、移動時間には含みません）。
- ※本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。
- （豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は P12～14 も回答ください。）

【本体事業所】

送迎車①	送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクローバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()			
	送迎担当職員人数		()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
	送迎した利用者数(実人数)		()人			
送迎車②	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分	

送迎車②	送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクローバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()			
	送迎担当職員人数		()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
	送迎した利用者数(実人数)		()人			
送迎車③	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分	

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎ボタン	延べ件数		延べ移動時間		
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件	延べ()分			
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件	延べ()分			

【サテライト事業所】

送迎車①	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員 の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎ボタン	延べ件数		延べ移動時間		
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分		
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分		

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎ボタン	延べ件数		延べ移動時間		
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分		
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分		

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎ボタン	延べ件数		延べ移動時間		
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分		
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分		

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成26年1月31日（金）の全ての送迎車の実績記録

- ※ 貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等」に居住する者へのサービス提供加算（5％）のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者に行った送迎についてのみ記入してください。
- ※ もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。
- ※ 片道を1件としてカウントしてください。
- ※ 延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください（送迎途中での待機時間は、移動時間には含みません）。
- ※ 本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

【本体事業所】

	送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())			
	送迎担当員人数		()人			
送迎車①	担当職員	1人目	1.常勤専従	2.常勤乗務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤乗務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤乗務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
	送迎した利用者数(実人数)		()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分	

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

【サテライト事業所】

送迎車①	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった**全ての利用者**についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のターフ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア 複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービスへ 複数回答)	⑧最も合理的な通常の経路 ⑧1 事業所からの移動距離 (km) ⑧2 事業所からの移動時間 (分)	⑨通間の利用日数 (日)
1								km 分	日
2								km 分	日
3								km 分	日
4								km 分	日
5								km 分	日
6								km 分	日
7								km 分	日
8								km 分	日
9								km 分	日
10								km 分	日
11								km 分	日
12								km 分	日
13								km 分	日
14								km 分	日
15								km 分	日
16								km 分	日
17								km 分	日
18								km 分	日
19								km 分	日
20								km 分	日

No.	①居住地のターフ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア 複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービスへ 複数回答)	⑧最も合理的な通常の経路 ⑧1 事業所からの移動距離 (km) ⑧2 事業所からの移動時間 (分)	⑨通間の利用日数 (日)
21								km 分	日
22								km 分	日
23								km 分	日
24								km 分	日
25								km 分	日
26								km 分	日
27								km 分	日
28								km 分	日
29								km 分	日
30								km 分	日
31								km 分	日
32								km 分	日
33								km 分	日
34								km 分	日
35								km 分	日
36								km 分	日
37								km 分	日
38								km 分	日
39								km 分	日
40								km 分	日

設 問	選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。	※選択肢5、6のいずれかに○を付けてください。 1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+5%の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+5%の加算対象地域内 5. 5%の加算対象地域内 6. 加算対象地域外 ※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%
(①で5を選択した5%の加算対象地域内の場合)	1. 算定している 2. 算定していない
②加算定の有無	
③世帯構成	1. 独居 3. 子どもと同居 2. 夫婦のみ世帯 4. その他同居
④要介護度	1. 要支援 1 3. 要介護 1 8. その他 2. 要支援 2 4. 要介護 2 5. 要介護 3 6. 要介護 4 7. 要介護 5
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 5. IIIa 2. I 6. IIIb 3. IIa 7. IV 4. IIb 8. M 9. 分からない
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 8. 疼痛 2. 中心静脈栄養 9. 経管栄養 3. 透析 10. 常時のモニター測定 4. ストーマ 11. じょくそう 5. 酸素療法 12. カテーテル 6. レスビレーター 13. その他 7. 気管切開 14. 医療ケアは必要ない
⑦平成 26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	1. 訪問介護 11. 夜間対応型訪問介護 2. 訪問入浴介護 12. 認知症対応型通所介護 3. 訪問看護 13. 小規模多機能型居宅介護 4. 訪問リハビリテーション 14. 複合型サービス 5. 通所介護 15. その他の介護保険給付サービス 6. 通所リハビリテーション 16. 配食サービス 7. 短期入所生活介護 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 8. 短期入所療養介護 18. その他生活支援サービス 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

⑥通所リハビリテーション事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア・離島振興対策実施地域、イ・奄美群島、ウ・豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ・辺地、オ・振興山村、カ・小笠原諸島、キ・半島振興対策実施地域、ク・特定農山村地域、ケ・過疎地域、コ・沖繩の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している**⑥通所リハビリテーション事業**について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは「事業所票」「送迎車の実施記録票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理しますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word 文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日 10：00～17：00 です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名	
2) 指定事業所番号	
3) 住所	〒 都,道,府,県 市,区,町,村
4) 電話番号	()
	5) 回答担当者ご氏名

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1. 都道府県 2. 市区町村 3. 広域連合・一部事務組合 4. 社会福祉協議会 5. 社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6. 医療法人 7. 社団・財団法人	8. 農業協同組合及び連合会 9. 消費生活協同組合及び連合会 10. 営利法人(株式会社、有限会社) 11. 特定非営利活動法人(NPO 法人) 12. その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係) _____ 人(うち正規職員数 _____ 人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日時点のサービスの提供（事業実施）状況（ひとづに○）	1. サービス提供（事業実施）中である。⇒以下の設問にご回答ください。 2. 廃止した・休止中である ⇒以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。
2) 事業所の種類（ひとづに○）	1. 指定居宅サービス事業所 2. 基準該当サービス事業所 3. 相当サービス事業所
3) 算定している関連加算（ひとづに○）	※選択肢3、4のいずれかに○を付けてください。 1. 特別地域加算（45%） 2. 中山間地域等における小規模事業所加算（40%） 3. 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%） 4. 上記の加算は算定していない
4) 自治体（都道府県、市町村）より事業に関する補助・助成を受給している場合、内容も具体的に記入してください。（いくつでも○）	1. 都道府県からの補助・助成を受給している →具体的に 2. 市町村からの補助・助成を受給している →具体的に
5) 事業所が立地する地区の種類（国の関連する地域指定種類別）（いくつでも○）	3. 都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない 7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖縄の離島 11. その他（ ） 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島
6) 事業所の開設年月について（数字記入）	（西暦） 年 月

7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦) 年 月																							
8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数市町村	3.複数中学校区 6.その他広域圏域	()																				
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最速で約()分 最速で約()キロメートル																							
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。 (10)で「1.有る」と回答した場合 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	1.有る 2.無い 最速で約()分 最速で約()キロメートル																							
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	() ()人																							
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル 1.有る 2.無い																							
13) 利用者がある集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。 (ひとつに○)	1.有る 2.無い																							
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○)	(14)で「1.有る」と回答した場合 14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 14)-2. 本事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入) 14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月一か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。 14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)																							
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。①訪問系サービス②通所系サービス③その他居宅サービス等④地域密着型サービス⑤施設に	1.利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくするため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()																							
※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1. 併設</th> <th>2. 小学校区内</th> <th>3. 中学校区内</th> <th>4. ひとつもない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>				1. 併設	2. 小学校区内	3. 中学校区内	4. ひとつもない	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 併設	2. 小学校区内	3. 中学校区内	4. ひとつもない																					
1	2	3	4																					
1	2	3	4																					
1	2	3	4																					
1	2	3	4																					

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)

1.ない
2.ある (→事業所数　　か所)
3.ある(事業所数は分らない)
4.分らない

17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつかも○)

1.配食サービス
2.買い物代行サービス、家事代行サービス
3.移動販売車
4.外出支援(移送)サービス、通院サービス
5.ミニデイスサービス(介護保険外)
6.その他の介護保険外のサービス(　　)
7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)
日

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

総利用登録者数(実人数) (数字記入)	利用者の住所地のタイプ別	人数
・特別地域加算:15% ・中山間地域等における小規模事業所加算:10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算:5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1.15%の加算対象地域内	人
	2.15%＋5%の加算対象地域内	人
	3.10%の加算対象地域内	人
	4.10%＋5%の加算対象地域内	人
	5.5%の加算対象地域内	人
	6.加算対象地域外	人
7.総利用登録者数(＝5＋6)		人
1)～1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月～1 か月間)(数字記入)
人

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】

2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月～1 か月間)(数字記入)
人

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数
(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)

1.いない
2.いる→(　　)人

(1)で「2.いる」と回答した場合)

1.ショートステイを利用
2.介護保険施設を利用
3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用
4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用
5.グループホームを利用
6.病院等に入院
7.家族、親族等の家に滞在
8.その他の場所(　　)
9.把握していない

7. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。

※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0」を計上してください。

	医師	歯科医師	看護師	准看護師	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	その他の職員
実人数	常勤専従											
	常勤兼務											
	非常勤											
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)												

(2) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成 26 年 6 月～1 か月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。

1～15 分＝0. 25 時間、16～30 分＝0. 5 時間、31～45 分＝0. 75 時間、46～60 分＝1 時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 延べ送迎回数(数字記入)	回	
例)朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復＝2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復＝4回とカウントしてください		
3) 延べ滞在時間数(数字記入)	時間	
4) 延べ送迎時間数	(数字記入)	時間
		時間

(2) -1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は、以下に、平成26年1月～1月の実績も記入ください】

①全従事者について（平成26年1月～1月の実績）

	時間	
	常勤職員	非常勤職員
常勤職員	時間	時間
非常勤職員	時間	時間

②本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について（平成26年1月～1月の実績）

1) 総勤務時間数(数字記入)	時間	
	常勤職員	非常勤職員
2) 延べ送迎回数(数字記入)	回	
例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復=2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復=4回とカウントしてください		
3) 延べ滞在時間数(数字記入)		
4) 延べ送迎時間数	(数字記入)	
	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

8. 貴事業所の損益状況等

1) 調査対象サービスにおける 会計の区分状況 (ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている 2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している	
	事業活動収入	千円
2) 2013年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担を含む)	千円
	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
	3. 保険外の利用料	千円
	4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
	事業活動支出	千円
	1. 給与費	千円
	非常勤職員	千円
	2. 車輦費(修理費、車検費、リース代)	千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)	千円
3) 収支バランス確保の課題	4. 利用者宅への送迎委託費	千円
	5. その他(1～4以外)	千円

4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)	
--	--

9. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。	
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。	
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。	
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由に送迎を断ったことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断ったことがある 2. 断ったことはない
(4)で「1.断ったことがある」を選択した場合 4)-1.断った利用希望者について	①断った利用希望者は何人でしたか。 (数字記入)
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入下さい。

10. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分からない
------------------------------------	---

11. 今後の中山間地域等での通所リハビリテーション事業推進の方策について、以下に自由提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進
③人材の確保・定着に関すること
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について
⑤指定基準に関すること
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること
⑦その他

【送迎車の実施記録票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の全ての送迎車の実績記録

※貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。

「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算（5%）」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者に行った送迎についてののみ記入してください。

※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。

※片道を1件としてカウントしてください。

※延べ移動時間は、移動している時間のみなお答えください（送迎途中での待機時間は、移動時間には含みません）。

※本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

（**豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所**）は P12～14 も回答ください。）

【本体事業所】

送迎車①					1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで)
送迎車の種類					2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで)
送迎担当職員人数					3.マイクロスズ(11人乗り以上 29人乗りまで)
					4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで)
					5.その他()人
					()人
					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
担当職員の勤務形態					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
延べ送迎時間数(数字記入)					() 分
送迎した利用者数(実人数)					() 人
利用者宅までの送迎パターン					延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ()件 延べ()分
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ()件 延べ()分
送迎車②					1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで)
送迎車の種類					2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで)
送迎担当職員人数					3.マイクロスズ(11人乗り以上 29人乗りまで)
					4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで)
					5.その他()人
					()人
					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
担当職員の勤務形態					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
					1.常勤専従 2.常勤兼務 3.非常勤 4.委託
延べ送迎時間数(数字記入)					() 分
送迎した利用者数(実人数)					() 人
利用者宅までの送迎パターン					延べ件数 延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ()件 延べ()分
②利用者宅 → 別の利用者宅					延べ()件 延べ()分

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
延べ送迎時間数(数字記入)	()分					
送迎した利用者数(実人数)	()人					
利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間		
① 事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ()件		延べ()分		
② 利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分		

【サテライト事業所】

送迎車①	送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()			
	送迎担当職員人数		()人			
	1人目	担当職員の勤務形態	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	2人目		1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	3人目		1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
	送迎した利用者数(実人数)		()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分	

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()			
	送迎担当職員人数	()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤 4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分			
	送迎した利用者数(実人数)	()人			
	利用者宅までの送迎ボタン	延べ件数		延べ移動時間	
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件		延べ()分	
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分	

送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロスバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人			
送迎担当職員人数		()人			
担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
送迎した利用者数(実人数)		()人			
利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ()件		延べ()分	
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分	

送迎車③

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成 26 年 1 月 31 日（金）の全ての送迎車の実績記録

※貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場
合、加算を算定している利用者に行った送迎についてののみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答し
てください。

※片道を1件としてカウントしてください。

※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(送迎途中での待機時間は、移動時
間には含みません)。

※本事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーし
て、記入してください。

【本事業所】

送迎車①	送迎車の種類		1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()			
	送迎担当職員人数		()人			
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)		()分			
	送迎した利用者数(実人数)		()人			
	利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間	
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件		延べ()分		
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件		延べ()分		

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()									
	送迎担当職員数	()人									
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
延べ送迎時間数(数字記入)		()分									
送迎した利用者数(実人数)		()人									
利用者宅までの送迎パターン		延べ件数					延べ移動時間				
①貴サテライト事業所 利用者宅 → 貴事業所	利用者宅	延べ()件					延べ()分				
②利用者宅 → 別の利用者宅	利用者宅	延べ()件					延べ()分				

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()									
	送迎担当職員数	()人									
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
延べ送迎時間数(数字記入)		()分									
送迎した利用者数(実人数)		()人									
利用者宅までの送迎パターン		延べ件数					延べ移動時間				
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	利用者宅	延べ()件					延べ()分				
②利用者宅 → 別の利用者宅	利用者宅	延べ()件					延べ()分				

【サテライト事業所】

送迎車①	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()									
	送迎担当職員数	()人									
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
延べ送迎時間数(数字記入)		()分									
送迎した利用者数(実人数)		()人									
利用者宅までの送迎パターン		延べ件数					延べ移動時間				
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	利用者宅	延べ()件					延べ()分				
②利用者宅 → 別の利用者宅	利用者宅	延べ()件					延べ()分				

送迎車②	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()									
	送迎担当職員数	()人									
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
延べ送迎時間数(数字記入)		()分									
送迎した利用者数(実人数)		()人									
利用者宅までの送迎パターン		延べ件数					延べ移動時間				
①貴サテライト事業所 利用者宅 → 貴サテライト事業所	利用者宅	延べ()件					延べ()分				
②利用者宅 → 別の利用者宅	利用者宅	延べ()件					延べ()分				

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()									
	送迎担当職員数	()人									
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託					
延べ送迎時間数(数字記入)		()分									
送迎した利用者数(実人数)		()人									
利用者宅までの送迎パターン		延べ件数					延べ移動時間				
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	利用者宅	延べ()件					延べ()分				
②利用者宅 → 別の利用者宅	利用者宅	延べ()件					延べ()分				

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった**全ての利用者**についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のターフ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービスに複数回答	⑧最も合理的な通 常の経路 (㊦) ⑧1事業所からの移動距離 km	⑧2事業所からの移動時間 分	⑨通 間の利用日数 (日)
1								km	分	日
2								km	分	日
3								km	分	日
4								km	分	日
5								km	分	日
6								km	分	日
7								km	分	日
8								km	分	日
9								km	分	日
10								km	分	日
11								km	分	日
12								km	分	日
13								km	分	日
14								km	分	日
15								km	分	日
16								km	分	日
17								km	分	日
18								km	分	日
19								km	分	日
20								km	分	日

No.	①居住地のターフ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービスに複数回答	⑧最も合理的な通 常の経路 (㊦) ⑧1事業所からの移動距離 km	⑧2事業所からの移動時間 分	⑨通 間の利用日数 (日)
21								km	分	日
22								km	分	日
23								km	分	日
24								km	分	日
25								km	分	日
26								km	分	日
27								km	分	日
28								km	分	日
29								km	分	日
30								km	分	日
31								km	分	日
32								km	分	日
33								km	分	日
34								km	分	日
35								km	分	日
36								km	分	日
37								km	分	日
38								km	分	日
39								km	分	日
40								km	分	日

設 問	選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。	<p>※選択肢5、6のいずれかに○を付けてください。</p> <p>1. 15%の加算対象地域内</p> <p>2. 15%+5%の加算対象地域内</p> <p>3. 10%の加算対象地域内</p> <p>4. 10%+5%の加算対象地域内</p> <p>5. 5%の加算対象地域内</p> <p>6. 加算対象地域外</p> <p>※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%</p>
(①で5を選択した5%の加算対象地域内の場合)	1. 算定している 2. 算定していない
②加算算定の有無	
③世帯構成	<p>1. 独居 3. 子どもと同居</p> <p>2. 夫婦のみ世帯 4. その他同居</p>
④要介護度	<p>1. 要支援1 3. 要介護1 8. その他</p> <p>2. 要支援2 4. 要介護2</p> <p> 5. 要介護3</p> <p> 6. 要介護4</p> <p> 7. 要介護5</p>
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	<p>1. 自立 5. IIIa</p> <p>2. I 6. IIIb</p> <p>3. IIa 7. IV</p> <p>4. IIb 8. M</p> <p>9. 分からない</p>
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	<p>1. 点滴 8. 疼痛</p> <p>2. 中心静脈栄養 9. 経管栄養</p> <p>3. 透析 10. 常時のモニター測定</p> <p>4. ストーマ 11. じょくそう</p> <p>5. 酸素療法 12. カテーテル</p> <p>6. レスビレーター 13. その他</p> <p>7. 気管切開 14. 医療ケアは必要ない</p>
⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス (複数回答)	<p>1. 訪問介護 11. 夜間対応型訪問介護</p> <p>2. 訪問入浴介護 12. 認知症対応型通所介護</p> <p>3. 訪問看護 13. 小規模多機能型居宅介護</p> <p>4. 訪問リハビリテーション 14. 複合型サービス</p> <p>5. 通所介護 15. その他の介護保険給付サービス</p> <p>6. 通所リハビリテーション 16. 配食サービス</p> <p>7. 短期入所生活介護 17. 家事代行サービス、家政婦サービス</p> <p>8. 短期入所療養介護 18. その他生活支援サービス</p> <p>9. 居宅介護支援</p> <p>10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護</p>
※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。	
※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

⑦居宅介護支援事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア、離島振興対策実施地域、イ、奄美群島、ウ、豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ、辺地、オ、振興山村、カ、小笠原諸島、キ、半島振興対策実施地域、ク、特定農山村地域、ケ、過疎地域、コ、沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している⑦居宅介護支援事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは、「事業所票」「利用者票」の2つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日10：00～17：00です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係)____人(うち正規職員数____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成28年6月30日時点のサービス提供(事業実施)状況 (ひとつに○)	1.サービス提供(事業実施)中である。▶以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ▶以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所		
3) 算定している関連加算 (いくつでも○)	1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない		
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給している場合、内容も具体的に記入してください。 (いくつでも○)	1.都道府県からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕 2.市町村からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕		
5) 事業所が立地する地区の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)	3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない 1. 離島振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島 7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖縄の離島 11. その他()		
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)____年____月____日		
7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)____年____月____日		

8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数の市町村	3.複数の中学校区 6.その他広域圏域()
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入)	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル		
※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間			
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人		
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。(10)で「1.有る」と回答した場合	1.有る 2.無い		
10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入)	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル		
※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間			
10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	()人		
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所		
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル		
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。(ひとつに○)	1.有る 2.無い		
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○)	1.有る 2.無い		
(14)で「1.有る」と回答した場合	____か所		
14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入)	()分		
14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル		
14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月ーか月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。	利用者実人数____人 延べ利用者数____人		
14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	1.利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2.サービス提供職員を確保しやすくするため 3.利用者の状態を随時確認できるようにするため 4.その他()		
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。(いくつでも○)	1. 併設 小学校区内 4 2. 併設 小学校区内 3 3. 併設 小学校区内 4 4. 併設 小学校区内 4 5. 併設 小学校区内 4 6. 併設 小学校区内 4 7. 併設 小学校区内 4 8. 併設 小学校区内 4 9. 併設 小学校区内 4 10. 併設 小学校区内 4 11. 併設 小学校区内 4 12. 併設 小学校区内 4 13. 併設 小学校区内 4 14. 併設 小学校区内 4 15. 併設 小学校区内 4		

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.いいない 2.いる→(人)
(1)で「2.いる」と回答した場合	1.ショートステイを利用 2.介護保険施設を利用 3.公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4.民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5.グループホームを利用 6.病院等に入院 7.家族、親族等の家に滞在 8.その他の場所() 9.把握していない

7. 加算の有無 (平成 26 年 6 月)

1) 特定事業所加算(Ⅰ)(ひとつに○)	1. 算定あり	2. 算定なし
2) 特定事業所加算(Ⅱ)(ひとつに○)	1. 算定あり	2. 算定なし
3) 緊急時等居宅カンファレンス加算(ひとつに○)	1. 算定あり	2. 算定なし

8. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。

※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、1.01と計上してください。

		介護支援専門員		その他の職員	
		うち			
		主任介護支援専門員			
実人数	常勤専従				
	常勤兼務				
	非常勤				
常勤換算数 (常勤専従+常勤兼務+非常勤合計)					

(2) 本事業の従事者の延べ勤務時間数 (平成 26 年 6 月一か月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1~60 分は、以下の通り 15 分単位で記入してください。

1~15 分=0. 25 時間、16~30 分=0. 5 時間、31~45 分=0. 75 時間、46~60 分=1 時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、介護支援専門員について

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)	回	
3) 利用者宅への延べ移動時間数 (数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1.ない 2.ある (→事業所数____か所) 3.ある(事業所数は分らない) 4.分らない
17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)	1.配食サービス 2.買い物代行サービス、家事代行サービス 3.移動販売車 4.外出支援(移送)サービス、通院サービス 5.ミニデイサービス(介護保険外) 6.その他の介護保険外のサービス() 7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)	____日
-------------------------------	-------

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数 (実人数) (平成 26 年 6 月 30 日 (月))

総利用登録者数(実人数) (数字記入)	利用者の住所のタイプ別	人数
・特別地域加算: 15% ・中山間地域等における小規模事業所加算: 10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算: 5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。 1)~1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)	1.15%の加算対象地域内	人
	2.15%+5%の加算対象地域内	人
	3.10%の加算対象地域内	人
	4.10%+5%の加算対象地域内	人
	5.5%の加算対象地域内	人
	6.加算対象地域外	人
	7.総利用登録者数(=1+2+3+4+5+6)	人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月一か月間)(数字記入)	____人
【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】	____人
2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月一か月間)(数字記入)	

(2) -1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所専「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所は、以下に、平成 26 年 1 月一か月の実績も記入ください】

①全従事者について（平成 26 年 1 月一か月の実績）

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、介護支援専門員について（平成 26 年 1 月一か月の実績）

1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員		時間
	非常勤職員		時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)			回
3) 利用者宅への延べ移動時間数 (数字記入)	常勤職員		時間
	非常勤職員		時間

9. 貴事業所の損益状況等

1) 調査対象サービスにおける 会計の区分状況(ひとつに○)	1.調査対象サービス単独で費用が区分できている					
	2.調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している					
2) 2013 年度の事業の損益 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせ た全体の実績を案分して記入く ださい。	事業活動収入	事業活動収入(収益)				千円
		1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担を含む)				千円
		2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料				千円
		3. 保険外の利用料				千円
		4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)				千円
3) 収支バランス確保の課題	事業活動支出	5. その他の収入(1～4に該当しないもの)				千円
		1. 給与費	常勤職員			千円
			非常勤職員			千円
		2. 車両費(修理費、車検費、リース代)			千円	
		3. 燃料費(光熱費を除く)			千円	
4) 課題解決に向けて実施して いる対応方策の具体的内容 (行政への支援の依頼を含 めます。)		4. 利用者宅への送迎委託費			千円	
		5. その他(1～4以外)			千円	

10. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。				
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。				
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。				
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断ったことがありますか。	1. 断ったことがある 2. 断ったことはない (ひとつに○)			
(4)で「1.断ったことがある」を選択した場合 4)-1.断った利用希望者について		①断った利用希望者は何人でしたか。 (数字記入)		_____人
		②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入下さい。		約()分 約()キロメートル

11. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)		1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分からない
------------------------------------	--	---

12. 今後の中山間地域等での居宅介護支援事業推進の方策について、以下に自由に提案してください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進
③人材の確保・定着に関すること
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について
⑤指定基準に関すること
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること
⑦その他

【利用者票】

※平成26年6月1日～30日の一か月に訪問した全ての利用者についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア 複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用したサービス回数(複数回答)	⑧最も合理的な通常の経路		⑨1か月の延べ訪問回数 (回)
								⑧-1 事業所からの移動距離 (km)	⑧-2 事業所からの移動時間 (分)	
1								km	分	回
2								km	分	回
3								km	分	回
4								km	分	回
5								km	分	回
6								km	分	回
7								km	分	回
8								km	分	回
9								km	分	回
10								km	分	回
11								km	分	回
12								km	分	回
13								km	分	回
14								km	分	回
15								km	分	回
16								km	分	回
17								km	分	回
18								km	分	回
19								km	分	回
20								km	分	回

設 問		選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ	1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+ 5 %の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+ 5 %の加算対象地域内 5. 5 %の加算対象地域内 6. 加算対象地域外	
※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。		
②加算算定の有無	※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5 %	
③世帯構成	1. 算定している 2. 算定していない	
④要介護度	1. 要介護 1 2. 要介護 2 3. 要介護 3 4. 要介護 4 5. 要介護 5	1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居 8. その他
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. II a 4. II b	5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 分からない
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開	8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない
⑦平成 26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス (複数回答)	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成 26 年 6 月 22 日～28 日の間に 利用した他のサービス (複数回答)	⑧最も合理的な通常の 経路			⑨ 1 か月の延べ訪問回数 (回)
								⑧ 1 (三)	⑧ 2 (分)	⑧ 3 (分)	
21								km	分	分	回
22								km	分	分	回
23								km	分	分	回
24								km	分	分	回
25								km	分	分	回
26								km	分	分	回
27								km	分	分	回
28								km	分	分	回
29								km	分	分	回
30								km	分	分	回
31								km	分	分	回
32								km	分	分	回
33								km	分	分	回
34								km	分	分	回
35								km	分	分	回
36								km	分	分	回
37								km	分	分	回
38								km	分	分	回
39								km	分	分	回
40								km	分	分	回

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア、離島振興対策実施地域、イ、奄美群島、ウ、豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ、辺地、オ、振興山村、カ、小笠原諸島、キ、半島振興対策実施地域、ク、特定農山村地域、ケ、過疎地域、コ、沖縄の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している**⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業**について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは、「事業所票」「職員移動票」「利用者票」の3つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014年6月30日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1週間の実績を回答いただく設問については、6月22日（日）～6月28日（土）の1週間（7日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6月1日（日）～6月30日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはございません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、^{なつ}国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日10：00～17：00です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係)____人(うち正規職員数____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成26年6月30日時点のサービス提供(事業実施)状況 (ひとつに○)	1.サービス提供(事業実施)中である。➡以下の設問にご回答ください。 2.廃止した・休止中である ➡以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送してください。ご協力ありがとうございました。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	※選択肢1,3のいずれかに○を付けてください。 1.指定居宅サービス事業所 2.基準該当サービス事業所 3.相当サービス事業所 1.特別地域加算(15%) 2.中山間地域等における小規模事業所加算(10%) 3.中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%) 4.上記の加算は算定していない 1.都道府県からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕 2.市町村からの補助・助成を受給している 〔→具体的に〕 3.都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない 7.半島振興対策実施地域 8.特定農山村地域 9.過疎地域 10.沖繩の離島 11.その他()		
3) 算定している関連加算 (いくつでも○)			
4) 自治体(都道府県、市町村)より事業に関する補助・助成を受給していますか。受給している場合、内容も具体的に記入してください。 (いくつでも○)			
5) 事業所が立地する地域の種類(国の関連する地域指定種類別) (いくつでも○)			
6) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦)____年____月		

7) 事業所が介護保険指定事業者の指定を受けた年月について(数字記入)	(西暦)____年____月				
8) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1.小学校区 4.市町村全域	2.中学校区 5.複数の市町村	3.複数の中学校区 6.その他広域圏域	()	
9) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最遠で約()分 最遠で約()キロメートル				
9)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する利用登録者数(数字記入)	()人				
10) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えたサービス提供地域はありますか。 (10)で「1.有る」と回答した場合 10)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	1.有る 2.無い 最遠で約()分 最遠で約()キロメートル				
10)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の利用者のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する利用登録者数(数字記入)	()人				
11) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつかの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所				
12) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入)	約()分 約()キロメートル				
13) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。 (ひとつに○)	1.有る 2.無い				
14) サテライト事業所をもっていますか。(ひとつに○) (14)で「1.有る」と回答した場合 14)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 14)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか。(数字記入) 14)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。 14)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	____か所 約()分 約()キロメートル 利用者実人数____人 延べ利用者数____人				
15) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。「①訪問系サービス」「②通所系サービス」「③その他居宅サービス等」「④地域密着型サービス」「⑤施設」についてそれぞれお答えください。(いくつでも○) ※法人が真んについていても、実質的に同一経営の場合を含めて回答してください。 ※「併設」とは、同一敷地内だけでなく、道を隔てた併設も含みます。	併設 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4.				

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1. いない 2. いる→()人
(1)で「2」を回答した場合	1. ショートステイを利用 2. 介護保険施設を利用 3. 公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4. 民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5. グループホームを利用 6. 病院等に入院 7. 家族、親族等の家に滞在 8. その他の場所() 9. 把握していない

7. 加算の有無 (平成 26 年 6 月)

1) 緊急時訪問看護加算(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし
2) 退院時共同指導加算(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし

8. 事業所について

1) サービスの提供類型(ひとつに○)	1. 介護・看護一体型 2. 介護・看護連携型 3. いずれも
2) 訪問対応(訪問看護を除く)の他事業所への委託状況 (ひとつに○)	1. 同一法人内の他の訪問介護事業所等に一部事業を委託している 2. 他の法人の訪問介護事業所等に一部事業を委託している 3. 現在委託はしていないが、今後、委託することも考えている 4. 現在委託はしておらず、今後も考えていない
(2)で「1」または「2」に回答した場合) 2-1. 他の事業所に訪問対応を委託している利用者は何人ですか。	実人数 人 延べ利用者数 (6月ーか月) 人

9. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。
※常勤換算数は「従事者の1週間の勤務延長時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。常勤専従・常勤兼務・非常勤を合算してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上してください。

実人数	訪問介護員等	うち介護福祉士	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	オペレーター	その他の職員
常勤専従									
常勤兼務									
非常勤									
常勤換算数(常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)									

16) 貴事業所の「通常の事業の実施地域」内に、他法人で貴事業所と同一のサービスを提供している事業所はありますか。(ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1. ない 2. ある (→事業所数 か所) 3. ある(事業所数は分らない) 4. 分からない
17) 貴事業所の利用者以外の利用者を含め、地域で提供している介護保険外のサービス等はありませんか。(いくつでも○)	1. 配食サービス 2. 買い物代行サービス、家事代行サービス 3. 移動販売車 4. 外出支援(移送)サービス、通院サービス 5. ミニデイサービス(介護保険外) 6. その他の介護保険外のサービス() 7. 地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスはない

4. 事業所の営業日等

1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入)	日
-------------------------------	---

5. 利用者について

(1) 貴事業所の総利用登録者数(実人数)(平成 26 年 6 月 30 日(月))

総利用登録者数(実人数) (数字記入)	利用者の住所のタイプ別	人数
・特別地域加算: 15% ・中山間地域等における小規模事業所加算: 10% ・中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算: 5% ※加算定の有無によらず、該当の地域に居住する利用者の人数を記入してください。	1. 15%の加算対象地域内	人
	2. 15%＋5%の加算対象地域内	人
	3. 10%の加算対象地域内	人
	4. 10%＋5%の加算対象地域内	人
	5. 5%の加算対象地域内	人
	6. 加算対象地域外	人
7. 総利用登録者数(＝1＋2＋3＋4＋5＋6)		人
1) 1. 5%加算の対象地域内に住む利用者のうち、交通費を実費で支払っている利用者は何人いますか。(数字記入)		人

(2) 貴事業所の総延べ利用者数

1) 総延べ利用者数(平成 26 年 6 月 1 ー か月間)(数字記入)	人
【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)のみ】	
2) 総延べ利用者数(平成 26 年 1 月 1 ー か月間)(数字記入)	人

(2)オペレーター等の資格等

1)オペレーター等の資格 の状況(数字記入)	医師 保健師 看護師 准看護師 社会福祉士 介護福祉士 介護支援専門員	人 人 人 人 人 人 人
※一人で複数の資格を お持ちの場合、それ ぞれカウントして延 べ人数でご記入くだ さい。		

(3) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成26年6月～11月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60分は、以下の通り15分単位で記入してください。
1～15分=0.25時間、16～30分=0.5時間、31～45分=0.75時間、46～60分=1時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)		時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		回
3) 利用者宅への延べ移動時間数 (数字記入)		時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

(3)-1.【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の5)で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は、以下に、平成26年1月～11月の実績も記入ください】

①全従事者について(平成26年1月～11月の実績)

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について(平成26年1月～11月の実績)

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)		時間
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		回
3) 利用者宅への延べ移動時間数 (数字記入)		時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

10. 貴事業所の損益状況等

(1) 貴事業所の損益状況

1) 調査対象サービスにおける 会計の区分状況 (ひとつに○)		1. 調査対象サービス単独で費用が区分できている 2. 調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している
2) 2013年度の事業の損益 (ひとつに○)	事業活動収入 ※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む) 千円 2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料 千円 3. 保険料の利用料 千円 4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入) 千円 5. その他の収入(1～4に該当しないもの) 千円
3) 収支バランス確保の課題	事業活動支出 1. 給与費 常勤職員 非常勤職員 2. 車両費(修理費、車検費、リース代) 千円 3. 燃料費(光熱費を除く) 千円 4. 利用者宅への送迎委託費 千円 5. その他(1～4以外) 千円	
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)		

(2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額について

1) 非常勤の訪問介護員に対して、利用者宅間への移動時間について支払う賞金額は、どのように規程していますか。 ※移動先での「待機時間」及び自由に使える「空き時間」は除きます。 ※利用者宅への直行・直帰の移動時間は除きます。 (ひとつに○)	1. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額と同額にしている 2. 「利用者へのサービス提供に従事する時間」に対して支払う賞金額とは異なっている 3. 「利用者宅への移動時間」に対して賞金を支払っていない 4. その他()
(1)で「2」と回答した場合) 2) 利用者宅間への移動時間に対して支払う賞金額は、どのように設定していますか。 (いくつでも○)	1. 移動距離、移動時間によらず、一律に決めた定額を支払っている 2. 移動距離もしくは移動時間に応じて設定した金額を支払っている 3. その他()

1 1. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦勞、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦勞されていることはどのようなことですか。			
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。			
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。			
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由にサービス提供を断つたことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断つたことがある 2. 断つたことはない		
(4)で「1.断つたことがある」を選択した場合) 4)-1.断つた利用希望者について	①断つた利用希望者は何人でしたか。	(数字記入)	_____人
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。	約()分 約()キロメートル	

1 2. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分らない
------------------------------------	--

1 3. 今後の中山間地域等での定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること	
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進	
③人材の確保・定着に関すること	
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について	
⑤指定基準に関すること	
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること	
⑦その他	

【職員移動票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の訪問介護員の実績記録

※貴事業所の訪問介護員全員の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問介護員についてののみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。
※片道を1件としてカウントしてください。
※屋食や休憩のための移動は含みません。
※「定期巡回・随時訪問介護看護」での利用者宅への訪問から、「訪問介護」の利用者宅訪問の「移動」分は除いてください。
※看護師は、一休型の移動のみ回答してください。また、定期的なアセスメントは除きます。
※片道を1件としてカウントしてください。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。
(豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 5) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は P15～18 も回答ください。)

訪問介護員 看護職員 ①				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ() 件	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
利用者宅 → 貴事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
③職員の自宅 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員の自宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
				5.6.7.8

訪問介護員 看護職員 ②				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ() 件	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
利用者宅 → 貴事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
③職員の自宅 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員の自宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
				5.6.7.8

訪問介護員 看護職員 ③				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ() 件	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
利用者宅 → 貴事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
③職員の自宅 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員の自宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
				5.6.7.8

訪問介護員 看護職員 ④				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ() 件	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
利用者宅 → 貴事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
③職員の自宅 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員の自宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
				5.6.7.8

訪問介護員 看護職員 ⑤				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ() 件	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
利用者宅 → 貴事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
③職員の自宅 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 職員の自宅		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅		延べ() 件	延べ() 分	5.6.7.8
利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ() 件	延べ() 分	1.2.3.4
				5.6.7.8

訪問介護員看護職員⑥			
職種(ひとつに○)	1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4

訪問介護員看護職員⑦			
職種(ひとつに○)	1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4

訪問介護員看護職員⑧			
職種(ひとつに○)	1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4

訪問介護員看護職員⑨			
職種(ひとつに○)	1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4

訪問介護員看護職員⑩			
職種(ひとつに○)	1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間	
総勤務時間(数字記入)	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分		
うち、総待機時間(数字記入)	() 分		
訪問した利用者数(実人数)	() 人		
利用者宅までの訪問パターン	延べ訪問件数	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分	1. 2. 3. 4

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の5）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成 26 年 1 月 31 日（金）の訪問介護員の移動実績記録

※貴事業所の訪問介護員全員の当該日の実績を記載ください。
「中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算(5%)」のみを算定している事業所の場合、加算を算定している利用者の訪問を行った訪問介護員についてのみ記入してください。
※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。
※片道を1件としてカウントしてください。
※屋食や休憩のための移動は含みません。
※「定期巡回・随時訪問介護看護」での利用者宅への訪問から、「訪問介護」の利用者宅訪問の「移動」分は除いてください。
※看護師は、一体型の場合のみ回答してください。また、定期的なアセスメントは除きます。
※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。
※10 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

訪問介護員 看護職員 ①				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間		
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ() 件	延べ移動時間	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8

訪問介護員 看護職員 ②				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間		
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ() 件	延べ移動時間	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8

訪問介護員 看護職員 ③				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間		
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8

訪問介護員 看護職員 ④				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間		
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8

訪問介護員 看護職員 ⑤				
職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員	
勤務形態(ひとつに○)	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	
担当時間帯(ひとつに○)	1.日中	2.夜間		
総勤務時間(数字記入)	() 分	() 分		
うち、訪問滞在時間(数字記入)	() 分			
うち、総待機時間(数字記入)	() 分			
訪問した利用者数(実人数)	() 人			
利用者宅までの訪問ボタン	延べ訪問件数	延べ移動時間	延べ移動時間	主な移動手段(ひとつに○)
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ() 件	延べ() 分		1.自転車 2.バイク 3.自動車 4.バス 5.鉄道 6.船舶 7.徒歩 8.その他
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ() 件	延べ() 分		1・2・3・4 5・6・7・8

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務 3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
1.自転車		1・2・3・4	5.鉄道
2.バイク		5・6・7・8	6.船舶
3.自動車		1・2・3・4	7.徒歩
4.バス		5・6・7・8	8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務 3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
1.自転車		1・2・3・4	5.鉄道
2.バイク		5・6・7・8	6.船舶
3.自動車		1・2・3・4	7.徒歩
4.バス		5・6・7・8	8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務 3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
1.自転車		1・2・3・4	5.鉄道
2.バイク		5・6・7・8	6.船舶
3.自動車		1・2・3・4	7.徒歩
4.バス		5・6・7・8	8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務 3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
1.自転車		1・2・3・4	5.鉄道
2.バイク		5・6・7・8	6.船舶
3.自動車		1・2・3・4	7.徒歩
4.バス		5・6・7・8	8.その他

職種(ひとつに○)		1.訪問介護員	2.看護職員
勤務形態(ひとつに○)		1.常勤専従	2.常勤業務 3.非常勤
担当時間帯(ひとつに○)		1.日中	2.夜間
総勤務時間(数字記入)		() 分	
うち、訪問滞在時間(数字記入)		() 分	
うち、総待機時間(数字記入)		() 分	
訪問した利用者数(実人数)		() 人	
利用者宅までの訪問パターン		延べ訪問件数	延べ移動時間
①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所		延べ () 件	延べ () 分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ () 件	延べ () 分
③職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 職員の自宅		延べ () 件	延べ () 分
④貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ () 件	延べ () 分
主な移動手段(ひとつに○)			
1.自転車		1・2・3・4	5.鉄道
2.バイク		5・6・7・8	6.船舶
3.自動車		1・2・3・4	7.徒歩
4.バス		5・6・7・8	8.その他

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった**全ての利用者**についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(①～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービスに複数回答	⑧最も合理的な通常 の経路	⑨1週間の 延べ訪問回数	⑩平均 滞在時間
								⑧1事業所からの移動距離 (㌢)	⑨1定期訪問 (回) ⑨2随時訪問 (回)	⑩1定期訪問 (分) ⑩2随時訪問 (分)
1								㌢	回	分
2								㌢	回	分
3								㌢	回	分
4								㌢	回	分
5								㌢	回	分
6								㌢	回	分
7								㌢	回	分
8								㌢	回	分
9								㌢	回	分
10								㌢	回	分
11								㌢	回	分
12								㌢	回	分
13								㌢	回	分
14								㌢	回	分
15								㌢	回	分
16								㌢	回	分
17								㌢	回	分
18								㌢	回	分
19								㌢	回	分
20								㌢	回	分

No.	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に 利用した他のサービスに複数回答	⑧最も合理的な通常 の経路	⑨1週間の 延べ訪問回数	⑩平均 滞在時間
								⑧1事業所からの移動距離 (㌢)	⑨1定期訪問 (回) ⑨2随時訪問 (回)	⑩1定期訪問 (分) ⑩2随時訪問 (分)
21								㌢	回	分
22								㌢	回	分
23								㌢	回	分
24								㌢	回	分
25								㌢	回	分
26								㌢	回	分
27								㌢	回	分
28								㌢	回	分
29								㌢	回	分
30								㌢	回	分
31								㌢	回	分
32								㌢	回	分
33								㌢	回	分
34								㌢	回	分
35								㌢	回	分
36								㌢	回	分
37								㌢	回	分
38								㌢	回	分
39								㌢	回	分
40								㌢	回	分

設 問		選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。	1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+ 5 %の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+ 5 %の加算対象地域内 5. 5 %の加算対象地域内 6. 加算対象地域外 ※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5 %	
②で2、4、5を選択した5%の加算対象地域内の場合) ②加算算定の有無	1. 算定している 2. 算定していない	
③世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居	
④要介護度	1. 要支援 1 2. 要支援 2 3. 要介護 1 4. 要介護 2 5. 要介護 3 6. 要介護 4 7. 要介護 5 8. その他	
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. II a 4. II b 5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 分からない	
⑥利用者に必要な医療ケア (複数回答)	1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスビレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない	
⑦平成 26 年 6 月 22 日～28 日の間に利用した他のサービス (複数回答) ※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。 ※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。	1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス	

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございます。

中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価の あり方に関する調査研究事業

⑨小規模多機能型居宅介護事業所 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような視点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として実施するものです。

調査の対象は、全国の中山間地域等（ア、離島振興対策実施地域、イ、奄美群島、ウ、豪雪地帯及び特別豪雪地帯、エ、辺地、オ、振興山村、カ、小笠原諸島、キ、半島振興対策実施地域、ク、特定農山村地域、ケ、過疎地域、コ、沖繩の離島）に所在する事業所や中山間地域等に居住する利用者に対して通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供している事業所であって、以下の9種類のサービス事業所です。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

本アンケートは、貴事業所が実施している⑨小規模多機能型居宅介護事業について、貴事業所の組織属性や当該サービスに関する職員体制、利用者属性・特性、具体的なサービス内容や営業圏域、利用者宅までの訪問や送迎の実態、事業を実施する上で抱えている課題等について、お伺いする設問から構成されています。

皆様から回答いただいたアンケート票の集計結果は、介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となるものです。ぜひともご協力いただけますようお願い申し上げます。

2014 年 8 月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意いただきたい点

(1) 回答の記入について

- 本アンケートの回答は、貴事業所の管理者の方にお願い申し上げます。代理の方の場合は、管理者の方の立場から回答ください。
- 本アンケートは「事業所票」「職員移動票」「送迎車の実施記録票」「利用者票」の4つから構成されています。全ての調査票について、お答えください。
- 本アンケートの回答はボールペン（黒）にて記入してください。

(2) 回答する時点について

- 回答は、特に指定していない場合は、2014 年 6 月 30 日（月）現在の状況を回答してください。
- ただし、当該日が貴事業所の営業上、通常日ではなかった場合、最も近い通常の営業日を選んで回答してください。
- 1 週間の実績を回答いただく設問については、6 月 22 日（日）～6 月 28 日（土）の1 週間（7 日間）の実績を回答してください。
- ただし、当該週が貴事業所の通常の営業週ではなかった場合、最も近い通常の営業週（日～土の1 週間）を選んで回答してください。
- 一か月間の実績を回答いただく設問については、特に指定していない場合は、6 月 1 日（日）～6 月 30 日（月）の実績を回答してください。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはありません。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 回答いただいたアンケートの返送について

(1) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8 月 20 日（水）** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

(2) 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word 文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2

【電話】 03-6733-3791 【E-Mail】 sankan@murc.jp

担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、国府田文則、清水孝浩

※問い合わせ時間は、月～金の営業日 10：00～17：00 です。

【事業所票】

1. 事業所名等

1) 事業所名			
2) 指定事業所番号			
3) 住所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村
4) 電話番号	() ()	5) 回答担当者ご氏名	

2. 法人の概要

1) 法人の形態 (ひとつに○)	1.都道府県 2.市区町村 3.広域連合・一部事務組合 4.社会福祉協議会 5.社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 6.医療法人 7.社団・財団法人	8.農業協同組合及び連合会 9.消費生活協同組合及び連合会 10.営利法人(株式会社、有限会社) 11.特定非営利活動法人(NPO 法人) 12.その他の法人 13. 1～12 以外(個人を含む)
2) 法人の介護事業の従事者数 (数字記入)	総従事者数(介護保険事業関係) _____人(うち正規職員数 _____人)	

3. 貴事業所の概要

1) 平成 26 年 6 月 30 日 時点のサービス提供 (事業実施)状況 (ひとつに○)	1. サービス提供(事業実施)中である。 ➡ 以下の設問にご回答ください。 2. 廃止した・休止中である ➡ 以下の回答は不要です。本調査票を同封の返信用封筒で返送し てください。ご協力ありがとうございます。		
2) 事業所の種類 (ひとつに○)	※選択肢1、3のいずれかに○を付けてください。 1. 指定居宅サービス事業所 2. 基幹級当番サービス事業所 3. 相当サービス事業所		
3) 自治体(都道府県、 市町村)より事業に関 する補助・助成を受給 している場合、内容を具 体的に記入してくださ い。 (いくつでも○)	1. 都道府県からの補助・助成を受給している (→具体的に) 2. 市町村からの補助・助成を受給している (→具体的に) 3. 都道府県、市町村からの補助・助成は受給していない		
4) 事業所が立地する地 区の種類(国の関連 する地域指定種類 別) (いくつでも○)	1. 離島振興対策実施地域 2. 奄美群島 3. 豪雪地域及び特別豪雪地域 4. 辺地 5. 振興山村 6. 小笠原諸島 7. 半島振興対策実施地域 8. 特定農山村地域 9. 過疎地域 10. 沖縄の離島 11. その他()		
5) 事業所の開設年月について(数字記入)	(西暦) _____ 年 _____ 月		
6) 事業所が介護保険指定事業者の指定を 受けた年月について(数字記入)	(西暦) _____ 年 _____ 月		
7) 通常の事業の実施地域 (ひとつに○)	1. 小学校区 4. 市町村全域	2. 中学校区 5. 複数市町村	3. 複数中学校区 6. その他広域圏域()

8) “通常の事業の実施地域”は、事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最速で約()分 最速で約()キロメートル	
8)-1. 平成 26 年 6 月 30 日現在の登録者のうち、“通常の事業の実施地域”内に居住する登録者数(数字記入)	()人	
9) 上記の“通常の事業の実施地域”を超えるサービス提供地域はありますか。	1. 有る 2. 無い	
(9)で「1. 有る」と回答した場合) 9)-1. 事業所からどのくらいの移動距離の範囲ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	最速で約()分 最速で約()キロメートル	
9)-2. 平成 26 年 6 月 30 日現在の登録者数のうち、“通常の事業の実施地域”外に居住する登録者数(数字記入)	()人	
10) “通常の事業の実施地域”の中に、いくつの集落がありますか。(数字記入) ※本アンケートで「集落」とは「一定の土地内に数戸以上が居住し、社会的まとまりが形成されている基本的な地域単位」のことです。	()か所	
11) 利用者宅間を移動する際、最も時間のかかる移動はどの程度ですか。(数字記入) ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間	約()分 約()キロメートル	
12) 利用者がいる集落の中で、集落の規模が5世帯以下の集落がありますか。(ひとつに○)	1. 有る 2. 無い	
13) サテライト事業所をもっていませんか。(ひとつに○)	1. 有る 2. 無い	
(13)で「1. 有る」と回答した場合) 13)-1. サテライト事業所は何か所ありますか。(数字記入) 13)-2. 本体事業所から最も遠いところにあるサテライト事業所は、どのくらいの距離ですか (数字記入) 13)-3. サテライトの利用者数(数字記入)(6月～か月間) ※2か所以上ある場合は、合計値を記入ください。 13)-4. サテライトを設置した主な目的(いくつでも○)	約()分 約()キロメートル 利用者実人数 _____人 延べ利用者数 _____人	
14) 貴事業所と併設、もしくは同じ小学校区内、同じ中学校区内に、同一法人が行っている介護保険サービスはありますか。(1)訪問系サービス「②通所系サービス」③その他居宅サービス等「④地域密着型サービス」⑤施設についてそれぞれお答えください。(いくつでも○)	1. 利用者宅間の職員の移動コストを短縮するため 2. サービス提供職員を確保しやすくするため 3. 利用者の状態を随時確認できるようにするため 4. その他()	
①訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション) ②通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション) ③その他居宅サービス等 (短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援) ④地域密着型サービス (定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、複合型サービス) ⑤施設 (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)	1. 併設 小学校区内 2. 併設 小学校区内 3. 併設 中学校区内 4. 併設 ひょうとつもない	1. 併設 小学校区内 2. 併設 小学校区内 3. 併設 中学校区内 4. 併設 ひょうとつもない

15) 貴事業所の“通常の事業の要 施地域”内に、他法人で貴事 業所と同じサービスを提供し ている事業所はありますか。 (ひとつに○、「2」を選択した場合 は数字も記入)	1.ない 2.ある (→事業所数 _____ か所) 3.ある(事業所数は分らない) 4.分らない
16) 貴事業所の利用者以外の利 用者を含め、地域で提供して いる介護保険外のサービス等 はありますか。(いくつでも○)	1.配食サービス 2.買い物代行サービス、家事代行サービス 3.移動販売車 4.外出支援(移送)サービス、通院サービス 5.ミニデイサービス(介護保険外) 6.その他の介護保険外のサービス(_____) 7.地域には、在宅の要支援・介護高齢者の生活を支援する介護保険外サービスは ない

4. 事業所の営業日
1) 平成 26 年 6 月の月間営業日数実績(数字記入) _____ 日

5. 利用者について	貴事業所の総利用登録者数(実人数)											
1) 貴事業所の利用定 員数、総登録者数 及び総延べ利用者 数(数字記入)	登録定員	人	宿泊サービス の利用定員	人	通いサービス の利用定員	人						
							通い	利用実人数			人	
							貴事業所の利用者数	訪問	利用実人数			人
									利用延べ利用者数			人
								宿泊	利用実人数			人
【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 4) で 「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所のみ】												
平成 26 年 1 月～1 月について												
貴事業所の総利用登録者数(実人数)												
貴事業所の利用者数	通い	利用実人数	利用延べ利用者数	人	利用実人数	人						
							訪問	利用実人数			人	
							宿泊	利用実人数			人	
							訪問	利用実人数			人	
							宿泊	利用実人数			人	

6. 事業所の利用者のうち、冬期に限って自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者について

1) 冬期、自宅を離れるため、貴事業所の本サービスの利用を中止する利用者の有無、人数 (ひとつに○、「2」を選択した場合は数字も記入)	1. 11月ない 2. 2月→(_____ 人)
(1)で「2」を回答した場合) 1) 1 冬期、貴事業所の利用を中止している利用者は、どのようなサービスを利用していますか。 (いくつでも○)	1. ショートステイを利用 2. 介護保険施設を利用 3. 公営住宅、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)等を利用 4. 民間の高齢者向け住宅(有料老人ホームを含む)を利用 5. グループホームを利用 6. 病院等に入院 7. 家族、親族等の家に滞在 8. その他の場所(_____) 9. 把握していない

7. 加算・減算等の有無(平成 26 年 6 月)

1) 認知症加算(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし
2) 看護職員配置加算(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし
3) サービス提供体制強化加算(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし
4) 小規模多機能型居宅介護費市町村独自加算 (市町村が定める単位数を算定)(ひとつに○)	1. 算定あり 2. 算定なし

8. 従事者について

(1) 従事者数

平成 26 年 6 月 30 日時点の職員数について、実人数および常勤換算数を記入してください。 ※常勤換算数は「従事者の 1 週間の勤務延長時間÷貴事業所において常勤の従事者が勤務すべき 1 週間の時間数」で計算し、小数点以下第 2 位を四捨五入して小数点以下第 1 位まで計上してください。常勤専従・非常勤を合算してください。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上してください。						
実人数	常勤専従	介護職員	看護士	介護支援 専門員	その他の 職員	
	常勤兼務					
	非常勤					
常勤換算数 (常勤専従＋常勤兼務＋非常勤合計)						

(2) 訪問介護員の資格等

1) 訪問介護員の資格等の状況 (数字記入)	介護福祉士	人
※一人で複数の資格をお持ちの場合、それぞれカウントして延べ人数でご記入ください。	介護職員実務者研修修了者	人
	介護職員基礎研修課程修了者	人
	ホームヘルパー1級研修 (訪問介護員養成研修1級課程)修了者	人
	ホームヘルパー2級研修(介護職員初任者研修課程、訪問介護員養成研修2級課程)修了者	人

(3) 本事業の従事者の延べ勤務時間数(平成26年6月1～5月の実績)

※回答いただく「時間数」について、1～60分は、以下の通り15分単位で記入してください。
1～15分＝0.25時間、16～30分＝0.5時間、31～45分＝0.75時間、46～60分＝1時間

①全従事者について

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について

※利用者の「通い」の送迎時の訪問は除いて回答してください。

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員 非常勤職員	回
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		時間
3) 利用者宅への延べ訪問時間数 (数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

③本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)		回
2) 延べ送迎回数(数字記入)		時間
例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復＝2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復＝4回とカウントしてください		
3) 延べ滞在時間数(数字記入)		時間
4) 延べ送迎時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

(3) -1. 【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の4)で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は、以下に、平成26年1月1～5月の実績も記入ください】

①全従事者について(平成26年1月1～5月の実績)

常勤職員	時間
非常勤職員	時間

②本事業の全従事者のうち、訪問介護員について(平成26年1月1～5月の実績)

※利用者の「通い」の送迎時の訪問は除いて回答してください。

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)	常勤職員 非常勤職員	回
2) 利用者宅延べ訪問回数(数字記入)		時間
3) 利用者宅への延べ訪問時間数 (数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間
4) 利用者宅延べ滞在時間数(数字記入)		時間

③本事業の全従事者のうち、利用者の送迎業務に携わった職員について

常勤職員		時間
非常勤職員		時間
1) 総勤務時間数(数字記入)		回
2) 延べ送迎回数(数字記入)		時間
例) 朝の迎えについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を1往復で行った場合 →2人×1台×1往復＝2回とカウントしてください 帰りの送りについて、2人の職員が1台の送迎車で、5人の利用者を2往復で行った場合 →2人×1台×2往復＝4回とカウントしてください		
3) 延べ滞在時間数(数字記入)		時間
4) 延べ送迎時間数(数字記入)	常勤職員	時間
	非常勤職員	時間

9. 貴事業所の損益状況等

1) 調査対象サービスにおける会計の区分状況(ひとつに○)		1. 調査対象サービス単独で費用が区分できている	
2) 2013年度の事業の損益		2. 調査対象サービス以外のサービス等に係る費用を区分せず一体で計上している	
※1)で「2.」に回答した方は、事業所の他のサービス等と合わせた全体の実績を案分して記入ください。	事業活動収入	1. 介護料収入(収益)(1割の利用者負担分を含む)	千円
	事業活動支出	2. 通常の事業実施地域外の移動に係る利用料	千円
		3. 保険外の利用料	千円
		4. その他事業収入(補助金、市町村特別事業収入)	千円
		5. その他の収入(1～4に該当しないもの)	千円
	1. 給与費	常勤職員	千円
		非常勤職員	千円
	2. 車両費(修理費、車検費、リース代)		千円
	3. 燃料費(光熱費を除く)		千円
	4. 利用者宅への送迎委託費		千円
3) 収支バランス確保の課題		5. その他(1～4以外)	千円

3) 収支バランス確保の課題		
4) 課題解決に向けて実施している対応方策の具体的内容(行政への支援の依頼を含めます。)		

10. 中山間地域等における本サービスの提供に関して日頃のご苦労、また、中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。また今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。

自由に記入してください。

1) 日頃の事業実施について特にご苦労されていることはどのようなことですか。			
2) 中山間地域等における本サービスの提供の効率化やサービスの向上等に関して、どのようなことを重視して取り組んでいますか。			
3) 今後どのような点に重点的に取り組んでいく予定ですか。			
4) 最近1か月間に、事業所から、利用を希望するお宅まで遠方であることを理由に送迎を断ったことがありますか。 (ひとつに○)	1. 断ったことがある 2. 断ったことはない		
(4)で「1.断ったことがある」を選択した場合) 4)-1. 断った利用希望者について	①断った利用希望者は何人でしたか。 (数字記入)	_____人	
	②事業所からその利用希望者宅までの移動距離(数字記入) ※2人以上の場合は、最も距離が短い方について記入下さい。 ※移動距離の()分は、事業所の所在地から最も合理的な通常の経路及び方法による所要時間について記入ください。	約()分	約()キロメートル

11. 今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向

今後の貴事業所の本サービスの経営についての意向 (ひとつに○)	1. 現在の地域での事業を拡大したい 2. 現在の地域での事業を維持したい 3. 現在の地域での事業を縮小したい 4. 現在の地域での事業を撤退したい 5. 現在検討中である、分らない
------------------------------------	--

12. 今後の中山間地域等での小規模多機能型居宅介護事業推進の方策について、以下に自由に提案ください。

①地域住民との連携や参加による一体的な事業の推進に関すること	
②事業者や専門職・団体等との連携による一体的な事業の推進	
③人材の確保・定着に関すること	
④利用者の居住する集落や住居の移転、集住化の推進について	
⑤指定基準に関すること	
⑥介護報酬の改善、補助・助成に関すること	
⑦その他	

【職員移動票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の訪問介護員の訪問実績記録

※貴事業所の訪問サービスに当たる職員(以下「訪問職員」という。)全員の当該日の実績を記載ください。

※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。

※片道を 1 件としてカウントしてください。

※昼食や休憩のための移動は含みません。

※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。

※利用者の「通い」の送迎時の訪問は除いて回答してください。

※3 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

(豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 4) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は P12～13 も回答ください。)

勤務形態(ひとつに○)					1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)					() 人	() 人	() 人
訪問職員①					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
② 利用者宅 → 別の利用者宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
③ 訪問職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問職員の自宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8

勤務形態(ひとつに○)					1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)					() 人	() 人	() 人
訪問職員②					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
② 利用者宅 → 別の利用者宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
③ 訪問職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問職員の自宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8

勤務形態(ひとつに○)					1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)					() 人	() 人	() 人
訪問職員③					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
② 利用者宅 → 別の利用者宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
③ 訪問職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問職員の自宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の 4）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

平成 26 年 1 月 31 日（金）の訪問介護員の訪問実績記録

※貴事業所の訪問サービスに当たる職員全員の当該日の実績を記載ください。

※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日 1 日を選んで回答してください。

※片道を 1 件としてカウントしてください。

※昼食や休憩のための移動は含みません。

※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(訪問途中での待機時間は、移動時間には含みません)。待機時間は総待機時間数の欄に記入してください。

※利用者の「通い」の送迎時の訪問は除いて回答してください。

※3 人分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

勤務形態(ひとつに○)					1. 常勤専従	2. 常勤兼務	3. 非常勤
総勤務時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、訪問滞在時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
うち、総待機時間(数字記入)					() 分	() 分	() 分
訪問した利用者数(実人数)					() 人	() 人	() 人
訪問職員①					主な移動手段(ひとつに○)		
利用者宅までの訪問ボタン					延べ訪問件数	延べ移動時間	1. 自転車 2. バイク 3. 自動車 4. バス 5. 鉄道 6. 船舶 7. 徒歩 8. その他
① 貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
② 利用者宅 → 別の利用者宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
③ 訪問職員の自宅 → 利用者宅 利用者宅 → 訪問職員の自宅					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8
④ 貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所					延べ () 件	延べ () 分	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8

勤務形態(ひとつに○)

総勤務時間(数字記入)

うち、訪問滞在時間(数字記入)

うち、総待機時間(数字記入)

訪問した利用者数(実人数)

1.常動専従

()分

2.常動兼務

()分

3.非常動

()分

訪問した利用者数(実人数)

()人

訪問した利用者数(実人数)

()人

訪問者宅までの訪問ハタン

①貴事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴事業所

②利用者宅 → 別の利用者宅

③訪問職員の自宅 → 利用者宅
利用者宅 → 訪問職員の自宅

④貴サテライト事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴サテライト事業所

主な移動手段 (ひとつに○)

1.自転車
2.バイク
3.自動車
4.バス

5.鉄道
6.船舶
7.徒歩
8.その他

延べ訪問件数

延べ()件

延べ移動時間

延べ()分

訪問者宅までの訪問ハタン

①貴事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴事業所

②利用者宅 → 別の利用者宅

③訪問職員の自宅 → 利用者宅
利用者宅 → 訪問職員の自宅

④貴サテライト事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴サテライト事業所

主な移動手段 (ひとつに○)

1.自転車
2.バイク
3.自動車
4.バス

5.鉄道
6.船舶
7.徒歩
8.その他

延べ訪問件数

延べ()件

延べ移動時間

延べ()分

勤務形態(ひとつに○)

総勤務時間(数字記入)

うち、訪問滞在時間(数字記入)

うち、総待機時間(数字記入)

訪問した利用者数(実人数)

1.常動専従

()分

2.常動兼務

()分

3.非常動

()分

訪問した利用者数(実人数)

()人

訪問者宅までの訪問ハタン

①貴事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴事業所

②利用者宅 → 別の利用者宅

③訪問職員の自宅 → 利用者宅
利用者宅 → 訪問職員の自宅

④貴サテライト事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴サテライト事業所

主な移動手段 (ひとつに○)

1.自転車
2.バイク
3.自動車
4.バス

5.鉄道
6.船舶
7.徒歩
8.その他

延べ訪問件数

延べ()件

延べ移動時間

延べ()分

訪問者宅までの訪問ハタン

①貴事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴事業所

②利用者宅 → 別の利用者宅

③訪問職員の自宅 → 利用者宅
利用者宅 → 訪問職員の自宅

④貴サテライト事業所 → 利用者宅
利用者宅 → 貴サテライト事業所

主な移動手段 (ひとつに○)

1.自転車
2.バイク
3.自動車
4.バス

5.鉄道
6.船舶
7.徒歩
8.その他

延べ訪問件数

延べ()件

延べ移動時間

延べ()分

【送迎車の実施記録票】

調査日（平成 26 年 6 月 30 日（月））の全ての送迎車の実績記録

※貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。

※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。

※片道を1件としてカウントしてください。

※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(送迎途中での待機時間は、移動時間には含みません)。

※本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

(豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所(事業所票「3. 貴事業所の概要」の 4) で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所)は P16～18 も回答ください。)

【本体事業所】

送迎車①			
送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで)		
	2.普通自動車(6人乗り以上 10 人乗りまで)		
	3.マイクローバス(11 人乗り以上 29 人乗りまで)		
	4.中型バス(30 人乗り以上 49 人乗りまで)		
	5.その他()人		
送迎担当職員人数 ()人			
担当職員の勤務形態	1人目	2.常動兼務	3.非常動
	2人目	1.常動専従	4.委託
	3人目	1.常動専従	4.委託
延べ送迎時間数(数字記入) ()分			
送迎した利用者数(実人数) ()人			
利用者宅までの送迎ハタン		延べ件数	
①貴事業所 → 利用者宅	延べ()件	延べ()分	
利用者宅 → 貴事業所	延べ()件	延べ()分	
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件	延べ()分	

送迎車②			
送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで)		
	2.普通自動車(6人乗り以上 10 人乗りまで)		
	3.マイクローバス(11 人乗り以上 29 人乗りまで)		
	4.中型バス(30 人乗り以上 49 人乗りまで)		
	5.その他()人		
送迎担当職員人数 ()人			
担当職員の勤務形態	1人目	2.常動兼務	3.非常動
	2人目	1.常動専従	4.委託
	3人目	1.常動専従	4.委託
延べ送迎時間数(数字記入) ()分			
送迎した利用者数(実人数) ()人			
利用者宅までの送迎ハタン		延べ件数	
①貴事業所 → 利用者宅	延べ()件	延べ()分	
利用者宅 → 貴事業所	延べ()件	延べ()分	
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件	延べ()分	

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎バタン	延べ件数				
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件				
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件				

【サテライト事業所】

送迎車①	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎バタン	延べ件数				
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件				
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件				

送迎車③	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎バタン	延べ件数				
	①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所	延べ()件				
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件				

【豪雪地帯及び特別豪雪地帯に立地する事業所（事業所票「3. 貴事業所の概要」の 4）で「3. 豪雪地帯及び特別豪雪地帯」に回答した事業所）は以下にも回答ください。】

調査週（平成 26 年 1 月 31 日（金））の全ての送迎車の実績記録

- ※貴事業所の送迎車全台数の当該日の実績を記載ください。
- ※もし当該日が貴事業所の通常の営業日ではない場合、直近の通常営業日1日を選んで回答してください。
- ※片道を1件としてカウントしてください。
- ※延べ移動時間は、移動している時間のみをお答えください(送迎途中での待機時間は、移動時間には含みません)。
- ※本体事業所、サテライト事業所別に、3台分の表を用意していますが、足りない場合はコピーして、記入してください。

【本体事業所】

送迎車①	送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクروبス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他()人				
	送迎担当職員人数	()人				
	担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		2人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
		3人目	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	延べ送迎時間数(数字記入)	()分				
	送迎した利用者数(実人数)	()人				
	利用者宅までの送迎バタン	延べ件数				
	①貴事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件				
	②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件				

送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで))
	2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで)					
	3.マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで)					
	4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで)					
	5.その他()人					
送迎担当職員人数	()人					
担当職員の勤務形態	1人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託	
	2人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託	
	3人目	1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託	
延べ送迎時間数(数字記入)	()分					
送迎した利用者数(要人数)	()人					
利用者宅までの送迎パターン	延べ件数				延べ移動時間	
①貴事業所 利用者宅 → 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件				延べ()分	
②利用者宅 → 別の利用者宅	延べ()件				延べ()分	

送迎履歴②

送迎車の種類	1 軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2 普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3 マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4 中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5 その他()人			
	()人			
	1 常勤専従	2 常勤業務	3 非常勤	4 委託
	1 常勤専従	2 常勤業務	3 非常勤	4 委託
	1 常勤専従	2 常勤業務	3 非常勤	4 委託
延べ送迎時間数(数字記入)		()分		
送迎した利用者数(要人数)		()人		
利用者宅までの送迎ボタン		延べ件数		延べ移動時間
① 貴事業所 利用者宅	→ 利用者宅 → 貴事業所	延べ()件	延べ()分	
② 利用者宅	→ 別の利用者宅	延べ()件	延べ()分	

【サテライト事業所】

送迎車の種類	1 軽自動車または普通自動車(5人乗りまで) 2 普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3 マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4 中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5 その他()人			
	()人			
	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
	1.常勤専従	2.常勤兼務	3.非常勤	4.委託
延べ送迎時間数(数字記入)		()分		
送迎した利用者数(要人数)		()人		
利用者宅までの送迎バタン		延べ件数		延べ移動時間
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ()件		延べ()分
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件		延べ()分

送迎車の種類	1.軽自動車または普通自動車(5人乗りまで)												2.普通自動車(5人乗り以上 10人乗りまで)												3.マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで)												4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで)												5.その他()人											
送迎担当職員人数	1人目												1.常勤専従												2.常勤兼務												3.非常勤												4.委託											
担当職員の勤務形態	2人目												1.常勤専従												2.常勤兼務												3.非常勤												4.委託											
	3人目												1.常勤専従												2.常勤兼務												3.非常勤												4.委託											
延べ送迎時間数(数字記入)													()分																																															
送迎した利用者数(実人数)													()人																																															
利用者宅までの送迎バタン													延べ件数												延べ移動時間																																			
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所													延べ()件												延べ()分																																			
②利用者宅 → 別の利用者宅													延べ()件												延べ()分																																			

送迎車②

		1.軽自動車または 普通自動車(5人乗りまで) 2.普通自動車(6人乗り以上 10人乗りまで) 3.マイクロバス(11人乗り以上 29人乗りまで) 4.中型バス(30人乗り以上 49人乗りまで) 5.その他())			
送迎車の種類		()人			
		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
		1.常勤専従	2.常勤業務	3.非常勤	4.委託
送迎時間数(数字記入)		() 分			
送迎した利用者数(実人数)		() 人			
利用者宅までの送迎バタン		延べ件数			
①貴サテライト事業所 → 利用者宅 利用者宅 → 貴サテライト事業所		延べ()件			
②利用者宅 → 別の利用者宅		延べ()件			
		延べ()分			

送迎車④

【利用者票】

※平成26年6月22日～28日の1週間にサービス提供をおこなった全ての利用者についてご回答ください。
ただし、この期間に利用を中止した利用者は除いてください。
※グレーの網掛けのある設問(③～⑦)の選択肢は、別表の「利用者票 選択肢一覧」を参照し、選択肢番号を記入してください。「複数回答」とある設問は、あてはまる番号を全て記入してください。
それ以外の記入欄は、数値を記入してください。
※足りない場合はコピーして、記入してください。

No	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア(複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス(複数回答)	⑧最も合理的な通常の経路	⑨週間の延べ訪問回数(回)	⑩週間の延べ通し回数(回)	⑪週間の延べ泊まり日数(日)	⑫利用者宅平均滞在時間(分)
								⑧1事業所からの移動距離(km)	⑧2事業所からの移動時間(分)			
1								km	分	回	日	分
2								km	分	回	日	分
3								km	分	回	日	分
4								km	分	回	日	分
5								km	分	回	日	分
6								km	分	回	日	分
7								km	分	回	日	分
8								km	分	回	日	分
9								km	分	回	日	分
10								km	分	回	日	分
11								km	分	回	日	分
12								km	分	回	日	分
13								km	分	回	日	分
14								km	分	回	日	分
15								km	分	回	日	分
16								km	分	回	日	分
17								km	分	回	日	分
18								km	分	回	日	分
19								km	分	回	日	分
20								km	分	回	日	分

No	①居住地のタイプ	②加算算定の有無	③世帯構成	④要介護度	⑤認知症高齢者の日常生活自立度	⑥利用者に必要な医療ケア(複数回答)	⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス(複数回答)	⑧最も合理的な通常の経路	⑨週間の延べ訪問回数(回)	⑩週間の延べ通し回数(回)	⑪週間の延べ泊まり日数(日)	⑫利用者宅平均滞在時間(分)
								⑧1事業所からの移動距離(km)	⑧2事業所からの移動時間(分)			
21								km	分	回	日	分
22								km	分	回	日	分
23								km	分	回	日	分
24								km	分	回	日	分
25								km	分	回	日	分
26								km	分	回	日	分
27								km	分	回	日	分
28								km	分	回	日	分
29								km	分	回	日	分
30								km	分	回	日	分
31								km	分	回	日	分
32								km	分	回	日	分
33								km	分	回	日	分
34								km	分	回	日	分
35								km	分	回	日	分
36								km	分	回	日	分
37								km	分	回	日	分
38								km	分	回	日	分
39								km	分	回	日	分
40								km	分	回	日	分

設 問		選 択 肢 番 号
①居住地のタイプ ※加算算定の有無によらず、居住している地域を選択してください。		1. 15%の加算対象地域内 2. 15%+5%の加算対象地域内 3. 10%の加算対象地域内 4. 10%+5%の加算対象地域内 5. 5%の加算対象地域内 6. 加算対象地域外
		※特別地域加算：15% 中山間地域等における小規模事業所加算：10% 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算：5%
	④で2、4、5を選択した5%の加算対象地域内の場合)	1. 算定している 2. 算定していない
	②加算算定の有無	
③世帯構成		1. 独居 2. 夫婦のみ世帯 3. 子どもと同居 4. その他同居
④要介護度		1. 要介護1 2. 要介護2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. その他
⑤認知症高齢者の日常生活自立度		1. 自立 2. I 3. II a 4. II b 5. III a 6. III b 7. IV 8. M 9. 分からない
⑥利用者に必要な医療ケア(複数回答)		1. 点滴 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマ 5. 酸素療法 6. レスピレーター 7. 気管切開 8. 疼痛 9. 経管栄養 10. 常時のモニター測定 11. じょくそう 12. カテーテル 13. その他 14. 医療ケアは必要ない
⑦平成26年6月22日～28日の間に利用した他のサービス(複数回答)		1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 通所介護 6. 通所リハビリテーション 7. 短期入所生活介護 8. 短期入所療養介護 9. 居宅介護支援 10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 11. 夜間対応型訪問介護 12. 認知症対応型通所介護 13. 小規模多機能型居宅介護 14. 複合型サービス 15. その他の介護保険給付サービス 16. 配食サービス 17. 家事代行サービス、家政婦サービス 18. その他生活支援サービス
※同一サービスの他の事業所も併用している場合は、同一サービスの選択肢を回答ください。		
※右記のサービスの選択肢には、利用者が併用できないものもあります。		

設問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

平成26年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
中山間地域等における訪問系・通所系サービス等の評価のあり方に関する
調査研究事業

都道府県 調査票

調査ご協力をお願い

中山間地域等に居住する者に対する介護保険サービスの確保については、地理的特性によりサービス提供上不利な条件におかれていることから、サービス提供事業者に対し、一定の支援を行うことが必要となっています。

本アンケートは、このような観点に基づいて、今年度、厚生労働省の「平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成26年度調査）」として、全国の都道府県を対象に実施させていただくものです。

アンケートでは、中山間地域に立地する以下の9種類の介護保険サービス事業所等に対して、都道府県及び管内の市町村が、単独ないし共同で実施している特色ある各種の支援策や、各地域で実践されている支援事業の好事例についてお伺いします。

①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 ⑥通所リハビリテーション	⑦居宅介護支援 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑨小規模多機能型居宅介護
--	--

ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、皆様から回答いただいた結果は、一般の中山間地域等における介護報酬改定等を検討するための重要な基礎資料となりますものです。ぜひともご協力賜りますようお願い申し上げます。

2014年8月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

1. 記入上、ご注意ください点

- (1) 本アンケートに回答いただきたい対象制度・事業の範囲について
○高齢者介護・福祉関係部署及び住宅や産業振興、まちづくり推進等担当部署間の協働・連携による取り組みも含めてご教示いただけますようお願い申し上げます。

(2) 回答方法について

- 次ページ以降の「記入票」に基本事項を記入いただいた上で、**該当する事業の補助等交付要綱文書や交付内容の概要が記載されている資料**等を、本アンケートと合わせて、同封の返信用封筒にて返送いただいても結構です。

(3) 本アンケートの投函期限について

本アンケートは **8月20日(水)** までに、同封の返信用封筒にて投函してください。切手は不要です。

※個人情報の取扱いについて

- ・ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」<<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>>に従って適切に取り扱います。
- ・お預かりしている個人情報は、データ確認が必要な場合のご連絡等、本事業にのみ利用させていただきます。ご回答内容は全て統計的に処理いたしますので、個々の調査票の結果やご回答が他に知られることはありません。ご回答内容は個人情報として適切に管理いたします。
- ・お預かりしている個人情報は、集計作業等のために預託することがあります。その際には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって保護水準を守るよう定め、適切に取り扱います。
- ・ご記入は任意です。ご協力いただけない場合でも不利益を被ることはありません。
- ・ご不明点につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

2. 電子データでの回答を希望される場合について

- 電子データでの回答を希望される場合は、以下の電子メールアドレスにメールをいただければ、調査票データ（Word 文書形式）をお送りします。記入済みの調査票は同メールアドレスにご返信ください。

sankan@murc.jp

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆問い合わせ先◆

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
【住所】 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-1-2
【電話】 03-6733-3791
【E-Mail】 sankan@murc.jp
担当者： 経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、^こ国府田文則、清水孝浩
※問い合わせ時間は、月～金の営業日 10：00～17：00 です。

記入票

都道府県名		記入担当部署名
電話番号		記入ご担当者氏名

1. 現在、貴都道府県が実施している中山間地域等における介護保険の訪問系サービスや通所系サービスの事業推進、利用者の利用支援に関する補助・助成・支援制度や事業を伺います。都道府県単独事業、都道府県と市町村の共同事業いずれも含みます。

※高齢者介護・福祉関係部署及び住宅や産業振興、まちづくり推進等担当部署間の協働・連携による取り組みも含めてご教示いただけますようお願い申し上げます。

★事業概要や要綱の添付でも結構です。

制度・事業の名称、概要	主な適用要件	実績	
		総予算規模	交付件数
		実施(予定)年度 (いくつでも○)	
		万円	件
			1. 2012 年度以前
			2. 2013 年度
			3. 2014 年度
		万円	件
			4. 2015 年度
			1. 2012 年度以前
			2. 2013 年度
		万円	件
			3. 2014 年度
			4. 2015 年度
			1. 2012 年度以前
		万円	件
			2. 2013 年度
			3. 2014 年度
			4. 2015 年度

2. 管内市町村が実施している中山間地域等における介護保険の訪問系サービスや通所系サービスの事業推進、利用者の利用支援に関する補助・助成・支援制度や事業を伺います。

※市町村が実施している具体的な事業内容は把握していない事例でも、実施している市町村名は記載いただきたくお願い申し上げます。

★事業概要の添付でも結構です。

市町村名	制度・事業の名称、概要	市町村担当部署 課連絡先電話番号	実績	
			総予算規模	実施(予定)年度 (いくつでも○)
		〆	万円	1. 2012 年度以前 2. 2013 年度 3. 2014 年度 4. 2015 年度
		〆	万円	1. 2012 年度以前 2. 2013 年度 3. 2014 年度 4. 2015 年度
		〆	万円	1. 2012 年度以前 2. 2013 年度 3. 2014 年度 4. 2015 年度
		〆	万円	1. 2012 年度以前 2. 2013 年度 3. 2014 年度 4. 2015 年度

3. 1. 2 の他、中山間地域等における介護保険の訪問サービスや通所サービス等の事業推進や利用者の利用支援に関して、特色ある（他地域にも参考になるような）取り組みについて自由に記入ください。

★事業概要の添付でも結構です。

取り組みの概略・名称	実施団体名と 連絡先電話番号	都道府県や 市町村の関与 の有無・程度	注目すべき効果 他の地域に参考となる点
	【団体名】		
	【〆】		
	【団体名】		
	【〆】		
	【団体名】		
	【〆】		

4. 今後、貴都道府県では、中山間地域等における訪問系サービスや通所系サービスの事業の推進や利用支援に対して、どのような補助・助成・支援制度等を重点的に充実させていく方針ですか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 提供事業所の移動コストへの助成 2. 提供事業所の移動コストの削減手法の開発 3. サービス提供の担い手確保コストへの助成 4. サービス提供の担い手の創出手法の開発 5. 新たな地域におけるサービス提供と利用の拠点の開発や工夫 6. 地域の実情にあった独自の訪問・通所サービスの事業形態の開発や工夫 7. 新たな集住形態の開発と住み替え推進 8. ICT(IT)を活用したサービス提供や情報共有の仕組みの開発や導入 9. その他の制度・工夫() <p>以下に具体的に記載してください。</p>

5. 最後に、中山間地域等における訪問系サービスや通所系サービスの事業推進、利用支援の現状や今後の方向性、地域包括ケアの推進のあり方等について、貴地域で話題になっている論点や工夫・方策等を自由に情報提供等いただけますと幸いです。

Patient Information	
First Name	
Last Name	
Address	
City	
State	
Zip	
Phone	
Insurance	
Physician Information	
Physician Name	
Physician Address	
Physician City	
Physician State	
Physician Zip	
Physician Phone	
Physician Insurance	
Referral Information	
Referral Number	
Referral Date	
Referral Type	
Referral Reason	
Referral Physician	
Referral Facility	
Referral Status	
Referral Notes	

＝以上です。ご協力、誠にありがとうございました。＝